

ヲ讓シ數日ノ間ニ歿シタリ八月王ハ愛爾蘭ヲ巡廻ス而シテ王
 ハ固ヨリカトリック教ノ敵ナルニ拘ハラズ到處貴賤ヲ論セス
 人民皆懇親ヲ以テ王ヲ待遇セリ九月ニハハノーブルニ往キ明
 年八月船ニ航シテ蘇格蘭ニ赴ク王ノ此國ニ到ルハ新異ノ事ニ
 シテ又昔時ノ事ヲ懷ヒ起スニ因リ非常ナル切實ヲ以テ待遇セ
 ラレタリ王ノ蘇格蘭ニ在ル間ニ其首相ロンドンデリ侯ハ大
 陸ノ事ニ就キ其地位ノ困難ニ憂悶シテ自殺ス此侯ニ嗣テ外國
 事務ヲ擔任セシモノハミストル、シオルヂ、カンニングナリ此
 人ハ后妃處刑ノ議ヲ以テ二年前ニ内閣ヲ退キ此時ハ適ニ印度
 ノ總督トナリ國ヲ發セシトキナリ此カンニングハ識見アリテ
 仁愛ナル政事家ニシテ且ツ其多能ノ中ニ就キ議院ニ於テ事ヲ
 議スルヲ博學ニシテ辨論ノ巧ミナルヲ最モ衆人ノ及ハサル
 トコロナリ

株金會社ノ沸騰并貿易上ノ混雜

翌二年間ハ非常ニ貿易通商ノ快意ナルコトアルニ因リ即チ
 カニングノ貿易事務長トナシモストル、ホスキツソノハ
 才能卓越其職ニ稱ヒ甚タ緊要ナル諸策ヲ設ケリ殊ニ英國ト愛
 爾蘭ノ間ニ於テ交通スル物品上ノ諸稅ヲ廢シ其他絹帛製造所

ニ感及スル稅ヲ改メ又徒黨ヲ結フノ律及ヒ職人ノ轉任ヲ拒ム
 律等ヲ廢シ而シテ歐洲各國ノ貿易上互ニ利ヲ得ル條約ヲ結ビ
 又亞米利加ノ西班牙植民地ナル叛徒ノ獨立ヲ認可シ英國貿易
 市街ノ買客ヲ増加セリ

當時財本頗ル増加シテ尋常用度ノ餘剩ヲ生シタルヲ以テ融通
 ノ道ヲ廣大クナサンカ爲メ多數株金會社ヲ設ケタリ抑々會社
 ハ舊來ノ規則ニ從ヒ人民各自ノ適當ナル業ヲ爲サント欲スル
 モノアリ又遠隔ナル諸國ニ送リテ危險ナル虛想ノ企テヲ爲ス
 者アリ然ルニ千八百二十一年ト二十二年ノ不景氣ヨリ品物ノ
 輸入産出共ニ減少シテ千八百二十三年ニハ價直遠カニ沸騰セ
 リ故ニ又遠カニ品物ヲ要スルモノ非常ニ倍加シ却テ供給ノ反
 衝ヲ生シ其産出頗ル夥多ニ及ヒ適宜ノ限度ヲ過越シテ未タ止
 マサルヲ以テ乃チ多ク紙幣ヲ製シテ一時困難ヲ救ヒ助クト雖
 モ此爲計ハ永續シ難キモノナリ且ツ其誤失ノ第一徵候ハ英國
 ニ兌換ヲ求ムルコトナリ是ニ於テ銀行ニテ發出スルコト漸ク
 減少シテ商人ハ貨幣ヲ拂フニ頗ル困却ヲ覺フ然ルニ世人ハ皆
 銀行ニ走り競フテ兌換ヲ求ムルカ故ニ倫敦及ヒ州郡ノ銀行ニ
 於テハ已ムヲ得ス拂ヒヲ止メタルモノアリキ千八百三十五年

十月ヨリ二十六年二月マテハ英國立銀行ヨリ分散ノ委員ヲ
 出スコト殆シト五十九又同時ニ債主ヲ勸解シテ返辦ノ約ヲ整
 ヘシモノ其數ニ四倍セリ是ニ由テ商人並ニ製造者ハ更ニ金ヲ
 貸スモノナクシテ下等ノモノハ職ヲ失ヒ其困難全國諸人ニ及
 ヘリ故ニ英國銀行ニ於テ寛大ニ貨幣ヲ發出シ暫時其窮迫ヲ救
 ヒタリ蓋シ其貨幣ヲ拂フヲ主トスルニ非ス只其信任ヲ返サン
 ガ爲メニ稍々該國混亂ノ景況ヲ挽回スルヲ得タリ

自由ヲ得ル事

千八百二十七年ノ春ロルド、リハプール疾病アルヲ以テミス
 トル、カンニング執政中第一ノ位ニ昇レリ此時トリー黨ノ頑
 固者流ハ一身上及ヒ政治上ノ説合ハサルヨリシテ皆其職ヲ辭
 シ去リテ政府ヲ人民黨ノ手ニ任セタリ是ニ於テカンニング其
 負フ所ノ新任重キヲ以テ勞瘁憂苦其八月終ヒニ歿ス故ニロル
 ド、ゴッタリツチナルモノ代リテ首相トナレリ然レトモ千八百
 二十八年一月辭職シテウエルリントン其位ヲ嗣ケリ而シテモ
 ストル、ロベルト、ヒールハ内閣事務ノ總裁タリ
 千八百五年ノ頃ヨリカトリック教徒ノ要求議院ノ議論特旨ト

ナリシカ千八百二十一年以來其要求ハ下院ニ於テ多數ヲ以テ
 批准セラレタリ英國ノ執政ハ其論說盛ナレトモ愛爾蘭ノカ
 トリック教徒ハ其失望アルヲ以テ千八百二十四年更ニ黨與ヲ
 結ビ公然其放釋スヘキヲ腕力強勢ヲ以テ懇願セントス因テ速
 ニ其黨ヲ鎮壓スル令ヲ發出セシカ直チニ復タ新ナル形狀ヲ
 以テ現レタリ實ニ愛爾蘭ノカトリック教人民ハ其宗教ノ爲メ
 ニ常人ノ權利ナク又官爵ヲ得ルノ權ナキヲ以テ堪ヘカキコ
 ト益々甚シク到底素願ノ許可ヲ得サレハ全國ノ平治靜謐ヲ見
 ルヘカラサルカ如シ然レトモ英國人民ハ其激動ニ關係スル
 ナク王ハ明了其宗教ノ敵トナレトモ此カトリック教ノ禁ヲ除
 ク議ハ國中各處貴賤トナク速カニ之ヲ唱フルニ至ルヲ以テ千
 八百二十八年ノ春查理斯二世ノトキ發行シタルテストコル
 ボライシニノ二律ヲ廢シテ其禁ヲ弛ムルノ用意ヲ爲セリ
 然ルニ内閣ニ於テハ此事ノ勢力將ニ盛大ナラントスルニ驚ク
 ヘキ証左ヲ得タリ蓋シモストル、ベゼーヒツセルトハ勸商局
 ノ長トナルニ由リクラー州ノ代議士タル坐ヲ空クセリ此人
 ハ即チカトリック教ノ禁ヲ解カントスル黨ニシテ此州ニ於テ
 甚ク名望アリ然レトモ亦カトリック教ノ權敵ナル執政官ノ一

人ナリ故ニ此ノ執政官ヲ煩擾スル策トシテカトリック教黨及
 ヒ此ノ黨ニ傾キタル地方ノ人民ハ拔群ナルカトリック黨ノ辨
 論者ミストル、フニール、オコンチルナルモノヲ代議士ニ復ス
 ヘキ勸議ヲ起シヨリ然ルコト人民ノ意外ニ出テオコンチルハ多
 數ヲ以テ回復セラレタリ又カトリック教徒ヲ議院ヨリ除クノ
 律モオコンチルノ其坐ヲ占ムルコトヲ拒ムアタハサルモノト
 推察セラル是ニ於テウニルリントン侯ハ此紛然ナル議論ヲ確
 定スルニ着手セサルヘカヲサレテ知リ而シテ其最モ困難ナ
 ルモノハ王ヲ其説ニ服セシムルコトナリ千八百二十九年王ノ
 勸メニ從ヒ議院ヲ開キ執政官ハカトリック教徒ノ國人タルノ
 權ナキコトヲ除キ愛爾蘭ノカトリック黨ヲ鎮定スル議案ヲ出
 レタリ而シテ人民ノ抵抗及ヒ激烈ナルトリ黨ノ盡力ニ拘ハ
 ラス下院ニ於テ其議案ニ從フモノ三百五十三人不可トスルモ
 ノ百八十八人上院ニ於テ百十二人ノ否トレ二百七十七人ノ是
 トスルニ由リ遂ニ其策行ハルコトヲ得タリ

維廉四世ノ紀

カトリック教ノ議案ニ就キ疑擾稍々鎮定スル頃千八百三十年
 六月二十六日慈爾日四世ハ病ヲ以テ歿シ其弟クラレン大嗣ク

之ヲ維廉四世ト稱ス而シテ一閱月後佛國ニ革命ノ變起リシト
 キ英國ニ於テ大ナル感動ヲ生シタリ蓋シ此ノ革命ハブルボン
 家ノ統ヲ黜ケオルリアンヌ家ノ路易非立ヲシテ王統ヲ嗣カン
 メタルモノナリ英國ノ改正家之ヲ觀テ大ニ奮勵シ議院ノ代議
 士撰擧ノ改正ヲ願フコト益々強シ終ニ十一月ウニルリントン
 以下執政官皆辭職シテグレイ侯代リテ首相トナリ乃ウイグ黨
 ノ政廳トナレリ當時夜間放火流行シテ英國中南方ニ推及シ多
 ク農家ノ収獲及ヒ農具ヲ毀壞スルヲ以テ人心恟々タリ
 此ウイグ黨ノ執政官ハ合衆王國ノ三部ニ關スル議院改正ノ議
 案ヲ採用セントスルニ因リテ政權ヲ得タリ乃千八百三十一年
 年三月此ノ議案ヲ發セシトキ甚々廣大ナル變革ヲ建議シタリ
 殊ニ人口ノ寡キ都邑ヨリ代議士ヲ出スノ權ヲ剝キタリ蓋シ此
 等ノ處ニ於テハ其貢員ヲ出スニ至ク人民ノ私意ニ關シ公選ナ
 ラサルアルヲ以テノユヘナリ又此ノ都邑發言ノ權ヲ廣ク國
 中ノ中等社會ニ分與セリ故ニ此ノ議案ハトリ今ハコンセル
 ハナフト稱スル黨ヨリ強キ抵抗ヲ受ケタリ然レトモ尋テ議
 院ヲ解キタルヲ以テ此新議院ハ執政官ノ黨多シ故ニ改正ノ策
 ハ下院ニ於テ多數ヲ以テ決議コナリタレトモ上院ヲ經ルコト

甚々難クシテ終ニ執政官ハ一時退職シ而シテ人民強ク此改正
 ヲ主張スルヨリ始メテ議案ハ律令トナリタリ

此改正議案兩院ヲ經テ法トナリシ後數年間議院ノ注意ハ専ラ
 人民ノ爲メ國ノ制度ヲ改良シ其他仁惠ノ籌策ニ必用ナルコト
 ヲ考フル事件ニ傾キタリ且ツ夫レ德行ノ點ニ於テ最モ緊要ナ
 ルモノハ植民地ノ奴隸ヲ廢スルコトニシテ人情ヨリ見レハ甚
 ダ羞辱ナリシ所有物ノ權ヲ擲棄セシムル償還トシテ二千萬元
 ヲ黑奴ノ所有主ニ與フルコトナリ此律ニ由テ千八百三十四年八
 月一日八十萬ノ奴隸解放セラレテ自由ノ身トナリタリ然レト
 モ數年ノ間ハ猶其主人ニ職業ノ弟子トナリテ附屬セリ
 同年ニ英國ニ於テ一般久ク苦情ノ主タリシ救貧法ヲ改正スヘ
 キ令ヲ發行シタリ此新令ノ主ナル條款ハ近來其督理甚々惡シ
 キヲ以テ今將ニ改正ヲ議セシトコロノ地方ニ於テ救貧事務局
 ノ監督トシテ政府ノ委員ヲ設ケタリ又強壯ナル貧人ハ第十八
 紀ノ末ニ寺領ヲレテ強ヒテ貧民救助ノ爲メニ若干ノ割合ヲ以
 テ職業ヲ爲シ或ハ金錢ヲ出サシメシ特權ヲ剝カレタリ是ニ於
 テ今ハ強壯ノ貧民職業ヲ爲サシメ少シ支給ヲ得ルコト
 アタハス否ラサレハ其家族ヲ分離シテ各別ノ貧院ニ入ルノ外

更ニ策ナキニ至レリ畢竟此策ノ主旨ハ近頃年々七百萬ニ過キ
 マル救貧稅非常ノ困難ヲ減少シ從前ノ如ク強弱ノ區別ナキ支
 給ハ工人社會ノ品行ヲ毀壞センコトヲ禁絶センカ爲メナリ
 千八百三十四年東印度會社ノ免許狀改正ノトキ政府ハ其貿易
 ノ特權ヲ奪ヒ支那ト通商ノ權ヲ國中ニ頒布セリ且ツ昔時歐洲
 ノ人ヲシテ印度斯坦ニ植民スルコトヲ許サ、リシ政略ハ僅少
 ナル抑制ヲ以テ廢シタリ又國人ニ平均利益アル法律ノ施行ト
 英國銀行ノ特權ニ於テ一ニ改革ヲ行ヘリ
 千八百三十三年ニ蘇格蘭都邑ノ評議役并ニ市尹ヲ選フ法ヲ改
 正セリ蓋シ從來ノ規則ヲ廢シ都テ議院ノ選舉者ニ委任シ評議
 役須要ノ員數ヲ選ハシメ其評議役ノ中ヨリ又須要ノ市尹ヲ命
 スル義務ヲ其評議役ニ屬セシム千八百三十五年英國都府ノ吏
 員モ亦改正シテ稅ヲ納ルモノト自由ニナリタルモノハ皆選舉
 者ノ中ニ入レシム又評議役ハ多數ノ人員ヨリ成立スルコトノ
 外ハ蘇格蘭ニ用サタルモノト粗々同シ千八百四十年ニ發シタ
 ル令ノ爲メニ愛爾蘭ニ於テモ又同様ノ改正アリタリ
 千八百三十四年ノ夏執政官盡力シテ愛爾蘭ノ反亂ヲ禁遏スル
 爲メニ非常ノ方便ヲ成サントスル議案ヲ發出セリ然ルニ議院

ニ於テ其決議ノ成ラサルヲ見テロバド、アルソルプトイール
 クレールハ共ニ其職ヲ辭セリ此時クレールハ齡ヒ七十ヲ過グルヲ
 以テ假令ヒ此事ナキトモ其劇職ヲ退テ餘日ヲ送ラント欲スル
 望ミアリ其在職中ハ始終沈重忠實ナルヲ以テ其退職スルヤ諸
 黨皆之ヲ歎惜セリ爾後ピスコウント、メルボーレン之ニ代リ
 ロルト、アルソルプトモ亦勸説セラレテ復職セリ而シテ夫ノ愛
 爾蘭ヲ強壓スル議案ハ少ク變換シテ後議院ノ許可ヲ得タリ
 十一月ヨイル、スペンセル死スルヲ以テ其子ロバドアルソ
 ルプトヲ進メテ上院ニ入ラシム因テ下院ノ中ニハ執政黨ノ長タ
 ルモノナシ而シテ王ハ一時コンセルバチア黨ニ傾キシヲ以テ
 此下院ニ執政黨長ナキヲ幸トシ内閣ヲ罷メ更ニウエルリント
 ノヲシテ再ビ職ニ就カシメ又ソル、ロバルト、ピールヲ首相ト
 センカ爲メ使テ伊太利ニ遣ハシテ之ヲ迎ントスソル、ロバ
 トハ之ヲ聞キ輒チ馳セテ倫敦ニ歸リ十二月十日ヲ以テ新執政
 ヲ命シタリ蓋シ其人ハ皆千八百三十年ニ免職トナリシ人ナリ
 シル、ロバルトハ此ノ形勢ニ當リ國事ヲ慮スルノ難キヲ知リ
 改正ヲ處置ヲ行ヒ人民ヲ懷クント電馳セリ新選下院ニ於テ殆
 ノト百ノ發言ヲ以テロバルトノ黨ハ大ニ堅固トナレリ然レト

モ猶少數ナリ是ニ於テロバルトハ種々改正ノ策ヲ出セシ後
 愛爾蘭ノ寺院収納ノ一部ヲ教育ニ歸セントスル條件ニ至リ論
 破セラレテ已ムコトヲ得ス辭職ス時ニ千八百三十五年四月八
 日ナリ而シテメルボーレンノ執政復職シタリ
 千八百三十六年ノ議會ニ執政官ヨリ發シタル種々ノ改正策ハ
 上院ニ於テ多數ノ決議ニ因リテ廢毀セラレタリ然レトモ英國
 ノ僧侶給料ヲ貨幣ニ拂フヘキヲ穀物ノ年貢ニ交換セントス
 ルノ令又英國ノ國教ヲ奉セサル人ヲシテ國教ノ僧侶ニ由ラズ
 トモ婚姻ノ禮ヲ行フヘキ令及ヒ生誕死後嫁娶ヲ一般ニ簿記ス
 ルノ令等ハ施行スルヲ得タリ其他執政官ハ新聞紙ノ印稅ヲ
 一ペソニ減シタルヲ以テ此種ノ刊行書流通甚ク増加セリ
 是ニ於テ人民數年ノ間國ノ制度ヲ變革センカ爲メ憂慮シタ
 ル熱心モ此ノ時ヨリ大ニ減少セリ千八百三十七年ノ初メ執政
 官ハ下院ニ愛爾蘭僧侶給料ヲ定ムル議案ヲ出シタリ然レトモ
 此件及ヒ他ノ緊要ナル事件トモ未ダ施行セサル前ニ於テ六月
 二十日王ハ病ヲ以テ殂ス享年七十二在位七年ナリ其女維多
 利公主嗣立ス抑々先王ハ謹慎温潤ナル人ニシテ著キ才能アラ
 スト雖モ亦大ナル過失ナシ

當代ノ始

女王維多利ハ千八百三十七年六月二十日王位ヲ嗣ケリ年甫ヲ
 滿十八年ナリ翌年六月二十八日ニ即位ノ禮ヲ行フ而シテ其從
 弟公子アルベルトニ醮スルヲ千八百四十年二月十日ナリ此
 伉儷ニ因リテ千八百五十七年十二月ニハ公子四人ト公主六人
 ヲ生メリ是レ當朝ノ永續斷絶セサル徵效ナリ
 ウィグ黨ノ執政官ハ一時其勢權ノ傾キタルヲ以テ千八百四十
 一年ニハ此ノ執政官一ノ信任ナシト云ヘル發言ニ從ハサルヲ
 得ス而シテソルロバルト、ピール代リテ再ビ國政ヲ執リ行ヘ
 リ千八百四十一年ノ議會ハ其議事終テ當朝ノ甚ク緊要ナルモ
 ノナリ蓋シ内國ノ政事ニ多ク改正ヲ爲マタル外ソル、ラウ
 平生外國ノ穀物ヲ輸入他ノ限制ノ賦稅ヲ廢シテ自由貿易
 入スルヲ禁スル法
 ノ根柢モ公平ニ確定セラレタリ此事件ハ多少他國ニ於テ之ニ
 模倣スルモノアリ故ニ此コルン、ラウノ廢止ハ假令ヒ人民ニ
 ハ貴重ナル賜物トセラレシモソル、ロバルト黨ノ執政ハ皆其
 職ヲ辭シ去リタリ又ロバルトモ其職ヲ退キテロバド、ジョン、
 ロッセル之ニ代レリ而シテ自由貿易ノ根柢ヲ一層深ク施行セ
 リ又愛爾蘭ニ於テ審判ノ實ヲサルニ因リ飢饉ナルヲ救フノ法

ヲ制シ且ツ人民教育ノ方法ヲ舉行スル等ノ責任ハ盡クソツセ
 ルニ歸シタリ
 此ノ時代ニ於テ人民際會スル所ノ内國困難ハ即チカルチヌト
 カルチヌムヲノ騷亂ナリ其目的ハ非常ナル共和政府ヲ設立ス
 信スル黨派
 ルヲヨリシテ終ニ一揆ヲ起シ鮮血ヲ流シタリ又千八百四十
 年ニ大貌列顛ト愛爾蘭合併ヲ發セントスルノ騷擾及ヒ千八百
 四十六年愛爾蘭ニ蕃薯ノ収納乏シキヨリ生シタル飢饉ナリ其
 他外國ノ事件ニテハ千八百三十七年三十八年ニ加拿太ノ謀叛
 千八百四十年ニ支那トノ戰亂アリテ當時其國ヨリ英國ノミナ
 ラズ他國モ共ニ甚ク寛大ナル貿易ヲ要請シタリ又千八百三十
 九年四十二年ニ阿富汗ノ失策ナル遠征ノ不幸及ヒ千八百四十
 九年墨西哥ノ戰爭此等ニ本若ク英國ノ領ニ屬セシメタリ
 千八百四十八年歐洲大陸ニテ起リシ政治上ノ混亂ハ英國ニ關
 係スルコトナシ此時我人民ハ女王ヲ奉戴スルヲ益々確平ナ
 リ
 英國ハ四十年間太平ノ後復タ千八百五十四年ニ歐洲ノ戰爭ニ
 關係セリ此戰亂ノ主意ハ土爾其ノ魯西亞ニ襲ハル、ヲ保護ス
 ル爲メナリ蓋シ魯國ハ大志アリテ歐洲ヲ并吞スルノ勢アレハ

ナリ此時佛國ハ英國ト同盟シ後ニ撒地尼亞モ亦之ニ加ハレリ
而シテ魯國ノ諸港ハ海軍ニ因テ砲撃セラルトキ英佛ノ陸軍ハ
千八百五十五年九月ニ西巴士多ノ要害ナル都邑ヲ掠奪シタリ
而シテ魯國ハ同盟ノ望ニ屈服シ千八百五十六年三月和議整
ヘリ

千八百二十年ヨリ千八百五十七年ニ至ルノ雜事

方今人民一般ニ知識ヲ擴充スルコトヲ勤メタルニ因テ著明ナ
ル大都邑ニ於テハ國中ノ工業ヲ爲スモノニ器械物理ノ學ヲ教
フル爲メ器械學校ヲ設ケタリ又極メテ容易ニシテ一丁字ナキ
種族ニテモ讀ミ易ク作りタル時々發行ノ種々ナル小冊子モ始
マレリ此事ヲ進歩セシメント要求シタル人ノ内ニ最モ傑出ナ
ルモノハロルド、ブロー、ハムナリ 同時ニ尋常教育ノ器具モ諸
種ノ學校ニ於テ廣大ナル有益ヲ増加シタリ其他此等ノ緊要ナ
ル學校、工作學校、改良學校ヲ設立セリ且ツ又人民一般ノ健康
ヲ進メル術ニ注意スルコト始レリ又囚獄中ノ教育モ猶狂人ノ
處置ノ如ク大ニ進歩シタリ

此時代人民ノ萬物ヲ日用ニ供スル所最モ著ルシキ進歩ヲ爲シ
タリ諸術中舊來ノ農學ニテモ渠ヲ通スルコト、肥料及ヒ耕耘

ニ化學ノ理ヲ用フル術トニ於テ最モ著シク改良ヲ爲シタリ乃
チ王國中耕地ノ產物ハ少クモ其數ヲ倍スルニ至レリ且ツ夫レ
當時進歩中ニ於テ最大ナルモノハ時ニ運送ノ便ナリ又前代ニ
發明シタル蒸氣船ノ航海術今ハ充分ニ練熟セリ尋常ノ道路モ
ミストル、マカダムノ發明ニ由テ敷石ヲ鋪クニ因リ大ニ改良
シタリ又旅行運送ノ極メテ新奇ナル便法ヲ發明セラル即チ鉄
路ト蒸氣車ニテ旅客并ニ貨物ヲ從來ヨリハ三倍四倍神速ニ運
送スル妙法ナリ其他電信機ノ發明ニテ其人ノ所思ヲ數千里隔
絶シタル他人ニ電氣ト同速力ヲ以テ輸達スルヲ得ル而シテ
中間ニ大洋ヲ隔ツルトモ又同様ナリ

凡ソ人ノ萬物ヲ自由ニ供スルノ功力ハ大ニ増シタリシガ國中
交際ノ狀態ハ同様ニ改良セシヤ否ヤ甚疑フヘシ凡ソ萬物ノ生
活ニ必需ナルモノモ又驕奢無用ニ屬スルモノモ皆歴史上ニテ
觀タル古代ノ時ヨリ多分ニ國中人民ノ所有物トナリタリトナ
スモ專ラ生活ニ必用ナル萬物ヲ整ヘテ正シク分配スルコト其
物質ヨリ幸福ヲ得ルノ術ヲ願望スルガ如シ而シテ千八百五十
七年十月ニ交際學改良ノ爲メニ設ケル所ノ國民社會ハ此事ノ
新紀元ヲ始ムルナルベシ

英國史畢

英國制度國資

橫瀨文彦譯

大英ノ版圖トハ大不列顛ト愛耳蘭トノ合同國并ニ其近海ノ小
 嶋嶼及ヒ世界ノ諸方ニ散布セル數處ノ新境番屬ヲ總稱スルナ
 リ大英ノ政治上ニ於テ最モ著明ナル一事ハ諸民盡ク社會ノ自
 由并ニ法教ノ自由ヲ得ルノ大ナルコアリ奴隸ノ使役ハ大英所
 轄ノ地内ニ一モ存スル所ナク身體自由ノ權利ニ至テハ門閥ノ
 尊卑、位階ノ高下、本業ノ差別、邦語ノ異同、種族ノ種類、法教宗
 派ヲ問ハス諸民一同之ヲ保全スルニ於テ毫モ妨碍ヲ受クルコ
 ナレ

不列顛ハ其人口及ヒ其他ノ條目ニ於テ諸國ニ超越スルモノア
 ルハ固リ論ヲ待タサレハ中ニ就テ其固有ノ富饒ト政治ノ美ト
 ニ至テハ其盛大ナル實ニ萬國最上ノ位地ヲ占領シタリ此比類
 ナキ威力ノ由テ生スル所以ハ他ナシ蓋シ一ハ事物ノ秀美ナル
 ニ依リ一ハ人民心性ノ良美ナルニ由リ彼是相調和シテ此ニ至
 リシナラン

事物上原因ノ第一重要ナル者ハ海峯ノ地位ニ在ルヲ疑フ容レ
 ス元來海峯ノ地位タルヤ本洲ノ諸國ニ在リテ開化進歩ノ大阻

英國制度國資

碍タル外寇ノ殘暴ヲ免カレ且ツ開化セル諸國ノ海邊ト通商ノ
 便ヲ得ル者ナリ」事物上原因ノ第二ハ國內太平、土地肥饒、氣候
 溫和、コソ自ラ衆多ノ人口ニ供スル、食料ノ產出スルニ在リ」事
 物上原因ノ第三ハ此國ノ金石ノ礦ニ富メルニ在リ夫レ此助ア
 ルニ依リテ此國ノ製造ノ事業ハ世界未曾有ノ盛大ヲ爲スニ至
 レリ」心性上ノ原因ハ亦同シ強大ナル功驗ヲ著ハス不列顛人
 民ノ祖ハ大アリヤ波斯國東部ノ舊名即チ「インド、イニロープ」種族中
 ノ「チュートン」ノ一支ヨリ出テタリ」此種族ハ諸國ノ中ニ在リ
 テ其才智德行ノ超越セシコヲ証セリ」此種族ノ他方ニ先チテ
 早ク陪審聽訟及ヒ人民ノ代議士ヲ以テ公務ヲ整理スルコトニ着
 目セシハ其天性善美ノ制度ヲ興スニ適應セルヲ見ルヘシ此種
 族ノ多ク近世ノ重要ナル新機械ヲ創造セシハ其天性ノ技藝ニ
 巧妙ナルヲ見ルヘシ他國ノ封建諸侯ノ唯爭鬪ニ日ヲ送レル時
 ニ當リテ此種族ハ既ニ海上ノ計畫ニ勇敢ナルコト及ヒ通商ノ業
 ニ膽氣アルコトヲ証セリ」此種族ハ四百年代ニ於テ英倫ニ卜居
 ヲ數百年前ニ於テ蘇格蘭ニ卜居セシ以來制度ノ事并ニ諸技藝
 ニ上進ノ止マル所ヲ知ラス」史家ハ唯著明ナル國ノ變改ヲ致
 セル偶然ナル事述ヲ入ニ指シ示ス而已王ヨシノ懦弱兇惡ナ

ルハ即チ大券「マクナ」ノ近因トナリ又王ヘンリー第八世ノ暴怒ハ即チ法教變革ノ近因トナルカ如キ偶然ノ事ヨリ國ノ變改ヲ生セシトハ雖モ此國ノ事迹未タ之ヲ以テ盡セリトス可キコアラズ」亦必ス人民ノ間ニ一物アリテ人民ヲ身體ノ自由并ニ法教ノ自由ニ向ヒテ驅追シテ其勢當ル可ラス而シテ其力ヲシテ自主自由ノ途ニ當レル阻碍ヲ悉ク擊碎スルニ足ラシメシナリ「自主自由ノ制度ヲ立ルハ元ト人民ノ天性ニ存セリ此天性アリテ而シテ始メテ此制度ハ立チシナリ」大英ノ盛大ニ至リシ原由ヲ簡易至近ニ探ランニハ此國ノ人民耐忍ニシテ業ヲ勤ムル天性アリテ斯ル多般ノ事情ニ因テ之ヲ幫助シ并ニ常ニ自主自由ノ制度ヲ以テ之ヲ保護セラル、トニ注意スヘシ「大不列顛及ヒ其屬地ノ地形產物及ヒ分界ノ詳細ハ地誌篇ニ就テ考フヘシ」

政體

英國ノ政治ハ整然綱紀アリテ私意專横ノモノニ非ス乃チ正キ體裁アリテ諸民ノ權利ハ承認保護セラル、ナリ制度ハ君主政治ヨリシテ君主ハ國ノ律法ニ遵テ頒布セル政治ノ定例ニ依リテ自ラ處シ且「プロテスタント」教ヲハ寺院ノ權利特准ヲ合セテ

缺損スルコトナク保守スルコトヲ顯然立約シテ其位官ヲ受クルナリ「君主ハ政府ノ行政官ノ首長爵位ノ出ツル所ノ本源及ヒ國家ノ利害ヲ看守スル保護人ナリ君主ハ決シテ曲事ヲ爲スコトヲ得ス若シ法例ニ合ハサル行爲アレハ其事ニ參與シタル公卿獨其罰ニ當ルヘシ政府ノ立法部ハ二體ノ商議員ニ成ル即チ公侯院ト百姓院トナリ此二體ハ唯英國本邦ニ屬セル人ニ成リテ蕃屬ハ總體ノ事務ニ與ラス

公侯院ノ議員ハ別ニ一班ヲ成シ之ヲ總稱シテ貴人ト云フ皆若干專受ノ特利爵位ヲ享ク「公侯院ノ議員ハ或ハ法教貴人或ハ世俗貴人コシテ法教貴人ハ大座首アルチビシヨップ及ヒ座首ビシヨップナリ此貴人ノ中ニ就テ英倫ノ法教貴人ハ法教ノ官職ノ緣由ヲ以テ終身公侯院ニ其座位ヲ占ム然レモ愛耳蘭ノ法教貴人ハ唯議事院集會ノ期毎ニ其集會ノ間輪流ノ制ニ從ヒテ命セラレタル代員ノ法教貴人之ニ列スルニ過キズ」世俗貴人ハ或ハ世襲ノ權利ニ因リ或ハ貴人ノ位階ニ擧ケラレタル故ヲ以テ公侯院ニ其座位ヲ占ムルナリ」王ハ之ヲ子孫ニ傳フル權利ナク唯其身ニ止ル所ノ貴人ヲ創立スルコトヲ得ヘシ公侯院ハ王ノ此ノ如キ貴人ヲ其院ニ徵ス權ヲ允許セス而シテ斯ル貴人ノ其院ニ座

位ヲ占ムルコトヲ排斥セリ」一千八百五十六年公侯院ノ議員ノ數總計四百三十六人ナリ其目左ノ如シ

- 王族ノプリンス公 二人
 - 英倫ノ大座首 二人
 - デューク公爵 十九人
 - マルクイス侯爵 十九人
 - イーブル伯爵 百七人
 - ビスカウト子爵 二十人
 - 英倫ノ座首 二十四人
 - 愛耳蘭ノ教宗 四人
 - バロン男爵 百九十八人
 - 蘇格蘭ノ代員貴人 十六人
 - 愛耳蘭ノ代員貴人 二十五人
- 公侯院ノ人員ハ平民ヨリ貴人ノ爵ニ昇ルコトアルニ因リテ常ニ増加ニ趣シヘシ然レモ國王ノ貴人ヲ創立スル特權ハ濫用セラレ、コトナレ且ツ世襲貴人ノ中ニ幼稚ノ者常ニ多クレハ人員ハ變動ノ定マラス例ヘキ上ニ載セタル公侯院ノ議員四百三十六人ノ外ニ未タ成年ニ至ラサルカ爲ニ出會セサル貴人十四人ア

英國制度國資

百姓院ノ議員ハ當今一千八百五十七年十月ニテハ總計六百五十四人ナリ中ニ就テ二百五十三人ハ州カウンティヨリ選ハレ六人ハ大學校ヨリ選ハレ三百九十五人ハ「シター」二ハルロ及ヒ「タウン」府ノ名ナヨリ選ハル

英倫ハ四百六十七人ヲ出ダス
威力斯ハ二十九人ヲ出ダス
愛耳蘭ハ百五人ヲ出ダス
蘇格蘭ハ五十三人ヲ出ダス

此議員ノ選舉ニ與カル權利ヲ有スル人ノ數ハ大約百二十三万人アリ中ニ就テ大約七十二万人ハ州ノ議員ヲ選舉シ七千人ハ大學校ノ代員ヲ選舉シ五十一万人ハ「シター」二ハルロ及ヒ「タウン」府ノ名ナノ議員ヲ選舉ス選舉人ハ總体一千八百三十二年ニ立ラレタル「レホルム、アクト」ト云ヘル令ニ因テ一定セルカ如ク英倫及ヒ蘇格蘭ノ州ニテハ一年ニ五十一「ポンド」ノ地租ヲ収ムル農業ノ田客又愛耳蘭ノ州ニテハ一年ニ二十二「ポンド」ノ價直ノ家産ヲ有スル田客ナリ而シテ英倫及ヒ蘇格蘭ノ市府ニテハ一年ニ十一「ポンド」ノ價直ノ家産ヲ任メル者愛耳蘭ノ都城ニテハ

一年ニ八「ポンド」ノ價直ノ家ニ住メル者ナリ乃チ中等ノ民族ヲ謂フ力役ノ民族ハ概シテ斯ル價直ノ家ニ住マサレハ百姓院ノ議院ヲ選舉スル事ニ直ニ及ホスノ威力ヲ有セス「選舉人トナルヘキ人品ハ之ヲ概言スルニ若干ノ價直ノ家屋又ハ若干ノ地租ヲ収ムル田園ノ原主或ハ斯ル田宅ノ住人ナリ又英倫及ヒ愛耳蘭ノ市府ニテハ永住セル自主人ナリ」一年四十一「シリング」ノ價直ノ所有地ハ愛耳蘭ニ於テモ亦蘇格蘭ニ於テモ選舉人タル資トナラサレハ英倫ニ於テハ定制アリテ選舉人タル資トナルナリ「レホルム、アクト」ノ立法タル時ニ當リ廢棄セラレタル人品アレハ當時其人品ノ定額ニ大ニ斟酌忍容アリテ尙ホ選舉權ヲ有スル者アリ議員ヲ出ス大學校ハオックスホルドノ大學校及ヒカムブリッジノ大學校トダブリノ「トリニチ」大學校トナリ大學校ニ於テ其選舉人タル人品ハ大學校ノ社員ニシテ一定ノ條規アリテ之ニ從フ者ナリ「百姓院ハ法例ニ依リテ一連七年ニ過クルヲ得ス然レハ實際ニ至リテハ七年ニ連ナルヲ基テ罕ナリ王ノ死又ハ公卿ノ變易等政治ノ原由ニ因リテ王家ノ權ヲ以テ散會スルヲアル故ニ之ヲ平均スルニ或ハ三年或ハ四年毎ニシテ更新スルニ至レリ一千八百二年

ヨリ當今一千八百五十七年十月迄ニ立ル所ノ會ヲ計算スルニ百姓院十七會立タリ然レハ其數ヲ平均スルニ每會各三年ナリ中ニ就キ最長ノ會ヲ此ニ舉ケン第四ノ百姓院ハ一千八百七年ヨリ一千八百十二年ニ及ヒ第五會ハ一千八百十二年ヨリ一千八百十八年ニ及ヒ第七會ハ一千八百二十年ヨリ一千八百二十六年ニ及ヒ第十四會ハ一千八百四十一年ヨリ一千八百四十七年ニ及ヒ第十五會ハ一千八百四十七年ヨリ一千八百五十二年ニ及ヒ第十六會ハ一千八百五十二年ヨリ一千八百五十七年ニ及ヒ公侯院ト百姓院ト相合シテ議事院ヲ成ス一千七百七年ニ英倫及ヒ蘇格蘭ノ兩議事院合併シ是ニ於テ之ヲ英國議事院ト稱セリ「一千八百八年ニ愛耳蘭ノ議事院英國議事院ニ合併シ一千八百一一年ニ至リテ三邦始メテ一所ノ議事院ニ代員ヲ出セリ爾後之ヲ稱シテ大英議事院ト云ヒ而シテ常ニウエストミニストル龍動府ノニ於テ集會セリ西南ノ部公侯院并ニ百姓院ト君主ト相合シテ政府ノ三局ヲナス是乃チ立法部ナリ君主ハ議事院ノ事務處分ニ於テハ或ハ會ヲ開キ或ハ會ヲ連ヌルノ外ハ自ラ之ニ與カルヲナシ然レハ議事院ニ於テ國王ノ權利ハ内閣議官即チ公卿ニ委託セラル而シテ其權利

ヲ保護シ并ニ之ヲ解キ明スハ皆公卿ニ依ルナリ「兩院ハ君主ト與ニ法律ヲ立テ租稅ヲ斂メ財ヲ借リ或ハ歲入ノ管理或ハ政府ノ大吏ノ處分ヲ訊問シ且ツ已ムヲ得サレハ大吏ト雖モ糾彈ニ付スル權ヲ有ス」兩院ノ議員ハ大制度即チ諸局ノ得失ヲ尋問ス即チ教育ノ方法、救貧ノ方法、海岸ニ燈臺ヲ建築スル方法、及ヒ港口建立ノ方法ノ如キ是ナリ概シテ之ヲ言ヘハ實ニ政府ノ行政部ニ委任セラル、總事務ヲ尋問スルナリ「兩院ノ議員ハ事ノ將ニ施行セントスルモノヲ指令スルヲ能ハス但施行ノ後ニ至リ常ニ之ヲ査察シテ若シ差錯或ハ失誤ノ處置アルキハ其意見ヲ陳述スルヲ得ヘシ此等ノ趣旨ノ討論ハ往々熱心憤烈ヲ極ムルモノニシテ國家ノ大重要ノ事實ヲ發明スルニ至ラシム「兩議院ノ決議ハ王ノ准許ヲ經サレハ法律タルヲ能ハス國用ノ爲ニ錢ヲ聚ムル事ニ關涉スル論述ハ百姓院ニ非サレハ起スヲ得ス公侯院ハ唯法式ノ爲ニ其允許ヲ爲スニ過キサル而已ニシテ一事モ改ムルヲ得ス是ニ由テ百姓院ノ有スル威力ハ大ニ公侯院ニ勝レリ百姓院ハ政府ノ方針其意ニ漸クサレハ財ヲ給セス是ニ由テ全權ヲシテ停滯スルニ至ラシムルコトハ唯其權力ノ中ニ在ルナリ

兩院ニ各總官アリテ此總官獨其院ニ代リテ女王ニ直奏スル特權ヲ有スル故ニ議事院ト女王トノ間ノ應接ハ皆此官ニ依ル百姓院ニ於テハ此官ヲ名ケテスピーカール即チ議長ト云ヒ公侯院ニ於テハ總官ハロトルド、チヤンセルナリ此官ハ別ニ其學所ノ本官アリテ斯ク名ケラル、ナリ「百姓院ノ議長ハ每會發開ノ時ニ當リテ其院ヨリ選舉シ國王ハ唯之ヲ允許スル名有ル而已然レハチヤンセルハ其本官ノ權ヲ以テ公侯院ヲ總管シ其院ノ命スル所又ハ允許スル所ニ非ス」議事院ニ於テ事務ヲ裁制スルカ爲ニ定メタル法式ハ多般ナレハ中ニ就テ此ニ載スルニ足ル要件ハ僅々數條ニ過キス「立テ、法例ト爲サンカ爲ニ兩院ノ中ニ出ス所ノ建議ハ建白人ノ決議ノ体裁ニ作ラサルヘカラス然レハ討論ニ付セラル、間ハ唯之ヲ名ケテ議案ト云フ此議案ヲ開クニハ先ツ准許ヲ得サルヘカラス准許ヲ經テ然ル後ニ其院ニ於テ三次之ヲ讀ミ且ツ之ヲ推考セサルヘカラス其外ニ一次議員中ノ委員ノ手ニ在リテ更ニ精密ニ究察セラル而シテ若シ議案國家ノ事ニ關スルキハ全院盡ク委員トナリテ之ニ參與シ精細ニ究察ス其時ニハ議員各其機會ニ從ヒテ幾回モ言ヲ發スルヲ得ヘシ然ルニ常式ノ會ナラザル時ヲ云フニハ

英國制度圖資

言ヲ發スル可否ノ一回ニ過クルヲ得ス但其初ニ發スル體
論ノ他人ニ誤解セラレシ所ヲ辨明スルハ此例ニ非ス一貴人ハ
全院ノ委員トナル時ニ非サレハ代理人ヲ以テ言ヲ發スルヲ
得ヘシ代理人ハ百姓院ニハ會テ許サレズ一若シ議案二回ノ通
覽ヲ歷テ却ケラレヌ即チ委員ノ應允ヲ得ルキハ其議案ヲ云テ
定立シタル者ト爲ス是ニ於テ其議案ハ又他ノ院ニ於テ同シ手
順ヲ經サルヘカラス其院ニ於テ或ハ採用セラレ或ハ排斥セラ
ル、時アリ然レハ此ニテ其議案ニ變改ヲ加フルコトアレハ其變
改ヲ最初ニ出テタル院ニ稟告セサルヘカラス兩院若シ右ノ變
改ニ同意セサレハ議案乃チ廢紙ト爲ル然レハ大概雙方ノ意ニ
合フ所ノ折衷ヲ工夫セラル、モノナリ然レハ尙之ヲ以テ盡セ
リトセヌ是ニ於テ更ニ又君主ノ決ヲ取ラサルコトヲ得ス君主ノ
決ハ近世絶ヘテ排斥ヲ被ルコトナシ之ヲ經テ後ニ此議案始メテ
議事院ノ決議即チ法例トナル兩院ノ定立シタル議案ヲ國王ノ
排斥スルカ如キ機會ハ此國ノ制度ノ運行スル途ヨリ生セサル
ナリ立法ノ事ニ就テ議案ノ此手順ニ違スル前ハ王ノ意ヲ以テ
或ハ之ヲ動シ或ハ之ヲ廢スルコトヲ得ヘシ重要ノ條件ニ至テハ
公卿ノ見ノ議事院ノ見ト合一スルコトハ其職掌ニ於テ缺ク可カ

ラサル事ナリ若シ不合ノ生シタル時ハ或ハ新ニ議事院ヲ徵シ
或ハ新ニ公卿ヲ命シ或ハ新議事院ヲ徵シ并ニ新公卿ヲ命シテ
其合一ヲ遂クルナリ然レハ君主ニ公卿ナケレハ補助トナルモ
ノナシ而シテ公卿ハ又其在職中ニ國王ノ議事院ニテ定立シタル
議案ヲ允諾スル保証ナケレハ其職ニ就キ又ハ其職ヲ奉セヌ國
王ノ意ト(王ノ意ハ常ニ多少國內黨派ノ一ニ偏倚スルモノナ
リ)人民ノ意ノ議事院ヲ經テ或ハ隱然トシテ露ハレ或ハ顯然
トシテ言ニ發シタルモノト相反セルコト因テ其間ニ爭論起リテ
一時ハ歇マサルコトアルヘシ然レハ此爭論ハ其實ニ至リテハ却
テ自ラ平均ヲナスノ手順ニシテ之カ爲メニ爭論ノ條件ヲ載セ
タル議案兩院ヲ歷テ王ノ允諾ヲ請ヘル前ニ豫メ黨派ノ強弱ハ
明証セラレ利害ハ大畧計畫セラレ而シテ若シ黨派ノ一方全ク
服セサレハ雙方相讓リテ事和解スルニ至ラン
兩院ノ議員ハ幾許ノ身體ノ特權ヲ有ス此特權ハ蓋シ議員ヲシ
テ至當ニ各個ノ公務ニ從事セシムルカ爲メニ必要ナルモノナ
リ議員ハ議事院ニ在リテハ言論ノ約束ヲ受ケサル自由ヲ享ク
而シテ辨論ノ中ニ發シタル言ヲ院外ニ於テ難問セラル、コト無
シ議事院ニ從事スル間ハ自己并ニ其臣僕ニ至ルマテ犯罪ノ外

ハ拘留スルコトヲ免サル

行政官ハ上ニ配セル如ク君主ノ手ニ安定セラル君主ノ官位ハ
現今位ニ在ル「フランスウヰツ」家ノ世襲ニシテ男若シクハ女
相繼承ス故ニ現今ノ女王ハ王ト同等ノ特權ヲ享ク君主ハ法廳
并ニ百官ノ手ヲ歷テ國ノ法例ヲ施行スル外ニ國家ノ用ニ供ス
ル所ノ租稅ヲ聚ムル職掌并ニ外侮ヲ防禦スル職掌ヲ委託セラ
ル「女王ハ又他國ノ主長ト交通ヲ行ヒ條約會盟ヲ結ビ或ハ戰
ヲ令シ或ハ和ヲ講ス」女王ハ外國ニ在ル英國人民ノ身體并ニ
貿易ヲ保護スル職務ヲ有ス故ニ女王ハ是等ノ職務ニ任スル官
吏即チ諸法廳ノ審官、海陸軍ノ士官、公使并ニ貿易保護ノ爲ニ
外國ノ港口ニ置ク所ノ領事官、租稅ヲ聚ムル官吏等ヲ命スル
特權ヲ有ス而シテ又親ラ海陸ノ大軍ヲ號令ス此大軍ハ大英版
圖ノ諸方ニ於テ女王并ニ其輔相ノ意ニ現時必要ナリトスル處
ニ置カル、モノナリ「總テ此廣大ナル事務ヲ管理スル課程ハ
一人ノ手ニ在リテハ錯雜紛亂ニ至ル患アレハ女王之ヲ數人ニ
委託ス此數人ヲ名ケテ公卿ト云ヒ或ハ内閣ノ列員ト云フ是等
ノ人ハ則機密議官ニシテ英國ノ制度ニ依ルコト君主必ス之ト共
ニ國事ヲ商議スヘキナリ然レハ内閣ハ制度ニ依リテ之ヲ論ス

レハ獨立シタル一官トシテ存立スルニ非ス法例ヨリ之ヲ觀レ
ハ某ノ官吏互ニ相商議勸戒スルカ爲ニセル私ノ會合ニ過キサ
ルナリ」公卿即チ内閣ハ女王自ラ選擇シテ之ヲ命スルノ名ア
ル而已ニシテ若シ女王議事院ノ意ニ合ハサリシ人ヲ舉グル時
ハ其選舉行ハレサルカ故ニ(議事院ハ其時ニハ國事ノ用ニ供
スル財ヲ給セサルコトヲ得ヘシ)公卿ノ官職ハ大ニ國ノ信任ヲ
得テ議事院ノ過半ヲ指揮スルニ足ル人ノ中ニ就テ選ハル、
ナリ總テ法例ニテハ公卿ハ總テ國ノ重職ニ任スレハ威望ア
ル政治家ノ多年ノ功德又ハ政務上ノ議論ニ因テ會テ行政ノ官
職ニ就カサル者ノ内閣ニ座位ヲ占ムルコトアリ公卿ノ首長ハ則
チ財務總裁「ホルスト、ロルト」ナリ其有名無實ノ職掌ハ官財ノ
出納ナレハ其實際ノ地位ハ則執政ノ長ナリ此職ハ公卿ノ中ニ
在リテ第一ニ命セラル、所ノ者ニシテ大概他ノ公卿ヲハ自己
ノ見ヲ以テ其人ノ才能或ハ其人ノ國內又ハ議事院ニ在リテ有
セル威望ヲ鑒定シテ之ヲ舉グルナリ後ニ至リテ其人ヲ變換ス
ルコトアルハ概シテ此財務總裁ノ屬スル所ナリ然ラサルモ其允
許ニ出ツ次ハ則チ司法總裁「ロルド、チャ」ナリ此職ハ英國最上
ノ法廳ヲ總督スルモノニシテ且ツ公侯院ノ議長ナリ總テ國ノ

英國制度國資

律法上ノ事ニ於テハ君主ノ重輔ニシテ多般ノ法官及ヒ法官ヲ黜陟スル權ヲ有ス此職ニ次テ四個ノ總裁官アリ亦各特別ノ責任ヲ有ス第一ハ内務總裁「セクレタリー、ホール、ゼ、其次ハ外務總裁「セクレタリー、ホール、ゼ、屬地總裁「セクレタリー、ホール、ゼ、エフ、ヘール」及ヒ軍務總裁「セクレタリー、ホール、ゼ、愛耳蘭事務總裁「セクレタリー、ホール、ゼ、アイランド」モ亦總裁官ナレ其地位ノ輕重ニ至リテハ全ク此四總裁官ニ下レリ此四總裁官ハ會計總裁「チャンセル、オ、フ、ゼ、海軍總裁「ホルスト、ロルド、オ、印度事務總裁「アレシデント、オ、フ、ゼ、ボ、フ、アドミラルティ」及ヒ其外一二ノ總裁官ト相合シテ一局ヲ成ス所謂公卿即チ内閣議官ナリ又一コ之ヲ略シテ内閣ト稱ス而シテ行政官ノ事ハ總テ内閣ノ商議ヲ以テ決定ス此局ノ外ニ女王ハ機密議官ヲ有ス乃チ或ハ位階或ハ官職或ハ人品ノ拔群ナル人ニ任スル者ニシテ内閣議官トハ其情形大ニ異ナリ此官ハ主家ノ權ヲ以テ之ヲ徵ス時ニ非サレハ政治ニ參與スルコトナシ其徵サル、時ニ至リテハ内閣ノ公卿ト同シ地位ニ在リテ議論其責任トナル然レハ此機密議官ハ國ノ一政局トシテハ存立セサルナリ

英國政府ニ於テ財務局、會計局、通商局、造幣局、海軍局、軍務局等ノ内閣ノ各局ニ整然タル分勞ノ方法ハ最モ其超越セル所ナ

リ其故ハ總裁官又ハ他ノ重官各委託セラレタル一局ヲ有スレハ差錯又ハ處分失誤ノ責ハ明白ニ定リテ而シテ之ヲ改正シ或ハ之ヲ譴責スルコトヲ得ヘシ「議事院ニハ自ラ其責ニ答フル本務アリ其本務ヲ遂ケスシテ選舉人ノ意ニ滿タサルキハ次會ニ至リ其議員ヲ退ケテ別人ノ途ヲ開クコトヲ得ルナリ

斯ク略載シタル英國制度ハ一種ノ制度ニシテ政學ニ於テ之ヲ概稱シテ三種ノ政体ヲ調和セルモノト云フコトヲ得ヘシ即チ君主政治、諸侯政治、百姓政治ナリ此ノ如キ政治ハ蓋シ他國ニ於テハ全然相應セサルヘシ然レハ英國ニ於テハ此政治善ク適應スルヲ以テ人民ノ意見品行ト相合シ日ニ盛大ニ趣キ其和合シタルト永存シタルトノ故ヲ以テ總テ法度ノ運行停滯ノ患ナシ之ヲ綜言スルニ「レホルム、アクト」出テ民權大ニ張ルト雖モ人民ノ氣象ト制度ノ体裁トニ由テ諸侯政治ノ大綱尙盛ンコトニ過重ナリ

律法ノ施行

英倫及ヒ愛耳蘭ニ於テ訟ヲ聽キ罪ヲ斷スルヤ英倫ニ起リテ遂ヒニ愛耳蘭ニ及ヒタル法例模式ニ依テ之ヲ管理スルナリ汎言シテ英國法律ト稱スルモノニ二類アリ一ハ則チ成文律法即チ

制定例ニシテ議事院ノ決議ニ因テ定立シタル者ナリ一ハ即チ慣習法ニシテ記述ス可カラサル古代ヨリ存立セル習俗ノ審官ノ確定ヲ經タル者ナリ慣習法ヲ又通法ト公義トノ二類ニ分ツ通法ハ制定例ニ依リテ改メタルモノ、外ハ英倫ノ古例ヲ嚴守スルコトヲ唱フル應ノ用非ル所ナリ公義ノ由テ立ツ所ノ大綱ハ苦難ノ際ニ當リテ國王通法ノ過嚴ヲ寬假シテ之ヲ救フコトヲ得ルノ義ニ基ツケルナリ公義ノ起リシ所以ハ素ト此ノ如シト雖モ今ニ至リテハ亦律法ノ一種トナリテ定則ニ從テ裁斷スル所ノ應ニ於テ用サラル

訴訟審斷ノ爲ニ立タル上廳ハ則チ「コールド、オ、フ、キングス、王、ペンチ」當今ニ於テハ「クイーンズ、王、女、ペンチ」コールド、オ、フ、コムモン、プリース、及ヒ「コールド、オ、フ、エキスチエツケル」ノ三廳ナリ「コールド、オ、フ、キングス、ペンチ」ハ初メニハ唯刑法廳ニシテ「コールド、オ、フ、エキスチエツケル」ハ唯租稅ニ關涉スル事ヲ裁斷スルカ爲ニ設ケタルトモ時ヲ歴ルニ從ヒ其手順ノ方便ヨリシテ訴訟廳トハナリタルナリ「コールド、オ、フ、チャンセル」ハロルド、チャンセルノ總督スル所ノ應ニシテ乃チ公義ノ法則ヲ管理ス是等ノ諸廳ハウニスト、モニスト、并ニダブ

リンニ在リ刑法ノ上廳ハ公侯院ニシテ乃チ原告及ヒ貧人ヲ某ノ罪科ノ爲ニ糾彈スル所ノ廳ナリ又「コールド、オ、フ、キングス、ペンチ」モ亦刑法ノ上廳ナリ「セントラル、シリミナル、コールド」ハ大概主トシテ京城内及ヒ近郷ニ在リテ犯セル罪科ヲ糾彈スルカ爲ニ設ケ又巡迴廳アリ此廳ハ英倫ニ於テ六區ノ州縣巡迴地ヲ或ハ一年ニ一回或ハ二回巡察ヲナスナリ此巡迴廳ハ治罪ノ權ヲ行ヒ并ニ訴訟ノ事實ノ落着ヲ審訊ス訴訟并ニ刑法ノ小事件ハ治安審官ト稱スル州縣ノ官吏之ヲ審判ス此吏員ハ一年ニ四回各州ニ集マリテ會合ヲ設ク然ルニ其事情ニ因テ治安審官ハ會合ニ非スト雖モ獨リ審官ノ事ヲ行フアリ又警保官吏アリ近代ノ制度ナル州廳ニ英倫ニ於テハ總數五十一「ボンド」ニ過キサル負債爭論ノ訴訟ヲ裁斷スル權アリ而シテ此廳ハ右ノ定界ニ限ラレ且公議ノ法則ヲ用テ審判スル權ナシト雖モ其重要タルコトハ訴訟審斷ノ數ト衆庶ノ意ニ滿ツルトニ因テ日コ増益セリ亦別ニ地方ノ訴訟廳アリ「パンクラフト、シ」商人ノ盡ク償フ能ハ、及ヒ「インソル、ペンシ」商人ノ償フ能ハサルコトナリ「シ」商人ノ償フ能ハサルコトナリ

州ニ在リ訴訟及ヒ刑法諸廳ノ外ニ教會法廳アリ此廳ニハ教會

英國制度國資

律ニ關スル事ヲ審判スル權アリテ近時ニ至ル迄ハ婚姻及ヒ遺言等ニ關涉セル訴訟審判ノ權アリシカ英倫ニ新應ヲ立テ其應ニ遺言及ヒ動産繼承ニ關涉シ并ニ離縁及ヒ婚姻ニ關涉セル訴訟審判ノ權ヲ託セラレテ前時ノ教會法廳ハ是等ノ事ニ與カル權ヲ廢止セラレタリ亦海軍法廳アリ此應ニ海上ノ事ニ關スル訴訟審判ノ權アリ而シテ外國人ノ間ニ生セル爭論ニ至リテハ歐羅巴ヲ通シテ承認セル民法ノ類編ニ照シテ之ヲ裁斷ス

ブリッヂス、チヤンチルノ島嶼グエレンセー、シエルセー、エルヂルチー及ヒ其他ノ小島嶼ハ政治上ニ於テ英國ニ屬スルモノニシテ若各種ノ特權及ヒ習用ノ法則ヲ固有ス英倫ト愛耳蘭トノ間ニ在ルモノ島モ大ニ理ニ違フテ同ク若干ノ權ヲ有ス

蘇格蘭ニ於テ其地ニ限レル律例ノ羅馬律法并ニ封建律法ニ原ツキタルモノ「コールト、オフ、セシヨ」ト稱セルエヂンボルフ府ニ定置シタル最上ノ訴訟廳并ニ「コールト、オフ、フヤスタ」ヲエリー「ト稱セル刑法廳アリテ之ヲ管治ス此刑法廳ハ其府ニ座ヲ占ムル而已ナラス獨リ州縣ヲ巡行ス州長又州廳ハ訴訟ノ事ニ就テ其行方所ノ審判ノ權廣大ニシテ爭訟ノ條件或ハ土地或ハ家屋或ハ他ノ世業ノ論ニ關シ或ハ婚姻ノ制度或ハ離縁

ニ關スル事ヲ審判スル權アリテ近時ニ至ル迄ハ婚姻及ヒ遺言等ニ關涉セル訴訟審判ノ權アリシカ英倫ニ新應ヲ立テ其應ニ遺言及ヒ動産繼承ニ關涉シ并ニ離縁及ヒ婚姻ニ關涉セル訴訟審判ノ權ヲ託セラレテ前時ノ教會法廳ハ是等ノ事ニ與カル權ヲ廢止セラレタリ亦海軍法廳アリ此應ニ海上ノ事ニ關スル訴訟審判ノ權アリ而シテ外國人ノ間ニ生セル爭論ニ至リテハ歐羅巴ヲ通シテ承認セル民法ノ類編ニ照シテ之ヲ裁斷ス

大英刑律ノ特リ誇揚スルニ足ルハ陪審者ナリ英倫及ヒ愛耳蘭ニ於テ被害者又ハ其代人其事ヲ稟告シテ刑律ノ處置ヲ請フコトハ大陪審者ト名ケタル控告檢査ノ陪審者ヨリ准許ヲ得ルコト非サレハ能ハサルナリ別ニ陪審者アリ之ニ陪坐シテ被告ニ向ケテ出ダセル証據ノ眞偽ヲ判定スルナリ此陪審者ハ英倫及ヒ愛耳蘭ニ於テハ十二人ナリ而シテ其十二人ノ批判ハ必ず皆同意ニ出ツヘシ蘇格蘭ニ於テハ控告ノ陪審者十五人ナリ而シテ其裁斷ハ衆言ヲ採リテ其數ノ多キニ決スルナリ陪審者ハ元來「チュートンス」種族ニ起リ「サキソ」種ニ傳ヘテ英國ニ入りシナリ而シテ此法ハ人民ヲシテ威權ノ殘暴ヲ防禦セシムルニ最モ効驗アル良法トスル所ナリ民事訴訟ノ情儀ニ係ハル者ハ

英國ノ諸方ニ於テ同シク陪審者ヲ以テ裁斷ス其陪審者ノ數ハ十二人ナリ此訴訟ニ於テハ其十二人ノ批判ノ同權ニ出ルコトハ愛耳蘭ニ於テモ又蘇格蘭ニ在テモ必要ナル事ナリ唯蘇格蘭ニ在テ其異ナル所ハ陪審者熟思シ六時ヲ過テ決セサレハ十二人中九人ノ批判ヲ以テ決スルナリ

君主ノ大議官タル公侯院ハ不列顛及ヒ愛耳蘭ノ諸訴訟廳ニテ服セサル上訟ヲ聽ク所ノ廳ナリ實地ニ此上訟ヲ聽ク事務ハ法律ヲ以テ登進シタル貴人ノヲ掌ル即チ「ロド、チヤンセル」ノ如キ是ナリ此貴人ハ必ス三人出席スヘキモノナレハ通常世俗貴人及ヒ法教貴人ノ陪列ス公侯院ニ於テ裁斷ヲ遂クル前ニ時ニ或ハ其院ヨリ英國判官ノ意見ヲ請フ「ア」機密議官モ亦審判ノ委員ヲ設ケテ教會海軍及ヒ屬地ニ關涉スル事件ノ上訟ヲ聽ク又其他ノ上訟廳ハ「エキスチエツケル、チヤムブル」ト云ヘル應ニシテ此廳ハ二三所ノ上等ナル通法廳ノ審官列坐ス英倫ノ法例并ニ審判ノ慣習ハ大半屬地ニ推シ及ホサル又英國本土ノ人民ニ普通ナル權利特權モ之ト與ニ總テ違フ屬地ニ及ヘリ是ニ由テ大英版圖内ノ最モ隔絶シタル部落ノ居民ニ至ル迄起原、位階、種族ヲ論セス皆制度ニ因テ平等ニ世俗ニ處シ教門ヲ

取捨スル自由并ニ生命及ヒ家産ノ保護ヲ受ケ得ルコト本地ノ人民ノ如シ是乃チ無量ノ恩恵ナリ何トナレハ何レノ國ニ於テモ人民ノ實享スル自由ノ權此國ニ勝レルモノナク「放縱ニ至ルナキナリ」又印行自由ノ堅確牢固ナルモ亦此國ニ勝レルモノ有ラサレハナリ陪審廳ニ亞キテ貴重スヘキ條件ハ大英國人民ノ或ハ法律ヲ改正シ或ハ冤枉ヲ伸ルカ爲ニ兩議事院ニ告請スル權ヲ有スル是ナリ此權利ノ中ニ政治及ヒ立法ノ事ヲ討論スルカ爲ニ平穩ニ公然集會スル權即チ國制ニ從テ會スル權ヲ包括シタルカ故ニ英國ノ政治上ニ存セル自由ノ權ノ牆壁ハ攻撃ス可カラサルニ至レリ「讀者更ニ善ク大不列顛及ヒ愛耳蘭ノ法例ヲ識ラント欲セハ法律沿革事體篇ニ就テ考フ可シ」

神教及ヒ教會

英國ノ奉スル所ノ法教ハ「プロテスタント」教ナレハ衆人ノ風俗、一身ノ行狀ニ害アラサル法教ハ總テ之レヲ奉シ并ニ其崇拜ノ各般ノ式ヲ行ヒテ妨ナカル可シ「クリスタヤン」教ノ諸派ハ各々自己ノ拜殿ヲ有シ各其適スル人ヲ用テ牧師トナレ皆平等ニ法律ノ保護ヲ被ル「版圖内ニ數種ノ國教アリテ立法官

ノ決議ヲ以テ之ヲ保全ス英倫及ヒ愛耳蘭ニ一派ノ法教アリテ
 之ヲ名ケテ英倫及ヒ愛耳蘭ノ合併教會ト云フ即チ「プロテス
 タント、エビスコパレー」ニシテ一千八百年ニ二國ノ合併セサ
 リシ前ハ分カテレナリ蘇格蘭ノ國教ハ「プロテスタント、プ
 レスビタリヤン」ナリ英國ノ制度ニ依ルニ總テ新屬地ヲ得ル
 キハ直チニ其處ニ英倫ノ法律ヲ定立シ又時トシテハ其國教ヲ
 モ定立スト云フ別ニ之ヲ拒メル條規アルハ此例ニアラス然
 レモ事實上新開ノ屬地ニ於テ此教門ノ彼教門ニ勝レルコトハ法
 律ノ認メサル所ナリ然リト雖モ國王ハ新境并ニ審地ニ於テ
 座首ヲ命スルコトヲ得ヘシ而シテ此座首ノ給料ハ時アリテハ大
 議事院ノ衆論ニ因テ賜ハル國王ハ此座首ニ審判ノ權ヲ與フル
 コトヲ得ス唯議事院ノ決議ヲ仰シ而已印度及ヒ西印度諸島中ニ
 於テ座首ニ審判ノ權アルコトハ制定例ノ威權ニ依レルナリ加拿
 他及ヒ埃大利亞屬地ノ如キ大審屬ニ於テハ大ニ本地ニ模擬シ
 タル代員制度ヲ設ケテ自ラ管治シ特リ國教トシテ認メラル、
 所ノ法教ナシ法教ノ事ニ錢貨ヲ適用スル多寡并ニ規模ハ屬地
 立法官ノ處分ニ委シテ新制度ノ立タル前ニ存立シタル法則ニ
 歸スル時アリ小審屬ニ於テハ各個ノ教門ヲ保領セラル乃チ

「ローマン、カトリック」教ナルマルク嶋ノ如キ是ナリ
 英倫國教 教會ノ事務ハ大座首及ヒ座首之ヲ管治ス然レモ
 平常ノ細務ノ外重要ノ事ハ議事院ノ決議ナクシテ一事モ決スル
 コト能ハサルナリ是ニ由テ教會ハ國ノ立法官ノ管治スル所ト云
 フモ可ナラン君主ハ教會ノ首長ナリ故ニ教會ハ政府ト親ク相
 連結セリ俗人ハ百姓院ニ在ル代員ノ手ヲ經スシテ教會ノ言説
 事業ニ與カル權ナシ法律ニ依リテ釋キタル言説ハ「ソルチー
 ナイン、アルチクル」ノ中ニ載ス而シテ崇拜ノ式ハ「ブック、オフ、
 コムモン、プレーヤル」ナリ 洋教宗派之説ニ 教會上ニ於テ國ヲ教
 區ニ分番ス其教區コハ各座首或ハ大座首アリテ之ヲ監護ス教
 區ノ上ニ二大部アリテ之ヲ統轄ス此二大部コハ各大座首アリ
 テ之ヲ監護ス便チ一ハカンテルボリーノ大座首ナリ之ヲ稱シ
 テ總英倫及ヒ京城ノ教督ト云フ一ハヨルシノ座首ナリ之ヲ稱
 シテ英倫ノ教督ト云フ其餘ノ教職ハ大會史院長及ヒアレベン
 ダリーナリ更ニ下等ナル僧ハレクトルビツクカル及ヒキニレ
 ートナリ而シテ之ヲ約スレハ唯三階ニ過キス便チ座首アリ
 スト及ヒローコンナリ總テ教徒ハ此中ノ一ニ屬ス座首ニ對シ
 テ言フ時ハ必ス「マイ、ロード」ト稱ス 猶閣下殿下ト稱スルカ如
 シ貴族ニ非サレハ稱セス

座首ハ法例ノ上ニ在リテ法教貴人トシテ然レドモ及ヒメシ
 ノ座首ハ議事院ニ座ヲ占ムルコトナシ座首ハ其官職ノ爲ニ議事
 院ニ座ヲ占ムルコトハ法則ナレモ亦例外ノ事アリ乃チ年少ノ座
 首ハ兩大座首又ハ龍動或ハダラム或ハウインチニストルノ
 座首ニ非サレハ議事院ニ坐スルコトヲ得ス此條規ハ一千八百四
 十七年ニマンチニストルノ座首官ヲ立ツル時ニ設ケラレタ
 教會ニ給スル費用ノ爲ニ法則ヲ以テ款々可キ歲入ノ配額ハ皆
 平等ナラス而シテ教區ノ割合ハ殊ニ不同ナリ然レモ一千八百
 三十六年ニ立タル議事院ノ決議ニ次ケル若干ノ變革ニ因テ是
 等ノ不同ハ前時ヨリハ減シタリ英倫ノ教區ノ名并ニ其入金ノ
 多寡左ノ如シ

ダルハム	八千五百ポンド
エライ	五千五百ポンド
エキストル	二千七百ポンド
グロウセストル、及ヒプリストル	五千ポンド
ヘンホルト	四千二百ポンド
リンチヒールド	四千五百ポンド
リンコルン	五千ポンド
ランダツフ	四千二百ポンド
龍動	一萬ポンド
マンチニストル	四千二百ポンド
ノルウィック	四千五百ポンド
ラクスホルド	五千ポンド
ヘトルホロー	四千五百ポンド
リボン	四千五百ポンド
ロチニストル	五千ポンド
サリスボリー	五千ポンド
セント、ニサップ	四千二百ポンド
セント、ズビツ	四千五百ポンド

ウイッチナムストル 一万五百ポンド
 ウォルセストル 五千ポンド
 約克 一 五ポンド
 ソドル及ヒメン 二 千ポンド

入金總計十五万五千二百ポンド

此歳入ノ大半ハ土地ヨリ入ル即チ租ヲ以テ人ニ與ヘタル土地ノ租銀并ニ其土地ヲ受クル時ニ納ムル所ノ金ヨリ入ルナリ而シテ座首ハ其座下ニ附屬セル土地等ノ歳入ヲ自ラ取ルニ非スシテ法例ヲ以テ上ニ載セタル定數ヲハ教座ノ總歳入ヨリ各座首ニ配當セラル、ナリ大教院ノ教員ハ院長カノン及ヒアプレンドコソテ亦大ナル歳入ヲ有ス例ヘハダラムハノ院長ハ一年ニ四千八百ポンドヲ有シ其餘ノ教員ハ三万二千六百六十ポンドヲ有ス一千八百三十四年ニハ院長及ヒ他ノ教員ノ總歳入二十三万五千ポンド餘ニ及ヘリ更ニ下等ナル教徒即チ寺區ニ屬スル者ノ歳入ハ當今錢ニ換リタル年貢并ニ婚姻洗禮及ヒ葬儀ヲ典レシ謝銀ヨリ入ルマツカカルク君曾テ數年前ニ寺區ニ屬スル教會利銀ノ事ヲ論ミテ曰ク「蓋シ一万四百七十八所ノ采地ニ就テ二百九十七所ハ其歳入五十ポンド」ニシテ一千

六百二十九所ハ其歳入五十ポンドト百ポンドトノ間ニアリ而シテ千六百二所ハ百ポンドト百五十ポンドトノ間ニアリ然ラハ則チ一千九百二十六所ノ寺領ハ其歳入百ポンドニシテ三千五百二十八ノ采地即チ國中ノ總采地三分ノ一ハ其歳入百五十ポンドナリ此采地多クハ之ニ屬セル家屋モ無ク亦之ヲ建ツル方計モ有ラサルナリ」キユレイトノ給料ハ之ヲ使役スルレクトル又ハビツクカルヨリ給ス法例ニ依ルニ其給料ハ八十ポンドニ下ル可ラス便チ之ヲ平均スレハ八十一ポンドナリ教會歳入ノ總計概零左ノ如シ

大座首及ヒ座首 十五万五ポンド
 大教院及ヒ義社教院 二十五万五ポンド
 院長及ヒ其他ノ教職 六 万五ポンド
 一万五百四十所ノ采地 三百十五ポンド
 キユレイト、オフ、レサイタントクル 八万七千ポンド
 キユレイト、オフ、ノンレサイデント、クレルデー 三千三百七十七ポンド
 總計三百九十八万四千ポンド
 一千八百五十三年ニ教徒ニ采地ヲ與フルヲ左ノ如ク國王ヨリ

贈ラレタル采地一千四百四十四所大座首及ヒ座首ヨリ贈ラレタル采地一千八百五十三所ソーン教員及ヒ教社ヨリ贈ラレタル采地九百三十八所大學校等ヨリ贈ラレタル采地七百七十所本教會ノ牧師ヨリ贈ラレタル采地九百三十一所平人ヨリ贈ラレタル采地六千九十二所 總計一万一千七百二十八所
 一千八百五十一年ニ英倫及ヒ威カスニ在ル禮拜所ノ國教ニ屬スルモノ、總計一万四千七十七所坐所ノ數五百三十一万七千九百十五ナリ又外教ニ屬セル禮拜所ノ總計左ノ如シ「ウエスレヤン、メソヂスト」教十一万七所坐所二百九万四千二百九十八「インデペンデント」教即チ「コングレゲシヨナリスト」教三千二百四十四所坐所百六万七千七百六十一「バプタスト」教二千七百八十九所坐所七十五萬二千三百四十三「カルビニスタック、メソヂスト」教九百三十七所坐所二十五万六千七百七十八「スコツチス、プレスビテリアン」レホルムド、アイリス、プレスビ、百六十一所坐所八万六千八百十二「アインレテット、ブリツチス、プロテスタント、コングレゲーション」教七百六十四所坐所十四万四千二百五十一「ローマン、カトリック」教五百七十所坐所十八万六千一百一十一「サイター、オフ、フレンド」教三百七十一所

坐所九万一千五百九十九「ユニタリヤン」教二百二十九所坐所六万八千五百五十四「ラットルデー、セント」即チ「モルモンズ」教二百二十二所坐所三万七千八百八十三「シエウス」教五十三所坐所八千四百三十八「モラビヤン」教三十二所坐所九千三百五十四「プロテスタント」教「カトリック」教及ヒ「グリーク、チャルナ」教十六所坐所四千四百五十七「外教ニ屬セル禮拜所ノ總數二万三百九十所坐所四百八十九万四千六百四十八ナリ」ハノ禮拜ニ奉侍スルニ堪フル者ノ數ヲ推算スルニ全國ノ民百分ノ五十八ハ禮拜ニ奉侍シテ必然此ヨリ減セサルベシ乃チ英倫及ヒ威カスニ於テ其數一千三十九万八千十三人ナリ實ニ國教并ニ外教ノ占ムル所ノ坐所ハ上ニ載セタルカ如ク總計一千二百一十一万二千五百六十三所ニ及ヘリ一千八百五十一年三月三十日ノ日曜日ニ當レル公拜ニ奉侍スル者左ノ如シ 朝拜四百六十四万七千四百八十二人 午拜三百八十八万四千三百三十五人 夕拜三百六万四千四百四十九人 教會屋宇ノ進歩ハ次ノ實迹ニ依リテ之ヲ知ルニ足レリ一千八百三十一年ニハ國教ノ拜殿ノ存立セル者一万一千八百二十五所アリシガ其年ヨリ一千八百五十一年ニ至ル間ニ二千二十九所ヲ増益セリ

愛耳蘭國教 愛耳蘭ノ國教ハ「プロテスタント」ニシテ、エビスコパシ
 ーナリ 其中ノ一派ハ英倫ニ於テ國教ナリ故ニ此二國ニ存立
 セル教會ノ教説禮儀及ヒ体裁ハ皆同一ナレド唯政治上ニシテ
 ル法例ニ至リテ異ナル而已現今ニ在リテハ二大座首官アリ便
 ナアルマートダブリントナリアルマーノ大座首ヲ總愛耳蘭ノ
 教督ト稱シ、ダブリノ大座首ヲ愛耳蘭ノ教督并ニグレンデ
 ロー及ヒキルデアールノ座首ト稱ス教區ノ數三十二所アレド當
 今ハ合併シテ兩大座首及ヒ補助座首十八アリテ之ヲ管治ス從
 來院長三十二人教員三十人アリシナリ寺區ノ數ハ「ベルベチ
 ーニル、キユラシー」キユラシート云々等ヲ合セテ二千四百
 五所アレド多クハ各個ニ拜殿ナクシテ二三所ノ寺區ニ合併ス
 一千八百五十六年ノ計算ニ依ルニ寺院ノ總數ハ大小ヲ合セテ
 一千五百六十六所ナリ其年ニ國教諸種ノ教徒ノ數ハ總計二千
 百七十五人ナリキ
 一千八百五十四年ニ聚リタル大座首座首ノ正味歲入六万六千
 四百三十七「ポンド」ニ及ヘリ而シテ教會ノ總入金ハ采地及ヒ
 貢稅ヲ合セテ其價八十六万五千五百三十五「ポンド」ニ値レリ
 當今ハ寺區ノ貢稅大半酌量セラルル教徒ニ收ムヘキ租銀ノ數總

計四十万一千百十四「ポンド」ナリ愛耳蘭ニ在ル「ローマン、カ
 トリック、チャルチ」ハ大座首職四人座首職二十四人之ニ準セル
 寺區ノ部分教徒ノ人員ニ成ル亦之ニ屬セル寺院許多アリ一千
 八百五十四年愛耳蘭ノ教徒ノ數二千二百九十一人ナリ「ロー
 マン、カトリック」教ニ次テ首長タル外教ハ此國ノ北部ニ在ル
 「プレスビテリアン」教ナリ英倫及ヒ愛耳蘭ニ於テハ法例ニ依
 ルニ日曜日ノ外更ニ一年ニ兩日ヲ放假日ト定ム乃チ耶蘇生
 日及ヒ耶蘇受難日ナリ愛耳蘭ノ人口十万人ニ就テ國教ヲ奉スル
 者一万七百二十六人「プレスビテリアン」教ヲ奉スル者八千八
 十六人「カトリック」教ヲ奉スル者八千九百十三人其他ノ外教
 ヲ奉スル者二百七十五人ナリ
 蘇格蘭國教 「プロテスタント、プレスビテリアン」教ハ「ノック
 ス」氏ノ「スコッチ」ヨリ之ヲ導ケルヨリシ一千五百六十年ニ議事
 院ノ決議ニ依リテ蘇格蘭ノ國教ト定メラレタリ乃チ從前ノ
 「ローマン、カトリック」教全然斷割消滅セラレタル後未ダ幾ク
 年モ經サリシ時ナリ此國ノ史ニ一千六百年代ノ過半ハ「プレ
 スビテリアン」ト「エビスコパシ」トノ爭鬪ヲ載セタリ
 革命ノ亂後幾クモナクシテ一千六百九十年ニ至リウイリヤ

及ヒ「ノック」議事院ノ決議ニ依リテ「プレスビテリアン」教
 再立セリ乃チ一千五百九十二年ニ制定例ノ法式ニ據レリ此ノ
 如クニ定立シテ爾後變改セサル法度ニ從ヒテ蘇格蘭國教ノ教
 徒ハ位階皆平等ニシテ嚴然寺區ノ牧師ナリ教會ニ屬セル一種
 ノ法教官アリ之ヲ長老ト稱シ每拜殿各數人アリテ祭祝ニハ教
 徒ヲ助ケ病人ヲ巡察シ概シテ教會巡查ノ事ヲ行フナリ此ノ如
 クニ世俗人ト教會ト協合スルニ由テ教會ノ民心ニ結合スルコ
 大ニ固シ教會ノ管治セラル、諸應ニ次第アリ乃チ最下廳ハ各
 寺區ノ教會小集ニシテ教師ト長老トニ成ル之ニ次ケル廳ハ
 「プレスビトリ」ト稱スル教徒并ニ各寺區ヨリ出ル長老ニ成
 ル又之ニ次ケル廳ハ會議廳ニシテ「プレスビトリ」ノ大衆ノ
 中ヨリ出ル委員ニ成ル最上廳ハ大集會ニシテ「プレスビトリ
 ー」ヨリ出タス所ノ代任ニ成ル而シテ毎年エチンボルグノ會
 ス平常教徒ノ其寺區ニ永住スルコトハ其責任ナリ
 寺區ニ屬セル教徒ハ地主ヨリ聚メタル給金ヲ以テ養ハル貢稅
 ヲ金ニ改メタル理ニ原ケルナリ給金ノ多寡ハ年々穀物ノ平均
 相場ニ依ル此平均相場ヲ名ケテ穀價ト云フ是ハ各州ニ於テ毎
 年陪審者ノ定ムル所ナリ牧師ハ元來各若干ノ穀物ヲ得ヘキ權

アル故ニ其量ノ價ヲ穀價ニ從ヒ金幣ニ換ヘテ受納スルナリ貢
 稅ハ地主ノ手ニ在テハ昂ケラレサレハ給金ハ二年毎ニ其終末
 ニ至レハ必ス増スヘキナリ一千八百四十八年ニ毎年教徒ニ出
 セル貢稅ノ總計ハ十四万八千「ポンド」ナリ而シテ平人ノ手ニ在
 リ消用セシテ置カレタル數ハ十三万六千「ポンド」ナリ如何
 ナル消用セサル貢稅ノ國王ノ手ニ在ルヤ之ヲ記載スルニ足ル
 確證ナクシテ蓋シ前時座首ノ歲入タリシ座首ノ貢稅ノ數ハ每
 年一万五千七百四十一「ポンド」ニ及ヒ其一分ハ國王ニ引カレ
 餘一万八百八十二「ポンド」ハ消用セサリシナリ教會ノ入金ハ土
 地家屋ヲ合セテ二十七万四千六百二十「ポンド」ニシテ之ヲ平
 均スレハ每寺區各二百五十六「ポンド」ナリ或ル寺區ニ於テハ
 其給金少許ニシテ政府ヨリ僅ニ百五十一「ポンド」ニ定メラル、
 ニ至レリ最大ノ給金ハエチンボルグノ十八所ノ寺區ノ牧師ニ
 出セル給金ニシテ每寺區ノ受クル所五百「ポンド」ヨリ六百「ポ
 ンド」ニ及ヘリ皆各法例ニ依リテ居民ヨリ金稅ヲ以テ納ムル
 ナリ拜殿ノ建築并ニ修繕ノ入費ハ給金ト共ニ地主ヨリ給スル
 ナリ
 蘇格蘭ニ於テハ耶蘇生日并ニ耶蘇受難日ノ如キ世俗ノ日ヲハ

英國制度國貨

法例ニ依リテ放假日ト定ムス蘇格蘭ノ國教ハ總テ聖人ノ期日即チ放假日ヲ許サス然レモ毎寺區ニ「コムミューニオン」祭ノ祝祭ニ先ツ週間ニ立ヌル一年ニ二日ノ齋日アリ

蘇格蘭ニハ外教ヲ奉スル者夥多ナリ其總類ハ唯國教ト相離ル、而已ニ各種ノ名ハアレモ其奉スル所ノ教道并ニ法式ハ同一ナリ是等ノ外教ノ餘ニ「プロテスタント、エビストコバシ」「ローマン、カトリック」「インデペンデント」ノ教ヲ奉スル者數多アリ蘇格蘭ニ於テ國教ニ屬セル禮拜所ノ全數一千八百三十三所坐所ノ數七十六万七千八百八十一「フリー、チャルチ」ノ禮拜所八百八十九所坐所四十九万五千三百三十五「ユナイテッド、プレスビテリアン、チャルチ」四百六十五所坐所二十八万八千八百「レホルムド、プレスビテリアン」「オリヂナル、セツション」及ヒ「レリーフ、チャルチ」相合シテ其禮拜所七十七所坐所三万四千四百三十三「エビスコパル、チャルチ」ノ禮拜所百三十四所坐所四万二千二百九十二所坐所七万六千三百四十二「バプチスト」教ノ禮拜所百九十九所坐所二万六千八百六十六「ウエスレヤン、メソヂスト」教ノ禮拜所八十二所坐所二万二千四百四十一「ツサイナイ、オフ、

「フレンツ」コモタリヤン」及ヒ其他「プロテスタント」即チ「アイソレテット、コングレゲーション」教ノ禮拜所百十三所坐所二万八千二百八十八「ローマン、カトリック」教ノ禮拜所百十七所坐所五万二千七百六十六「アポストリック、チャルチ」モルモンズ」及ヒ「ウエス」ヲ合シテ其禮拜所二十四所坐所三千九百二十四ナリ外教ニ屬セル禮拜所ノ全數二千二百二十二所坐所六万七千七百七十七ナリ禮拜ニ奉侍スルニ足ル人ノ數ハ大約百五十八ノ比例ナリ然ルニ坐所ノ共數ハ人口ノ百分ニ六十三分五厘ヲ給セリ一千八百五十一年三月三十一日ノ日曜日ニ衆庶禮拜ニ奉侍セル人ノ數ハ左ノ如シ

教育

英倫ニ於テ教育ノ爲ニセル設立ノ魁首ハ上古ヨリ傳ハリタルオクスホルド及ヒカムブリッヂノ國立大學校、更ニ近代ノモノナル龍動ダラム及ヒ威力スノラムベトルノ大學寮エトノウエストモニニストルウヰンチエストルハルローチャルトルハウス及ヒラグハイノ經典學校サントハルストノ兵學寮アヂスコム

「インド會社」學校 其他外教ニ屬セル學寮アリ而シテ國立學社「ブリッヂ、エノド、ホリオン」學社及ヒ其他教育ノ學社ニ屬シ又諸教會ニ屬スル小學師範學校アリ技術學校ブリッヂ、博物館及ヒ其他ノ博物館、文學ノ社并ニ器械ノ社及ヒ其他ノ設立アリテ以テ所謂國家ノ教化機械ヲ完全スルナリ歐羅巴ノ中ニ於テ獨英倫ノミ初學教育ノ爲メニ設ケタル通國一定ノ制度ナシ蓋法教ノ徒ノ說各異ナルニ因テ今ニ至ル迄斯ル好マシキ制度設立ノ計ハ立サルナリ然レモ近年ニ至テ英倫ニ於テ教育ノ事ニ就テ非常ノ銳意ハ主トシテ教會ニ顯ハル一千八百五十一年ノ戶口籍ト共ニ得タル公報書ニ據ルニ英倫及ヒ威力スニ在ル正則生徒ノ全人口ニ於ケルハ其比例一ノ八ト三分一ニ於ケルカ如シ一千八百八十三年ニハ其比例一ノ十一ト七分ニ於ケルカ如シ一千八百十八年ニハ其比例一ノ十七ト四分一ニ於ケルカ如シ年齢、職業、疾病及ヒ在家教育ニ由テ學校ニ入ラサル者ヲ除テ英國ノ人口六人ノ中一人ハ宜ク學校ニ入ルヘキ會算ヲ立テタリ就學ノ長短及ヒ教誨ノ種類ニ至テハ一千八百五十一年ノ統計表ニ據テ之ヲ看ルニ未タ十全トハ謂テ可ラス六歳ト十五歳ノ間ニ在ル諸民ノ童子就學ノ長短ヲ平

英國制度國資

均スルニ大約四年ナリ而シテ力役民族ノ童子ハ大約三年ナリ就學ノ間童子ハ學校ニ在テ大半唯學問ノ初步ヲ學習ス一千八百五十一年ニハ日學校ノ數四万六千四百二十二所ニシテ中ニ就テ一万五千五百十八所ハ公學ナリ其入金ノ幾分ハ生徒納金ノ外或ル資本ヨリ入ル學校ヲ謂フナリ三万五千二百四十四所ハ私學ナリ乃チ一切生徒ノ納金ヲ以テ支持スル學校ヲ謂フナリ生徒ノ數通計二百四十四万四千三百七十八人其中四百四十二萬二千九百八十二人ハ公學ニ屬シ七十二万一千三百九十六人ハ私學ニ屬ス亦二万三千五百十四所ノ日曜學校アリテ其生徒二百四十万七千六百四十二人并ニ成人ノ爲ニ設ケタル夜學校一千五百四十五所アリ「公學」一万五千四百一十一所ハ四類ニ班列ス第一ハ總体又ハ地方ノ稅餉ヲ以テ支持スル學校ニシテ多クハ勞作學校ナリ其數六百十所生徒四万八千八百二十六人第二ハ義社學校并ニ文典學校及ヒ其他ハ寄附金ヲ以テ支持スル學校ニシテ其數三千二百二十五所生徒二十万六千二百七十九人第三ハ教會ノ支給スル學校ニシテ其數一万五百九十五所生徒百四万八千八百五十一人第四ハ教會トハ干渉ナク私家ノ資銀ヲ以テ大ニ支持セル公學ニシテ多クハ救貧學校、製作局、養孤學校

ナリ其數一千八十一所生徒十萬九千二百十四人「教會ノ支給スル學校一万五百九十五所ノ中ニ就テ五百十八所ハ教派ニ屬セサル學校ナリ教派ニ屬セル學校ノ中ニ就テ八千五百七十一所ハ英倫國教ニ屬シ四百三十一所ハ「インデペンデント」教ニ屬シ三百六十三所ハ「ウエスレヤン、メソヂスト」教ニ屬シ三百一十一所ハ「ローマン、カトリック」教ニ屬シ百十五所ハ「バプチスト」教ニ屬シ其餘ハ他ノ外教ニ屬ス是等ノ教會ノ支持セル學校ハ大ニ教育ノ義社ヨリ補助ヲ受ク其社ノ魁首ハ國立學校ニシテ乃チ英倫國教ノ義社ナリ又議事院ノ扶助金ヲ管理スル所ノ教育事務委員ノ補助ヲ受ク外教ノ支給スル教育ノ義社即チ「コングラーショナル、ボールド、オフ、ユヂュケーション」及ヒ「ボリオンタリー、スクール」學社ノ如キ之ニ屬セル學校ニハ政府ノ補助ヲ却ケテ受ケス毎年英倫國教ノ初學教育ノ爲ニ聚ムル金數ヲ會算スルニハ八十万「ポンド」ニ達ス云フ

私學ニハ國民中ノ上等并ニ中等人ノ童子多クハ之ニ入ル而シテ公報書ニ據テ之ヲ推考スルニ是等ノ童子就學ノ長短平均六年間ニ過キ私學二萬九千四百二十五所一萬三千八百七十九所ハ下等ナリ便チ多クハ女師學校ニシテ其數ナル所ハ唯讀讀

習字ニ過キ且ツ習字ハ通常教フル所ニアラス

一千八百五十一年ニハ英倫及ヒ威方斯ニ四十所ノ師範學校アリ一年大凡ソ九萬「ポンド」ノ費用ヲ以テ之ヲ支持ス中ニ就テ三十四所ハ英倫國教ニ屬シ一所ハ「プリツチス、エソド、ホリー」學社ニ屬シ一所ハ「ローマン、カトリック」教ニ屬シ一所ハ「ウエスレヤン、メソヂスト」教ニ屬シ一所ハ「コングレンゲショナル」教ニ屬シ又一所ハ「ボリオンタリー、スクール」學社ニ屬ス是等ノ中ニテ上ニ載セタル最尾ノ二所ヲ除外ハ皆議事院ノ扶助金ヲ受ク扶助金ヨリ是等ノ學校ノ屋宇ニ費セル數ハ大約十二萬「ポンド」ニシテ總費ノ數大約三十一萬「ポンド」ノ中ヨリ出ルナリ是等ノ學寮ニ應當セル書生ノ數大約二千八其教育ノ費ハ男ハ一年各五十「ポンド」女ハ一年各四十「ポンド」ナリ官費生徒ハ則チ少年ノ小學校ニ於テ生徒教員タル徒弟年限ヲ卒リテ試験ノ上ニ成業ノ免許ヲ得又ハ云々ノ人品ヲ有シ試験ヲ歷タル者ニシテ政府ヨリ之カ爲メニ各二年ノ間寓學并ニ教授ノ用ニ充ツベキ金數ヲ師範學校ニ出ダス官費生徒ノ一千八百五十七年ニ入リタル者其數一千四百七十八ナリ政府ハ亦毎年師範學校ニ於テ生徒ノ其各年ノ試験ヲ受クル者ニ各十三

「ポンド」ヨリ二十四「ポンド」ニ至ル各差等アル金ヲ出ダヌ女生徒ニハ其數ノ三分ノ二ヲ出ダヌ學習ハ一年ヨリ三年ニ至ル一千八百五十六年ニ生徒ノ完全成業スル者一千四百五十三人ナリキ

政府ハ通國教育ノ制度ヲ設立スルヲ能ハサリシカ一千八百三十三年以來殊ニ一千八百四十六年以來教育事務委員ニ委託セラレタル毎年ノ議事院扶助金ノ方法ニ因テ教育ノ道大ニ進歩セリ此委員ハ自ラ學校ヲ建テ又之ヲ保持スルニハ非ス唯財ヲ以テ其事ヲ爲ス者ヲ補助スルナリ扶助金ヲ出スニハ教派ヲ論セズ而シテ總テ其官吏ノ監督ニ從屬スル學校ノ如キハ地方ヨリ資本ヲ出シテ之ニ給スルニ若干ノ細條規アレハ監督ノ一事唯其重件ナリ一千八百三十三年ヨリ一千八百三十九年ニ至ル迄議事院ノ議定シテ毎年教育事務委員ニ與ヘタル金數ハ唯二萬「ポンド」ニ過キサリキ之ニ續キ二年ノ間ニ三萬「ポンド」一千八百四十六年ニ至テハ漸次ニ十萬「ポンド」ニ上レリ此時ニ至ル迄ハ其金多クハ屋宇ノ費用并ニ學校機械ヲ買フ爲ニ消セラレタリ然レトモ一千八百四十六年以來扶助金ノ一分ハ學校ノ保持及ヒ長教師教導ノ用ニ供セラレタリ而シテ毎年ノ扶助

金ハ一千八百四十六年ノ十萬「ポンド」ヨリ一千八百五十七年ニ至テハ五十八萬一千二百三十三「ポンド」ニ上レリ此年ハ其前年ヨリハ一年ノ間ニ十二萬九千七百七十「ポンド」ノ増加アリ上ニ載セタル五十八萬一千二百三十三「ポンド」ヲ議定セル目的ハ其條左ノ如シ 小學師範學校ノ屋宇ヲ建築スルヲ之ヲ廣大ニ做スフ及ヒ之ヲ裝飾スルコトニ用ケル其數十五萬「ポンド」書籍地圖等ヲ買フニ用ケル其數六千「ポンド」生徒教員ニ給スル所ノ「十「ポンド」ヨリ二十「ポンド」ニ至ル迄品級ヲ立ル」年俸ニ充ツ此生徒ハ五年ノ間生徒トナリ學校ニ於テ生徒ニ授業スル術ヲ習フ者ナリ又此生徒教員ヲ教導スル教師ニ給スル「三「ポンド」ヨリ五「ポンド」ニ至ル」東脩金ニ充ツ一千八百五十六年ニ生徒教員ノ數總計一萬二百四十五人ナルヲ以テ其金數十九萬「ポンド」英倫及ヒ威方斯ニ在ル生徒ノ分頭扶助金ノ爲ニ供スル其數四萬「ポンド」分頭扶助金ハ前一年ノ間百七十六日學校ニ出席シタル童子ニ各年平均四「シリング」六「ペンス」ノ賞典ナリ「一千八百五十六年ニ七萬五千四百四十八ノ童子ニ與フル金數二千七十九「ポンド」即チ出席スル童子百三十六ト三十六分ノ比例ナリ」男女教師ノ勤勞アル者ノ給

英國制度國資

料ヲ増加スル用ニ充ル其數七万一千「ポンド」官費生徒等ニ給スルカ爲メニ師範學校ニ送ル其數五万五千七百五十一「ポンド」教師ノ退職扶助金ニ充ル其數一千「ポンド」改善學校及ヒ勸業學校ニ出ス扶助金ニ充ツ此扶助金ハ當今ニ至テ教育事務委員ノ之ヲ與フルコトヲ許サレタルモノナリ其數一万五千「ポンド」龍動府ノ教育事務委員ノ局費監督四十八人ノ給料等ニ充ツル其數五万二千四百八十三「ポンド」是ニ於テ英國政府ノ其通國無偏ナル教育ノ制度ヲ設クルヲ能ハサルカ爲メニ之ニ換フルコト官財ヲ賜送スルヲ以テテ法教ノ名義ニ依テ公學ヲ設立支持スル人ノ自學ニ至ル迄斯ク多クハ確然補助スルヲ視テ其力ヲ用キルノ至レルヲ知ルヘシ

愛耳蘭ニ六所ノ大學寮アリテ此ニ於テハ科學并ニ文學ノ上等ノ諸科ヲ教フ乃チダブリンノ「トリニナー」大學寮、メーヌースノ「ローマン、カトリック」大學寮ガルウエー、コルク及ヒベルハーストノ「クイーンズ」大學寮是ナリ此三所ノ「クイーンズ」大學寮ハ法教ノ分界ニ限ラル、トナク各宗門ノ書生ノ入學スルコトヲ許シテ議事院ノ決議ニ依テ一二年前ニ愛耳蘭ノ大學寮ニ連合シテ立テラレタリ此大學寮ハ一千八百五十年ニ學

問ノ品級ヲ賜ハル爲ニ設立セラレシナリ此外ニ更ニ下ル數所ノ「カトリック」教ノ學寮及ヒ大都ノ經典公學又ハ文典公學アリ近時ニ至テ愛耳蘭地方ニ於テ初學ノ教育大ニ進ミ初歩ノ教誨ヲ受クル生徒ノ數ト人口トノ比例一ノ十ニ於ケル如シ一千八百五十一年戶口籍ノ委員ニ於テ愛耳蘭ノ九千五百八所ノ學校ヨリ統計表ヲ受ケタリ中ニ就テ三千五百一所ハ公學ナリ其生徒二十一万五千九百七十四人、三千七百三十三所ハ私學ナリ其生徒八萬六千七百六十八人、六百十三所ハ教會ノ教育義社ニテ立タル學校ナリ其生徒三萬三千五百四十八人、五百六十四所ハ寺區ニ屬スル學校ナリ其生徒二萬四千五百八十八人、二百五十九所ハ勞作學校ナリ其生徒八萬六百人、一千九百九十八所ハ雜科ノ學校ナリ其生徒六萬三千百廿七人、全學校ノ生徒五十萬四千四百六十五人ノ中ニ就テ四十八萬五千八百八十八人ハ初歩ノ學校ニ在リテ一萬八千五百二人ハ上等ノ學校ニ在ルナリ一千八百三十一年ニ至リ議事院ノ決議ニ依テ通國教育ノ制度ヲ設ケタリ其大体ハ兒童ノ若干歳ノ時ニ於テ家ヲ離レ各牧師ニ從ヒテ神教ノ訓誨ヲ受クル次序ナリ而シテ必要ノ資本ハ國庫ヨリ給セラル、ナリ此方法ヲ用キテ諸民殊ニ「カトリック」

教貧民ノ童子ノ遂ニ教育ノ範圍内ニ入ランコトヲ冀ヘリ余輩愛耳蘭并ニ不列顛ニ於テ各黨ノ主張スル所ノ方針ノ異同ヲ學クルヲ要セス總事務局ハ委員十三人ニ成リテ皆「ローマン、カトリック」并ニ「プロテスタント」教會ヨリ撰舉セラル、者ニシテダブリンノ「ローマン、カトリック」教并ニ「プロテスタント」教ノ大座首モ其員ニ列セリ一千八百三十三年ニ議事院毎年ノ扶助金始メテ起リ其數二萬五千「ポンド」ナリシガ一千八百四十四年ニ至テ其數五萬七千「ポンド」ニ上レリ其時ニハ公學ノ數二千三百三十七所ニシテ其生徒二十八萬一千八百四十九人一千八百五十一年ニ至テ扶助金ノ數十六萬四千五百七十七「ポンド」ニ上リ學校ノ數四千七百四所ニ至リ生徒ノ數五十二萬四百一人ニ及ヘリ、一千八百五十五年ニ至テ扶助金ノ數二十二萬七千六百四十一「ポンド」學校ノ數五千二百二十四所生徒ノ數五十三萬五千九百五人ニシテ生徒ノ數ハ前三年ヨリ減シタリ一千八百五十七年ニ議事院コト商定セル扶助金ハ二十一萬三千三十「ポンド」ナリキ一千八百五十五年ニハ愛耳蘭ニ模範農學學校三十七所アリテ其中二十所ハ議事院委員ノ專治ヲ受ク一千八百五十五年ニ委員教師ノ俸給ニ費スル所ノ金數、十萬

六千「ポンド」模範并ニ師範學校ニ三萬五千四百「ポンド」師範農學校ニ一萬一千七百「ポンド」監督ニ二萬六百「ポンド」書籍地圖等ニ一萬五千六百「ポンド」ダブリンノ事務局及ヒ雜事ノ用度ニ一萬三千六百「ポンド」ナリキ一千八百五十二年ニ公學ノ籍ニ載スル所ノ童子ノ法教宗派左ノ如シ「ローマン、カトリック」教四十二萬四千七百七十七人、「プレスビテリアン」教四萬六千八百八十八人、國教二萬四千六百八十四人、「プロテスタント」教ニ關涉スル諸外教一千九百八十八人、名稱セラレザル宗派一千九百八十八人、公學教師ノ一千八百五十年ノ歲末ニ至ル迄教授セル者ノ數總計四千二百七十五人此初學訓導ノ大制度ノ外此國ニ貧民ノ教育ヲ進ムルカ爲メニ設ケタル神教并ニ恩施ノ學社數種アリ中ニ就テ魁首タルハ教會訓育社ナリ此學社ハ一千八百五十五年ニ至テ學校一千八百二十七所ヲ有シ其生徒九萬五千七百七十二人アリテ其學所ハ英倫國教ノ大綱ニ依レリ又日曜學校社アリ此學社ハ一千八百九年ニ建タルモノニシテ童子ノ平日學校ニ入ルヲ能ハサル者ニ神教ヲ授クルカ爲ニセルナリ「ローマン、カトリック」教モ亦許多ノ學校ニ支給ス以上愛耳蘭ノ教育ノ事ヲ記ス

蘇格蘭ハ五所ノ大學校アリテ上級ノ學科ヲ教フ乃チグラス
 ゴー大學校セント、アンドリュー大學校キングス大學校及ヒマ
 リスタナル大學校アベルウォーン大學校エジンボルフ大學校ナ
 リ是等ノ大學校ニ於テ授クル所ノ教誨ハ英倫ノ大學校ニ比ス
 レハ概シテ更ニ厚クシテ其費用更ニ僅少ナリ是等ノ大學校ノ
 外ニ「エビスコパリアン」教「フリー、チャルチ」及ヒ「カトリッ
 シ」教ニ附屬セル新立ニシテ且ツ更ニ下レル大學校アリ蘇格
 蘭ハ久ク既ニ小學教訓ノ爲ニ設ケタル寺區學ノ制殊ニ超越セ
 リ又文典學校及ヒ首都ニ於テ大學校ニ入ル豫備ヲ爲ス學校ノ
 制超卓セリ每區ニ「都城」中ニ於テ設ケサル區アリ「若干」地
 主ノ出費ヲ以テ設ケタル學校アリ此制ハ一千六百九十六年ニ
 立テ議事院ノ決議ニ據レルモノニシテ乃チ前時在立セル法例
 ノ再興セルナリ一千八百三年ニ別ノ決議アリ在立セル條件ヲ
 改正シテ左ノ事ヲ定メタリ乃チ每寺區學校教師ノ俸給ハ記載
 シタル各件ノ外十六「ポンド」十三「シルリング」四「ペンス」ニ
 下ルヘカラス又二十二「ポンド」四「シルリング」五「ペンス」ト
 四分ノ一ニ上ルヘカラス而シテ又此外ニ二十五年毎ニ其歲末
 ニ至レハ其間ノ大麥粉ノ平均價ニ從テ此最下ノ數ト最上ノ數

トヲ増加スル條件ヲ立テタリ故ヲ以テ一千八百二十八年ノ増
 加ニ因テ最下ノ數ハ二十五「ポンド」十三「シルリング」三「ペ
 ンス」ト八分ノ三ニ上リ最上ノ數ハ三十四「ポンド」四「シルリ
 ング」四「ペンス」ト四分ノ一ニ上レリ此平均價ハ舊來ノ決議
 ニ依レハ一千八百五十三年ニハ新ニ平均價ヲ立ツヘキヲ議事
 院ノ決議ヲ以テ其年ヨリ一千八百五十九年ニ至ル迄從前ノ平
 均價ヲ因襲セリ一千八百五十九年ニ其前二十五年間ノ價值ノ
 平均ヲ取ルノ命アリ乃チ一千八百五十九年後ニ出タスヘキ俸
 給ヲ定メンカ爲ナリ地主ハ此外學校教師ノ爲ニ小家庭ヲ給シ
 之ト共ニ花園并ニ學舎ヲ給セサル可ラス教師ハ俸給ノ外ニ薄
 謝ヲ受ルヲ許サル其謝銀ハ誦讀ノ教授ニ一季ニ或ハ二「シ
 ルリング」或ハ二「シルリング」三「ペンス」寫字ノ教授ニ六「ペ
 ンス」ヲ通常トス總テ教師ハ其至重ノ勞ニ報セラル、所徵薄ナ
 リ北部鄉村ノ中ニハ平人ヨリ納ムル所ノ厚キ禮物ノ爲ニ寺區
 學教師ノ俸給ノ増加スル所アリ前三十年以內ニ優劣相競ヘル
 學校ノ隨意ニ保持セラレタル者數多興レリ外教及ヒ「フリー、
 チャルチ」發銀學舎等ノ如キ是ナリ學校ノ設立保持ノ爲ニセ
 ル各人隨意ノ盡力ヲ助クル扶助金ハ英倫同一ノ條規ヲ以テ教

育事務委員ヨリ送ラル、ナリ
 一千八百三十四年議事院ニ出セル公報書ニ載スル所ノ蘇格蘭
 ノ學校ノ數左ノ如シ

寺區學一千四十七所、其生徒六萬八千二百九十三人、寺區學教
 師ノ利金五萬三千三百二十九「ポンド」、各人ノ隨意ニ支給スル
 學校三千九百九十五所、其生徒十五萬四千六百六十八人、故ニ教育
 ヲ受クル童子ハ日曜學校ニ入ル者ヲ除キ其數二十二萬二千四
 百五十三人ニシテ中ニ就テ唯六萬八千二百九十三ノ童子即チ
 四分ノ一餘、寺區學ニ在テ教育ヲ受ケシナリ五百四十二所ノ
 學校アリテ區學ハ唯百四十七所ナリ此公報書ノ頒行セルニ因
 テ人大ニ驚キタリ其故ハ人皆少年ハ總テ寺區學ニ在テ教育ヲ
 受ケタルト思ヒケレハナリ其載スル所ニ依ルニ寺區學教師ノ
 利金ハ總計五万三千三百三十九「ポンド」即チ平均スレハ殆
 ド各人ニ五十一「ポンド」ナリ然レハ此數ノ中ニ就テ俸給ハ唯
 二萬九千六百四十二「ポンド」學校謝金トシテ集マル所ニ萬七
 百十七「ポンド」他ノ原由ヲ以テ入ル所四千九百七十五「ポ
 ンド」ナリ上ニ載セタル實迹ニ依テ之ヲ視ルニ寺區學ニ於テ童
 子一人ヲ教育スル一年ノ入費平均十五「シルリング」七「ペ
 ンス」ト四分ノ一ナリ童子ノ學ニ就クモノ、數、男女ノ間ニ大ニ

差異アリ就學セル童子ノ總數ヲ舉ルニ男子十三萬二千四百八
 十九人、女子八萬九千九百六十四人ナリ之ヲ尋問スルニ蓋シ
 一千八百五十一年ニハ口籍委員ノ得タル統計表ニ依ルニ其頃
 ニテハ一ノ七ニ於ケル比例ニ至レルヲ信スヘキニ似タリ一
 千八百五十一年ニハ日學校ノ數五千二百四十二所、生徒三十六
 萬八千五百七十七人、男子二十萬五千三百四十八人、女子十六萬
 三千六百六十九人、口籍ノ日ニ當テ現ニ就學セル生徒ノ數三
 十一萬四千四百四十二人ナリ是等ノ日學校ノ中ニ就テ三千三百四
 十九所ハ公學ニシテ其生徒二十八萬四千五百五十一人、一千八百九
 十三所ハ私學ニシテ其生徒八萬八千四百七十二人ナリ公學ノ類
 別其目左ノ如シ
 第一類ハ總體又ハ地方ノ租稅ヲ以テ支持セラル、學校ナリ乃
 チ九百三十七所ハ寺區學ニシテ八十八所ハ社學ナリ總計一千
 三十九所其生徒八萬八千九百人、第二類ハ永久ノ寄附金及ヒ
 他ノ貢銀ヲ以テ支給スル學校ニシテ其數四百九十一所、其生
 徒三萬九千五百三十七人、第三類ハ教會ノ支持スル學校ニシ

テ其數一千三百八十五所、其生徒十一萬四千七百三十九人、第四類ハ救貧、製作及ヒ聲啞ノ爲ニ設ケタル學校并ニ其外尋常ノ貧窮學校ニシテ其數四百三十四所、生徒三萬六千八百六十九人、教會ノ支給スル學校ノ中ニ就テ五百三十七所ハ國教ニ屬シ其生徒三萬六千九百九十五人、七百十二所ハフリー、チャルナノ教會ニ屬シ其生徒六萬二千六百六十八人、其餘ノ他教ニ屬スル學校ハ一ノ六十一ニ於ケル如キ比例ナリ四類ノ學校ノ男教師ノ俸給ニ出タス所ノ平均金數ヲ一千八百五十一年ノ公報書ニ依テ推算スルコト左ノ如シ

第一類ハ五十五「ポンド」第二類ハ三十九「ポンド」第三類ハ三十九「ポンド」第四類ハ四十五「ポンド」ナリ女教師ノ受ケル所ハ甚ダ僅少ナリ大約上ノ三分ノ一ヨリ零ボ半分餘ニ及ヘリ英國諸部ニ於テ諸民ノ下劣ナル者ノ間ニ教育ノ道概シテ未ダ完全ナラサルコトハ犯人捕囚ノ公報書ニ據テ確然見ルヘシ故ニ下劣ノ民至當ノ教育ヲ受得ルト云ハソコハ尙遠ク及ハサル所ナル懶惰ノ民ヲ獎勵スル方計ノ中ニ就テ殊ニ時世ノ一新シテ人意ニ滿ツル景象ハ英國ノ人口稠密ナル市府ニ勤業學校ト稱スルモノ、設立セラレタルニ於テ現ハレタリ此卑下ナル設ケ

ハ特ニ懶惰貧窮ナル童子ノ顧念セラレヌシテ遂ニ無知乞丐及ヒ罪過ニ陥ラントスル者ノ爲ニ工夫セラレシナリ現ニ此學校ハ良効多カリキ乃チ童子ハ其中ニ在リテ若干ノ衣食初步ノ教訓ヲ受ケ而シテ勤勉ノ慣習ニ浸染セラル、ナリ

歳入

大英版圖ノ歳入ハ近年ニ至テ大ニ變改セリ一千七百六十二年ヨリ一千七百七十四年ニ至ル間ハ太平無事ニシテ歳入ノ増加ハ八百八十萬「ポンド」ヨリ一千二十八萬五千六百七十「ポンド」ニ至レリ而シテ爾後英國ノ興リタル諸爭亂ニ其費用及ヒ國債ノ利息ヲ償フカ爲ニ大約二十年前ニ至ル迄増加シテ歌マサリキ亞米利加戰爭ノ時ナル一千七百七十五年ヨリ一千七百八十三年ニ至ル迄歳入ノ數一千萬「ポンド」ヨリ一千二百萬「ポンド」ニ至レリ而シテ之ニ嗣テ一千七百九十三年ニ至ル迄連綿タル昇平ノ間ニ歳入増加シテ一年ノ數一千七百五十萬「ポンド」ニ及ヘリ

此後ニ至テ佛朗西革命ノ戰爭起レリ此戰爭ハ英國人民ノ敢テ厭ヘル所コアラズ敵國ノ艦艦海上ニ漂ヘル間ハ英國水師ノ得タル大勝利絶ユル時ナリ是ニ由テ國家ノ名譽大ニ輝ケリ故テ

以テ此戰ノ費用ヲ償フカ爲ニ徵課セル重稅ハ催督ヲ用ヰズシテ人民之ニ服從シ因テ國家歳入ノ數大ニ増シタリ一千七百九十四年ヨリ一千八百一年ノアミーンズノ和約ニ至ル迄歳入ノ數一千七百五十萬「ポンド」ヨリ二千八百萬「ポンド」ニ上レリ而シテ一千八百三年ヨリ最尾ノ和約落着ノ明年一千八百十六年ニ至ル迄ニ七千六百八十三萬四千四百九十四「ポンド」ニ上レリ乃チ一年ノ租稅ヲ以テ聚メタル最上ノ數ナリ然レハ前魯西亞ノ戰爭ノ間ハ殆ンド此數ニ達セリ即チ一千八百五十五年ニハ六千八百二十四萬一千二百十六「ポンド」ニシテ一千八百五十六年ニハ七千二百二十一萬八千九百八十八「ポンド」ナリキ而シテ戰爭ノ絶エサル間ハ人民不平ヲ鳴ラストナク甘シテ重任ヲ負擔セリ此ノ如ク聚メタル租稅ノ額數莫大ナリシカハ斯ル大戰争ノ際ニ當テハ國家ノ用度ニ給スルニ足ラズ是ニ於テ之ヲ支ヘントスルニハ必ス大金ヲ借ラサルコトヲ得ズ然レハ租稅ニテ欸メタル數ト徵借ヲ以テ聚メタル數トノ比例ハ魯西亞ノ戰ニ於テハ久シキ佛朗西ノ戰爭ノ際トハ大ニ異ナレリ魯西亞ノ戰ハ時間ハ短カリシカハ戰烈烈ニシテ我が目的トスル所ハ力ノ及フ限り租稅ヲ以テ費用ヲ償ヒテ無益ニ國家

ノ永遠負債ヲ増サ、ルニ在リキ左ノ表ニ據テ租稅ヲ以テ欸メタル數、徵借シタル數、及ヒ各年ノ費用ノ總計ヲ見ルヘシ

年 紀	租 稅 磅	徵 借 磅	費用總計 磅
一七九四	一七、六七、三九五	五、〇七、九九七	二二、七五、三六六
一八〇一	二八、〇八、五八二	三、三三、三二五	六一、六一、七九八
一八〇三	三三、四〇、一七三	三、九七、二七二	六二、三七、四四〇
一八〇六	五三、六九、八二四	二、三三、五八七	七六、〇五、七九六
一八一〇	六六、〇二、九四九	二、二七、六三〇	八八、七九、二五五
一八一四	七〇、九二、六一五	五、二三、〇九四	一一、三三、五五〇
一八一六	七六、八三、四九四	五、四四、七一四	一三、〇三、〇五八
一八五五	六八、二四、二一六	二、二四、一八三	八九、三八、三九九
一八五六	七二、二一、八九八	一、〇一、四一三	八二、三三、四〇一

此數ハ總テ莫大ナルニ政府ノ斯ル大金ヲ年々ノ租稅ヲ以テ聚メ更ニ其要スル無量ノ金ヲ借り聚ムルノ信ヲ得タリシハ以テ政府ノ依頼セラル所ノ盛大ナルヲ見ルヘシ佛朗西革命ノ戰爭ニ一千七百九十四年ヨリ一千八百十六年ニ至ル迄英國ノ費スルノ總計英銀十七億「ポンド」ニ上レリ實ニ人ノ其價ヲ會得シ能ハサルカ如キ常度ニ踰エタル數ナリ

英國制度國資

戰爭等ノ事ニ利息ヲ以テ金ヲ借り是ニ由テ國債ノ生シハ一
千六百年代ノ末ニ始マリ僅少ノ數ヨリ遂ニ無量ノ數ニ及ヘリ
一千六百八十八年ノ革命ノ亂ニ國債ハ唯六十六萬四千二百六
十三「ポンド」ニ過キサリキツイアンチノ登位ノ時コハ一
千六百卅九萬四千七百二「ポンド」ヨオルジ一世ノ登位ノ時
ハ五千四百十四萬五千三百六十三「ポンド」シオルジ二世ノ登
位ノ時コハ五千二百九萬二千二百三十五「ポンド」一千七百四
十八年ノ西班牙ト戰爭ノ末コハ七千八百二十九萬三千三百十
二「ポンド」一千七百五十五年ノ戰ノ初コハ七千四百五十七萬
一千八百四十「ポンド」一千七百六十二年ノ和約ノ結末ニハ一
億四千六百六十八萬二千八百四十四「ポンド」一千七百七十六
年ノ亞米利加戰爭ノ初コハ一億三千五百九十四萬三千五百一
「ポンド」一千七百八十三年ノ和約ノ結末ニハ二億三千八百四
十八萬四千八百七十一「ポンド」佛朗西革命戰爭ノ初ニハ二億三
千三百七十三萬三千六百九十二「ポンド」一千八百一一年アミーン
スノ和約ノ時コハ五億八千二百八十三萬九千二百七十七「ポ
ンド」一千八百十六年二月一日ノ和約ノ時コハ八億六千四百八
十二萬二千四百六十一「ポンド」一千八百四十八年一月五日ニ

至テ七億七千二百四十萬一千八百五十一「ポンド」ノ利息ニ
千七百七十五萬三千六百六十三「ポンド」ナリ又償却セサル紙
幣ノ數一千七百九十七萬四千五百「ポンド」コシテ國債ノ總計
七億九千萬利息ノ總計二千八百十四萬一千五百三十一「ポ
ンド」コ上レリ當時國債ヲ管理スル年々ノ費用九萬一千三百九
十八「ポンド」ナリキ一千八百五十三年十二月三十一日ニ至テ
資本ヲ備ヘタル負債并ニ之ヲ備ヘサル負債七億七千三百三
萬五千八百一「ポンド」ニ減セリ然レハ一千八百五十六年十二
月三十一日ニ及ヒテ資本ヲ備ヘタル負債七億七千九百九十三
萬一千八百八十八「ポンド」ニ上リ資本ヲ備ヘサル負債二千八百五
萬七千七百「ポンド」ニシテ共計八億七千九百八十八萬一千七百八十八
「ポンド」ナリ一千八百五十六年ニ利息及ヒ管理入雜費總計二
千八百六十五萬六千五百九十三「ポンド」ナリ
國債ノ利息ヲ償ヒ國家ノ事務ヲ處スルカ爲ニ聚ムル所ノ歲入
ハ各種ノ貨物ニ係レル賦稅ヨリ入ル總テ此賦稅ノ歸スル所ハ
左ノ數項ノ外ニ出テス
第一海關稅 海關稅ハ外國通商ニ就テ征收スルモノニシテ外
ヨリ輸入スル貨物ヨリ歛ムル稅ナリ茶、砂糖、咖啡、酒、葡萄酒、

煙草等ノ如キ是ナリ一千八百五十六年及ヒ七年海關稅ヲ聚ム
ルカ爲ニ使用シタル人員五千五百七十八ナリキ一千八百五十
七年三月三十一日ニ終ハレル會計年ニ聚メタル海關稅ノ數二
千三百四十八萬八千三百三十六「ポンド」ナリ聚稅ノ入費ハ關口
護衛ノ費ヲ合セテ百十萬七千五百五十四「ポンド」ニシテ官吏
給セル告老并ニ報勞ノ俸金二十萬九千九百三「ポンド」ナリ
第二國產稅 國產稅ハ英國ニテ造レル酒、麥芽、酒ヲ釀ス
當國ニ生セル「ホップ」用「ホップ」ヨリ歛ムル稅、數般ノ生業
ヨリ免許稅ト稱シテ歛ムル稅、貨馬驛車ヨリ歛ムル稅、瀛車賃
銀等ヨリ歛ムル稅等ニシテ其重要ナル者ハ酒稅ナリ此稅ハ近
年ニ至テ大ニ増加シ一千八百五十七年三月三十一日ニ終ハレ
ル會計年ニ八百八十七萬「ポンド」ニ及ヘリ其年ニ麥芽ノ稅ハ五
百六十九萬「ポンド」免許稅ハ四百四十萬「ポンド」紙ノ稅ハ百萬
「ポンド」餘ナリ内地製造品ノ稅ハ若シ貨物ノ外國ニ輸出スル
キハ再ヒ其稅製造人ニ還歸ス一千八百五十六七年ニ國產稅聚
稅ノ事ニ使用シタル人員五千四百四十九人ナリ上ニ載セタル
會計年ノ國產稅ノ總計ハ一千八百二十九萬四千六百六十六「ポ
ンド」ナリ

第三印稅 印稅ハ印紙ノ代金ニ成ル此印紙ハ法律ヲ以テ私有
物ノ轉移及ヒ其他、義務ノ證書ハ大概之ニ書スヘキ「フ」命
タルモノナリ契約書、和解證書、私有物ヲ他ニ授付セル證書、
兌換券ニ「ポンド」以上ノ預取證書、及ヒ其他各種ノ事務ノ文
書ハ印紙ニ書サザルヘカラス而シテ印紙ノ代金ハ高價ニシテ
其價值ハ一歲入トナルナリ近年ハ印稅大ニ簡易ニナリテ其
額數減少ス乃チ「ペン」ニ「レシ」ト「ド」ラ「フ」ト、スタム
「ア」ハ其最モ著明ナル例ナリ遺業及ヒ相續ノ稅并ニ遺書考試
ノ稅ハ印稅ノ中ニ入ル其數總印稅ノ七分ノ三ナリ火災保險ノ
稅モ亦印稅ニ班ス其數大約總印稅ノ六分ノ一ナリ亦新聞紙ノ
印互約證書、雙陸、競馬、賽美ノ稅及ヒ其他常則無キ事項ハ印稅
ノ中ニ統ヘラル上ニ記セル會計年ノ總計七百三十九萬六千六
百十五「ポンド」ナリ
第四定直稅 此稅ハ土地ヨリ歛ムル稅一年二十「ポンド」ノ價
直ノ住家、舖肆、僕、乘馬及ヒ其他馬犬記章ヲ用ル「フ」及ヒ髮粉
等ヨリ歛ムル稅ナリ此稅ハ管轄官吏及ヒ聚稅吏ノ歛ムル所ニ
シテ上ニ記セル年ニ其總計二百一十一萬四千四百四十五「ポ
ンド」ニ及ヘリ而シテ其重要ナル者ハ土地、家屋ノ稅ナリ地稅ハ

百十四萬九千八十一「ポンド」家税ハ七十二万八千二百五十六「ポンド」ニ及ヘリ
 第五入銀家産税 戦争ノ時ニ當リ或ハ非常ニ歳入ノ不足シタル間ハ時トノ家産及ヒ所得銀ヨリ平年ノ額數ニ降エタル税ヲ取メタリ此賦課ハ一千八百四十一年ニ置カレタルヲ始メトス當時戦争ノ爲ニスルニアラス但其頃現在歳入ノ不足ヲ補ヒ并ニ某ノ税ヲ廢シ又ハ某ノ税ヲ減セシニ因テ豫メ必ズ歳入ノ缺乏セシトヲ料リ便宜ヲ以テ之ヲ補ヒ一時ノ急ヲ救ントノ目的ニ出テタルナリ又海關稅及ヒ其他ノ稅則ニ更ニ重要ノ改正折衷ヲ加フルコトヲ議定セルニ因テ此改革ヲ遂ケンカ爲ニ其間暫ク入銀家産稅ヲ廢セサリキ此後ニ至リ魯西亞ノ戰爭起レルニ因テ此稅ノ廢スル大阻碍トハナリタリ此戰爭以前ニ此稅ハ雜費并ニ損失ヲ除キ一年ノ所得百五十「ポンド」ニ降ユル者ヨリ徵シ其割合ハ財產一「ポンド」ニ付キ七「ペンス」ナリシガ一千八百五十四年ヨリ一千八百五十五年ニ至ル間ハ一「ポンド」ニ付キ一「シリング」ニ「ペンス」ニ付キ「ト」百五十一「ポンド」トノ間ノ所得ヲ有スル者ニハ一「ポンド」ニ付キ十一「ペンス」ノ割合ナリ一千八百五十五年ヨリ一千八百五十七年ニ至ル

間ハ一「ポンド」ニ「シリング」四「ペンス」百「ポンド」ト百五十一「ポンド」トノ間ノ所得ヲ有スル者ニハ一「ポンド」ニ付キ一「ペンス」半ノ割合ナリ一千八百五十七年四月ヨリ此稅始メ如ク七「ペンス」ニ減シ「百」ポンド」ト百五十一「ポンド」トノ間ノ所得ヲ有スル者ニハ一「ポンド」ニ付キ五「ペンス」ノ割合ニ減セリ一千八百四十八年此稅收入ノ總計五百六十三萬八千七百二「ポンド」一千八百四十七年ヨハ五百六十七萬五千五百七十八「ポンド」一千八百四十六年ヨハ五百六十六萬三千四百四十三「ポンド」ナリ然レハ一千八百五十七年三月三十一日ニ終レル會計年ニハ其増加一千六百五萬六百七十一「ポンド」ニ及ヘリ其年ノ割合ハ一「シリング」四「ペンス」及ヒ十一「ペンス」半ナリ國產稅、印稅、定直稅及ヒ所得家産稅ハ當今之ヲ合シテ內國歲入ノ部下ニ班ス上ニ記セル會計年ノ聚稅ノ費ハ百三十四万七千七百二十四「ポンド」ナリ而シテ告老ノ俸給扶助金其外ノ雜費二十萬八千七百「ポンド」ニ及ヘリ
 第六書信局 一千八百三十九年十月ニ終レル會計年ニ書信局ノ手ヲ經タル書信ノ稅ノ收入二百二十九万七千六百六十四「ポンド」ナリキ然レハ一千八百四十年ノ始ニ當リテ書信一封「其量

半「オンス」以下ナレハ「信資」一「ペンス」ニ減シタルガ故ニ一千八百四十年ノ一月ニ終レル會計年ニハ其總數唯四十四萬一千「ポンド」ニ過キス一千八百四十八年ニハ九百二十三萬「ポンド」ナリキ然ルニ書信ノ數及ヒ當今書信局ニ由テ遞送スル書籍包袱ノ數増加シテ上ニ記セル會計年ニハ信資ハ低價ト雖モ其總計二百九十萬九千三百三十一「ポンド」ニ及ヘリ聚稅并ニ此局ヲ保持スル費用百六十一萬三百二十五「ポンド」書信局ノ擔任スル告老俸給及ヒ世襲扶助ニ費スル所ノ總計三萬五千九百九十二「ポンド」ニシテ純益百二十萬「ポンド」餘ナリ書信局ノ事務ヲ理ムル官吏ノ數屬地ニ於ケル百十八人并ニ外國ニ於ケル代辦者五十五人ヲ除テ二萬三千三百三十八人中ニ就テ三千二百人ハ龍動ニ在テ事務ヲ理ス一千八百五十六年ニ遞送セル書信ノ數英倫ニテハ三億八千八百萬封愛爾蘭ニテハ四千二百萬封蘇格蘭ニテハ四千八百萬封ナリ
 第七國王家産ノ地租條目并ニ王田ヨリ出ツル木材樹皮等ノ出賣(其他ノ不時ノ事)ノ所得ヨリ収ムル所ノ總數上ニ記セル年ニ四十四萬三千四百七十七「ポンド」ナリ其中ヨリ國王家産ノ修整補葺及ヒ山林守吏ノ俸給聚稅等ノ費用十七万五千八百八十

六「ポンド」ヲ除クヘシ
 第八雜稅 雜稅ハ諸官署ニ納ムル所ノ備金、海軍局、陸軍局、故藏品賣下ケノ金、東印度會社ヨリ出スル所ノ貢銀等ヲ合セテ皆其中ニ在リ上ニ記セル年ヨハ其總計百九万八千七百七十三「ポンド」ナリキ
 一千八百五十七年三月三十一日ニ終レル會計年ノ總歲入ハ七千二百七十九万四千八百八十五「ポンド」中ニ就テ殆ソド四千二百萬「ポンド」ハ海關稅、國產稅ヨリ收ム多クハ外國ノ貨物ヲ輸入スル商人並ニ英國ノ貨物ヲ製造スル匠人ヨリ聚ムルモノナリ是ニ於テ租稅大半ヲ其中ニ算入シ右ノ年ノ家産所得稅ハ戰時ノ稅タル重稅ニシテ宜シク之ヲ廢棄スヘキモノト視レハ租稅大半ハ間稅ニシテ眞ノ直稅ト稱スヘキ者ハ之ニ比スレハ僅少ナルコトヲ見ルヘシ稅ノ負擔ハ茶、咖啡、砂糖、烟草、石鹼、酒、葡萄酒ヲ用ルル人ニ歸着スルコト了然タリ此消費ヲ國內ノ諸民ニ配當スルキハ其推算左ノ如シ
 英倫ニ於テ消費セル茶ニ就テハ上等中等人民ノ消費スル所百ニ五十六分ニシテ力役下等人民ノ消費スル所百ニ四十四分ナリ蘇格蘭ニ於テハ上等中等ノ人民ハ百ニ五十四分ヲ消費シ

下等ノ人民ハ百四十六分ヲ消費ス愛耳蘭ニテハ其割全ク相
反セリ上等中等人民ノ消費スル所百三十五分五厘ニシテ下
等人民ノ消費スル所六十四分五厘ナリ砂糖ニ就テハ英倫ニ於
テ上等中等人ノ消費スル所百六十分下等人ノ消費スル所百
ニ四十分蘇格蘭ニ於テ上等中等人ノ費ス所百六十二分下等
人ノ消費スル所百三十八分愛耳蘭ニ於テ上等中等人ノ消費
スル所百三十四分下等人ノ消費スル所百六十六分ナリ此
推算ニ於テ僕婢ハ上等中等人ノ中ニ算入セラル數年前ニ開稅
則ニ大ナル減少アリ一千八百三十一年以來唯多般ノ稅則ノ減
少折衷セラレシノミナラス即チ利益ナキ稅ハ全ク稅表ヨリ刪
去ラレテ穀物ノ稅ハ唯名アルニ過キサルニ至レリ一千八百
四十年ニハ海關稅ニ屬スヘキ物品ノ數一千一百品ナリシガ現
今ノ數ハ三百六十品ナリ稅ノ減少并ニ貨物ノ品數ノ減少アリ
シカニ歲入ハ減少スルコトナク却テ増加セリ

費用。上ニ記セル會計年ニ英國歲入ノ消費其項左ノ如ク
費用ノ第一項平和無事ノ時ニ在リテハ第一ナリハ國債ノ利
息ニシテ(管理ノ費ヲ合セテ)其總計二千八百六十八萬一千百
七十六(ポンド)ナリ第二項ハ海陸軍ノ費用ナリ一千八百四十

二年ヨリ一千八百五十三年ニ至ル間 毎年ノ費用一千四百萬
「ポンド」ヨリ一千八百五十萬「ポンド」ノ間ニ在リシガ一千八
百五十七年ニ至テハ戰時稅ノ結末ノ年ニシテ其總計三千四
百二十七萬二千五百五十五「ポンド」ニ及ヒ陸軍ハ二千八十一萬一
千二百四十二「ポンド」海軍ハ一千三百四十五萬九千十三「ポ
ンド」ナリ第三項ハ錯雜シタル俗務ノ費用ニシテ海陸軍ノ費用ヲ支
給スルカ如ク毎年議事院ノ議定スル所ノ用度ナリ此項ノ總計
ハ六百六十二萬六千七百三十三「ポンド」ニ及ヘリ乘共土木建
築ノ扶助金、財務局、總裁職ノ諸局、會計局、造幣局印刷筆墨等
ノ如キ諸官署ノ俸給及ヒ雜費、罪人ノ糾彈牢獄、京城及ヒ警保
巡查ノ費用、諸法廳官員ノ俸祿、其他法律審判ニ屬セル用度、教
育學問術藝ヲ支持スル扶助金、屬地并ニ領事官ノ費用告老ノ
俸給并ニ恩施其他臨時ノ費用ハ皆此第三項ノ中ニ統ヘズリ第
四項モ亦議事院ノ議定スル所ニシテ乃チ歲入ヲ聚ムル費用ナリ
上ニ記セル年ニ其總計四百二十三萬六千七百七十五「ポンド」
ナリ其他ノ費用ハ國債ノ利息ノ如ク「コンソリデーター」ト、フ
「オンド」ト稱スル本銀ヨリ支給ス而シテ毎年ノ議事院ノ議定
ニハ屬セス其總計百七十七萬三千七百二十六「ポンド」ナリ乃

チ年給及ヒ扶助金三十三萬六千二百五十七「ポンド」俸祿及ヒ
給金即チ愛耳蘭ノ「クワイーンズ」大學寮(メーヌース)大學寮ニ
每年出ス所ノ金蘇格蘭ノ教徒ノ脩金等ノ如キモノニ十五萬九
千二百三十一「ポンド」公使ノ俸祿扶助金ニ十五萬三千二百三十
七「ポンド」裁判廳ニ五十四萬一千九百九十九「ポンド」各種ノ雜費
ニ十八萬二千三百六十九「ポンド」宮内用度四十萬一千五百三
十二「ポンド」ナリ此宮内用度ハ則チ國王及ヒ王家ノ親眷家族
ニ支給スル者ニシテ其額數ハ國家總體ノ用度ノ中ニ於テハ極
メテ僅少ナルヲ見ルヘシ前時國王ハ土地稅餉等ヨリ收入スル
所ヲ以テ私有トナセシカ當今ハ皆之ヲ國ニ附シ(多クハ山林
事務局ノ管理スル所トナレリ)而シテ國王ハ宮内用度即チ議
事院ノ議定スル所ノ若干ノ額數ヲ給セラル上ニ舉ケタル總費
用ノ外ニ又六十二萬九千八百九十九「ポンド」ノ費用アリ乃チ告老
ノ俸給扶助ノ如キ歲入ノ中幾分ヲ會計局ニ出サシテ各局ニ
於テ自ラ支給スヘキモノナリ

故ニ費用ノ總計ハ七千六百二十一萬七千七百五十六「ポンド」
ニ及フ乃チ費用ノ歲入ニ除ユルコト三百四十二萬二千八百七十
一「ポンド」ナリ之ヲ補ハントハ新稅ヲ置キ勸債ヲ約スルニア

ラサレハ之ニ應セル省減ヲ國費ノ中ニ於テ爲サハルヘカラス
而シテ現今ノ計ハ衆人ノ意ノ注ク所ヲ以テ之ヲ視ルコト寧ロ國
費ヲ省減スルニ在リ假令ヒ當今ノ勢前時ニ比スレバ大ニ海陸
軍ヲ更張スルコト必要ニシテ之カ爲ニ國費ハ省減スヘカラス
モノ、如シト雖モ決シテ此計ノ外ニ出ヘカラス一國ノ費用ハ
一家ノ費用ノ如ク其歲入ニ除ユ可カラサルハ公正ノ道ニシテ
且ツ能ク事ニ達スル者ト云フヘシ之ニ反シタル方向ヲ立ル時
ハ終ニ厄難耻辱ニ陥ルコト瞭然ナリ

海軍及ヒ陸軍

大英國海陸軍ノ整理セルコトノ詳細ハ後ノ篇ニ示スヘシ此ニハ
唯簡略ニ左ノ總數ヲ舉ルヲ以テ足レリトス一千八百五十七八
年ノ間陸軍ハ總計步兵十七萬五千八百五十八人騎兵一萬六千
四百八十八人此數ハ東印度會社ノ置ケル兵丁ヲ除キテ謂フナ
リ一千八百五十七年ノ始ニハ公務ニ係レル兵艦二百六十一艘
大砲五千七十八門其水手艦卒四萬八千七百九十八人公務ニ係
ラサル兵艦造作中ノ軍艦ヲ合ハスレハ英國ノ海軍ハ兵艦五百
五十六艘之ニ屬セル大砲一萬六千門蒸汽力八萬八千三百二十
六馬力ナリ「ガンボート」小艦百六十艘ハ此中ニ在ラス

農業 製造 貿易

大英國ハ數百年ノ間事業ニ力ヲ盡セル功ニ因テ今日ニ至テハ土地大半豊饒ヲ極メ運輸往來ニハ道路、鐵路、水道到ル處ニ通開シ田庄、村落、及ヒ繁華ノ都府國ヲ蔽ヘ、港口、修船所、製造局、鑛鑛局、及ヒ其他必要ナル建屋ノ夥多コシテ廣大ナルハ世界比類ナク、各種製造品ノ多キ人ヲシテ驚カシム是皆特リ國人ノ用ニ供スル而已ナラス他國ノ人民ノ之ヲ仰キ、其快適ヲ得ルヤ亦大ナリ

試ニ大英國總テノ生産物品ヲ貨幣ノ位ヲ以テ計算スレハ乃チ其田地、礦山、道路、家屋、製造局、製造品、船舶、捕魚、及ヒ目下ノ用ニ供スル外國商賣品等ノ價值、總計大約三十億「ポンド」ナリ、又別ニ十億「ポンド」アリ、是ヲ不生産物ノ價值トナス、乃チ家財、粧飾品、貨幣、衆共ノ建屋、禮拜堂、病院、牢獄ノ如キ是レハ全版圖ノ貨物價值ノ大ナルコト實ニ思測スヘカラス唯二千七百萬餘ノ人民ニ快樂ヲ與フル所ノ貨物ヲ視テ價值ノ盛大ナルコトヲ知ルニ足レリ而シテ最モ慎テ注視スヘキハ斯ル盛大ニ至レハ皆勤勉ノ成跡ナリ是ヨ由テ之ヲ觀レハ此國開國

ノ始ノ景況ト國人カ能ク巧智勞苦ヲ以テ幾ント二千年ヲ經テ達シタル今日ノ形情トノ間ノ差異ハ實ニ瞭然タルヘキナリ大英國ノ土地、家屋ノ如キ不動産ノ毎年ノ價值ハ、家屋稅ヲ納ムル人ニ屬セル家産ノ數ヲ以テ推知スヘキナリ千八百五十一年ニ英倫蘇格蘭ニ於テ家屋稅ヲ納ムヘキ者ニ屬スル不動産ノ毎年ノ價值ハ一億五百五十二萬九千九百七十一「ポンド」同年愛耳蘭ニ於テ右ノ不動産ノ毎年ノ價值ハ一千一百四十二萬二千八百八十三「ポンド」ナリ千八百五十四五年間大英國ニ於テ所得稅ヲ納ムヘキ者（即チ諸資本ヨリ年々百「ポンド」ノ所得ヲ收ムル者）ノ商賣、藥業、官職ヨリ生セル所得ハ九千四百七十一萬八千六百二十五「ポンド」ナリキ然レトモ此總計ハ大ニ實際計算ノ下ニ在ルコト必セリ

農事及ヒ其他田野ノ業ヲ經營スル人民ハ國內開墾ノ全部ニ彌滿セルコト必然ナリ此人民ノ中ニ就テ農家ハ其富饒并ニ生活ノ方法大ニ海外他國ノ農家ニ優レリ英國ノ農家ハ大概多少ノ財主ニシテ勞力ノ徒ヲ使役シテ田野ノ業ニ從事セシムルナリ大英國ノ地七千八百萬「アクル」四千八百四十ノ中ニ就テ二千六十八萬千六百八十七「アクル」ハ耕作地ニシテ其每年產スル

所ノ總計大約一億「ポンド」ナリ千八百五十一年大英國ニ於テ土地ヲ占ムル者ノ利益ハ所得稅ヲ賦課スルカ爲メニ其總額ヲ計算シタルニ四千八百二十五萬〇八「ポンド」ナリレト云ヘリ此計算ハ固ヨリ實際計算ノ下ニ在ルコト疑ヲ容レヌ且總所得稅百五十一「ポンド」以下ナル者ノ利益ヲ除ケルナリ

英國ハ製造貿易ニ於テ久ク他國ニ超越セリ其由テ來ル所ハ獨リ國民天性勤勉業ヲ勵ミテ智士其間ニ起リ絶ヘス新機械ヲ創製シテ產物ヲ増益シ其價直ヲ低クスルノミナラス亦上ニ述タル如ク製造ニ必要ナル礦物ノ非常ニ充足シ且國ノ地形嶋嶼ニシテ他方トノ交通ニ便ナルニ在リ英國ハ斯ル利益ノ湊合セルガ故ニ久ク衣服ノ品料並ニ家財ヲ世界ノ諸方ニ供シ之ニ換テ自國ノ地味氣候ノ生シ得ヘカラル貨幣或ハ生産物ヲ得ルナ

棉布製造ハ大英國ニ於テ唯其材料ヲ遠方（亞米利加東印度及ヒ埃及）ニ仰クト雖モ七十年ノ間ニ毎年ノ產物凡ソ二十萬「ポンド」ヨリ三千六百萬「ポンド」ニ上レリ此大數ニ及テ以來材料ノ輸入大ニ増加シ千八百五十六年ニ八十億「ポンド」餘ニ及ヒ其價二千六百四十三萬四千「ポンド」ニ及ヘリ毎年製造ノ產

物其價蓋シ八千萬「ポンド」ニシテ凡ソ其一半ハ輸出ス棉布ヲ製造スル方法ハ殊ニ機械ヲ以テシ千八百五十七年ニハ其廣大ノ製造所英國中ニ二千二百十所アリ其使用スル所ノ人員三十七萬九千二百三十八製造所ノ殊ニ盛大ナルハマンチェスターグラスゴビーベースレーノ三府ナリ

毛布ノ製造ハ英國ニ於テ最モ古代ヨリ傳ハリタルモノニシテ千八百五十七年ニハ全國ノ製造所二千三十所其使用スル所ノ人員十八萬六千八百八十五人ナリ千八百三十九年ニハ一年ノ實價凡ソ二千五百萬「ポンド」ナリ此總數ハ固ヨリ毛布各種ノ品類（大呢、トウキード、洋氈、小絨地氈襪、如キ是ナリ）ヲ總括スルナリ毎年ノ價今ハ千八百三十九年ヨリ大ニ増加セリ千八百五十六年毛布ノ輸出ノ價ハ九百五十一萬二千八百九十一「ポンド」其他毛絲二百八十八萬八千四百二十二「ポンド」ナリ

毛布ノ製造ノ精細ナル者ハ殊ニ英倫ノ西北ヲ以テ多シトス當今布類ハ精粗共ニガラツシル蘇格蘭ニ於テ盛ナリトスキルマルノツクスチルリングハ地氈、女帽等ノ商賣最モ旺盛ナリ麻布製造ハ亦古來英倫蘇格蘭ニ殊ニ行ハレタリ然レドモ近年ニ至ル迄ハ其進歩他ノ製造物ニ比スルニ大ニ遲緩ナリキ千八

生及ヒ東「ポンド」	四三四九一八〇	八三三六八七	八四九六一六三
製造 同前	二六四八八八	七三三〇〇九	一七三〇八七三
同 「ピース」	三五四七七六	五九七七五三	三九六、二九〇
皮 數	一七五八二九三	四九四四二二九	六二八〇五七
燒酒 「カルロン」	六八五〇〇九七	一〇〇二六一五九	二、三〇〇八三七
白砂糖 「ハンドレット、ウエート」	四七五六〇一一	七七六一六二四	二、四三三三七四
糖水 同前	四八六四六三	九四三二八六	七三、八八九五
香料胡椒 「ポンド」	七七五八九二二	一四九七四〇八〇	四一五三三九九
脂油 「ハンドレット、ウエート」	一〇一一、三三〇	一一、二四八四三	二、九三二、四四四
茶 「ポンド」	四〇七四二二八	八六、一五九、五七七	五、二四六、四九九
木材 「ロイド」	詳ナラス	二、四四一、二六三	八、五五〇、〇五二
煙葉 「ポンド」	四〇三三、八〇三	四六、六四三、三三四	二、四四〇、七三〇
葡萄酒 「ガルロン」	七、二六一、一三	九、四七四、六九四	三、七二八、五四〇
羊羔羊毛 及ヒ「アル」	四、五八八、一六三九	二六、二二二、三九二	八、六五四、二七二
バカ			

千八百五十六年ニ輸入シタル貨物ハ上ニ記セル所ト其他ノ物

品ヲ併セテ總實價一億七千二百六十五万四千八百二十三ポンドニ及ヘリ然レドモ吾儕ハ千八百五十六年ノ再輸出ニ屬セル外國并ニ屬地貨物ノ實價二千三百四十二萬五千三百六十五「ポンド」ヲ計算セシナリ

茶、葡萄酒、砂糖、咖啡、穀物ノ外英國ノ輸入品ハ多ク、製造ニ供スル生材ニシテ輸出品ハ大抵製造品ノミナリ輸入品ハ亞美利加ヨリ來ル者最モ多ク輸出品モ亦亞美利加ニ到ル者最モ多ク茶ハ支那ヨリ來リ葡萄酒ハ多ク葡萄酒西班牙ヨリ來リ砂糖ハ三分餘ハ西印度ヨリ來リ木棉ハ調理ヲ加ヘスシテ多クハ合衆國ヨリ來ル毛ハ粗ナル種類ハ内國ニ産スレドモ精細ナル種類ハ日耳曼、太利ヨリ輸入ス當今輸入シタル毛殆ド一半ハ埃太利亞ヨリ得タルモノナリ脂油、大麻、木材ハ毎年魯西亞ヨリ輸入ス

加福尼亞及ヒ埃太利亞ニ於テ金ヲ出セル地ヲ發見シテ以來此地ヨリ年々英國ニ輸入スル貨幣金材甚タ多ク千八百五十一年ニハ金銀材ノ輸入一千三百萬「ポンド」千八百五十二年ニハ二千萬「ポンド」千八百五十三年ニハ二千七百萬「ポンド」千八百五十四年ニハ二千六百萬「ポンド」千八百五十五年ニハ二千三

百萬「ポンド」千八百五十六年ニハ二千六百萬「ポンド」此總數ニ就テ銀ハ約四分ノ一ナリ

千八百四十二年ニハ輸出シタル英國產物ノ一年ノ全價ハ四千七百二十八萬四千九百八十八「ポンド」ナリ千八百五十六年ニハ一億千五百二十九萬八千五百七十七「ポンド」ニ至レリ而シテ千八百五十五年ニハ九千五百六十八萬八千八百八十五「ポンド」ニ上リ其中六千九百十三萬五千二百一十「ポンド」ハ外國ニ出テ而シテ二千六百五十五萬二千八百七十五「ポンド」ハ英國所轄ノ地方ニ出タリ

左ノ表ハ千八百四十二年及ヒ千八百五十五年外國并ニ英國ノ所轄地方ニ輸出シタル貨物ノ公布價ナリ但シ「ポンド」

外國	千八百四十二年	千八百五十五年	千八百五十三年ニハ百十萬六千七百六十六「ポンド」ニ及ヘリ
合衆國及ヒ加福尼亞	三、五二八、八〇七	一七、三一八、〇八六	大英所轄ノ地方
ヘンス、タウン	六〇二七、一六〇	八、三五〇、二二八	東印度
佛朗西	三、一九三、九三九	六、〇一二、六五八	埃太利亞
土耳其	一、四八九、八二六	五、六三九、八九八	
荷蘭			三、五七三、三六二
比利士			一、七五六、八〇五
埃及			一、〇九九、四九〇
葡萄牙			二、二一〇、〇三
智利			九四七、八五五
秘魯			九五〇、四六六
支那			六八四、三三三
西班牙			九六九、三八一
普魯士			三二二、六一四
古巴			三七六、六五一
魯西亞			三六六、二五三
			一、七八二、三一三
			戰爭ニテ無シ

英國制度國貨

北亞美利加屬地	二、三三三、五二五	二、八八五、三三一	石炭、煤炭及ヒ「カルム」	七三三、〇〇〇	二、八二〇、八六〇
西印度諸島及ヒゴイチヤ	二、四七九、六二二	一、八一、三九〇	各種ノ木棉製造品	一、三九〇、七八八	三、〇二一、九〇九
シブラルタル	九三七、七一九	八二九、三五四	棉絲	七、七七一、四六四	八、〇六五、七六一
喜望峯	三六九、〇七六	七九一、三三三	陶器	五五五、四三〇	一、三三〇、一〇六
マルタ	二八九、三〇四	六二五、八二二	鐵器及ヒ刀物類	一、三九八、四八七	三、七五一、六七九
ナンタル諸島	二六八、三二四	四六八、〇七八	各種ノ熟皮及ヒ熟皮貨物	四〇〇、九二七	一、七五七、〇六三
モリリチユース	二四四、九二二	三〇三、一七三	各種ノ麻布	二、三四六、七四九	四、八九六、八三二
			麻布	一、〇二五、五五一	一、三六五、六五六
			各種ノ器械	五五四、六五三	二、七一七、五七二
			鐵及ヒ鋼鐵	二、四五七、七一七	二、九八六、六七四
			絹	五九〇、一八九	二、九六六、九三八
			錫板、錫及ヒ「ヒニール」器	二六三、六八五	一、四三二、四五一
			各種ノ毛布	五、一八五、〇四五	九、五一二、八九一
			毛絲	六二七、三〇五	二、八八八、四二二

千八百五十四年ニ此屬地ノ輸出品ハ五百九十八萬八千七百七十六「ポンド」ナリシ
 左ノ表ハ千八百四十二年及ヒ千八百五十六年ニ英國ヨリ輸出シタル自國產出ノ貴重ナル貨物實價ノ記録ナリ 但價ハ「ポンド」ヲ以テ計ス

衣服小貨物及ヒ粧具	千八百四十二年	千八百五十六年
麥酒	一、一四三、二七〇	五、四四七、八三三
青銅及ヒ銅ノ製造品	三、四三、七四〇	一、四五六、四二五
	二、八一〇、七四二	二、六四九、八二四

外國及ヒ屬地ノ輸出品ハ既ニ記載セリ而シテ又年々生セル金銀貨幣輸出ノ莫大ナルニ注目セサルヘカラス
 大英國ノ通商ハ或ハ自國ノ人或ハ他國ノ人ノ有セル船舶ノ便

ニ類テ行ハル英國ニ於テ千八百五十六年十二月三十一日ニ官簿ニ上リタル船舶ノ數ハ下ノ如シ英倫ハ帆船一萬八千五百六艘其噸數三百十五萬五千三百九十六噸、汽船千二百七十二艘、其噸數二十七萬五千六百三十五噸、蘇格蘭ハ帆船三千八十四艘、汽船二百七十艘、愛耳蘭ハ帆船二千五十八艘、汽船百四十五艘、冰夫二萬二千八百三十八人、千八百五十六年英國ノ諸港ニ唯荷物ヲ載セテ(空船ヲ除ク)出入シタル自國及ヒ外國ノ船舶ノ艘數并ニ噸數ヲ見テ英國通商ノ盛大ヲ知ルヘシ
 英國ニ於テ通用セル貨幣ハ金貨五千萬「ポンド」ヨリ七千五百萬「ポンド」ニ至ル其外ニ銀貨及ヒ銅貨アリ通用セル銀行紙幣凡ソ三千八百萬「ポンド」ナリ斯ル數ヲ見ルトキハ以テ此國通商ノ莫大ナルコトヲ知ルニ足レリ其他總テ授受出納ハ兌換券及ヒ銀行券ヲ用ルモノ多ヤヲ以テ右數種ノ通商其實ニ驚クヘシ總テ通用セル銀單ノ數幣ニ二億「ポンド」ニ下ラヌト云フ

全國銀行ノ中ニ就テ銀行紙幣ノ通用ノ高ヲ比例セハ大畧下ノ如シ乃チ「バンク、オフインランド」ニ十分、私立英倫ノ諸銀行三分六厘、合本銀行三分、蘇格蘭ノ諸銀行四分三厘、愛耳蘭ノ諸銀行七分二厘、是等ノ銀行ノ保持スル預リ金額ハ蓋シ一億「ポンド」ニ達スルコト云フ

今ハ英國ノ諸方ニ蓄積銀行アリ皆小金ヲ安全ニ保守シ及ヒ勤勞ヲ蓄積スル爲ニ且國債證書ヲ典スルカ爲ニスル所ナリ預リ金ハ多クハ國內卑賤ノ徒ノ家産ナリ其數當今ハ大約三千五百萬ニシテ年々増加ニ趨ケリ千八百五十六年ニ預ケ主ノ員數百三十四萬一千六百七十二人ナリキ

公立工作 水道 鐵路 修船場
 英國ニハ製造ニ續キテ土木ノ工作ノ盛大ナルアリ(鐵路、水道、道路、修船場、橋梁、堤防等)此工作ハ他事ニ勝リテ際然英國ノ敏捷勢力國資ヲ徵スル所ナリ

英倫及ヒ威力斯ノ關路ノ長サハ之ヲ合併スレハ英里二萬六千里餘ニ至ラン千八百四十三年此關路ノ事ヲ任スル人員ノ費用ハ負債ノ利息ヲ合セテ百四十三萬四千四百三十四「ポンド」ニ

上リ過關稅ノ所得ハ百四十七萬三千二十一「ポンド」ニ上レリ
 此路ヲ造ルカ爲メニ契約シタル負債ハ千八百四十三年ニハ八
 百七十七萬二千五百六十六「ポンド」ニ上レリ千八百四十七年ニハ
 其所得百三十一萬七千八百八十八「ポンド」ニ費用八百三十三萬
 一千七百十四「ポンド」ナリキ英倫及ヒ威カスニ於テ各種ノ橫
 路ノ長サ凡ソ英里十萬四千里アリト云フ蘇格蘭ニ於テ關路ノ
 總程英里三千七百里橫路一萬里アリト云フ愛耳蘭ノ道路ニハ
 精確ナル統計ナシ然レドモ近時土木局ノ監督ヲ受テ大ニ進步
 アリ鐵路ノ開ケシ以來大路上ノ稅銀所得ハ大ニ減少セリ英倫
 ニ於テ物產貨物ノ運送ノミニ供スル船ヲ行ルヘキ溝渠ハ凡ソ
 英里二千二百里アリト云フ而シテ船ヲ行ルヘキ河川ハ英里一
 千八里ニ踰ニ乃チ之ヲ併セテ内地ノ船路英里四千里ニ踰ニ其
 過半ハ九十年來ニ建築セラレ或ハ營繕セラレタルモノナリ
 蘇格蘭ニ於テハ船ヲ行ルヘキ溝渠凡ソ英里二百里アリ愛耳蘭
 ニ於テハ船ヲ行ルヘキ溝渠ノ全長英里三百里ニ過キス川路船
 行ヲ併セテ水路ノ全長英里五百里ニ滿タス鐵路ノ開ケタルニ
 因テ水路ノ品價ハ大ニ衰微ニ趨ケリ
 鐵路 英國ニ於テ鐵路ノ開ケタルコト千八百五十六年ノ末ニ

至テハ英里八千七百十八里ニ及ヘリ狹「ゴーチ」ハ兩
 離ナ 英里六千七百三十七里濶「ゴーチ」英里六百七十九里中間
 ニ在ルモノ英里二百五十四里「アイリスゴーチ」英里千四百八
 里鐵路會社ニ於テ課賦及ヒ借債ヲ以テ集メタル金額千八百五
 十六年ノ末ニ至テ三億八百七十七萬五千八百九十四「ポンド」
 毎里三萬五千四百五十九「ポンド」ナリ千八百五十六年ノ乘客
 總計一億二千九百三十四萬七千五百九十二人乘客ノ賃錢千十
 五萬三千七百四十五「ポンド」即チ毎里千九百九十四「ポンド」ナリ
 千八百五十六年貨物、家畜、礦物、包袱等ヨリ得ルモノ千三百一
 萬千七百四十八「ポンド」即チ毎里千五百三十一「ポンド」ナリ貨
 物ヨリ得ル所ハ則チ下ノ如シ賣買物七百六十八萬五千三百七
 十九「ポンド」、礦物三百五十八萬五千九百九十一「ポンド」、家畜
 五十一萬七千七百八十六「ポンド」、包袱等百二十二萬二千六百
 二十八「ポンド」ナリ、千八百五十六年乘客ノ賃銀ト貨物ノ賃銀
 トノ比例ハ五十三ノ四十七ニ於ルカ如ク千八百五十六年ニハ
 四十四ノ五十六ニ於ルカ如ク千八百五十六年英倫及ヒ威カ
 スニ於テハ諸種ノ賃銀ヨリ得タルモノ通計千九百七十二萬八
 千三百一十一「ポンド」即チ毎里三千百二十一「ポンド」ナリ蘇格蘭

ニ於テハ二百三十一萬九千二百十七「ポンド」即チ毎里二千二
 十二「ポンド」ナリ愛耳蘭ニ於テハ百一十一萬七千九百六十五「ポ
 ンド」即チ毎里千九百二十二「ポンド」ナリ千八百五十六年工作入
 費ト賃銀所得トノ比例ハ英倫ニ於テハ百ニ就テ四十九分、蘇
 格蘭ニ於テハ百ニ就テ四十七分愛耳蘭ニ於テハ百ニ就テ三
 十九分ナリ鐵路會社ノ所得ハ徐々ナリト雖モ毎年其増加スル
 一ハ確乎タリ千八百四十八年以來鐵路毎里ノ入費ハ平均スル
 ニ其年以前ヨリハ大ニ減シタリ鐵路ニ給シタル有志并ニ借債
 ノ資本ハ總資本ノ百分ノ四十三分ナリ鐵路ノ資本ニ分賦スル
 利分ハ平均百ニ就テ五分八毛ナリ然ルニ通常ノ資本ニ分賦セ
 ル利分ハ平均百ニ就テ三分一厘二毛ニ過キサルナリ千八百四
 十七年及ヒ千八百四十八年ニ至ル迄ハ利分大ナリシカ千八百
 五十年ニハ通常ノ資本ノ利分ハ百ニ就テ一分八厘三毛ニ下落
 セリ千八百四十九年以來相場再ヒ漸ヲ逐テ增加ニ趨ケリ
 電信機 當今英國ニ於テハ何レノ鐵路ニモ大抵其傍ニ電信線
 アリ此創造ハ近代ノモノト雖モ貿易政治及ヒ社會ニ取リテ最
 モ必要ナル者ト定メラレタリ此電信線ニ由テ衆庶唯英國本土
 ノ諸都ノ間ニ往復ヲ通スルノモナラス亦自國ノ都會ト歐羅巴

英國制度國資

本洲ノ大都會トノ間ノ通信ヲ便ニシ得ルナリ電信器機ノ設立
 ハ合本會社ニ於テ施行セラレ
 英國船舶ノ用ニ供スルカ爲ニ建築セラレタル修船所、堤防、燈
 臺ニ至テハ其數ヲ記スコトノミナラス唯之ヲ計アルコトモ亦
 能ハス或ハ此事ニ給シタル資本ノ費用ヲ算スル等ノ事ニ至テ
 ハ余輩ノ敢テ試ミ能ハサル所ナリ
 屬地 英國所轄ノ外國ニ在ル屬地ハ疆界濶大ニシテ戶口夥多ナルコ
 ハ大ニ本國ニ勝レリ斯ル屬地ハ地球上處トシテラサルハナシ
 大英國屬地ノ最モ古ク存スルモノハ西印度北亞美利加ノ海濱
 ニ在ルホンヂョラス即チベリッヅノ地方及ヒ南亞美利加ノゴ
 イアナナリ是等ノ屬地ハ熱帶地方ノ物產ニ富ム乃チ糖砂、咖
 啡、煙葉、木棉、木材、香料、藥物、藥材及ヒ染料ヲ出タスシヤメ
 カハ是等ノ島嶼ノ中ニ就テ至大至要ナル島ニシテ平面英里六
 千方里餘人口三十八萬其中白種ハ三萬八千人ニ過キス過半黒
 種ニシテ多ハ原來奴隸ナリトリンダール、セントリュイシヤドミ
 ニカバルバドス及ヒ他ノ屬島ハ其平面總計英里二萬五千方里
 人口約千四十四萬人其中過半ハ黒種及ヒク्रीールノ後裔

ナリベリスハ境界狭小ナレトモゴイアナハ平面英里七萬六千方里、人口十二萬餘ナリ

千七百七十六年北亞美利加諸州ノ獨立以來其大洲ニ在ル英國ノ屬地ハ全ク北方ノ部落ニシテ加拿他新思可西亞ケーブプリトンプリンス、エドワルド、アイランド、ニューブランズウィック及ビニューハウンズランド及ビ北極洋ニ接スル曠原ナリ是等ノ屬地ノ物産ハ木材、皮貨、魚、毛及ヒ麵粉ナリ人口ハ幾ント三百萬コシテ多クハ英國ノ流民及ヒ其子孫ナリローウェルカナダコハ佛人多シ元來此地ハ佛人ノ開キシ所ナリ加拿他ハ當今ニ至テ自治ノ立法官ヲ有ス人口約チ二百万土地ノ平面約チ英里千八百方里ハ人ノ居住セルモノコシテ約チ英里一億三千八百方里ハ人煙無シ輸入品ハ九百万「ポンド」餘輸出品ハ五百万「ポンド」餘ナリ千八百五十四年其歲入ハ百五十九万「ポンド」、其費用ハ百七十三万七千「ポンド」ナリ

亞細亞大洲ノ中ニ就テ印度ノ地牌面積英里八十三万七千四百二方里人口一億三千二百万ハ近來英國商人義社ノ手ニ入タリ此社ハ則チ東印度會社ト稱スルモノコシテ政府ヨリ證書ヲ得テ是ニ由テ國民ノ事務ヲ管理シ其歲入ハ依テ皆豐富ヲ極メタ

リ國ノ大半即チ廣キ英里六十二万七千九百十方里、人口四千八百三十七万六千二百四十七人ハ親ク政府ノ保護ヲ受ズン會社ノ保護ヲ受タリ印度ノ南方ノ地角ヲ占メタル錫蘭島ハ平面英里二万四千七百方里、人口百七十万當今英國屬地ノ中ニ就テ最モ重要ナルモノ、一ナリ此地ハ國王直治ノ屬地ニシテ東印度會社ニ屬セス開化ノ進歩迅速ナリ英國所轄ノ全部ハ之ヲ通稱シテ東印度ト云フ天然ノ地勢ニ因テ各種ノ熱帶地方ノ物産ヲ出ダス乃チ糖、咖啡、茶、米、絹、木綿、鐵器、牙材、香料、菓子、藥材、染料等ナリ

印度ハ緊ク之ヲ論スルトキハ英國ノ屬地即チ所有ニハアラヌ外貌ハ東印度會社ノ私有コシテ其會社ニ於テ其國土ヲ治ムレドモ其實ニ至テハ全權ハ今日國王ニ歸シ會社ノ執事及ヒ其附屬ノ者ハ內國政府ノ指揮ヲ奉シ其視督ヲ受ク是ニ由テ印度事務局ト稱セル一局アリテ印度ノ事務ヲ擔任ス會社ハ既ニ商人ニアラス貿易ハ全世界ニ通開シ社員ノ會社ヨリ得ル所ノ利益ハ各自出ダス所ノ資本ノ一定シタル配當金ナリ近來會社ヲ經テ施行セル政治ノ体裁ヲ廢シ印度ヲレテ他ノ國王所轄ノ屬地ノ如クニ國王ノ直治ニ歸セシメントスル議論起リタリ此地ノ

總歲入(多クハ地稅)千八百五十六萬二千八百八十一萬二千九十七「ポンド」ニシテ聚稅ノ費用ハ六百六十六萬四千七百五十一「ポンド」ナリキ同年ノ雜費總計二千三百二十二萬三千八百「ポンド」其中六十三萬二千六百八十一「ポンド」ハ產主ノ配當金ナリ費用ノ魁タルモノハ軍務ニシテ千萬「ポンド」餘ナリ負債ノ利息ハ二百萬「ポンド」餘ナリ負債ハ多クハ會社ノ與リタル戰爭ヲ行フニ由テ起リシモノコシテ同年ニハ其數五千萬「ポンド」餘ニ上レリ其外ニ會社ヨリ出セル資本金六百萬「ポンド」アリ千八百五十四年印度ノ輸出品千八百萬「ポンド」餘コシテ其輸入品千二百萬「ポンド」餘ナリキ

東亞細亞洲ニ在ル英國ノ屬地ハニューサウス、ウヰールズ(千七百八十七年)クスマニヤ即チバンシマンズランド(千八百三十九年)西埃太利亞(千八百二十九年)南埃太利亞(千八百三十六年)ピクトリヤ千八百三十六年及ビニューシールランド(千八百三十九年)此等ノ屬地ノ中ニ就テニューサウス、ウヰールズ、ピクトリヤ、クスマニヤ及ビニューシールランドハ近來地方ノ代員政治ヲ有セリ千八百五十四年ニューサウス、ウヰールズ、ピクトリヤクスマニヤ及ヒ南埃太利亞ノ總人口六十七萬移民十二萬二

千總歲入五百六十七萬七千「ポンド」總輸入品二千八百三十九萬千「ポンド」輸出品千八百五十八萬「ポンド」ナリ是等ノ屬地ノ進歩ハ首トシテ金礦ノ發見ニ由テ斯ク速ニナリシナリ埃太利亞洲屬地ハ其平面凡ソ英里百六十萬方里、人口總計八十萬餘、物産ハ金ノ外ニ羊毛、鐵器、穀及ヒ銅ナリ

喜望峯、ナタル、シールラ、ケーブ、コースト及ヒ其他亞弗利加ノ諸部落ニ英國ノ所轄地英里二十萬方里、人口六十萬アリケーブ、コロニーハ千八百六十年和蘭人ヨリ得タルモノニシテ繁華ノ一屬地ナリ而シテ今ハ地方ノ立法官アリテ之ヲ管治ス其人人口約チ三十萬其歲入ト費用トハ各々約チ三十萬「ポンド」其輸入品ハ千六百万「ポンド」其輸出品ハ千万「ポンド」ナリモーリヤ、ニュー島及ヒ印度洋中ノ小島嶼大西洋中ノセント、ヘレナ及ヒアスセンション、巖石嶋及ヒゴイチアノ海嶺中ニ在ルヘルナンズボイ島ハ皆亞弗利加ニ屬セル所轄地ノ中ニ算入セラレ此地ノ物産ノ魁首タルモノハ牙材、金、皮、角、糖、咖啡、椰油、チーク、多ク船材ニ用、蘆管等ナリイリヤン諸島、マルズ及ヒゴッソノ諸島、及ヒ地中海中ニ在ルチナラタルノ市府城塞、日耳曼洋中ノヘリゴランドノ小島、亞利比亞南濱ノアデンノ地

英國制度圖資

牌、支那廣東河ノ口ニ在ル香港ノ小島、ホルチヲ海濱ノラビヒアン島南大西洋中ノハルシランド島ハ皆英國ノ屬地ニ係ルナ

英國ニ於テ其屬地ニ就テ二派ノ論說アリ一派ノ說ハ屬地ヲハ英國王ノ光耀ニシテ且本國ニ獎勵ヲ與フルモノト看做セリ乃チ英國ノ言語風俗及ヒ文字ヲ外ニ弘ムル手段ニシテ且本國ト地球上ノ諸部トノ間ノ和睦友愛ノ膠漆ナリトスル者ナリ職業、通商、移住ニ關涉スル交互ノ利益ニ至テハ固ヨリ論ヲ待タズ又一派ノ說ハ英國ノ屬地ト相係連スルハ特ニ爭論戰闘ヲ以テ本國ヲ騷カシ其管治保護ノ費用ヲ以テ本國ヲ困ムル故ニ本國ノ損害トナルノミナラス亦屬地ニ取テモ其事務ハ本國ニ抑制セラル其天然開化ノ進歩ハ本國ノ立法官ニ妨ケラル、ヲ以テ彼是ニ害アルモノトナセリ然レ近年ニ至テ英國ノ屬地ニ對スル處分ニ改革アリシ以來後說ヲ主張スル者大ニ減シタリ當今重大ナル屬地ハ皆自治ニシテ英國ハ既ニ獨り屬地ノ貿易ヲ擅ニスルヲナク屬地ノ貿易通商ニ自由ナルコト本國ニ異ナルコトナシ

千八百五十六年ニ英國ヨリ北亞美利加ノ屬地ニ移ル者一萬六

千三百七十八人合衆國ニ移ル者十二萬千八百三十七人據太利亞洲ニ移ル者四万四千五百八十四人其他ノ地ニ移ル者三千七百五十五人通計十七萬六千五百五十四人ナリ千八百五十二年千八百五十三年千八百五十四年ノ人員ハ大約之ニ二倍セリ而シテ其比例モ大抵同一ナリ

人口及ヒ國民統計表

英倫蘇格蘭及ヒ愛耳蘭ノ人民ハ各一種ノ品質ヲ有ス然レ其目今總體ノ交際盛ナルコト由テ此弊漸次ニ消シ普通英國人ノ品質日ヲ逐テ開通シ是ニ由テ英人心性習慣ノ品質超卓ス英人品質ノ第一ニ長スル所ハ自由ノ權利ヲ愛スルニ銳意ナルナリ此一點ノ心ニ依テ人民各々自己ノ權利ヲ固執シ公義ヲ主張シテ確乎不拔ノ地ニ至ルモノナリ

全國人口ノ計算ハ千八百一年ヨリ十年毎ニ爲サレタリ左ノ表ハ千八百十一年以來漸次ノ増加ヲ示セルモノナリ

英倫	千八百十一年	千八百二十一年	千八百三十一年
英	九、五三八、八二七	一一、二六一、四三七	一三、〇九一、〇〇五
蘇格蘭	千八百十一年	千八百二十一年	千八百三十一年
蘇格蘭	一、四九、九一五、一三八	一、六九、九二一、八八八	

島諸ノ海沿國英	關耳愛	通計	關格蘇	斯力威
千八百十一年	千八百十一年	千八百十一年	千八百十一年	千八百十一年
八〇、〇〇〇	五、九三七、八五六	一、九五六、三〇三	一、八〇五、六八八	六、一七、七八八
千八百四十一一年	千八百四十一一年	千八百四十一一年	千八百四十一一年	千八百四十一一年
八、九、五〇八	八、一七五、一二四	一、八、五二六、九二五	二、〇九三、四七六	九、一、六〇三
千八百五十一一年	千八百五十一一年	千八百五十一一年	千八百五十一一年	千八百五十一一年
一四三、一二六	六、六六一、八三〇	一、四、〇七二、三五一	二、二八八、七四二	一、〇〇五、七二二
千八百三十一一年	千八百三十一一年	千八百三十一一年	千八百三十一一年	千八百三十一一年
一〇三、七二〇	七、七六七、四〇一	一、六、二六二、三〇一	二、三六五、一一四	八〇六、一八二

千八百五十一一年ノ英國人口ニ就テ男千三十八萬六千四百八十八人、女千七十三萬五千九百九十九人、愛耳蘭ニ於テハ男三百十九萬五千七百七十八人、女三百三十六萬四千四百六十三人

職業。大英國ニ於テ攻守ノ軍事ニ與リタル者精雜十八萬三千二百五十五人習熟ヲ要スル職業ニ與ル者及ヒ其補助屬下ヲ合テ十一萬二千九百九十三人著術家、技藝家、及ヒ文學科學ノ教師ヲ多シハ小學教師等ナリ家事ニ與ル者即チ妻母一家ノ主母、子弟眷族タル者千四十一萬八千九百八十六人、人ノ爲メニ割烹、衣服等ニ與ル者二百四十二萬百七十三人、其中百七十八萬七千四百六十八人ハ女ナリ、貨財及ヒ什器ノ商賣ニ與ル者三十

九萬八千九百三十三人、運輸ノ商業ニ與ル者三十九萬八千九百三十三人、土地ヲ有シ穀類等ノ物ヲ生出スルニ與ル者二百三十九萬五百六十八人中ニ就テ女六十八萬四千二十一、動物ニ與ル者十萬二千六十二人、技藝及ヒ機械ニ與ル者七十六萬三千三百三十六人、生物ヲ以テ操作販賣スル者六十三萬三千八百六十三人中ニ就テ女二十四萬七千二百四十五人、草木ヲ以テ操作販賣スル者百三十七萬五千四百八十八人中ニ就テ女五十二萬七千七百七十九人、礦物ヲ以テ操作販賣スル者九十四萬六千二百四十八人、名稱スヘカヲササル家業ノ力役ノ者四十一萬五千七百八十六人、各種ノ職業ヲ經營スル者年齡二十歳以下ノ男四百七十五萬五千三十六人、二十歳以下ノ女四百七十萬四千四百五十五人ナリ而シテ二十歳以上ノ男五百四十萬四千二十九人、二十歳以上ノ女五百九十二萬四千六百四十八人ナリ、千八百五十二年愛耳蘭ニ於テハ食料ニ服事スル者百五十三萬九千九百四十八人、衣服ニ服事スル者六十萬六千五百三十二人、客寓所ニ服事スル者十四萬六千四百六十九人ナリ

夫婦 千八百五十一年英國ニ於テハ夫三百三十九萬二千七百七十一人、婦三百四十六萬五千五百二十四人、鰥夫三十八萬二千九百六十九人、寡婦七十九萬五千五百九十八人、愛耳蘭ニ於テハ年齡十七歳以上ノ夫八十三萬二千七百九十八人、同上ノ婦八十六萬七千七百九十八人、鰥夫十一萬四千四百四十八人、寡婦三百三十八萬六千二百二十九人ナリ

居處 千八百五十一年英國ノ戶數三百六十四萬八千三百四十七、其氏族四百三十一萬二千三百八十八人、人員二千八十一萬六千三百五十一人、一氏族ノ人員平均四人八分、一戶ノ人員五人七分、氏族ノ一戸ニ於ケル比例一分二厘ナリ、愛耳蘭ニ於テハ人員ノ一氏族ニ於ケル比例平均五分四厘四毛、一氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎其數九十四萬八千二百一十、二氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎七萬千八百三十三氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎一萬四千六十一、四氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎五千五百九十、五氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎二千七百四十一、六氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎四千五百十三、通計百二十萬四千三百一十、九氏族ノ住スル所ノ家屋、草舎全數百四萬六千二百二十三ナリ

生命統計 千八百五十六年英國及ヒ威力斯ニ於テ出生六十五萬七千七百四十八人、死亡三十九萬三千二百六十九人、婚姻(概算)十五萬九千九百九十九人、蘇格蘭ニ於テ出生十萬七千七百三十八人、死亡五萬八千九百九十九人

千四百五十二、婚姻二千四百九十四ナリ

貧窮 罪科 全英國ノ人口ニハ各種ノ品階アリ貧富ヲ以テ異ニシ教育ニ因テ異ニシ及ヒ總體ノ事情ニ因テ異ニスルモノアリ乃チ豐富驕奢ヲ極ムル者ト貧困ニ迫ル者ト并ニ勤敏業ヲ勉ムルト怠惰ヲ極ムル者トナリ斯ル政治上ノ困難ノ情ヲ委曲ニ述ルコトハ暫ク之ヲ置キテ先ツ記スヘキハ則チ食料ヲ買ヒ得ルコトノ難キニ由テ國ノ貧民ノ困苦ヲ起シ之カ爲ニ貧民大ニ救済税ニ依頼スルニ至リ或ハ野鄙ノ生計ヲ營ムニ至ル事ナリ、英國ノ貧民ハ條例ニ據ルニ千八百三十四年ニ定立セル議事院ノ法例ノ條目ニ從ヒ作業場ニ入りテ扶持セラル、コトヲ得ヘシ千八百五十七年一月英國ノ貧民總計八十四萬八千八百六十八人、其中十三萬九千三百三十八人ハ強壯ノ人ナリ而シテ工作場ニ救済スル者ヲ道路ニ救済スル者ニ比例セハ凡ソ一ノ六ニ於ケルガ如シ千八百五十五年三月二十五日ニ終レル會計年度ノ救済ノ費用ハ五百八十九萬四千一百一十(ポンド)ニシテ千八百五十二年ニ勝レルコト一百万ナリ然レモ貧人ノ數ニ至テハ殆ド異ナルコトナシ、愛耳蘭ニ於テモ同前ノ救済法千八百三十八年ニ開ケタリ此地ノ救済ハ特ニ工作場ノミヲ以テスルト雖モ千八百四十八年及ヒ同四十

九年ノ凶作ニハ已ムヲ得ズシテ道路ノ救済ヲ要シ場内ノ救済ニ數層ヲ倍スルニ至レリ千八百五十七年ノ一月初週日愛耳蘭ニ於テハ貧人ノ數五萬六千九百九十四人、即チ凡ソ千八百五十四年ノ半數ナリ而シテ九百一十一人ヲ除クノ外ハ盡ク工作場ノ救済ニ屬スル者ナリ其中強壯ノ者一萬二千七百九十五人、千八百五十五年ノ費用ハ六十八萬五千二百五十九(ポンド)ナリ

蘇格蘭ニ於テハ(英國及ヒ愛耳蘭ニ於テ強壯ナル貧人救助ヲ受クル權ヲ有スルトハ異ニシテ)獨リ老廢ノ貧人ノミ正ク寺區ヨリ救助ヲ受ケ得ルナリ右寺區救助ノ資本金ハニギンボルフニ建設テ設ケル所ノ寺區本部ノ指揮ヲ奉スヘキナリ千八百五十五年ノ簿冊ニ登記セル貧人ノ數九萬九千三百六十三人、臨時ノ貧人三萬八千二百八十八人、乃チ救助ヲ受クル人ノ數十三萬七千三百八十三人、費用六十二萬九千三百四十八(ポンド)ナリ

現今英國ノ形情ハ知識アル徒ノ間ノ進歩ノ大盡力ノ功ヲ顯セリ三十年來印行ノ利益ハ大ニ増加シ教育ノ書籍ハ各種社會ノ間ニ未ダ曾テ開ケル所ノ利益ヲ流布シ機械ノ設立、講堂、技術工業ノ博覽會、文學ノ義社、等總テ人知ヲ開擴スル方法ハ近代

ニ於ケルヤ猶ホ外科醫ノ患者ニ於ケルカ如シ外科醫ハ一タヒ患者ノ腐肉ヲ截リテ稍々其身体ヲ挽スニ似タレトモ畢竟新鮮健全ノ機關ヲシテ循環ノ道ヲ得セシメ反リテ以前ニ優ル健康ヲ回復スルモノナレハナリ是故ニ佛蘭西變革ノ擾亂ハ歐羅巴中ノ患害トナリシコト歴代中其比ヲ見ス數十萬ノ英勇豪傑之カ爲メニ地ニ塗レ數百萬ノ忠臣義士モ之ガ爲メニ消滅スト雖モ亦此擾亂ニ由リテ瘦衰假僞ナル開化ノ霞霧ヲ一掃セリ而シテ第十九世紀ノ浮躁苛虐ナル所業漸ク消シ剛毅熱心起リテ竟ニコトヲ以テ來世ヲ参照スレバ世界ノ永續スル間ハ必ス戰爭モ亦切要ナルベシ假令一時チエーニスノ殿堂ニテ祭リシ兩面ノ神ナリ國中一般ニ太平ヲ仰クトキニアラザレバ其殿堂ヲ閉扉セザルノ風習アリ故ニ今爰ニ此故事ヲ引用シテチエーニスノ殿堂ヲ閉ツル云々ト記載スルハ閉鎖スルコトアルトモ干戈ヲ倒載シテ終ニ銷腐セシムルノ國ハ其政体往々滅亡ノ危險ニ走ルベシ

國初ノ時ニハ定職ヲ持スルモノ甚タ少ク且交戰ヲ爲スニモ軍法及ヒ軍學ニ依ラズ只筋力及ヒ勇氣ヲ費フカ故ニ總テ軍兵ハ何等ノ人ナルヲ問ハス体格健康ナルモノヲ以テ之ヲ編制セシ

丁常ナリ此ノ風習方今尙ホ亞爾伯ノ彷徨人種中ニ行ハル又昔ゴーテック人種ハ此法ニ遵ヒテ無數ノ軍隊ヲ編制シ以テ淫逸奢侈ナル羅馬帝國ニ侵入シ千辛万苦ニ堪ヘテ竟ニ今世ノ自由及ヒ氣力ノ基本ヲ起セリ何レノ國ニテモ其開化進歩ヲ分業ノ旨趣愈々詳明ナルニ至レバ軍役モ唯々一部分ノ人民ニ任スルニ至ルベシ彼ノ初メ戰地ニ必要ナルニ臨ミテ兵士ヨリ他ノ職業ノ人ヲ以テ之ニ任セシモノモ後職業ノ區別明カナルニ從ヒ各々一科ノモノトナレバ太平ノ職業ハ之ヲ除キテ唯々交戰或ハ交戰ノ備用ニ關スルモノ、ミヲ以テ交戰ノ事ニ任スルニ至ルベシ但シ民兵ハ水草ヲ逐ヒテ處ヲ移スノ民始メテ棲處ヲ定ムルノ後ニ起リ常備兵ハ唯々一國永世ノ後ニアルノミ羅馬國共和政治時代ノ軍勢ハ則チ民兵ニ異ナルナク唯々戰爭ノ間其職ニ任セシモノナリ又帝國時代ノ「レダヤン」隊古代羅馬帝シテ時ノ制ニ從ヒテ其兵數ハ則チ常備兵ニシテ或ハ終身其職ニ任セシモノアリ或ハ年限ヲ期シテ其職ニ任セシモノアリ近世文明ト稱スル國ニ於テ攻戰ヲ爲スニハ總テ常備兵ヲ用ルト雖モ防禦ハ尙ホ古風ニ依リテ留兵國家ノ危難ヲ防カシメ爲ニ任ス英國ノ民兵佛國ノ護國兵普魯國ノ守國兵ハ皆交戰ニ習練セ

留兵ノ始ナリ又全國ノ人民ヲ募リテ防禦ヲ爲スハ必ス危急存亡ニ關係スルノ秋ナリ而シテ當世紀其例少カラズ即チ英吉利普魯西班牙及ヒ合衆國南部ノ諸國即チ亞米利加南北ノ等皆全國ノ人民擧テ干戈ヲ執リ同心戮力シテ本國ヲ防守セシコトアリ

護スルノ已ムヲ得サルニ基クモノニシテ其結局ヲ論スルトキハ固ヨリ斯ル暴行ヲ須スシテ捷勝ヲ觀ント欲スルモノナリ然レトモ又其國將ニ危カラントスルニ際セハ徒ニ其敗衄ヲ見ンヨリ寧ロ身命ヲ棄テ國恩ニ報インコトヲ欲ス是レ兵士ノ常ナリ故ニ兵士タルモノ敵地ニ向テ暴虐掠奪ノ所爲ヲ逞ウスルモ畢竟其國一般ノ人民ヲ守護センガ爲ニスルモノニシテ總テ何等ノ攻戰タルモ到底防禦ノ術ニ起ラサルモノアルナシ故ニ事實ハ假令權ヲ高クシ威ヲ振ハントスルノ意ヨリ生スルノ攻戰ト雖モ亦必ス一箇ノ託故アリテ之ヲ防守スルノ名ニ出テサルハナシ

大英國陸軍制

太平ノ德澤洽カラザルトキハ兵士ノ職業ハ甚ダ貴重スベキモノナリ假令戰爭ハ人心ヲシテ禽獸ノ如クナラシメ且使勇ノ品格ヲ失ハシムル如キ惡情ヲ生スル者ナレトモ兵士ノ作業ハ尙ホ貴重ナル旨趣ニ基ケリ故ニ兵士ハ給料ノ爲ニ戰爭ヲナスモノナレトモ尙モ雇丁等ト同視スヘカラス其給料ヲ受クル所以ノモノハ他ナシ兵士タルモノ固ヨリ生活ヲ爲サスハアルヘカラス然ルニ彼レ其生計ノ職業ヲ廢シテ專ラ國家ノ保護ニ從事スルニヨリ其保護ヲ受ケテ平和ヲ樂ムノ國人ハ固ヨリ之ニ勞銀ヲ支給セザルヲ得ス但シ勞銀ヲ支給スルハ身命ヲ棄ルノ報ニアラシテ其生計ヲ妨クルノ報ナリ元來兵士タル者ハ固ヨリ人ヲ殺傷スルヲ以テ職分ト爲スコアラズ自カラ死スルヲ以テ榮譽ト爲スノミ故ニ彼ノ敵ニ當ルニ專ラ暴驟ノ事ヲ以テシ敢テ人ヲ殺傷スルヲ顧ミサル如キモ全ク戰爭ノ命ヲ受ケ國ヲ保

英國薩索時代ノ陸軍ハ局所ノ地ニ屬スル民兵ニシテ國家ニ係ル大事起レバ州郡ヨリ相當ノ兵數ヲ貢シテ王事ニ勤勞セシメ就中弓手ハ最モ熟練セリ故ニ當時陸軍ノ威力皆其弓手ニ在リ諸爾曼時代ニ至リテハ配陣ノ制更ニ封建ノ風習ヲ帶ビ諸侯武臣ハ總テ王命ニ從ヒ直ニ其兵士ヲ率サテ戰場ニ臨ニ當時其威力榮子騎士ト戰士トコアリテ此等ハ皆身ニ鎧冑ヲ纏ヒ槍手、曲斧手、拋石手ノ如キ鄙賤ノ步兵ヲ蔑視シテ之ヲ緊要トセサ

リシカ爾後アランタヤチット朝ニ至リテハ人種ノ區別漸ク消滅セシメテ國王ハ皆薩索ノ弓手隊ヲ登用シテ陸軍ニ加ヘ屢々佛蘭西ト戰ヒテ大ニ威力ヲ輝カシ、コトアリ又第五世ヘスリ王ノ代ニ至テ軍勢ハ皆當今ノ如ク王家ヨリ之ヲ支給シテ封建ノ諸侯ニ屬スルモノ漸ク少カリシカ其後薩索戰^{英國}ランカス^ノトノ戰鬪ニシテ此時ランカス^トル家ハ白薔薇ヲ旗章ニ附シヨル^シ家ハ赤薔薇ヲ旗章ニ附シテ兩軍ヲ區別セシガ竟ニランカス^トル家ノ敗績トナリテヨルク家ノ朝ト^ノトキニ至リテ始メテ諸侯ヨリ兵士ヲ出ス^ノコトヲ廢止シ是ヨリ後英國ノ戰爭ハ皆王家ノ兵ヲ以テスルニ至レリ蓋シ王家ノ兵ト雖モ常備兵ニアラス事アレバ則チ之ヲ徵募シ事終レバ則チ之ヲ解散スル^ノコトニシテ其常備兵ヲ設ケシハ一千五百九年第八世ヘスリ王カ^ノ紳士ヲ以テ親衛兵ヲ編制セシヲ以テ始ト爲ス^ノミ是ヨリ以降愛爾蘭ノ所領ヲ守ラン爲メ常ニ兵隊ヲ備ヘ女王エリサベッスノ治世ノ末ニ至リテ此兵ヲ^レ麟隊ニ編制セリ又第一世チャールズ王ノ内亂コ方リテハ官賊兩軍共ニ皆麟隊ノ編制法ニ基キテ常備兵ヲ設ケ就中コロムウエルハ頗ル強壯ナル常備兵ヲ有セシガ王政回復ノトキニ當リテ此兵ヲ解散シ新ニ^レ數箇ノ麟隊ヲ編制シテ親衛兵トナセリ即チ當今ノ親衛兵、^レ抗兵、^レ騎兵、^レ砲兵、^レ常備兵

較爾羅斯列國營兵及ヒ第一步兵等ハ皆此時ニ始レリ爾後英國常備兵ヲ維持セシメ始メハ人民等國王ノ暴威ヲ行ハノコトヲ恐レテ大ニ嫌疑ノ心ヲ懷キ其員數モ未ダ寡少ナリシカ後漸ク國境廣大トナリ隨テ政治上ニ於テモ亦愈々必要ト爲リシヨリ此兵數漸ク增加シテ當今殆ド二十五萬ノ大數トナレリ	英國ニ於テハ常備兵ノ外ニ又留兵アリ而シテ當今民兵ト稱スルモノハ即チ留兵ノ始メナリ此留兵ニ腫テ自好兵起リ一千八百四年ニ當リテ四十五萬人ヲ檢閲シテ軍卒ト爲セリ之ニ腫テ又全國ノ人民ヲ擧テ兵ニ募ル ^ノ コト起リ現今ヲ以テ徵スレハ其數殆ド二百萬ニ至ラン然レトモ体格健康ナルノミニテ皆武道ニ不練ナルハ萬々ナリ一千八百六十五年ノ計算ニ從ヘバ大英國ノ兵數左ノ如シ但シ習練ノモノヲ掲ケル ^ノ ミ
大英國及ヒ海外所領ニ使役スル者	印度ニ使役スル者
二、六二二	三、三三〇
一、二一七	六、〇〇九
一、八三二	一〇、七七一
四、七〇七	三、三三〇

陸軍運送隊	一、八一七	五〇、七九八
步兵	一〇二、八四九	二〇〇、〇〇〇
印度土人隊	一四二、四七七	二七一、〇四四
總計	二七二、〇四四	二七一、〇四四
留兵	一、三三四	一、三三五
民兵	一、五〇〇	一、五〇〇
陸軍留兵	一、二〇〇	一、二〇〇
歸田兵	一、五七八	一、五七八
自好兵	一、六〇〇	一、六〇〇
總計	四六六、〇九六	四六六、〇九六
合計七三七、一四〇		

常備 軍勢ヲ維持スル所以ハ兵士ハ王ニ服從シ王ハ兵士ニ相當ノ報ヲ爲スニアリ故ニ每歲議事院ニ於テ此報金ヲ議定シ又每歲三局王、貴族、平民ノ三種ヲ云ノ決議ニ係ル「マチニアクト」ト稱スル法令中ニ常備兵ハ議事院ノ承諾ヲ受ケスシテ之ヲ設ケルヲ許サズト又「マチニアクト」ノ第一章ニ斯ル軍勢ヲ設ケルハ不合理ノコトヲシテ英國ノ國法ニ背クモノナリト記載セリ然レトモ是レ全ク國法上假僞ノ言ナリ元來常備兵ハ王ニ必要ナルノミナラス人民ニモ亦甚ダ必要ナルモノナリ然ルニ此等ノ記載アルモ畢竟他コアラズ我人民ノ爲メ自由ヲ守ル^ノ一助ト爲ス者ニシテ國王若シ安リニ一般ノ幸福ニ反シテ此常備兵ヲ用ケル^ノコトアルトキハ人民直チニ王ヨリ之ヲ招回スルノ權アレハナリ

陸軍ノ事ヲ考思スルニ宜シク左ノ三部ニ就テスルヲ便利トスベシ即チ第一人物(即チ軍中ノ人ヲ云フ)第二物料(即チ武器及ヒ軍備ヲ云フ)第三建築物(即チ堡砦及ヒ製造局ヲ云フ)

人物トハ歩兵、騎兵、砲兵、坑兵ノ四戰隊ヲ包含スルノミナラス
督糧局、從事隊、陸軍病院、陸軍運輸隊及ヒ從事隊ノ如
キ事務ニ關スルモノ數種ヲ云フ

步兵 歩兵隊ハ陸軍ノ主タルモノニシテ他ノ兵ハ如何ニ緊要
ナルモノト雖モ皆此隊ニ附屬シタルモノナリ而シテ戰陣ニ臨
ミ勇氣ヲ奮ヒテ敵ヲ衝撃シテ遂ニ勳功ヲ爲スハ常ニ此步兵ニア
リ此豪勇ナル兵隊ニ欠乏スルトキハ騎兵ノ最モ衝突ナル攻撃
モ砲兵ノ最モ有力ナル放射モ皆其動作無益ナルベシ元來歩兵
隊ハ常ニ戰ニ臨ミテ齊シク小銃ヲ發シテ閃爍タル銃槍ヲ以
テ敵ヲ衝撃シテ其勝敗ヲ決スルモノナリ英國ノ歩兵隊ハ左
ノ區別アリ營衛步兵三隊(即チ七大隊ヲ以テ之ヲ編制ス)常
備步兵十隊(即チ百四十大隊ヲ以テ之ヲ編制ス)西印度黑
人隊四隊(即チ四大隊ヲ以テ之ヲ制ス)屬國隊四隊(即チ
四大隊ヲ以テ之ヲ制ス)

營衛步兵ハ手制彈隊、較爾遜斯篤列讓隊及ヒ蘇人輕步兵隊ヲ
包羅ス此等ハマルプロ侯、時代後甚タ有名ニシテ即チ英國
步兵中ノ花ト云フベキモノナリ此等ハ皆長身強力ノ精兵ニシ
テ殊ニ士官ハ貴族或ハ富豪ヲ以テ之ニ任ス

スルコトモアレトモ通常總官ノ級ニ至ルマテハ一箇ノ隊ニ
屬シテ勤務ヲ爲シ且昇進ヲ爲スモノナリ隊ヲ編制スルコトハ
其大隊ノ數定限ナキガ故ニ其ノ強力モ亦稍々不定ニ屬ス大隊
ノ編制モ小隊ノ數八位ヨリ十四位ニ至ルマテ之ヲ異ニスルコ
トアリ小隊ノ人員モ六十人ヨリ百人餘ニ至ルアリ方今大隊ハ
各十二位ノ小隊ヲ以テ之ヲ編制ス而シテ之ヲ外國ニ遣ルトキ
ハ本國ノ新兵ヲ教フル爲メニ唯々二位ヲ殘ス小隊ノ司令官ハ
則チ小隊長ニシテ其屬下ニ一ノ半隊長ト一ノ分隊長アリテ之
ヲ翼シ一小隊ノ人員ハ伍長五名土工兵一名兵卒六十人ヨリ成
ル又下等士官ニテ旗章、神官一名、神官三名、鼓手二名アリ是故ニ
小隊ノ全カハ士官兵卒共ニ七十四人ナリ一大隊ハ小隊十二位
ヲ以テ編制スルモノナリ一大隊(通常之ヲ左右兩翼ニ分ツ)ノ
司令官ハ則チ大隊長ニシテ副將アリテ之ヲ翼ケ教頭アリテ
教練ヲ督シ陣營官アリテ宿所衣服等ノ支拂ヲ爲シ給糧官アリ
テ其兵隊ニ給糧ヲ與フ外科醫一名、外科醫副一名(或ハ二名
アリテ患者ヲ療ス其他 神官、軍中、教官、陣營、神
官、小銃、掌、神官、樂隊、長、鼓手、長、會計、神官、造兵、神官
病院、神官、軍令、局、書記、官、樂隊、神官、裁縫、手、長、神官等ノ

海陸軍制

常備步兵ハ百九位ノ隊ト一位ノ螺線銃龍隊トヲ以テ編制ス
此龍隊ハ則チ第一百位ノ隊ヨリ成ル此隊中七十一位ハ英
吉利人十七位ハ蘇格蘭人(其中九位ハ山國人)三位ハ威爾斯人
九位ハ愛爾蘭人一位ハ加拿他人九位ハ英國ニ居ル印度人ナリ
然レトモ英吉利人妄リニ數種ノ隊ニ加ハリ且各位ノ隊中
ニ多クノ愛爾蘭人混スルヲ以テ稍々軍制ヲ誤ルモノナリ
西印度隊ハ四位ノ隊ニシテ黑奴ヲ以テ之ヲ編制シ士官及ヒ
神官ハ白人(歐羅巴人)ヲ以テ之ニ充ツ黑奴ハ常ニ西印度及ヒ亞
非利加ニ於テ軍役ニ招募セラル而シテ長將ノ麾下ニアリテ勇
氣ノ働キヲ爲スモノナリ

屬國隊ハ屬地軍用ノ爲メ各々其地ノ土民ヲ以テ編制セル隊
ニシテ殊ニ加拿他螺線銃隊ハ老兵ヨリ新ニ選舉セルモノナリ
喜望峰騎馬螺線銃隊ハ南亞非利加ノ土蕃ヲ以テ編制シ馬ヲ備
具セル步兵隊ナリ錫蘭螺線銃隊ハマラッカ人東印度人及ヒシ
ンガレス人ニ英吉利ノ士官ヲ附シテ編制セルモノナリマルタ
國防隊ハ大砲隊ニシテ士官砲兵共ニ其土人ヲ用サレナリ
步兵ハ之ヲ隊ニ編制ス而シテ兵卒ハ其年期ノ間始終初入ノ
隊ニ屬ス士官モ亦時アリテハ甲ノ隊ヨリ乙ノ隊ニ交代

如キ隊從事ノ下等士官アリ加之樂師及ヒ病院從事官亦數員
アリ此等ヲ統フルモノハ隊長ナリ蓋シ隊長ハ無課ノ官職
ニシテ唯々總官ノ任ニアリテ每歲夥多ノ俸給ヲ得テ榮光ヲ耀
カシムルモノナリ
教練ノ爲ニ小隊ヲ分チテ二區ト爲シ各區亦之ヲ二分ス兵士整
列ノトキニ方リテ其隊ヲ横ニ之ヲ見レバ則チ列ヲ爲シ縱ニ之
ヲ見レバ則チ伍ヲ爲ス故ニ兵卒ノ隊ヲ列或ハ伍ノ稱ヲ以テ唱
フルナリ
上文ニ九百三十八ノカアル太平ノ情態ニ居ル一大隊ノ編制ヲ
記載セシガ擾亂ノトキニ方リテ此カヲ増加スルコト容易ナリ
上等士官及ヒ下等士官ハ其儘ニシテ唯其兵卒ニ生兵ヲ加フル
ノミ其法生兵ヲ諸小隊ニ分配スレバ多數ノ練兵中ニ生兵ノ數
小ナルガ故ニ間々不練ナルモノアルモ其弊顯レズ斯ノ如クニ
スレバ其功用減スルコトナクシテ一大隊中三割ノ數ヲ増加ス
ルヲ得ルナリ
第六十螺線銃隊及ヒ螺線銃龍隊ハ暗綠色ノ號衣ヲ着シ蘇格蘭
山國ノ隊中ニハ其有名ナル種族ノ風ニ習ヒテ駁色絨ノ短衣
ヲ着スルアリ又緋色ノ長下衫ヲ着シ黑色ノ帽子或ハ熊皮ヲ戴

キ黒色暗藍色等ノ服套ヲ着シ襟袖口等ノ色ニ由リテ貴賤ノ別ヲ爲スアリ總テ麟隊及ヒ大隊ハ各々二旒ノ旗章アリ一ハ大英國ノ旗章一ハ麟隊ノ旗章ニシテ各々其有名ナル功業ト其記號トヲ記ス其兵卒ノ武器ハ螺線銃ト銃槍ナリ下等士官ハ之ニ加フルニ劍ヲ以テス士官ハ戰陣ニ臨ミ常ニ回發手銃ヲ備フルノ外唯々劍ヲ持スルノミ衣服ハ其品ノ精粗ニ關スルノ外士官ト兵卒ノ別甚ダ小ナリ士官ハ十字携帶^{トハ右肩ヨリ左腋ヘ斜メニ懸ル}ヲ着セシメテ深紅色ノ絹布ノ携帶ヲ着ス裨官モ亦深紅色ノ絹布ノ携帶ヲ着ス

騎兵 歩兵ニ次テ切要ナルモノハ騎兵ナリ而シテ戰爭及ヒ行軍ノ時ニ當リテ歩兵ニ劣ラサル切要ノ職分ヲ持ス即チ軍師行進ノトキ騎兵ノ職掌ハ近境ノ地方ヲ馳走シテ敵ノ分隊ヲ虜掠シ味方ノ糧糧ヲ堅固ニシ且通路ヲ梗塞セザラシムルニアリ又既ニ兵刃ヲ交フルニ方リテハ歩兵ヲ攻撃シテ其陣列ヲ攪亂シ砲隊ヲ追逐シテ其砲ヲ奪ヒ敵ノ側面ヲ恐嚇シ少シク罅隙アレバ直チニ之ニ進撃シ敵敗走スルキハ之ヲ追ヒテ或ハ之ヲ虜コシ或ハ之ヲ殺害スルニアリ英國ノ騎兵ノ總數ハ三十一麟隊アリ即チ新衛兵二麟隊、營衛騎兵一麟隊、營衛龍騎隊七麟隊、龍騎隊

三麟隊、槍手隊五麟隊、輕騎兵十三麟隊是ナリ

右ノ三十一麟隊ヲ其携フル所ノ軍器ト身ノ長ケトニ依リテ分チテ四種トナス即チ營衛騎兵三麟隊、重騎兵四麟隊、中騎兵十麟隊、輕騎兵十三麟隊是ナリ騎兵ハ其數稍々歩隊ニ劣ルト雖モ亦歩兵ノ如ク之ヲ麟隊ニ編制ス而シテ各箇ノ麟隊ハ亦歩兵隊ニ齊キ小隊アリテ皆之ヨリ編制ス其官等モ亦歩兵隊ニ等シト雖モ其異ナル所ハ士官ノ最モ下等ナルモノヲ旗頭ト云ヒ又各箇ノ麟隊皆其從事官トシテ馬術教師一名、馬醫一名ヲ持ス此等ハ歩兵隊ノ全ク要セサル所ナリ加之小隊ノ下等士官中最モ上等ナルモノヲ旗章裨官ト稱セシメテ小隊裨官長ト云ヒ兵卒ノ隊ヲ列或ハ伍ト稱セシメテ唯々馬兵ト云フ歩兵隊ニハ鼓手ヲ用キレトモ騎兵隊ニハ喇叭手ヲ用キルノ差アリ

右三十一麟隊ノ中十二位ハ緋色ノ号衣ヲ着シ十九位ハ藍色ノ号衣ヲ着ス自他襟袖口等ニ附シタル粧飾ノ歩兵等ヨリ更ニ花美ナルヲ以テ之ヲ區別ス又親衛隊及ヒ營衛騎兵ハ研磨セル鋼鐵ノ鎧冑ヲ着シ是レ其身體防禦ノ策ヨリハ更ニ粧飾ニ屬ス他ノ麟隊ハ其頭ヲ蓋フニ黃銅ノ兜熊皮ノ帽革皮ノ被物等ヲ以テ

ス而シテ皆數種ノ羽毛ヲ以テ粧飾ス騎兵ノ麟隊ニ於テハ歩兵隊ノ旗章ヨリハ更ニ小ナル小旗或ハ帶旗ヲ懸ス

騎兵ハ總テ劍ヲ携フモノニシテ其長サ四十「インチ」ニ一「インチ」ガ八分四厘ヨリ三十六「インチ」ニ至ル但シ騎兵ハ皆螺線銃弱ニ當ル

〔通常底槓ノモノトス〕ヲ持シ騎兵ノ下等士官及ヒ槍騎兵ハ鞍ノ銃袋ニ手銃ヲ持ス又槍騎兵ノ主トスル武器ハ尖銃ナル槍ニシテ其長サ九「フット」一「フット」ハ我が三「インチ」ニ一「インチ」ニ小旗帶ヲ附シ以テ其形狀ヲ快活ナラシム又其士官ハ皆劍ト手銃トヲ携フ此手銃ハ回發銃ナリ

麟隊ニ用キル馬ハ一麟隊ゴトニ盡ク大サト毛色ノ同様ナルモノヲ選フ故ニ騎兵隊ハ大抵其馬ノ毛色ニ依リテ赤騎隊及ヒ蘇人白騎隊(即チ第二龍騎隊)等ノ名稱ヲ受ク此等ノ馬ハ諸方ノ馬市ニ於テ身長十五「ハンド」一「ハンド」ハ尺節ノ名ニシテ我平常馬ヲ計ルニ一「インチ」コシテ滿四歲ナルモノヲ買求ム之ヲ用キルナリ

〔二「インチ」〕コシテ滿四歲ナルモノヲ買求ムヘシ其價三十一「ポンド」〔三兩〕ニ當ル

金貨ノ量名我がヲ過キザルモノトス又騎兵ノ二小隊ヲ中隊ト云フ麟隊ヲ編制スルニハ此中隊ノ數定リナシト雖モ大抵其數三ヨリ少カラス四ヨリ多カラス騎兵ニハ大隊ナキガ故ニ麟隊ヲ増加セント欲スルトキハ必ス一兩三

海陸軍制

ハ中隊ヲ加ヘスハアルベカラズ而シテ軍勢ノ力ヲ量ルコトハ其中隊ノ數ヲ以テスルナリ戰陣ニ臨ミテ騎兵ノ闘爭ヲ爲ス法ハ或ハ三十或ハ六十名ノ騎兵橫ニ列シ其背後ニ大數ノ騎兵縱ニ群集シテ長方陣ヲ爲シ以テ一時ニ敵軍ヲ攻撃スルナリ斯ノ如ク攻撃スルニ方リ人ト馬トノ秤量最モ緊要ニシテ皆重騎兵ヲ用キルナリ假令方陣ニ編制セル歩兵隊ト雖モ此重騎兵ノ攻撃ニ抵抗スルコト能ハス而シテ其秤量ノ爲メ馬ノ速力減セス強忍衰ヘサルノ間ハ恐ラクハ此重騎兵ニ勝ルモノアルベカラズ

營テハラフクハノ役ニ於テ第二龍騎隊(即チ「スコツグレイ」)騎兵)コサツクノ輕騎兵ヲ草芥ノ如クニ蹂躪セシコトアリ然レトモ戰場ノ利ハ小馬ニ乘リテ槍ヲ携ヘタル輕騎兵ニ過クルモノナシ

砲兵 凡ソ戰爭ハ歩兵或ハ騎兵ノミヲ用キルコト稀ナリ假令間々之アルモ功ヲ奏スルコト甚タ少シ夫レ砲兵ハ他ノ軍隊ノ力ヲ助ケ敵ヲ傷殺スルコト無算ナリ戰場ニ於テ其職掌トスル所ハ歩兵未タ進撃セサルノ前既ニ大砲ヲ以テ敵軍ヲ轟撃シ或ハ敵ノ歩兵隊或ハ騎兵隊ノ列中ニ彈丸ヲ飛跳セシメテ混亂ナラシメ以テコレヲ擊破スルニアリ圍城ノトキハ烈シク敵ノ城

増ヲ打ナク之ヲ毀壞セシメトテ又防守ノトキハ襲兵ノ砲ヲ打テテ落架セシメ且其彈藥ヲ破裂シテ彼ノ進撃ヲ阻セシメシメノコトヲ務ムルモノナリ

陸軍中砲兵ノ數ハ士官砲卒ヲ合シテ殆ト二萬五千人其砲數千五百挺(但シ東印度ニアル陸軍總數三分一ニ充テ併セテ云フナリ)而シテ此全砲兵ヲ官軍麟隊砲兵ト稱スル一大麟隊ニ編制スル雖モ士官ノ昇進ニ關係スルノ外ハ唯々名義ノミナリ此麟隊ヲ分チテ六種ト爲ス即チ兵馬龍隊六位、野戰龍隊九位、守營龍隊十三位、雜合龍隊三位、兵局藏龍隊一位、海防龍隊一位是ナリ此兵局藏龍隊ト海防龍隊トヲ除クノ外皆司令官一名アリテ之ヲ統ブ其位階ハ步兵ノ麟隊司令官ト同等ニシテ總官ノ俸給ヲ受クルモノナリ此龍隊ノ人員ハ時ノ勢ニ從ヒテ六百人ヨリ二千五百人ニ至ル

騎馬砲兵ハ戰場ニテ常ニ騎兵ニ附屬スルモノナレハ其士官砲卒皆馬ニ乘リ或ハ彈藥車ニ乘リテ騎兵ト進退ヲ共ニス

野戰砲隊ハ何ノ時ヲ問ハス事アレバ直ニ軍帥ニ屬シテ出陣セシメテ準備シタルモノナリ但シ步兵隊ト其進退ヲ共ニス

守營龍隊ハ野戰龍隊ト同一法ニテ教練セルモノニシテ必要ナ

ルニ臨ミテハ直ニ之ヲ野戰ニ用ルコトヲ得可シ然レトモ其職掌ハ籠城ノトキ其保障ヲ守リ且之ニ備フル大砲ヲ扱フノミ故ニ之ニ軍馬ヲ屬セズ

兵局龍隊ハ其本營ウーリッヂニアリ此ニ生兵ヲ教ヘテ他ノ龍隊ノ職ニ適當セシム又外國ノ陣營ヨリ患者ヲ回還シテ此ニ養療ヲ加フ

海防龍隊ハ老練ノ砲兵ニシテ即チ品行ノ善ナルト永年ノ勤功トニ由リテ選舉セル老年ノ砲卒ヲ以テ編制シ其士官モ亦大抵他ノ龍卒ヨリ昇進シタルモノナリ此隊ノ職掌ハ海岸守衛ノ小砦及ヒ堡障ニ備フル小分隊中ニ勤務スルコトアリ而シテ皆其妻孥ヲ卒キテ此ニ勤ムルヲ得是則チ老兵恰宜ノ報賞ナリ

上文所述ノ諸龍隊(但シ海防龍隊及ヒ兵局龍隊ヲ除ク)ヲ分チテ座ト爲ス即チ砲兵ノ員數ヲ計算スル階梯トナル一座ハ通常六挺ノ大砲(其種類ハ六「ポンド」アルムストロン「砲九「ポンド」砲及ヒ城用アルムストロン「砲」砲等)ヲ以テ之ヲ編制シ士官ハ座長一名、副長一名、分座長三名、外科醫副一名、馬醫一名、ヲ附シ又其砲ノ秤量ニ從ヒテ相當ノ人馬ヲ用サルナリ今爰ニ精選野戰砲隊十二「ポンド」アルムストロン「砲」座ノ兵數ト用備トヲ舉ケテ以テ其一例ヲ示サン

即チ左ノ如シ

士官	八名
下等士官及ヒ砲卒	二百五十六名
工匠	十三名
合計三百七十七名	
乘馬	三十五頭
牽馬	二百十二頭
輜重馬	八頭
合計二百五十五頭	
十二「ポンド」アルムストロン「砲」	六挺
十二「ポンド」火箭車	一輛
彈藥車	十八輛
貯砲車	一輛
鐵工車	一輛
軍須車	大小二輛
一般所用車	二輛
合計三十一	
彈藥	大砲ノ分二千二百七十二 <small>小</small> 砲ノ分十萬二千九百六十包

海陸軍制

火箭

工匠ノ手具

營繕用ノ物具

百本
十組
六箇月分

右ノ中人馬ノ糧食或ハ帷幕等ヲ除クト雖モ軍勢ノ障礙物多キコト斯如シ且四十砲座モ非常ノ砲隊ニアラストスルトキハ斯ル障礙物ノ幾多ナルヤヲ知ラス

方今銳利頗ニテ軍須ヲ備フル砲座ノ總數下ノ如シ野戰砲座百九、守營砲座百十一、是レナリ蓋シ圍城ノトキ大砲及ヒ臼砲ヲ用ルルニ當リテ一時數種ノ砲兵ヲ編制スルコトアリ又戰場ニテ陸軍ノ砲兵ヲ集合シテ風隊ト爲シ其周圍ニ馬ヲ備ヘテ報告ヲ得ハ直ニ「ミニニート」ヲ過キスシテ出陣スルヲ得シム此隊ヲ名ツケテ聚合砲隊ト云フ

抗兵 官軍抗兵隊ハ軍中ノ最モ緊要ノモノニシテ殊ニ學術ヲ主トスルモノナリ就中士官ハ學術ニ習練セルモノニテ士卒モ築造ニ係ル職業ニ熟練シタルモノニアラサレバ之ヲ許サス往古此士卒ヲ名ツケテ「武匠」ト稱シ後之ヲ掘卒或ハ掘夫ト唱ヘテ唯々士官ノミヲ抗兵ト稱セシガ一千八百五十七年ニ方リ其全隊ヲ以テ官軍抗兵隊ト稱スルニ至レリ此隊ノ士官及ヒ士

卒ハ皆高給ヲ得ルト雖モ各々其學術ニ由リテ得タル職見ヨリシテ更ニ切要ノ職事ヲ爲サントラ欲シ或ハ植民地ニ行カンコトヲ謀リ或ハ文道ノ活計ヲ爲サントラ望ムモノ多シ故コト時ニ此隊ヲ脱スルモノ少カラス此士卒ノ中次ノ工匠ヲ包含ス即チ結構木匠、造作木匠、石工、泥匠、鐵匠、輪匠、桶匠、番匠、鉛匠、機關師、鐵夫、印書師、馬具師、量地師、製圖師、寫真師、裁縫師是ナリ是ヲ以テ考フレバ此隊ノ爲スベキ作工ノ數多ナルヲ知ルベシ但シ太平ノ時ハ保障營繕ノ本業ノ外ニ處々ノ城砦及ヒ陣營ノ工匠トナルト雖モ亂世コ方リテ行軍ノトキハ河岸ニ橋梁ヲ架シ道路ヲ平坦ニシ或ハ堡壁ヲ建築ス攻撃ノトキハ敵地ニ接近スベキ道路ヲ作り砲臺ヲ築キ或ハ火坑ヲ鑿リ又河ヲ渡リテ堡壁ニ攀ルノ方術ヲ備フ防禦ノトキハ敵ノ火坑ヨリ害ヲ發スルヲ妨クル爲メニ隧道ヲ堀リ又敵ノ放火ノ爲ニ城牆ヲ損ズレバ直ニ之ヲ修覆ス當今抗兵ノ數殆ト五千人コシテ其士卒ヲ抗卒ト云フ之ヲ編制シテ步兵四十小隊騎兵二小隊ト爲ス其中四小隊ハ大砲測量隊トシテ之ヲ用ヰ六小隊ハカザムノ教練場ニ用ヰルナリ其餘ノ小隊ハ本國及ヒ屬國ニ分配ス此四十小隊ノ外ニ印度勤務ノ士官二百六十人アリ但シ下等士官及ヒ士卒ハ

皆印度ノ土人コノ別ニ其麾下ニ隊伍ヲ置カズ抗兵附屬隊ノ職掌ハ其隊ノ築城具及ヒ其他ノ器具ヲ運輸シ又行軍ノキ江河ニ橋梁ヲ架スベキ一連ノ扁艇ヲ運輸スルナリ總テ抗兵隊ノ號衣ハ緋色ノ長下衫ヲ着シ其襟袖口等皆藍色ヲ以テ縁縫シ阿羅斯製駁色絨ノ股套ヲ着シ其縫線ハ緋色ヲ以テス黑海豹皮ノ帽子ニ白色ノ羽毛ヲ飾ル又架橋兵ハ其國ニテ別ニ之ヲ編制ス陸軍運輸隊 陸軍運輸隊ハ戰爭ノトキニ運送ヲ司ル乘馬ノ兵隊コシテ二十四小隊ヲ以テ一ノ麟隊ト爲ス太平ノ間ハ此隊稍々衰微ニ屬スト雖モ戰爭ノキコ方リテ其土地ノ車夫ヲ加フレバ幾何ヲ問ハス之ヲ盛大ニスルヲ得ルナリ當今此隊僅カニ馬千十三頭、四輪車百八十輛ヲ有スレトモ是唯々實戰ノ用ニ於ケル一小部分タルモノニ過キサル者トス蓋シ其職掌ハ糧食、帷幕、貯彈藥、疵傷人等ヲ運送スルニ在リ歐羅巴半島ヲ云フノ役ニ於テウヰルリングトン侯拿破崙ノ亂コ方リ英、國ノ有名ナル將ナリ官軍四輪車列ヲ編制セリ然レトスルノ必要ナルコトヲ知リテ官軍四輪車列ヲ編制セリ然レトモ英人遂コ此必要ナルコトヲ忘却シ魯西亞トノ戰爭ニ運輸隊ヲ設ケズシテシリメア南魯西亞ニ侵入ス其後コロチル、エムム、ムルトト云フ者再ヒ其必要ナルコトヲ知リテ陸路運輸隊ヲ

編制セリ而シテ二年ノ後此隊ヲ以テ陸軍運輸隊ト爲セリ臨時隊 實戰ニ必要ナルニ臨テ一時局所ノ兵隊ヲ設クナツケレノコトナリ我英軍ノ如キモ佛蘭西ト戰爭ノ間日耳曼葡萄牙細々利及ヒ希臘ノ軍隊ヲ用ヰ又一千八百五十四年ヨリ五十六年ニ至ルノ際魯西亞ト戰爭ノトキ應援ノ兵ヲ設ク即チ日耳曼ノ「レヂラン」隊騎兵ト步兵トヲ包ス瑞西伊太利及ヒ葡萄牙ノ「レヂラン」隊步兵隊及ヒ土耳其ノ軍隊等ヲ以テス此大軍コ依リテ大ニカヲ得シコト疑ナシト雖モ後速ニ和陸トナリシコト因リ土耳其ノ軍隊ヲ除クノ外皆干戈ニ血ヌルコトヲ爲サスシテ歸陣セリ此時又陸軍作工隊ヲ用ヰテ其費用頗ル夥多ナリシカ其用モ亦甚タ大ナルヲ以テ須臾モ避クルコト能ハサリシト云フ此隊元トシルヲヨセフ、バキストン氏ノ初メテ編制セルモノニシテ其人員ハ殊ニ築造師ト堀夫ヲ以テ之ヲ設ケ全ク武屬ノ者ニ非カリシカ此時始メテ軍事ニ雇役セラル、ニ際シ即チハラシラゾアヨリセバストボルニ鐵路ヲ通架シ又土壁ヲ築造スルヲ以テ其專務トセリ又支那ト戰爭ノ際ヨリシテ運送ノ爲メ局所ニ土人ノ隊ヲ設ケテ其用ニ供スルノ必要タルヲ察スルニ至レリ是ヲ以テ爾後他國ト戰爭ノトキニ當レハ必ス其局

處ノ土人ヲ以テ一時隊伍ヲ編制シテ之ヲ使役シ其常備兵ニハ唯々其實戰ノ勞ヲ與フルノ外他ニ苦業ヲ爲サシメサルノ事ト爲レリ實ニ便益ヲ謀ルノ良策ト謂フヘシ從事隊司令官ノ 凡ソ軍勢如何ニ豪氣ナルモ如何ニ剛強ナルモ如何ニ習練ヲ得タルモ適宜ニ編制セル司令官ノ一隊アリテ其動作ヲ命スルコアラザレバ其力ヲ顯ハスコト能ハス故ニ之ガ爲メ二位或ハ四位ノ麟隊ヲ以テ一ノ龍隊ヲ編制シテ龍隊將或ハ總、亞、將ノ麾下ト爲シ龍隊亞將一名ヲ附シテ其總官ヲ輔ケシム又二位以上ノ龍隊ニ砲兵若干座ヲ加ヘ且抗兵隊及ヒ陸軍運輸隊ノ小隊若干ヲ合併シテ一ノ鳳隊ヲ編制シ之ヲ副大將ノ麾下ト爲ス其從事官トシテ總、教、佐一名ト陣營、將 一名ヲ附ス又二位以上ノ鳳隊ヲ合併シテ軍、隊ヲ編制シ其諸軍器ト共ニ總大將ノ麾下ニ置キ其從事隊トシテ代理、總、教、頭一名、全權軍、陣營將一名、陸軍書記官試補一名アリ又諸ノ軍、隊、ハ、總、帥ノ麾下ニアリ總帥ハ總大將或ハ陸軍總裁タルベシ其從事官ノ數甚タ多シ而シテ其上ニ總、教、頭一名、總、陣、營、將一名、陸軍書記官一名アリ各箇ノ總官又ハ其等級ニ從ヒテ此等ノ士官ノ外ニ一名或ハ二三

名ノ傳令官ヲ附屬セシム此等ノ輩ハ其職隊ノ外ニシテ其職掌
ハ總官ノ令ヲ諸局ニ傳達ス故ニ此等ハ總官一箇ニ屬シテ其陣
營ニ居ルモノナリ

從事官ハ皆隣隊ニアリテ某ノ等級ニ居リ或ハ特別ノ給料ヲ得
テ某ノ等級ニ位ス故ニ陸軍某等ノ士官トシテ相當ノ給料ヲ得
ルノミナラス其從事職ノ爲メ又多量ノ給料ヲ受シテ常ニ
幅ノ廣キ金ノ肩帶ヲ上衣ニ附シ白色ノ長羽毛ヲ飾レル帽ヲ戴
キテ軍馬ニ跨ル故ニ陣中ヲ回走スルトキニ方リ其白羽毛凸出
シテ其從事官タルコト殊ニ著シ

前條ニ陸軍中戦士ノ編制ト其司令官トノ事ヲ記セシガ左ニ又
其委任昇進及ヒ給料ノ規則ノ大畧ヲ記シテ又文武ノ長短ヲ
論セシ然レトモ此等ノ事ヲ論スル前テ先ツ陸軍諸局ノ事ヲ畧記
シテ人物ノ部ヲ結局セスハアルヘカラス蓋シ此等ノ諸局ナケ
レハ陸軍ハ一日モ維持スルコト能ハス即チ兵士ヲ維持セシニ
ハ宜シク之ニ家屋ヲ與ヘテ救養ヲ施シ醫師ヲ備ヘテ疾病ヲ療
治シ神效ヲ説テ善事ヲ勸奨シ又法ニ悖ル者アレハ之ヲ罰シテ
惡爲ヲ懲戒スル等ノ以テ欠ルヘカラサルコト萬々疑フ容レサ
ル所ニシテ苟モ此等ノ事ヲ爲サント欲スルハ必ス士官以下

リ一ハ戰場ニテ受クル疵傷コ因リ一ハ戰爭中ノ苦難ニ因リ一
ハ放蕩無頼ニシテ飲食等ヲ節セサルニ因ルナリ但シ此患害ハ
初メノ二害ヲ共ニスルヨリ更ニ甚シ故ニ病患ヲ療シ防患法ヲ
督スル爲メ陸軍中ニ大ナル醫官隊ヲ設ケテ總監、副總監、外
科醫長、外科醫及ヒ外科醫副等皆此隊中ニアリ此等ノ
士官ハ常ニ高給ヲ受シルト雖モ上等ノ爵位甚ダ少クノ速ニ昇
進スルコト難ク且其職掌多クハ熱帯ノ地方ニ於テ務ム
ヘキガ故ニ健康ノ爲ニ惡シ故ニ軍醫局ニ適應ノ人ノ必
要ノ員數ヲ得ントスルモ甚ダ難シ備辦局ハ專業ナラ
サル士官ヲ以テ編制ス其職分ハ疾病ノ兵卒ニ糧食ヲ給シ衣服
ヲ供シテ之ヲ安寧ナラシムルモノナリ陸軍病院隊ハ看護長、
看護夫、調理人等ヲ以テ編制セル者ニシテ皆陸軍病院ニ勤務
シ而シテ外科醫ノ配下ニ在ルモノナリ又ソロレンズナイテイ
ンガルト云フ者ノ創設セル一般ノ病院ニ用ル看護婦ノ
隊アリ又各箇ノ隣隊皆外科醫及ヒ外科醫副アリテ其病院ニ於
テ患者ヲ療治ス蓋シ此病院ト稱スルモ別ニ家館ノ堂々タル者
アルコト非スシテ軍中織カニ草舎或ハ帷幕ヲ以テ即チ此場地ニ
換フルノミ而シテ風隊ノ病院ハ更ニ大ニシテ總監督

海陸軍制

一隊ノ人員ヲ設ケ部局ヲ分チテ各任ヲ掌ルノ制ナカルヘカラ
ス
陸軍ノ諸局
糧食 糧食ヲ聚メ必要ナル量ヲ貯藏シ又之ヲ軍中ニ分配スル
ハ軍糧局ノ肝要ナル職掌ナリ而シテ軍糧總官、軍糧次官、軍糧
佐官等アリテ之ヲ監督ス其他倉庫ヲ設ケ且克蕪セル道路ヲ除
エテ戰地ニ糧食ヲ運輸スルモ亦軍糧局ノ管スル所ナリ又此局
ノ附屬ニ軍糧局從事隊ナルモノアリ此隊ハ練習セル屠夫及ヒ
麵包師等ヲ以テ編制スルモノニシテ常ニ新鮮ナル肉ト麵包ヲ
軍兵ニ供給スルナリ
住處 太平ニシテ兵卒陣營ニ居サルノ間ハ常ニ廣大ナル兵舍
ニ住ス此兵舍ニハ各々一ノ兵舍長アリテ之ヲ管轄シ又其輔翼
トシ兵舍神官及ヒ之ニ屬スル工人アリテ掃除營繕等ノ諸事ヲ
掌ル此等ハ戰場ニ於テ夏ハ帷幕ノ下ニ住シ冬ハ草舎ニ居ス但
シ此等ハ陣營ノ管下ニアルカ故ニ之ヲ保護シ之ヲ掃
除シ又軍兵ノ數ニ應ジテ適宜ニ之ヲ支給スルノ責ハ皆此局ニ
在リ
醫療 兵卒ハ常ニ疾病ニ罹リ易シ其然ル所以ノ原因ニア
及ヒ醫官隊アリ又常ニ陸軍ノ後陣ニ備フル大病院ハ其裝置更
ニ大ナリ而シテ總監ノ麾下ニ士官看護夫等ノ隊アリテ甚
ダ老練ナル醫業ヲ施スモノナリ
軍須 凡ソ兵士ノ軍須ヲ要スルコト甚クシテ其種類ト量トハ
世人ノ知り難キモノナリ是ヨリ前不整ノ軍備ヲ爲シ、ヨリ竟
コ大害事ヲ生セシコト少カラス故ニ其貯蓄分配及ヒ出納等ヲ
適宜ニ管理スルヲ一大要務トス軍須局ハ則チ此職ヲ掌ルモノ
ニシテ軍須監督及ヒ其代官輔佐等以上五等ノ士官アリ
神禮 英國政府ニ於テ先ツ兵卒ノ体格ヲ健康ナラシムルニ備
ヲ爲シ次テ其靈魂ヲシテ來世ノ望ヲ起サシムルニ注意ス而シ
テ兵卒ハ大抵若年ノ時下等ノ人民中ヨリ擧グルモノナレバ其
靈魂稍々無望ニ屬スト雖モ只管之ヲ導テ信心ニ赴カシメンコ
トヲ欲シ陣所毎ニ必ス一ノ法教師ヲ置テ上等士官ノ地位ニ居
ラシムト雖モ軍兵ノ數甚ダ僅少ニシテ別ニ法教師ヲ置ク程ノ
コトナケレバ其軍兵ヲシテ近傍ノ寺院ニ參詣セシメ而シテ其
業者ノ法教師ヲ講スレハ即チ其時間ニ從ヒテ相當ノ報料ヲ授ク
又軍中ノ法教師ハ其教派ノ異ナルヲ以テ他教ヲ拒ムヲ許サス
廣ク正教ニ基キ兵士ノ信スル所ニ應ジテ宜シク以下三派ノ宗

教ヲ説授スヘシ即チ英國教、天主教、立會、長教是ナリ此等ノ宗教ハ皆同等ニシテ此彼秋毫ノ優劣ナキ者トス而シテ之ヲ講スルトキハ其報給モ亦其時間ノ長短ニ從ヒテ一日二十「シルリング」ヨリ二十二「シルリング」六「ペン」ニ至ルヲ常トス總テ何人ニテモ軍勢中ニ入レバ輒チ其宗旨ヲ糺シ戰爭中ハ必ス日曜日毎ニ一回其宗旨ノ法教師ニ侍シテ其說法ヲ聽聞セスハアルヘカラス法教師ハ亦日曜學舎ヲ管理ス

教育 士官ヲ教ヘン爲ニサントドハルストニ從事學校アリ而シテ諸士官ハ此學校ニテ二回ノ嚴密ナル試驗ヲ受ケシ後ニアラサレバ從事官ノ職ニ選舉セラル、コト能ハスカザムニ設置セル兵軍坑兵教習所ハ士官及ヒ士卒ニ其專業ノ職ヲ教ヘシ「ブーレー」チスノ砲術教練所ハ砲隊ニ其術ヲ教ヘハイツ及ヒツリトウードノ銃藝教練所ハ步兵操練ヲ教フ又諸隊ノ兵卒ヲ慰マシメ且体格ノ力ヲ伸ン爲メ操練場ヲ設クツイツアムプトンノ近傍チストレーニ軍醫學校アリテ既ニ外科醫學校ヲ經タル適能ノ人ニ武藝外科及ヒ保身術ヲ教フアルゾシト及ヒシ「ル」ヲ陣營ハ大軍ノ聚集スル防禦ノ地ニシテ兵學及ヒ動兵術ノ大教練所ナリ

兵卒一般ノ爲ニ各箇ノ隣隊ニ學館ヲ設ケテ一ノ教師ヲ置ク教師ハ其學科ノ廣ルヲ欲シテ切ニ教導ス又女師アリテ兵卒ノ兒女ヲ教フ但シ男子ハ八歳ヲ越ユレハ隣隊教師之ヲ教フ女師ハ常ニ通常ノ教育ヲ施スノミナラス午後ハ百工學館及ヒ幼學館ニ出席シテ其學生ヲ教フ而シテ學生ノ員數多ケレバ助教トシテ學生ノ中ヨリ教導生及ヒ警勵生ヲ選用スルヲ得ルナリ其教授料ハ學校ニ出席スル兵卒ノ兒女一人一月一「ペン」ニ「士官ノ兒女ハ一月半「クローゲン」ナリ又堡障附屬ノ調度局及ヒ俗吏ハ毎月五「シルリング」ノ謝金ヲ出シテ近傍ノ隣隊學館ニテ其兒女ヲ學ハシム又外國ニ勤仕スル兵卒ノ兒女及ヒ孤兒或ハ歸田兵ノ兒モ毎月三「ペン」ノ謝金ヲ出セバ此學館ニテ學バシムルヲ得ベシ此學館ニ於テ此等ノ兒女ヲ教フルコト當リ其位階門閥ノ別ヲ爲スコト嚴禁ナリ

責罰 戰爭ハ人ヲシテ果敢ノ情ヲ生セシムルモノナリ故ニ嚴酷ナル軍律ヲ以テセザレバ之ヲ制スルコト能ハズ大抵兵卒ヲ招募スルハ下等ノ人民中ニシテ常ニ利害ヲ知ルノ心ナク徒ニ血氣ノ情ニ誇ル壯年ノモノヲ以テスルコト常ナリ是故ニ軍律ナケレバ亂民ニ兵器ヲ與フルニ異ナラス故ニ此弊害ヲ除去セ

ノニハ宜ク此等ヲシテ謹遵服從セシメスハアルヘカラス謹遵服從セシメシムルニハ必ス司令官ニ最上ノ權威ヲ與ヘスハアルベカラス凡ソ無謀ノ蒙昧人ヲ制スルニハ其支体ヲシテ楚痛セシムルニ若クモノナキカ故ニ曾テ管杖ヲ開スルコト能ハス然レトモ幸コシテ年々之ヲ用サルコト減少シ且方今ノ規則ハ品行ノ宜シカラサルモノアルモ第一級ノ位置ヲ下ルノ後コアラサレハ管杖ヲ受クルコトナシ加之實ニ責罰セラル、ハ其過失再三ニ至リ軍法裁判所ノ審理判決ヲ經ルノ後ニ在ルノミ而シテ一年間品行善ケレハ再ヒ第一級ニ回復シテ其隊ノ罰ヲ受ケザルノ權理ヲ再得ス蓋シ軍律ハ即チ教練ノ法ト同一ニシテ委シク軍中ノ箇條ヲ記載シ其罰甚々嚴ニシテ世俗ノ法律ニテ輕罰ヲ施スベキモノモ死刑ヲ以テ罰スルモノ多シ然レトモ眞ニ嚴罰ヲ施スハ特ニ實戰ノ際ニ限ル者トス此際ニ方リテハ一軍ノ安全ヲ害シ或ハ一國ノ危難ニ關スル如キ不從順ヲ爲スモノアラハ之ヲ制スルニ如何ナル所置ヲ以テスルモ敢テ苛酷ニ過クルト爲サス故ニ武道ハ犯人ヲ鞫問スルニ同席ノ人ヲ以テセス總テ罪科ヲ處スルハ軍法裁判所ノ獨斷ニ歸シ常ニ犯人ヨリ上席ノ人ヲ用サルナリ軍法裁判所ノ權威ハ或ハ隣隊裁判所或ハ

州郡裁判所或ハ總裁判所等ノ如ク其職令ニ從ヒテ異同アルベシト雖モ其判文ハ必ス上等裁判所ノ檢印ヲ受ケザルヲ得ス

通常罰ヲ施スノ方法ハ其等級ヲ下シ或ハ之ヲ放逐シ(但シ加辱ヲ以テスルアリ或ハ加辱ヲ以テセザルアリ)或ハ善行銀ナリガヲ失ハシメ或ハ牢獄ニ下シ或ハ課外ニ武事ヲ操演セシムル等ノ事ヲ以テス就中獄ニ下ス可キ者ハ即チ軍牢アリテ之ニ繋キ而シテ其犯人ノ牢獄ニ居ルノ間ハ砲丸ヲ處々ニ運送スル等ノ業ニ從事シ之ニ勤動セシムルヲ常トス蓋シ此等ノ業固ヨリ要用ナルニ非スト雖モ斯ル犯者ノ行ヲ改正スルニ洪益アリ加之此等囚人ニハ平常世俗ノ牢獄ニ於テ餓死ノ刑ヲ受クルモノニ與フル程ノ糧食ヲ給スト雖モ其牢獄ヲ出ルノ時ニ當レハ大抵皆從前ヨリ更ニ身量ヲ増シ更ニ健康ヲ加フルニ至ルモノ多シ

賞典 罰ヲ加フルトキニ方リ軍法甚々嚴酷ニシテ其施行速カナレハ賞ヲ施ストキモ亦其功業ヲ認知スルコト遲緩ナラス士官ノ褒賞ハ叙位昇進ヨアリ兵卒ハ放射ヲ善クシ且劍術、砲術、槍術等ニ達スレバ即チ其賞銀ヲ受ク又竹筒不朽ノ大功ヲ顯ハ

ス者ハ其褒賞トシテ善行銀ヲ受クルノ制ニシテ之ヲ受クルノ方法ハ下文ノ如シ即チ兵卒先ツ二年間勤勉スルノ後ニ至リテ失錯記ニ誌スヘキ罪科ヲ犯スニアラサレハ一日一ペンニ一ノ加増ヲ得且其袖ニ附スル賞牌ヲ賜フ斯クノ如クニシテ猶ホ重罪ヲ犯カサレハ五年毎ニ又一日一ペンニ一ノ加増ヲ得且特別ノ賞牌ヲ賜フ而シテ歸田スルトキハ更ニ歸田料ヲ賜ハルナリ然レトモ品行ノ善ナラサルトキハ速ニ一ペンニ一ヲ取メテ再ヒ功業ヲ顯ハスニアラサレハ回復スルコト能ハス又士官及ヒ兵卒ノ勳功ヲ賞スル爲メニ銀ヲ以テ製セル戰争ノ記念錢アリ且其關係セル戰争ノ鈕子アリ就中戰場ニ勇氣ヲ奮ヒテ拔群ノコトヲ爲ス人ニハ域徳利亞十字形ヲ賜フ是レ最モ榮譽ノモノトス此十字形ヲ賜ハルニ方リテ士官ハ別ニ賞銀ヲ得スト雖モ兵卒ハ十字形ニ加フルニ終身一箇年十一ポンドノ賞銀ヲ賜ハルモノナリ其餘又勳功ノ賞典アリ既ニ精勤セル士官ハ一箇年百一ポンドノ給ヲ得拔群ノ兵卒ニハ記念錢ト一箇年五一ポンドヨリ二十一ポンドニ至ル給ト賞銀トヲ賜ハルモノナリ

士官ノ委任昇進及ヒ歸隊

勳功アル下等士官ハ試験ヲ經スルヲ士官ニ昇進スルモノナリ阿斯福及ヒカムブリチ其他大學校ノ學生其委任ヲ買得スルトキモ亦然リ他ノ諸人ハ或ハ買ヒ或ハ買ハサルニ關ラズ總テ試験ヲ受ケスハアルヘカラス又隣隊ニ勤仕スルモノニアラサレハ小隊長ノ等級ニ至ルマデ昇進スルコト能ハス士官ハ總テ初ニ下等ノ班次ニ列セスハアルヘカラス砲隊或ハ抗兵隊ノ中士官ヲ欲スル者ハ先ツウールウキチ官軍兵學校生徒ノ級ヲ踏マスハアルヘカラス而シテ無事ニ試験ヲ經タルモノハ始メテ抗兵隊ノ士官ニ選舉セラル、ヲ得ルナリ他ノ兵隊ノ士官ヲ欲スル者モ之ヲ買得スルカ若クハ(大學校ノ學生ナレハ)直ニ試験ヲ經テ騎兵隊ノ騎兵分隊長或ハ歩兵分隊長トナルヲ得ベシト雖モ若シ之ヲ買ハスシテ其級ニ昇ラント欲セバザンダラストノ學館生徒ノ級ヲ經スハアルヘカラス然レハ一度隣隊ニ入レハ班次ニ因リテ昇進スルヲ得砲隊及ヒ抗兵隊ハ買得ル法ナキガ故ニ班次ニ昇進スルコト專ラ行ハレ他ノ兵隊ハ班次昇進ノコト稍々異同アリ而シテ買得ル法ハ即チ次條ノ如シ委任書ヲ買得スルモノハ之ヲ買却スルヲ得買ハスシテ得ルモノモ亦然リ而シテ其價直ノ規則ハ分隊長ノ職ハ四百五十一ポンド

大隊司令官ノ職ハ四千五百一ポンドナリ然レトモ其隣隊ニ屬スルコト益々多クレバ之ヲ買得スルニ方リテ私ニ貴價ヲ償フヲ得營衛隊ノ委任書ハ其價直殊ニ貴シ總テ委任書ヲ賣ルトキハ等級ニ關ラズ直ニ其職ヲ脱スルナリ例ヘバ今賣却スル士官ヲ大隊司令官トスレバ其委任書ノ爲メ四千五百一ポンドヲ得ルモノニシテ其隣隊中ノ左副將其職ヲ買得スルノ權ニ當ル然レトモ彼レ若シ之ヲ買ハサルトキハ其次席ニ居ル左副將之ヲ買フヲ得然ルトキハ大隊司令官ノ職ト副將ノ職ト價直ノ差等千三百一ポンドニシテ即チ此金數ヲ償ヒテ其職ヲ得ベシ之ト同一轍ニテ上席ノ小隊長ハ千八百一ポンドヲ償ヒテ副將ノ空職ヲ得半隊長ハ千一百一ポンドヲ償ヒテ小隊長ノ職ヲ得分隊長ハ二百五十一ポンドヲ以テ半隊長ノ職ヲ得學生ハ四百五十

買得ル法ナケレバ到底死亡ニ陥リ或ハ其他償ヲ得ズシテ徒ニ其職ヲ失フノ弊アリ故ニ此弊ヲ避クルモノナリ而シテ此買得ノ法ハ我カ英國ニアリテ裨益ヲ爲スコト判然ニシテ席願ニ由リテスルヨリ更ニ壯年ノ士官ヲ軍勢ニ備フルヲ得凡ソ軍中ニ於テハ壯年ノ血氣ト雖モ老練ノ堅心ニ劣ラザルモノナリ又買得ル法ニ違ヘハ魯鈍ナルモノ高級ニ昇ルノ弊モアレトモ大隊司令官ヨリ上等ニ至ルコト能ハス總テ世間ノ上等ニ位スル士官ハ軍勢ニ備フルモノニシテ斯ノ如キ人ハ兵卒等常ニ同等ヨリ起リシモノヨリ更ニ服従スルモノナリ此等ノ士官ハ勤仕スルコト僅カコ兩三年ニシテ後其職ヲ買却シ唯々領主トシテ武術習練ノ爲メ閑靜ノ地ニト居シテ民兵、郷兵、及ヒ自好兵等總テ其地ニ屬スル軍勢ノ司令官ニ適當ス是レ則チ老練ノ留兵ナリ

隣隊ニ勤仕スル士官ハ大隊司令官ノ級ニ至ルマテ昇進スルヲ得ルナリ而シテ大隊司令官ハ實級ニシテ名義ノミノモノニアラスト雖モ隣隊ニ於テ小隊長ノ級ニ至レルモノハ後卓越セル功勳ニ由リテ大隊司令官ノ位ニ叙セラル、ヲ得ルナリ然ルトキハ隣隊中ノ位置ハ變セサレトモ一般ニ軍勢中ノ等級更ニ高

貴トナホナリ大隊司令官ノ隣隊司令官トナランコハ五年間大隊ヲ指揮シ或ハ隣隊長ノ從事官トシテ勤ムルモノニアラザレハ能ハス又総官ニハ一定ノ規則アリテ總副將ノ職缺シレハ六年間陸軍士官(即チ副將大隊司令官或ハ隣隊司令官)トシテ精勤セル上席ノ隣隊司令官ヲ以テ之ヲ補フ而シテ卓犖セル功業ニ由リテ度外ニ昇進スルニアラサレハ空職ノ生スルニ從ヒ席順ニ由リテ副大將及ヒ大將ノ級ニ達スルナリ蓋シ陸軍總裁ハ非常ノ等級ニシテ之ヲ委任スルコト甚タ稀ナリ之ヲ委任スルハ國君ヨリ殊別ナル寵アルノ徵トス又士官ノ歸隱スルトキハ一定ノ規則アリテ三十年間全ク勤仕シタルモノニハ充分ナル安置銀ヲ給シ二十五年間勤仕シタルモノニハ上半減ノ安置銀ヲ給ス但シ士官健康ナラス或ハ疵傷ニ由リテ終ニ廢人トナルトキハ此年限ヲ縮短スルナリ

兵卒ノ招募昇進及ヒ歸田

英國ニハ募兵官アリ此募兵官ハ國中ヲ經歷シテ身ヲ軍役に投セント欲スルモノヲ探索ス而シテ人ニ兵役ノ望ヲ發セシメンカ爲メニ虛誕ノ言ヲ用井ルコト屢々コレアリ實ニ恐怖スベキノコトナリ若シ兵卒ニ加ハランコトヲ欲スルモノアラバ先ツ

ト等級ト品行トニ應シテ一日六ペンスヨリ三シリング六ペンスノ安置銀ヲ與フ又拔群ノ裨官長ハ常ニ陣營官ノ職ニ應シテラハ間々分隊長及ヒ騎兵分隊長ニ昇進スルモノモアレトモ斯ノ如キモノ多カラス其人壯年ニシテ諸人ニ卓越スルコトアラサレハ斯ル恩賞ヲ得ルコト能ハス且裨官某ノ官ニ昇進セバ己ヨリ更ニ上等ニシテ且富饒ナル諸人ノ中ニ加ハルガ故コト其任ニ堪フルコト難ク加之分隊長ノ給料ハ甚タ僅少ナルガ故ニ妻ヲ娶ルモ之ニ支給スルコト亦難カルベシ佛蘭西及ヒ其他ノ國ニ於テハ軍勢ノ昇進更ニ速カナルガ故コト世人或ハ英國ノ使役ヲ誹謗スルモノ少カラスト雖モ他國ノ軍勢ハ皆強役ノ法ニ由リテ招募スルモノニシテ平人士官ノ別ナク人民中ヨリ適當ノ人ヲ擧ケテ強テ軍役に使フモノナリ我カ英國ニテハ然ラズ隨意ノ法ニ從ヒテ招募スルモノニシテ新兵ヲ選ブハ下賤ノ人民中ヨリスルノミ故ニ亦此事ヲ察セスハアルベカラス

文武比較ノ論

文武ノ業ヲ度世ノ方術トシテ考フルトキハ之ヲ比較スルコ方リテ暴死ニ罹リ易キコトヲ察スベカラズ夫レ何等ノ職業ヲ爲ス人モ其本業ノ爲ニ己ノ生命ヲ失フノ危険アレハ頗ル其業ノ

之ニ一シリングヲ與ヘテ二十四時間ノ猶豫ヲ許シ然ル後長官ノ前ニ誘引シテ兵卒トナルノ証印ヲ爲サシム而シテ長官之ニ武門ノ本分ヲ演說ス是コ於テ彼レ若シ兵卒ニ編入スルヲ好サレハ其煩勞ノ償トシテ贖金ヲ呈スレハ直チニ退キテ効ナシ又證印ヲ爲シテ兵卒トナルモノハ即チ賞銀(此高兵卒需求ノ多寡ニ應シテ異同アリ)ヲ得且行囊(世俗ニ「ランド」ト稱スルモノ)ト其号衣ヲ受ケテ後隊伍ニ入ルモノナリ兵卒一ノ隣隊ニ勤仕スル時間ハ步兵ナレハ十年騎兵或ハ砲兵ナレハ十二年ヲ期トス此期ヲ終レバ隨意ニ隊伍ヲ脫スルヲ得ルナリ然レトモ安置銀ナシ又再ヒ兵卒トナラント欲セハ新ニ賞銀及ヒ行囊(或ハ其代料)ヲ受ケ且朋友ヲ訪フ爲メ幾日間ノ暇ヲ得テ後隊伍ニ入ル而シテ步兵ナラバ十一年騎兵或ハ砲兵ナラバ十二年ノ期限トス一度隣隊ノ兵ニ編セラル、後ハ只管ヲ昇進セシコトヲ欲シテ自カラ品行ヲ善クシ且勇氣ヲ奮ハシコトニ注意セスハアルベカラス斯ノ如クスレハ其小隊中ニテ伍長及ヒ裨官ノ等級ニ昇ルコトヲ得ルナリ裨官ヨリ從事裨官或ハ裨官長ニ昇進スルハ皆隣隊中ノ諸裨官ヨリ選舉スルモノナリ而シテ再勤時終リテ後カ若クハ疵傷ヲ蒙リ或ハ柔弱ニシテ終ニ廢人トナレハ其勤務

料銀ヲ高クシテ之ニ供スルモノナリ但シ兵卒ハ別種ノ景況ニ居ルモノナルガ故ニ總テ武門ニ於テ其品行ヲ糺スコト戰爭ノ間ト雖モ甚ダ少シ然レトモ之ガ爲メ兵卒ノ情態ヲ以テ他日ノ健康ヲ害スルモノト爲メベカラス唯々武門ノ生計ノミヲ以テ之ヲ考フルキハ斯クノ如キコトヲ以テ咎ムベキコトアラサレ又武官ト文官トノ情態ヲ比較スルニハ必ス貧富ノ別ヲ爲サスハアルベカラス富人ハ愉樂ノ爲メ其貨幣ヲ以テ委任書ヲ買ヒ唯々兩三年ノ間其身ヲ軍役に投シ其間得ル所ノ給料ヲ以テ其投セシ貨幣ノ爲メ相應ノ利息ヲ得後軍役ヲ脱セント欲セハ直ニ其職ヲ賣却シテ其貨幣ヲ回還ス此等ノ人ハ其勤仕ノ爲メ毫モ利益ヲ得ンコトヲ察セズ唯々徒ニ名譽利達ヲ索メテ其貨幣ヲ失ハサランコトヲ勉ムルナリ貧人ハ然ラズ勤仕ヲ爲スハ則チ生活ノ方術ニシテ更ニ天運ヲ待ツニ近シ彼レ若シ天運善ナレハ昇進シテ聲名ヲ得遂ニ一方ノ將トナリテ多量ノ給料ヲ受クルニ至ル然レトモ彼レ若シ昇進ノ遲緩ナル戰隊中ニ勤仕スレハ其昇進ノ道甚タ徐々ニシテ其報モ亦少シ蓋シ軍勢中士官ノ委任ノミナラス總テ政府ヨリ縉紳ニ命スル所ノ委任ハ皆商法ニ取リテハ惡シト雖モ壯年輩ノ裨益トナルコト學業ニ異ナルナ

且壯年ノ後ハ其益稍々著明ナラサルニ似タレトモ其委任愈々確實トナリ而シテ事ナシ其業ヲ終レバ安置銀ヲ受ケルモノナリ

士官ノ他ハ其給料甚ダ少クシテ兵卒ハ一週ニ七「シリング」七「ペン」ヲ得此中二「シリング」七「ペン」半ハ糧食ノ價トシテ除去セラル故ニ其生活ヲ危シスルニ比スレバ其報銀甚ダ少ナシ然レトモ茲ニ二様ノ議論アリ元來兵卒ヲ招募スルハ下賤ノ人民中ヨリス斯ル人民ハ常ニ得ル所ノ報銀(即チ勞動者ノ得ル如キ報銀ヲ云フ)兵卒ノ給ヨリ多シト雖モ其報銀ヲ得ンニハ極メテ辛工苦作ヲ爲サザルヲ得ス且他ノ勞動者ト共ニ陋巷ニ雜居シテ支体ノ健康及ヒ清潔ノ事ニ關カルコトナク常ニ粗糲ヲ以テ其身ヲ養ヒ會テ肉食スルコトナシ軍勢中ニ於テハ然ラス常ニ飽食暖衣ニシテ安逸ナル家屋ニ住シ以テ其身ノ健康ヲ保シ更ニ不自由アルコトナク食餌ハ則チ日々「ポンド」許ノ肉 英國ニテ通常「ポンド」ヲ四分シ其ヲ食ス其他其身ノ裨益トナルコト少カラス蓋シ初メ招募スルトキハ壯年無賴ノ生兵モ軍法ノ警戒ニ由リテ大ニ其質ヲ變シ終ニ軍役ヨリ歸田スルニ至リテハ其情慾ヲ抑制スルヲ知リ只管ヲ節制ノ

コトニ慣習シテ己ヲ恃ミ以テ事ヲ爲スニ至ルモノナリ而シテ如何ニ無學文盲ニシテ己ノ名字ヲモ書スルコトヲ知ラザル者モ熟練ノ教師ニ從ヒテ教練ヲ受ケル益アリ此等ノ益ハ舊ト教育ナキ兵卒ニシテ後開化ノ人トナリシモノ、深ク感悟スル所ナリ又諸神官及ヒ某種ノ兵卒妻ヲ娶ルヲ得殊ニ一室ヲ結構スルヲ得且其兒女ノ教育ヲ受ケルヲ得又其家族疾病ニ罹ルトキハ最良ノ醫療ヲ受ケルヲ得ルナリ其ノ陣營ニテハ兵卒等尽ク吠畝ニ分遣シテ隨意ニ之ヲ耕シ以テ其情意ヲ慰マシメ其支体ヲ健康ナラシメ且其利益ヲ謀ラシムルナリ

愉樂ノ爲メ處々ノ城塞ニ讀書室及ヒ慰樂院アリ而シテ原價ノ茶及ヒ咖啡等ヲ供ス兵卒等常ニ此ニ諸書ヲ讀ミ百種ノ戲弄ヲ爲セリ又節儉ノ道ヲ教ヘン爲メ各箇ノ隣隊ニ餘財預所ヲ設テテ此ニ其貯金ヲ預置カシム而シテ其保證ハ政府ニシテ年々殆ト三分ノ利息ヲ與フ方今英國ノ兵卒餘財預所ニ預置ク所ノ金額殆ト二十七萬五千「ポンド」ニ至ル斯ノ如ク餘財ヲ蓄積スルヲ以テ之ヲ考フレバ其給料常ニ甚ダ少キニ似タレトモ實ハ然ルニアラス蓋シ此給料ノ他ニ又俸祿アリ且全ク武業ニ屬セザル職業ヲ勤ムルトキニハ別ニ作工料ヲ受ク此等ノ利益ノミナ

ラス其勤務ヲ退クトキニ至レハ恩賞トシテ安置銀ヲ賜フ兵卒ハ其期限ヲ全ク終ルモ四十歳ニ至ルモノ稀ナリ故ニ未ダ壯年ノトキ些少ノ糧ヲ與ヘテ以テ世俗ノ職業ヲ執ラシムルモノナリ而シテ民兵、自好兵、軍器局等ニテ半文武ノ職掌アリテ常ニ此安置銀ヲ得タル兵卒等ヲ以テ此職ニ任ス加之各事ヲ緊守スルコトヲ習フヲ以テ鉄路上ノ處々ヲ巡邏スル等ノ職ニ適當スルモノナリ

物料

陸軍ノ物料ハ人物、輜重馬、保障居住ヲ除クノ外總テ軍勢ニ附屬スル諸物ヲ云フナリ此中ニ包含スル者ノ種類ハ枚擧スルニ遑アラズ即チ諸種ノ軍須、醫院用具、陣營用具、糧食草豆、扁艇、武器、及ヒ彈藥ノ類ナリ然レトモ此書格數ニ限アルヲ以テ悉ク詳ニスルコト能ハス故ニ左ノ二條ヲ略記スルノミ

武器

野蠻ヲ脱スルヨリ以來接戰ノ武器ハ常ニ劍ヲ以テ最トシ而シテ之ニ某種ノ武器ヲ加ヘント云フ往古希臘ノ軍勢中方陣隊ノ兵卒ハ盡ク槍ヲ携ヒ輕兵隊ハ擲槍、拋石器、或ハ弓箭ヲ携フ羅馬ノ「レナラン」隊モ亦其武器略々相似タリ皆短劍ヲ帶ヒテ敵

ヲ斬害シ擲槍ヲ提キテ敵ヲ衝キ長槍及ヒ拋石器ヲ携ヘテ敵ヲ射ス斯ノ如キ古代ト雖モ亦軍勢中ニ砲隊ナルモノアリテ城郭ヲ壞崩シ其府街ヲ蹂躪セリ羅馬時代ノ砲隊ハ射石器及ヒ弩弓ヲ兼用ス此等ハ皆大石ヲ遠方ニ射送スルノ器ニシテ其石ヲ進マシムルノ力ハ弩ノ猛緊ナルト弦ノ彈力トニ由ルナリ薩索ノ步兵隊ハ劍ニ加フルニ小斧ト槍ト弓ヲ以テテ諸爾曼人ハ之ニ加フルニ弩弓ヲ以テスルナリ而シテ此等ハ彈藥ノ使用盛ニ行ハル、マデハ武器ノ最タルモノナリシガ第十四世紀ノ頃ヨリ火器ノ使用行ハル、ニ因リテ逐次ニ衰微シ初メハ大炮ノミヲ用キシガ自後漸ク輕便ノ小銃ヲ用キルニ至レリ

昔ハ加農砲ノ名稱數種アリシガ當今加農砲、臼砲、忽微砲ノ三種トナリ三種皆左而シテ其頃小銃ト唱フルモノモ粗ナル蓋ニ架シテ城堡等ニ備ヘ置キ手コ火索ヲ携ヘテ火門ヨリ之ヲ點放セシメナリシガ後チ漸ク更ニ運搬ノ輕便ナル者ヲ製セント欲シ種々工夫ヲ凝ラシテ初メテ火索銃ヲ造ル其機關ハ鷄頭ニ焚燒セル火索ヲ挿ミ之ヲ藥池ニ接着スル如クニ之ヲ製セリ此銃第十四世紀ノ末頃ヨリ專ラ世ニ行ハレシカ一千五百十七年ニ至リテ車輪機ノ發明アリ其機ハ齒切アル小輪アリテ發條ヲ以

テ之ヲ捲キ上ケ其下面ニ硫磺若クハ火石ヲ裝置シ一タヒ其車輪ノ拘點ヲ放テハ則チ車輪速ニ轉回シテ其齒ハ即チ彼ノ硫磺若クハ火石上ニ衝激シ爲ニ火屑ヲ發シテ之ヲ門藥ニ傳フル如クニセリ而シテ一時ハ專ラ之ヲ用キシカ其每回必ス小輪ヲ捲キ上ケサルヲ得サルヲ以テ點放ノ際特ニ時間ヲ費シ甚々輕便ナラサルヲ覺エタリ又同時頃ニ螺旋機ノ小銃アリテ其機ハ藥池ノ頂ニ火石激轉シテ火ヲ發スルヤウニ造リシカ第十七世紀ノ中頃ニ當リテ又火石機ノ發明アリテ其機ハ車輪機ト螺旋機トヲ兼併シタル製ニ其功用此二機兩様ニ超越シタルヲ以テ一千七百年ヨリ近世ニ至ルマテ歐洲一般ニ之ヲ用キシカ當世紀ノ始ニ方リテ更ニ爆發機ノ發明ニ會シ即チ爆發機ヲ裝填セル帽管ヲ火門ニ被ラシ鶏頭ヲ以テ打撃シテ火ヲ發スルノ便製タルヲ以テ當時或ハ偏見我説ヲ唱ヘテ此機ヲ論駁セシモノアリト雖モ其利固ヨリ上ニ掲ケル如キモノト同日ニ論スベカラサルコト昭々タリシニ因リ英國政府モ遂ニ一千八百四十年ニ方リテ此機ヲ採用スルニ至レリ斯ノ如クニシテ現今總テ文明ト唱フルノ國ニ在テハ一トシテ此機ヲ用キサル者アルナシ蓋シ機關ノ改進シテ此ニ至ルニ從ヒ點放ノ時間愈々神速トナ

リ其秤量モ亦愈々減少スルノ便ヲ得タリ又一千八百五十三年ヨリ一千八百五十六年ニ至ルマテハ世專ラ平曉銃ヲ用キルノコトナリシガ同年ヨリ英國ノ軍用ニインフニールド螺旋銃ヲ用キルニ至リ又第八世ヘヌリ王ノ治世ニ當リ輕便ナル具トシテ既ニ鳥銃ノ當今ヨリ更ニ大ナルモノヲ創製セシガ此等モ亦漸ク其秤量ヲ減シ其形ヲ變シテ竟ニ當今ノ如キ秀抜ノ回發銃ヲ造ルニ至レリ當今英國軍用ノ器械ヲ記載センニハ先ツ小銃中最モ奇巧ノ妙具タル螺旋銃ノ事ヲ記スベシ其餘種々ノ錯雜ナル器械ヲ載スル如キハ却テ紙片ヲ費スニ過キス故ニ姑ク之ヲ略ス

螺旋銃ノ標的ヲ達ハサル所以ハ曉中數箇ノ螺旋孔アリテ點放ノ時銃丸之ニ從ヒテ旋回シ大ナル速力ヲ以テ射出スルニ因ルナリ加フルニ近來圓形ノ銃丸ヲ廢シテ圓錐形ノ銃丸ヲ用キシヨリ更ニ旋回ノ力ヲ增加セリ方今兵卒所用ノインフニールド螺旋銃ハ則チ上ノ如キモノナレハ九十一「ヤルド」ノ距離ニテモ百發百中ナリ百「ヤルド」ト雖モ亦然リ之ニ反シテ平曉銃ハ距離百「ヤルド」ニ至レハ更ニ功ナシ故ニ螺旋銃ハ當今軍備中ノ最モ良器ト謂フベシ然レド尙ホ一層ノ善美ヲ盡クスモノアリ

即チホワイトウナル氏發明ノ螺旋銃ニシテ此銃ノ標的ヲ達ハサル特ニ甚々精密ニシテ其銃丸ヲ激射スル距離亦甚々遠シ蓋シ幾ナラスシテ又一般ニ底填銃ヲ用キルニ至ラントスルノ勢アリ若シ夫レ斯ル利器ヲ用キルニ至レハ則チ兵卒ノ功力モ亦殆ト四倍ニ至ランノミ方今所用ニ關スル他ノ兵器中「ランカストル」騎銃、鳥銃其他數種ノ劍槍及ヒ銃槍ハ最モ妙器ニシテ鋼鐵ヲ以テ之ヲ製シ其頂端尖銳ニシテ三角形ヲ爲ス之ヲ螺旋銃筒外ノ柄ニ附着ス故ニ銃槍ト螺旋銃ト共ニ實用ニ併スルヲ得ルナリ

加農砲ハ平曉砲、螺旋砲、虛彈砲ノ三種アリ當今所用ノ螺旋砲ハ「アルムストロン」砲ト云フ此砲曉中ニ數箇ノ螺旋溝アリ但シ三「ポンド」ノ山用砲ヨリ重ヤ二十二「トン」半砲曉ノ直徑十五「インチ」ナル六百「ポンド」砲ニ至ルマテ其口徑ノ種類數様アリ其彈丸ハ長筒或ハ空彈ヲ用キルナリ四「ポンド」以下ノ砲ハ皆底填ナリト雖モ鋼鐵ノ火皿其底孔ニ落下ノ之ヲ遮スルヤウニス故ニ底孔ヨリ火ノ漏ル、憂ナシ今試ニ「アルムストロン」砲ヲ螺旋ノ製ニアラストシテ考フルモ其製方ヲ尋ヌルニ粗鐵棒ヲ紅色ニ燒キ之ヲ模形ノ周圍ニ螺旋狀ニ纏ヒテ其色

ノ赤ヲ冷ザルウナ重キ蒸氣機ノ下ニ置テ之ヲ鍛伸シ以テ一圓筒トシテ其周圍ニ多數ノ圓環ヲ接着シ之ヲ鑽開局ニ運ヒテ適宜ニ其孔ヲ鑿開シ然後數種ノ器械ヲ用キテ螺旋ヲ剝窪シ其他ハ不日コシテ落成スルナリ「アルムストロン」砲ハ其彈丸五里ノ遠キヲ行クト雖モ其彈道ヲ變スルコト極メテ少ニシテ從來其功績多シ然レトモ此砲ハ其形狀美ニシテ稍玩具ニ屬ス尙ホ之ヲ底填トナストキハ殊ニ愉快ニ屬スルヲ以テ今之ヲ所用砲ト爲スヘキヤノコト未タ決定シ難シ方今之ト比較スベキモノハ「ホワイトウナル」砲「ランカストル」砲及ヒ「マッケー」砲ニシテ此等ハ皆鍛鐵ヲ以テ製造スト雖モ各々相異ル所以ハ左ノ性ニ因ルノミ即チ「ホワイトウナル」砲ハ内部ニ同質ノ鐵ヲ以テ製セル管ヲ置キ其周圍ニ水方ヲ以テ數多ノ環ヲ接着シテ堅強ニ之ヲ製シ以テ六角ノ曉孔ヲ鑿開ス「ランカストル」砲ハ溝ナクシテ砲曉ヲ鵝卵狀ニ鑿開ス「マッケー」砲ハ數箇ノ溝アレトモ他砲ノ如ク彈丸之ニ密着スルニアラス唯々此螺旋溝ヨリ瓦斯ノ逼出セントスルノ勢ニ由リ彈丸ヲシテ螺旋狀ニ回轉射出セシムルノ製ナリ而シテ此等ノ溝或ハ鵝卵狀ハ皆砲曉中ヲ一回シ或ハ半回スルモノナリ

白砲ハ短砲ニシテ長サニ比スレバ其口径甚大ナリ而シテ稍々少量ノ裝藥ヲ以テ虛彈ヲ高ク點放シ以テ敵陣ヲ垂線ニ擲射スルノ器ナリ方今所用ノ白砲ハ其口径五「インチ」半ヨリ十三「インチ」ニ至ル但シウールウグチニ於テマルレット氏ノ製セル口径三十六「インチ」ノ大白砲アリ其製ハ數箇ノ鉄棒ヲ合セ其周圍ニ圓環ヲ接着ス其虛彈ノ秤量ハ二千四百「ポンド」アリ然レトモ通常ノ白砲ハ皆鑄造ニシテ甚ダ厚シ又白砲ハ點放ノ法他砲ニ異ナルカ故ニ他砲ノ如ク車臺ニ架セス皆地上ニ定着セル斜臺上ニ架スルモノナリ

忽微砲ハ砲咄大ニシテ薄キ加農ナリ而シテ輕藥ヲ用キテ空彈ヲ放ツニ好シ故ニ近キ距離ノミ之ヲ用キルナリ戰場ニ於テ兵勢ノ群集中ニ之ヲ用キレバ其功最モ多シ

彈藥

彈藥トハ彈丸ト之ヲ放射スル爲ノ硝藥ト云フナリ近世砲銃ニ用キル所ノ彈藥ハ即チ左ノ如ク小銃ニハ鉛製ノ圓錐丸ヲ用キ平曉加農砲ニハ鑄鐵ヲ以テ製セル重サ六「ポンド」乃至六十八「ポンド」ノ圓丸ヲ用キ或ハ同シ直徑ノ空丸ヲ用キ或ハ霰彈、榴霰彈、葡萄彈ヲ用キルナリ此等ノ三彈ハ皆鉄製ノ小丸若ク

火トナルナリ石火箭ハ輕量ノ物ヲ以テ之ヲ製ス故ニ其炸藥ニ火ヲ點スレバ忽チ飛テ空中ヲ射行シ以テ遠キニ達ス總テ石火箭ノ製ハ三十一「ポンド」マテヲ限トス此火具ヲ騎兵ニ用キルトキハ其功殊ニ著シ

製造局

軍勢ノ爲ニ數多ノ物料ヲ得ルノ方法二様アリ一ハ私ノ製造者ト約シテ之ヲ買フニアリ一ハ官ノ製造所ニ於テ直ニ之ヲ製スルコアリ此二様ノ利害ニ就テ種々ノ說アリト雖モ國內ニ熟練セル工匠ノ數ヲ多クシテ不時要用ノ品ハ直ニ之ニ命シテ製造セシムルヲ以テ良法トス斯ノ如クナサンニハ唯々斯ル品物ノ賣買ヲ助クルコアリ然レトモ唯々商人ノミ斯ル品物ヲ製造スルトキハ其價直漸ク騰貴スベシ其故ハ政府ニ於テ適當ノ價直ヲ定ムベキ基本ナキノミナラス純粹ノ兵器ハ常ニ賣買少キヲ以テ製スルモノナキニ因ルナリ此弊ヲ去ランニハ先ツ政府ハ時ノ形勢ニ從ヒテ私ノ製造者ヨリ軍用ノ器品ヲ買ヒ其餘要用ノモノヲ政府ニテ製造シ之ヲ基本ト爲シテ斯ル高價ヲ妨クルニアリスノ如キハ高價ヲ妨クルノ良法ニシテ既ニ衣服モ官府ニテ衣服製造所ヲ設レハ其價直殆ト三割下低スベシ政府ノ製

海陸軍制

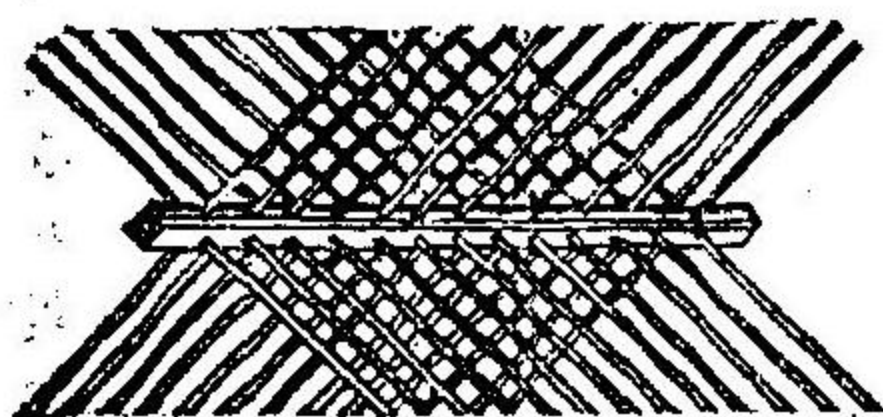
ヲ彈内ニ裝シ點放ノトキニ方リテ諸方ニ飛散シ以テ大ニ人ヲ傷殺ス又鎗彈ヲ用キルコトアリ其製短鎗ヲ以テ二箇ノ加農彈ヲ固結シタルモノニテ船隊ノ諸員ヲ毀壞スルコト殊ニ甚シ「アルムストロン」砲及ヒ他ノ螺線砲ニハ長形ノ虛彈及ヒ實彈ヲ用キ「ランカストル」砲ニハ卵形ノ彈ヲ用キ其他ノ砲ニハ或ハ前面ノ尖銳ナルモノヲ用キ或ハ平滑ナルモノヲ用キルナリ「アルムストロン」砲用ノ虛彈ハ中ニ數箇ノ鉄環ヲ容レ彈ノ中心ニ圓孔アリテ之ニ測秒信筒ヲ挿シ放發ノ後若干ノ秒時ヲ經テ火ヲ彈内ノ炸藥ニ通スルヤウニス又爆發信筒ナルモノアリ之ヲ挿スルトキハ放發ノ後其彈標的ヲ衝テ激動スレバ忽チ火ヲ發シテ彈内ノ炸藥ニ傳フ其彈藥破裂スルトキハ其碎片驟雨ノ如ク飛散シテ人ヲ傷害スルコト計フヘカラス又鋼製ノ長キ實彈アリ是レ甲鉄艦ニ點放スル爲ニス又白砲ニハ虛彈ヲ用キルナリ其製鐵ノ圓彈ニシテ彈内ニ數多ノ彈子及ヒ鉄片等ヲ裝スルモノナリ手榴彈ハ鉄或ハ硝子製ノ虛彈ニシテ之ニ信筒ヲ挿シ戰爭ノトキ城濠及ヒ堡障等ヲ守衛スル兵隊中ニ擲テハ忽チ破裂シテ大ニ之ヲ混亂セシム燒夷彈ハ輕キ虛彈ニシテ若干ノ時間ヲ經テ後發燒スルノ製ナリ而シテ此彈ノ下ル所ハ忽チ

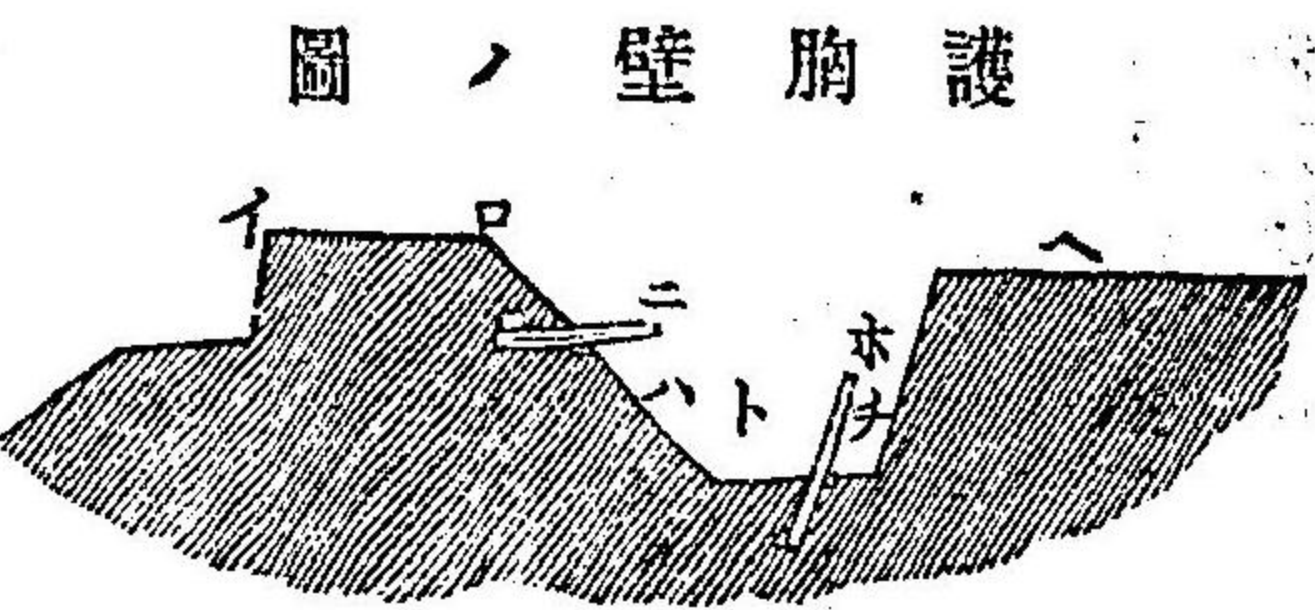
造所中ニハ拖車局、軍器局、造砲局等アリ是レ皆ウールウグチコノ武庫ニ在リ其他軍需ハ總テ此處ニ於テ製造ス其中小銃ハインフェールド及ヒビムリッコニテ之ヲ製シ火藥ハウアルザムノ寺院ニ於テ之ヲ製スインフェールド製造所ノ機關ハ亞米利加式ヲ以テ設クルモノニシテ之ヲ十分ニ運轉セシムルトキハ一日ニ一千挺ノ螺線銃ヲ製ス而シテ此ニ使用スル人員ノ總計一萬四千人ナリ但シ其半ハ無給料ノ者ヲ云フナルベシ

築堡

軍兵及ヒ堡兵ノ味方ヲ防守スルニ方リテ器具ヲ以テ敵ノ進撃ヲ妨クレバ大ニ其力ヲ増スモノナリ而シテ軍兵戰陣ニ居ルトキハ常ニ其正面或ハ側面ヲ庇フ爲メ胸壁ヲ築ク是レ假令不虞ノ襲撃ヲ受クルモ兵器ヲ執ルノ時間アラソコトヲ謀リテナリ凡ソ堡障中最モ簡易ナルハ樹柵ナリ其造法ハ數多ノ樹木ヲ伐リテ其枝ヲ前面ニ向ケ之ヲ倒シシテ其枝端ヲ盡ク尖銳ナラシメ以テ襲兵ヲ防クニ在リ又遮柵ナルモノアリ其

遮柵ノ圖





護胸壁ノ圖
〔イ〕ハ護胸壁
〔ニ〕ハ尖櫓
〔ホ〕ハ柵
〔ヘ〕ハ斜垣
〔トナ〕ハ濠

更ニ堅固ナル保障ヲ築造スルノ時間アレバ護胸壁ヲ築クベシ其築法ハ濠塹ヲ鑿リ其土ヲ築キテ土堤ヲ爲シ地勢ニ從ヒテ之レヲ危險ナラシメ濠前ノ地ハ之ヲ斜垣ト爲シ以テ敵兵近ニ來レバ十分コ之ヲ瞰下スル如クニス蓋シ之ニ柵ト尖櫓ヲ加フレバ一層ノ堅牢ヲ増スベシ此柵ト尖櫓ト

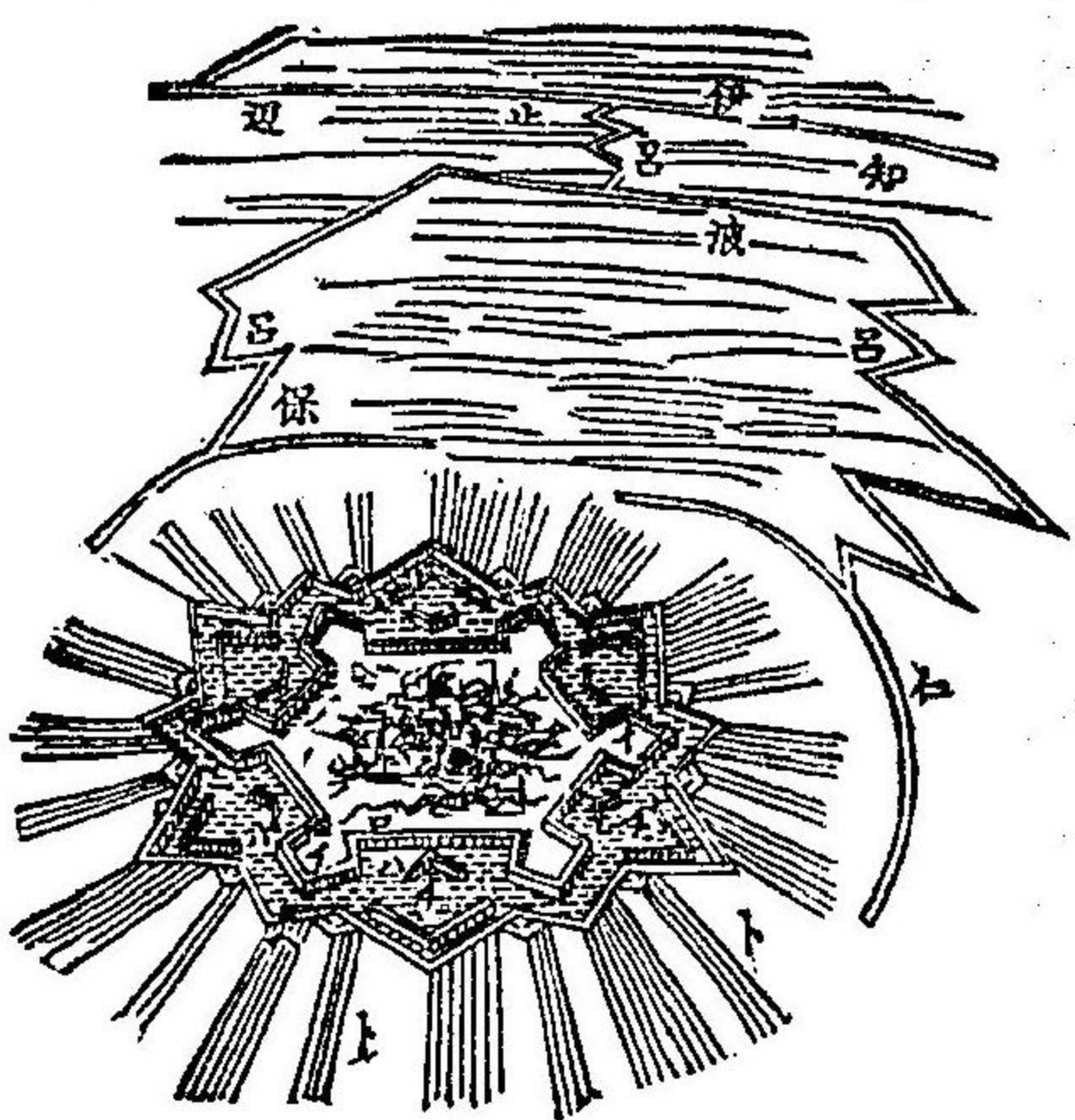
造法ハ圖ノ如ク數多ノ鉄棒或ハ木材ヲ強大ナル横梁ノ兩側ヨリ十字形ニ挿シ之ヲ地上ニ立ツルナリ但シ極メテ支持スルニ困難ナルカ如クナラシム可シ



野戰連堡ノ圖
〔イ〕ハ三稜堡
〔ロ〕ハ五稜堡
〔ハ〕ハ増壁

ハ皆植立セル強梁ニシテ或ハ之ヲ攀登シ或ハ大砲ヲ以テ碎崩スルコアラサレバ之ヲ踰ユルコト能ハス又次ニ掘クル所ノ圖ヲ以テ簡單ナル野戰連堡ノ大畧ヲ見ルベシ其築造ハ護胸壁ニ似タリト雖モ唯々正面ヨリ近ツク所ノ敵ヲ見ルノミヨアラズ側面防禦ノ爲メ數箇ノ突出所ヲ設ケテ甲ノ前面ハ乙ノ彈道トナリ乙ノ前面ハ甲ノ彈道トナル如クニ之ヲ築造ス而シテ敵若シ一ノ突出所ノ前面ヲ襲撃セバ兩隣ノ突出所ヨリ十字形ノ彈道ニ於テ砲撃シ以テ之ヲ防禦スルノ良制ナリ此等ノ突出所唯々三稜堡ヲ以テスルアリ或ハ精巧ナル五稜堡ヲ以テスルアリ
都邑ヲ守リ城壁ヲ護ル爲メノ堡障ハ永久不拔ノモノニシテ皆野戰連堡ニ基キテ之ヲ築造ス左ノ圖ト參照スベシ但シ其築法ハ最モ堅固ニシテ更ニ高ク其斜面モ極メテ險ナリ而シテ其外面ヲ覆フニ通常土壁或ハ鉄板ヲ以テシ大濠ノ前面ニ郭ヲ造リテ重疊之ヲ防禦ス其防守スル場處ノ周圍ハ多角形トナシ其角ノ側面ハ牆壁トナシ角隅ニハ五稜堡ヲ築造ス此等ノ外ニ又大郭ヲ築キ其上ニ護胸壁ヲ造リ其後部ニ守兵及ヒ砲ヲ置クヘキ城壁ヲ設ケ又各箇ノ牆壁ノ前面ニ三稜堡ト半月堡トヲ築キ其高サ牆壁

六角堡攻圍ノ圖



〔イ〕五稜堡
〔ロ〕増壁
〔ハ〕三稜堡
〔ニ〕半月堡
〔ヘ〕守衛濠
〔トナ〕濠塹
〔イ〕第一平行壕
〔ロ〕第二平行壕
〔ハ〕第三右攻平行壕
〔ニ〕第三左攻平行壕
〔トナ〕第三左攻平行壕
〔邊止知〕底填砲臺

ヨリ更ニ低クシテ恰モ眼下ニ見下ス如クニシ以テ其砲發ノ障碍トナラザラシム又半月堡ノ前面ニ小濠アリ其前面ノ低所ニ守衛路アリ是則チ外郭ニシテ此ヨリ斜垣ナラシム凡ソ堡障ヲ築クコトニ熟練セル抗卒ハ大抵天然ノ高邱ヲ以テ其便ト爲スモノニシテ多角形ノ相齊整セシモノ甚タ稀ナリ又彈丸逆轉シテ外郭ヲ透徹スルヲ防カシメ爲メ橫障ト稱スル土堤ヲ外郭ノ間隙ニ建築ス元來建築ノコトハヴァーバン氏一科ノ學ト爲シヨリ其式稍々變易スト雖モ當今尙ホ世ニ行ハル即チ此ニ掲クル所ノ圖ヲ以テ其築造式ノ一端ヲ知ルベシ

斯ノ如キ大堡ニ備フル砲ハ其近傍ヲ瞰下スルカ故ニ壕塹ヲ設クルニ非ザレバ之ニ接近スルコト能ハス而シテ之ヲ設クルニハ抗卒危難ヲ冒シテ之ヲ鑿開シ其近隣ニ達シテ此ニ其壕ヲ堡障ノ外郭ト平行ナラシメ沙壘及ヒ掘出セル土ヲ以テ其前面ニ護胸壁ヲ築造ス之ヲ名ツケテ平行壕ト云フ又之ニ沿ヒテ大ナル陣所ト數箇ノ砲臺トヲ築造シテ此等ノ砲臺ヨリ城郭ニ砲發シテ之ヲ壞崩センコトヲ勉ム此平行壕ハ疊次三箇ヲ設ケ其第三ヲ城內ノ守衛濠ニ接近セシメテ之ヨリ直ニ攻撃ヲ爲シ且之ヨリ城濠及ヒ城郭ノ下ニ火坑ヲ穿テテ之ヲ吹キ飛サシムコトヲ謀ルナリ是ニ於テ城內ノ軍モ亦隧道ヲ穿テテ攻兵ノ火坑及ヒ進撃路ヲ打崩サンコトヲ勉ム是ヨリシテ地下ニ恐怖スベキ一戰場ヲ爲スニ至ル總テ堅固ナル堡障ヲ圍ム時ハ必ス數里ノ間壕塹ヲ鑿リ火坑ヲ穿ツコト常ニシテ之カ爲メ人命ヲ害スルコト舉テ計フベカラズ

留兵

陸軍留兵 陸軍留兵ハ小勢ノ老兵隊ナリ此兵ハ一々軍役ニ關ガリシモノナレトモ事故アリテ安置銀ヲ得ルノ年期ニ至ラヌシテ歸田セル人ヲ以テ之ヲ編制ス元來留兵ハ一萬人ヲ募ラ

ントノ企思ナリシガ竟ニ行ハレズシテ常コ千五百人ノ餘ニ至
 リシコトナシ留軍中ニ居ル人ハ毎歲四「ポンド」ノ給料ヲ受ル
 ガ故ニ常時ノ二年ヲ以テ前ノ兵役ヲ勤ムル時ノ一年ニ當ル而
 シテ毎歲操練ノ日數ハ僅カコ十二日ニ過キサレトモ戰爭一揆
 ノトキハ則チ國家ノ勤ヲ爲スモノナリ

歸田兵 安置銀ヲ受テ歸田セル兵卒ハ其体格健康ナル間ハ
 留兵ニ加ハルノ任アリ我カ英國ニハ斯ル人員殆ト四万人アリ
 而シテ現今兵役ヲ務ムルモノ唯々一萬二千人ナリト雖モ不慮
 ノ事アレハ其他ノモノモ盡ク招募セラルベシ此等ノ人ハ別ニ
 操練スルヲ要セサルガ故ニ若シ堡障等ノ防守ニ必要ナルアレ
 ハ直ニ其職務ニ適當セル老功ノ大勢ヲ集ルヲ得ベシ而シテ其
 勤務ハ唯國內ニ限ルノミナレトモ魯西亞ト戰爭ノトキハ自カ
 ラ好テ外國ニ勤勞セシモノ少カラス此等ノ人ハ皆備銀トシテ
 一年ニ一「ポンド」ノ給料ヲ受ケ而シテ毎歲操練ノ時間ハ八日
 或ハ十二日間ヲ期トス此際ハ一日ニ三「シリング」乃至三「シ
 ルリング」ノ給料ヲ受ケ英國ノ地分ナテ數多ノ州ト爲シ毎州
 必ズ一員ノ從事官ヲ置キテ此等ノ人ノ支給ヲ掌リ且麾下ニ此
 輩ヲ操練セシメ又戰爭ノトキハ小隊長ト爲リテ小隊ヲ指揮ス

ルノ任ヲ掌ラシム

民兵ハ英國ニ於テ昔ヨリ存スル所ノ兵ナリ初メアルフ
 レド王ノヲ設ケ後一千六百四年ニ至リテ第一世セームス王稍
 ヲ之ヲ變形ス第一世チャルレス王ノ内亂ニ方リテ此等ノ兵大
 抵議事院ニ左袒セリ而シテ眞ニ當今ノ民兵ヲ設ケシハ近世ノ
 コトナレトモ王政復古ノ際ニ方リテ其編制當今ノ姿ヲ帯ビタ
 リ總テ民兵ハ土着ノ兵ニシテ各縣皆總縣事ノ配下ニ若干ノ兵
 ヲ貢進セスハアルヘカラス此總縣事ハ則チ國法上ニ總帥職ニ
 任スルモノナリ當今民兵ノ總計十三萬四千三百五十五人ナレ
 トモ敵ノ襲來或ハ其他危急ノ事アレハ蘇格蘭及ヒ愛爾蘭ヨリ
 更ニ二萬數ノ兵ヲ出スベキ議定ナリ此數ハ諸縣會議シテ適宜
 ニ之ヲ分配ス而シテ各縣其分限ノ兵數ヲ出スニ大抵自好兵ヲ
 以テスト雖モ尙ホ不足ナルトキハ自由ヲ許シ、職人等ヲ除ク
 ノ外總テノ士民中年十八歳ヨリ三十五歳ニ至ル者ヲ投票ヲ以
 テ選用ス太平ノトキハ毎歲僅ニ二十一日ノ間操練ヲ爲セバ其
 職分ヲ全クスト雖モ亂世ノ際ハ永時軍事ニ役セラル而シテ操
 練ノ爲メ或ハ軍役ノ爲メニ招募セラル、トキハ其給料常備兵
 ニ異ナルコトナク其職衣モ亦裝飾ノ金ヲ銀ニ變スルノ外更ニ

異ナル所ナシ此兵分チテ驍隊ト爲ス砲隊及ヒ步兵隊ヲ包含ス
 ルナリ

郷兵 郷隊ハ農民或ハ郷士ヲ以テ編制セル國內用ノ騎兵ニシ
 テ昔自己ノ馬ニ乘リ兵器ハ全ク政府ヨリコレヲ給スレトモ衣
 服ハ其半バヲ給スルノミ而シテ毎歲操練ノ間受クル所ノ給料
 其比例高シ但シ其日數ハ十四日ニ過キサルモノトス方今英國
 ニ於テ郷兵四十八隊アリ此諸隊中小隊ノ數二百六十四、士官
 及ヒ兵卒ノ數十萬五千七百八十四人ナリ其馬具ハ皆灰色ナレ
 ハ聞探ノトキ其形狀恰モ畫景ヲ見ルガ如シ此等ノ兵ハ外國ヨ
 リノ侵襲及ビ國內ノ叛逆其他擾亂ノ起ルコ方リテ直ニ招募セ
 ラル、ナリ

自好兵 一千八百三年拿破崙英國ニ攻入ラントスル時ニ方リ
 テ全國擧テ干戈ヲ執リ殆ト四十六萬三千ノ精兵一時ニ陣列ニ
 顯レシガ後和睦成リテ危患モ漸ク消失セシ時此等ノ軍勢モ亦
 漸ク減少セリ然レトモ一千八百五十九年コ方リテ再ビ自好兵
 起リシ時政府ヨリ閣兵官ニ命メ之ヲ檢閲シテ軍役ニ投セリ是
 ヲリシテ遂ニ其基礎ヲ置クニ至レリ而シテ体格健康ニシテ
 才能アリ且兵事ニ熟練メテ放射ニ精進セシモノ方今殆ト十六

萬人アリテ事アレハ直ニ國ノ防禦ヲ爲サンコトヲ欲ス此等ノ
 兵初メハ總テ自費ヲ以テ衣服ヲ調ヒシガ後拔群ノ人ニハ別ニ
 扶助金ヲ與ヘンコトヲ議定セリ自好兵ハ大抵步兵ナレトモ砲
 兵、輕騎兵、乘馬步兵、及ヒ抗兵等モ亦多シ是レ皆練兵ノコトニ
 精練マ野戰及ヒ守壁ノ動作ニ熟達ス而シテ其縣ノ總縣事ノ許
 可ニ因リテ自カラ士官ヲ選舉シ自カラ兵號衣ヲ選擇スルモノ
 ナリ但シ自好兵ハ國內ノ平和ヲ保ツ爲ニ用サルベキモノニア
 ラズ

貯藏ノ武器 凡ソ國ノ安全ヲ保タンニハ常備兵及ヒ民兵所用
 ノ外不慮ノ備ニ一百萬副ノ小銃ヲ貯ヘスハアルベカラス當今
 殆ト此數ノ貯藏アリ故ニ不慮ノコトアラハ直ニ之ヲ用ケルヲ
 得ヘシ但シ其中十六萬副ハ現ニ自好兵ノ用ケル所ニ係ルト雖
 モ斯ル精練ノ手ヲ以テ之ヲ用ケレバ反テ貯藏シテ鏽腐ニ歸セ
 シムルニ勝ルコト萬々ナリ

陸軍事務局

陸軍ノ本營ニハ元帥局アリテ上等ノ司令官ハ皆此ニ集ル元帥
 ハ諸軍ノ教法及ヒ舉動ノ責ニ任ス其他諸事國ノ兵力ニ關スル
 コトハ陸軍卿ノ命ニ遵テ之ヲ行フヲ任トス陸軍卿ハ殊ニ陸軍

海陸軍制

ノ會計ヲ掌ルカ故ニ總テ之ニ關スルコトハ其責ヲ議事院ニ受ケ又秘密會議ニ參與シテ國事ヲ謀議ス平常陸軍省ノ上席ニ坐シテ大少輔ノ輔佐ヲ受ケ其他左ノ諸局ノ長官ヲシテ其職務ヲ贊成セシム即チ堡壘局、兵舍局、神教局、軍糧局、軍醫局、備辦局、軍須局、大砲局、量地局、衣服局、調度局、民兵局、自好兵局、會計局、檢査局、是ナリ乃チ此等數多ノ諸局ハ軍勢等毎歲ノ費用千四百萬「ポンド」ニ掌ルモノナレハ必ス大局ナラサルヲ得ス故ニ一局コテ四五百人ノ書記生計算ヲ用ルモ亦怪ムベキニアラス一千八百六十五年ノ雜費ヲ左ニ掲ケテ以テ一年間費用ノ大略ヲ示ス是レ皆陸軍卿ノ責ニ任スル所ナリ

費用	磅數
常備兵ノ費	八、一四一、七〇二
留兵ノ費	一、二五八、三〇〇
軍須	一、四五七、九〇〇
堡障及ヒ建家ノ費	八一、四〇〇
教育、量地及ヒ事務ノ費	五七二、三四五
半給料及ヒ安置銀	二、一〇六、八〇〇
總計	一四、三四八、四四七

軍勢ノ動作

爰ニ軍勢ヲ實際ニ動作セシムルノ方法ヲ記セザレバ稍々其意ヲ全クセザルコト似タリ故ニ之ヲ略記セザルヲ得ス夫レ司令ノ學ハ分チテ三科トス探兵、軍略、戰法、是ナリ但シ司令ハ天京ノ才アルモノニアラザレハ能ハス故ニ如何ニ學ヲ教フルモ天京ノ才ナケレバ拿破崙或ハウヰルリントンノ如キモノヲ生スルコト能ハス

操兵ノ科ハ軍略ト戰法ニ從ヒテ爲ス運動ノ規則ナリ即チ陣隊行進ノ法數樣アリテ或ハ橫列ニ進ミ或ハ伍隊ニ進ミ或ハ縱隊ニ進ミ或ハ閉列ニ進ミ或ハ開列ニ進ミ或ハ半距離ニ進ミ或ハ四半距離ニ進ム等其類數フルコト違アラス而シテ此等ノ中甲ノ運動ヲ乙ノ運動ニ變シ或ハ戰場ニテ方陣ヲ編制スル等皆此操兵科ノ分内ニ屬ス若シ總官速ニ軍勢ノ過半ヲ分チ其攻所ヲ變シテ襲ハシメント欲シ以テ令ヲ下ストキハ則チ運動ヲ司令士官等ニ託ス是ニ於テ士官各々其軍勢ヲ指揮シテ其攻所ヲ轉スルモノナリ軍略トハ司令官戰争ノ機ヲ籌策スルヲ云フナリ即チ堅固ノ地ヲ撰ヒ又兵庫及ヒ醫院ヲ建テ又堡障及ヒ高路ヲ襲ヒ以テ味方攻手ト爲ルベキヤ或ハ敵ノ歸路ヲ絶テ防手トナルベ

キヤヲ決スル等ノ類ナリクリメヤノ役ニ於テラグラソ及ヒサントアルナウドノ二將セハストボルニ上陸セズシテコーバトリヤノ近隣ニ上陸シ且ベルベック河ヨリバラクラバニ側面行ヲ決セシハ則チ此軍略ニ由ルナリ又リチモンドノ邊ニテニムレルランノ患害ヲ受ケシトキモ成敗ヲ問ハス皆軍略ニ因ル所ナリ又魯西亞ノ船隊ヲ港ニ沈没セシメテセハストボルノ攻者ヲ離散セシモ全クメンチコフノ軍略ニ因ルナリ而シテ此軍略ヲ呼吸ノ間ニ決スルモノハ則チ名將ナリ戰法トハ接戰ノトキ軍勢ヲ所置スルノ法ナリ故ニ戰争ノ謀計ヲ決スルハ軍略ニアリ戰争ヲ爲スハ戰法ニアルナリ而シテ處々ニ分散セル軍隊ヲシテ一時ニ集聚セシムルノ方法ハ則チ戰争ノ一難事ナレハ大將タル者ハ必ズ各隊ノ性ト集聚スベキ地勢ヲ察セスハアルベカラス概シテ大將ノ目的トスル軍略ノ大旨ハ軍勢ノ如何ニ小弱ナルモ攻撃ニ臨ミテ更ニ強聚ナラシムルコトアリ故ニ普魯西王第二世フレデリックハ此ニ着眼シテ曰ク大軍ト戰フハ只天命ニ從フノミト拿破崙ハ其說ニ從ヒ戰法ヲ以テ勝利ヲ得テ

軍未ダ來援セザルニ乘シテ之ヲ滅スルコト在リ故ニ拿破崙ハウアートルローノ役ニブルニチエル及ヒウヰルリントンノ兩軍未ダ合セザルヲ襲ヒテ各所ニ之ヲ破レリ

爰ニ又防戰ノコトヲ記載セン譬へハ英國ノ如キモツツセキストケントノ海岸ヨリ大軍ノ攻入ルコトアランニハ敵既ニボルツモーツトカザムヲ取ルノ後ニ非サレバ龍動府ニ進撃スルコト能ハザルガ故ニ既ニ此二地ヲ畧シテ處々ニ堡障ヲ建築セント雖然タレバ其患害愈々急ナルベシ此時コ方リテ常備兵ハ敵地ト龍動ノ間ニ集合シ營兵ハ南方ニ行軍シアルデルシットニ居ル軍勢ハグイルドフタルドヨリレイケードニ至ル堅固ナル小丘ニ出陣セン而シテ中國及ヒ北國ノ總勢ハ皆鉄道ニ沿ヒテ此地ニ集リ大車、小車、牛馬糧食等皆諸方ニ運輸セン是コ於テ長將勢兵ノ命令ヲ司ラハ人皆其襲撃ノ以テ防禦スヘキヲ期望スヘシト雖モ其患害甚々大ニ一時南方ノ不幸ハ擧ケテ盡スヘカラサルニ至ランノミ蓋シテ天豈斯ノ如キノ不幸ヲ來サンヤ

大英國海軍制

羅馬西帝國ノ權勢尙ホ盛ナルノ時コ方リ皇帝カラウシウスハ船隊ヲ以テ英國ノ海岸ヲ防守セシコト數年後チ英國王アルフ

レド、ゼ、グレートノ治世ニ至リ北方ノ海賊ヲ夷ケンコトヲ欲
 メテ或ハ三十對或ハ四十對ノ艇ヲ備ヘタル數多ノ棹船ヲ集メ
 シコトアリ是則チ英國海軍ノ始ナリ其後エドガルハ北海ニ王
 タランコトヲ欲シテ三千或ハ五千ノ棹船ヲ有セシト雖モ就中
 小船最モ多シ第二世エセルレドハ海軍民兵ヲ設ケ每三百十
 畝ノ土地ヲ所有スルモノヲシテ國用ノ爲メ一艘ノ船艦ヲ造
 ラシム又ウヰルレム、ゼ、コンシエコルハ五港ハステイングス
 ドーウル、ザンドヲシテ若干ノ船ヲ備フルヲ約シテ之ニ特權
 ヲ附與セシコトアリ第一世リチャルド王ハ頗ル大ナル船隊ヲ
 パレステインニ率井又ジョン王ハ其海軍ノ威ヲ張り總テ外國
 人ヲ英國ノ旗章ニ恭敬スベキコトヲ討求セリ斯ノ如クニシ
 テ其海軍漸ク増加シテ竟ニ一千三百四十年ニ方リスルノイ
 ニ於テ佛國ノ船隊ト戰ヒ大ニ之ヲ破レリ英國ノ最大ナル船艦
 ハ第七世ヘスリ王ノ造レル「ダレトハルレー」船ニシテ太平ノ
 間尙ホ船隊ヲ備具スルコト此ニ始リ第八世ヘスリ王ハテフト
 フラドドールウヰツナ、及ヒボルツモーツニ於テ海軍事務局、
 海軍局、航海局、造船局等ヲ設ケ加之士官及ヒ水夫ノ給料ヲ定
 メメリ即チ近世ノ海軍ハ此王ヨリ始マルト云フ此王ノ造レル

船艦中最モ有名ナルハ「ヘスリ、グレース、ドー、ディウ」船ナリ又
 エリサベツツノ治世ニ方リテ西班牙ノ「アルマダ」有名ナル
 船隊ノ名戰ヒシ船隊ハ船數百七十六艘其人員一萬五千ナリ然レトモ
 王家ニテ備ヘシハ唯々一部分ニシテ其餘ハ皆國中ノ人民ヨリ
 備フルモノナリ第一世セームス王ノ治世ニ至リテ造船ノ法ヲ
 改メ其高サ更ニ低ク其幅サ更ニ狭クシテ最モ有益ナル艦ヲ造
 レリ第一世チャルレス王ノトキニ方リテ船艦ノ最大ナルモノ
 ハ「ソウエライン、オフ、ゼ、シー」船ニシテ大砲百挺ヲ備フ是則チ
 三段備ノ始ナリコロムウエルハ大ニ海軍ヲ開キシ人ナリ嘗テ
 議事院ニ出席シテ海軍ノ功用ヲ主張シ竟ニ年々其用金ヲ出サ
 シム議事院ヨリ海軍用金ヲ出スコト茲ニ始マリ第二世セーム
 ス王ノトキ王家ノ海軍ハ船數百七十三艘ナリシガアンナノ
 死後増シテ二百艘トシ而シテ每船大砲五十挺ヲ備ヘタリ其後佛
 蘭西ト激戰ノ間大ニ増加シ一千七百九十三年ニ方リテ船艦ノ
 數大小五百六十四艘アリ一千八百三年ニ至リテ九百七十艘ト
 ナリシガ就中小船最モ多シ一千八百二十年ニ至リ初メテ太平
 トナリ而シテ軍艦ノ總數(營造中ノ物ヲ都テ)第一等軍艦百二十
 七艘、大砲五十挺備以下ノ船三百三十八艘ナリ一千八百三十

九年ニ方リテ此數再ヒ減シ第一等軍艦九十八艘大砲五十挺備
 以下ノ船二百九十四艘トナレリ
 世ニ蒸氣船ヲ用キヨリ海軍ノ体裁ヲ一變セシカ車輪機ノミ
 ヲ用キ間ハ之ヲ戰爭ニ用キルコト不適當ニシテ輪艦ノ爲メ
 大砲ノ用ヲ妨ケ且敵ヨリ一偏ノ砲ヲ齊發スルトキニ當リテ害
 ヲ受クルコト少カラサリキ然レトモ螺旋機ヲ用キルニ至リテ
 斯ノ如キ障碍ヲ免ル蓋シ英國ニテハ此新發明ヲ用キルコト甚
 タ速カリシガ一千八百四十三年ニ方リテ車輪機ト螺旋機トノ
 功用ヲ試ミン爲メ九百「トン」ノ螺旋蒸氣艦「ラットレル」船ヲ造
 ラシメテ實驗スルニ螺旋機ハ海軍ノ爲メ諸事裨益ナラザル所
 ナシ故ニ向後之ヲ所用船トナセリ一千八百十五年ノ和陸以來
 王家ノ造船局ニテ愈々大船ヲ造リ一千八百十年ニ方リテ二千五
 百「トン」ノ船ヲ以テ第一等ト爲ス即チ百年前ノ船ニ比較スレ
 バ更ニ千「トン」ヲ増加セシモノナリ然レトモ一千八百五十三
 年ニ方リテ「デューク」船ヲ、ウヰルリントン「船」ヲ以テ三段備船
 艦ノ最タルモノト爲セリ此ノ船中四千「トン」ノ重量ヲ載セ大
 砲百三十挺ヲ備ヘ人員千百人ヲ容ル其造法ハ昔ノ第一等軍艦
 ト同様ナレトモ之ニ蒸氣ト螺旋機トヲ加フ此時亞米利加ニ於

テ「ニヤガラ」船「メルリマツ」船ノ二艦ヲ製シ以テ英國ヲ驚
 愕セシメタリ此二艦ハ「トン」數英國ノ第一等艦ト同シト雖モ
 其徑リ更ニ長シシテ數多ノ大砲ヲ備フ英國「メルセー」船「ヨル
 ランド」船等モ亦其造法之ト同一ニシテ海軍ノ最大船トナレ
 リ魯西亞ト戰爭ノ間大艦ノ數甚ダ多シト雖モ海岸ニ沿ヒテ河
 ニ浜ル砲船及ヒ小蒸氣船稀ナリ故ニ一千八百五十四年ノ冬ニ
 方リテ一幫船ハヤフネ及ヒ砲船トシテ小船二百艘許ヲ製造シ各々重砲
 一挺ヨリ四挺ヲ備フ一千八百五十六年ヨリ一千八百六十一年
 ノ際海軍ノ改正アリテ總テ帆船ヲ廢棄シ洪大ナル木船ヲ造リ
 テ之ニ代フ蓋シ運轉ノ機關或ハ蒸氣ノミヲ以テスルアリ或ハ
 蒸氣ヲ以テ帆力ヲ助ケルモノアリ又一千八百六十年ヨリ一種
 ノ改正ヲ爲セリ舊ト魯西亞ト戰爭ノ間英佛共ニ鐵製ノ蒸氣船
 ヲ以テ浮砲臺ヲ造リシト雖モ其形粗惡殊ニ秤量重クシテ運用
 甚ダ遅ク外部ハ鉄ヲ以テ蓋ヒ重キ底填砲ヲ備ヘシカトモ其失
 錯セシコト少カラス既ニシテ一千八百六十年ニ至リテ大砲ノ
 力量ニ付キ大ニ議論アリテ遂ニ其旨趣ヲ航海船ニ實用スルニ
 至リ而シテ厚サ四「インチ」ノ鉄板ヲ以テ蓋ヒタル華美ノ船ニ
 艘ヲ造レリ即チ其一艘ハ佛國ノ「ライグロアル」船一艘ハ四

十挺ノ重砲ヲ備フル英國ノ「ウァルリヤル」船是ナリ一千八百六十一年ヨリ五年ノ際亞米利加ト戰爭ノトキ此等ノ甲鉄艦ヲ用キシ如何ナル木船ト雖モ之ニ抵觸スレハ盡ク破壊セサルハナシ故ニ英國ヲ始メ各國競ヒテ海軍中ニ此甲鉄艦ヲ用キルニ至レリ方今英國ニアル模形ノ最モ美麗ナルモノハ「ノルサムブルランド」船「アキニコウルト」船及ヒ「ミノタウル」船ノ三艘ニシテ各々重サ六千六百二十一「トン」ヲ載セ蒸氣ノ力一千三百五十馬力大砲二十六挺厚サ五「インチ」半ノ鉄板ヲ以テ其外面ヲ蓋ヒ其裏面ニ厚サ二十「インチ」ノ煤シタル麻栗樹ヲ置キ其内面ニ厚サ一「インチ」ノ鉄板ヲ附ス之ニ加フルニ水底ニ突出セル弓ヲ附ス恰モ撞牆車ノ如クナラシムルモノモアルナリ蓋シ甲鉄艦ノ側面ニ二様アリテ互ニ其功ヲ争フ一ハ「ゾナルリヤル」船ノ如ク一偏齊發ノ法式ニ從ヒテ砲ヲ備フルアリ一ハ「ロヤールソウ」ライオン」船ノ如ク旋回スル所ノ塔樓上ニ更ニ少數ノ砲ヲ備フルアリ然レトモ未ダ其何レカ優ルヲ知ラス方今製造中ノ「ベルレロボン」船ハ蓋シ上ノ二船ヲ折衷スルノ企思ナルベシ又砲ヲ甲鉄ニ衝透スル如クニ製スルヲ得ルヤ或ハ甲鉄ヲ砲ニ抵抗スル如クニスルヲ得ルヤノ議論砲匠

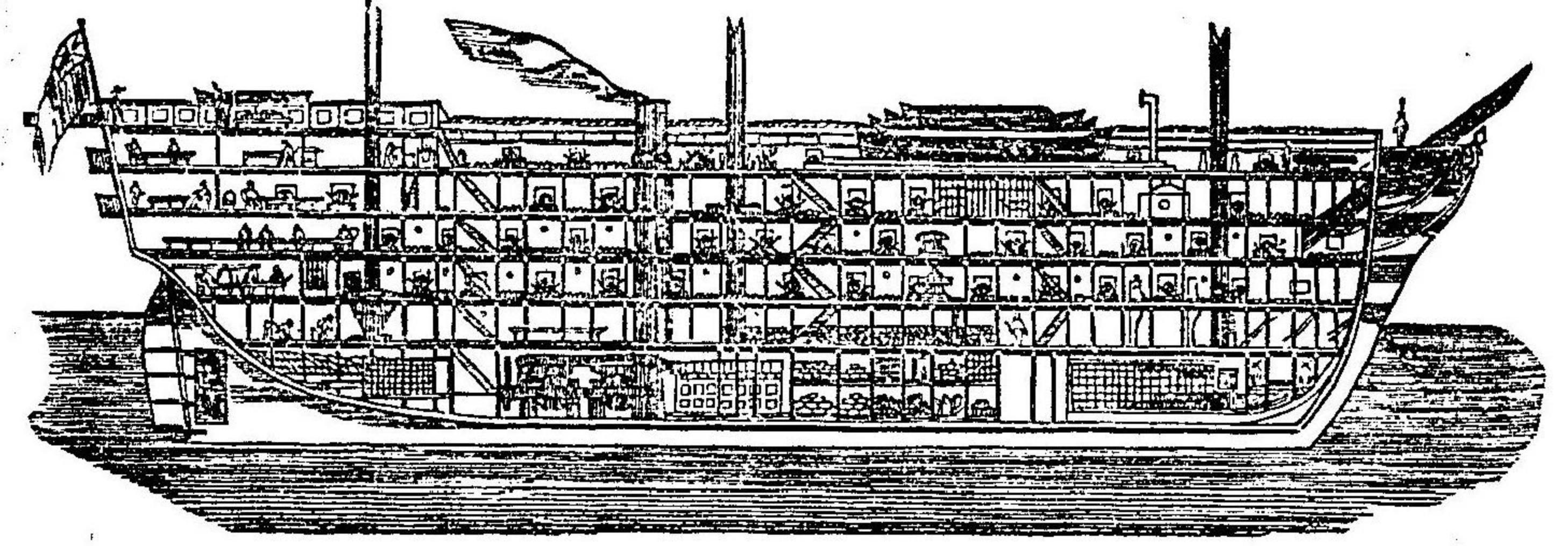
ト造船師トノ間ニ紛然タリト雖モ當時砲匠ノ理最モ善ナレハ後必ス斯ノ如クナラサルヲ得ス夫レ大砲ハ盡ク堡障ニ備フルヲ得ルト雖モ船ハ自カラ浮泛ノ理ト港ノ淺深トニ由リテ鉄ヲ船ノ兩側面ニ覆ハシムルニモ亦度アラザルヲ得ス然レトモ砲ノ秤量ハ實功ヨリハ更ニ形容ニ屬ス強勢ナル大砲ハ必ス定置ナラサルヲ得スト雖モ船ハ自在ニ動搖スルヲ得又斯ノ如キ大砲ハ唯々遠キ距離ニノミ點放スルモノニテ(假令其彈船ニ觸ルレバ忽チ之ヲ水底ニ沈没スベシト雖モ)其目的ノ確實ナラザルコトヲ察スルトキハ總テ快速ナル船ハ其害ヲ避ケテ馳セ去ルベシ抑々チルソソノ以來海軍其体裁ヲ變易セシコト上文ノ如クニシテチルソソノ時代ノ三段備ノ最タルモノト雖モ方今ノ單桅船ニモ較スルコト能ハザルベシ故ニ彼ノ兩國間ノ海戰モ當今ナラハチルソソノ如ク高昂ナル大軍艦ヲ用キベカラス唯々高サ低クシテ敵ノ彈丸ヲ避ケ快速ニ運轉スベキ蒸氣船ヲ以テ戰ヒ且至大ノ彈丸ヲ遠方ニ放チ其破裂ニ由リテ處々ノ船ヲ沈没セシムベシ又蒸氣砲船ナルモノハ其形小ニシテ自カラ擊破セラル、コト少ク反テ敵船ノ不意ヲ襲ヒテ之ヲ擊破シ近傍ノ艦ヲシテ皆其烟雲ノ間ニ漂泊セシムベシ然レトモ戰爭ノ氣

力ニ於テハ毫モ異ナルコトナク皆木壁ニ據リテ戰ヒシ頃モ方今モ其勝利ヲ得ルハ則チ氣力ト胆力トニアリテ何時ニテモ其人死レバ則チ其利ヲ失フノ理ナリ今日ニ於テハ唯々勝敗ヲ決スルコト更ニ速カナルノミ蓋シ斯ノ如キ變革アルモ恐ル、コ足ラス今日英國ノ水師提督等ハ則チチルソソ、セルウ、ス、及ヒコルソソ、ウ、ド、等ノ胆力ヲ顧ミテ愈々精勵スルノミナラス當今戰爭ノ方法相變シ人ノ性格相異ナルト雖モ水夫ノ豪勇ナルハ則チチルソソ等ノ麾下ニアリシモノニ異ナルナシ

船艦及ヒ備方

造船ノ法ハ海路運送篇ニ詳カナリ軍艦ト雖モ其大旨ハ商船ト異ナルナシ故ニ再記セズ然レトモ今爰ニ軍艦内部ノ備方ヲ畧記ス即チ左ノ圖ハ第一等三段備ノ蒸氣軍艦ノ側面ヲ示スモノナリ但シ實物ニ就テ之ヲ見レバ大砲更ニ多ク人員モ亦更ニ多シト雖モ今之ヲ略ス其内部分ナテ七階トナシ第一階ハ頂上ヨリ數フニ突出セル樓房ニシテ其長サ船ノ四分一ニ過ク是レ船中最高ノ處ニシテ戰爭ノトキハ艦長爰ニ出張シテ諸事ヲ注察ス甚ダ危險ノ位置ナリ水兵等ノ敵ニ放發セン爲ニ屯集スルハ即チ此處ナリ第二階ハ上段ニレテ船ノ前部、中部、後部共ニ其中

圖ノ部内艦軍氣蒸備段三等二第



ニアリ水師提督ハ其船房ニ住ス此前部ハ此ニ居ル中部ハ前部ト後部ノ間ニ在リ後部ハ大橋ヨリ船房ニ至ル艦長此處ニ出張ス且常ニ士官ノ道進スル場所ナリ又後部ノ背面ニ水師提督ノ小房アリ第三階ハ大段ニシテ數箇ノ階梯アリ以テ上段ヨリ此ニ下ルコトヲ得前部ノ處ニ厨房アリ爰ニ食具及ヒ割烹ノ諸器械アリ船ニハ艦長ノ小室アリ第四階ハ

海陸軍制

中段ニシテ諸物此ニ充滿ス前部ニハ醫藥局及ヒ病室アリ此等ノ背面ニ又大ナル絞鋪艦ト數箇ノ喇叭アリ船房ニハ寢室ト食堂アリテ士官皆茲ニ寢食ス第五階ハ下段ニシテ水夫ノ住處アリ後ニ食卓及ヒ寢處ヲ備フ後部ニハ皆機關師ノ食堂ト大砲局アリ此大砲局ノ中ニ又下等士官ノ食卓ヲ備フ第六階ハ其下段ニシテ積荷スルトキハ水準ノ下トナリ茲ニ會計局帆室等アリ且藏所アリテ網類桅樑木ノ類ヲ容ル前部ニ火藥室其他數種ノ藏所アリ後部ニモ亦藏所等アリテ戰爭ノ間ハ此處ヲ外科手術ノ場トナス最下段第七階ハ船艙ニシテ此ニ螺絲機蒸氣機關蒸氣罐煤炭倉麵包其他糧食室太庫及ヒ水櫃アリ此等ハ皆殊ニ注意シテ食物ノ腐敗物ノ濕漏ヲ防クナリ

爰ニ記スル所ハ帆樑螺絲蒸氣大軍艦ニ適當ス而シテ更ニ小船ニ甲板ノ數等ヲ異ニス二設備及ヒ三設備ノ外ハ船尾ノ樓房ナク殊ニ中段ハ唯々三段備ノ船ニアルノミ第二等軍艦ハ下段ナシ然ルトキハ艦長ハ大段ノ小室ニ住シ其他上等士官ハ大砲局ニ居リ艦士ハ船艙ノ寢室ニ居ルナリ

一千八百六十五年二月ノ調査ニ從ヘハ英國海軍ノ數甲 鐵艦 三十五艘 第一等軍艦五十九艘 第二等軍艦五十三艘 港用木船

八艘 第三等軍艦二十七艘 單桅船六十一艘 小船十三艘 一幫船四艘 砲船百五十二艘 桅船類四十八艘 白砲艦四艘 兵船十六艘 快船六艘 白砲船及ヒ浮砲臺五十四艘 此總計五百四十艘ノ中四百七十一艘ハ蒸氣機關ニシテ其中三百八十二艘ハ螺絲機八十八艘ハ車輪機ナリ其餘帆樑船六十九艘ノ中五十四艘ハ白砲船ナリ

此水軍ヲ分チテ數多ノ船隊ト爲シ世界中處々ニ分配シテ英國ノ益ヲ護ラシム各箇ノ船隊ハ旗將 上等司令官ヲ指シテノ配下リ在リ若シ船艦ノ數一大水軍ヲ爲ストキハ水師提督或ハ亞提督之ヲ司リ又之ヲ分チテ數箇ノ船隊ト爲シ水師提督或ハ代理提督ヲシテ之ヲ命セシムルコトモアルベシ

人物

一千八百八十八年以降海軍ノ政務ヲ掌ルモノハ大抵海軍事務局ナリ此局ハ第一等大臣以下六名アリテ總テ海軍ノ人物及ヒ物料ニ關スルコトヲ管理ス第一等大臣及ヒ其秘書官ハ皆政府ニ在ル人ニシテ第一等大臣ハ殊ニ閣老ナリ而シテ海軍量貨局會計局製圖局軍須局備辦局軍醫局蒸氣機關局等ノ數局皆之ニ屬ス

上等士官ヲ分チテ二區トス 武官文官是ナリ水師提督、水師亞提督、水師準提督、及ヒ代理提督等ハ皆武官ニ屬ス此等ハ總テ旗將ニシテ常ニ船隊ヲ指揮ス蓋シ旗將ト名ツク所以ハ其指揮セル船艦ニハ必ス大橋ノ頂ニ小旗ヲ懸スヲ以テナリ此等ノ記號ハ水師提督ヨリ準提督マテハ「サントゼラルヂ」ノ十字形ニ即チ白地ニ赤色ノ十字形ヲ畫ク者ナリ船艦ノ長官水師提督ナラハ旗ヲ大橋ノ頂ニ附シ亞提督ナラハ前橋ニ附シ準提督ナラハ後橋ニ附シ代理提督ナラハ幅廣キ帶旗ヲ掲ク但シ代理提督ハ唯々暫クノ間設クル等級ニノ船隊ノ動作水師提督或ハ亞提督或ハ準提督ノ命令ニテ行キ届キ難キ繁忙ノトキニ方リテ上席ノ艦長ヲ一時此職ニ任スルモノナリ水師準提督ノ次官ハ艦長ナリ艦長ハ砲船ヨリ更ニ大ナル一ノ船艦ヲ司令スルノ職ナリ其船艦ノ大橋ニ一ノ帶旗ヲ掲ケテ之ヲ示ス又其國ヲ顯カントスルキハ白色ノ「サントゼラルヂ」ノ旗章ヲ大橋ノ頂ニ掲ク第二等軍艦ヨリ大船ニ於テハ艦長亦其次官トシ一ノ準艦長ヲ置ク準艦長ハ船中ノ諸務及ヒ水夫ノ教練ヲ司ル第二等艦以下ハ第一等艦士此職ニ代フ第一等艦士ノ外ニ又數箇ノ艦士アリテ輪次ニ其番兵ヲ号シ且小艇ヲ送り出ス等ノコトヲ

掌ル其員數ハ船ノ大小ニ應シテ自カラ異ナルアリ第一等艦士ノ次ニ第二等艦士アリ其職掌ハ第一等艦士ニ異ナルナシ此級上等士官ノ最モ下等ナルモノナリ其次等ニ艦士試補及ヒ海軍學生アリ此等ハ壯年ノ精神ニシテ將サニ其職ヲ學ハントスルモノナリ武官中殊ニ航海ノ事ヲ主トスルハ運用士及ヒ其屬官第二等運用士、運用士副、是ナリ運用士ハ勳功ニ從ヒテ準艦長ト稱ス

ヲ測 量 士 代ヘテ之ヲ廢却セントスルノ勢アリ

文官ハ旗將、秘書、醫官、機關師、法教師、艦內教官、會計官等ヲ云フ會計官ハ艦內ノ貨幣、糧食、衣服ノ貯藏等ヲ掌ル此等ノ階級ヨリ艦長ニ昇進スルハ全ク選舉ニ由ル艦長ノ職ヨリ上ハ班次ヲ以テ昇進スルナリ水師準提督ノ職欠員スルハ海上ニ六年間勤務セシ上席ノ艦長ヲ以テ其職ヲ補フ海軍學生、第二等艦士等ノ委任ヲ得ルハ試業ヲ受ケシ後ナラサルヲ得ス海軍ハ委任書ノ賣買アルナレ總テ海軍ハ陸軍ニ比スレハ其等級更ニ高シ艦ハ海軍ノ艦長ハ陸軍ノ驍隊司令官ト同級ナリ八年間勤務セシ艦士ハ陸軍ノ教頭ト同等ナリ

上等士官ト工徒ノ間ニ中等士官アリ其人員以前ハ多シト雖モ

海陸軍制

當今ニ至リテ唯々掌砲、水夫長、木工ノミナリ此等ハ皆平常ノ水夫ヨリ昇進ス下等機關師モ亦初メハ中等士官ナリ船中ノ工徒ハ下等士官及ヒ水夫ヲ云フ

下等士官ハ其教練ヲ補助スルノ外諸種ノ工徒ノ頭ヲ掌ル即チ掌砲、砲屬水夫長、小監、艦内掌教、火夫長、兵器工、補漏師長等ナリ又工徒中ニ航海ニ老練セル適能水夫、平常水夫及ヒ僮僕アリ此僮僕ハ期限ヲ定メ若干ノ給料ヲ得テ勤仕スルモノナリ

勤務ノ年限

陸軍ニハ隣隊ノ制式アリト雖モ海軍ニハ之レナシ而シテ若シ新ニ船艦ヲ備フルニ際シテ人員ノ必要ナルトキハ海軍省ヨリ於テ其船艦ニ勤務ス可キ士官ヲ選舉ス而シテ艦長ノ帶旗一タヒ職ルニ至レハ艦長ノ選舉終ルヲ云フナリ則チ其工徒ハ皆自好兵ヲ以テ之ヲ編制ス此自好兵ハ或ハ艦長ノ聲名ニ因リ或ハ生來ノ志ニ由リテ其船艦ニ屬センコトヲ欲スルノ人ニシテ其勤務ノ年限ハ即チ其船艦委任ノ時間ト同様ニシテ常ニ三年ヨリ五年ヲ限トス此期限ノ間盡ク軍律ヲ以テ處置セラレ其許可ヲ得サレバ其船ヨリ他行スルコト能ハス若シ又然

ラスシテ他行スルトキハ逃亡人ノ刑ニ處セラル然レトモ期年終リテ船中管給料ヲ受クルトキハ始メテ自由ヲ得隨意ニ海岸ニ逍遙スルコトヲ得テ其貨幣ヲ浪費スルコト夥シ既ニシテ後又他ノ艦ニ勤務セリ近來永久勤務水夫トテ別ニ一種ノ工徒ヲ編制シ一期ノ時限十年ト爲シ此期終レハ又之ヲ勤務セシムルノ法式アリ而シテ一期限終リテ其船中給料ヲ受クレハ二三週ノ間親族朋友ニ會スベキ暇ヲ得其期終レハ一度兵舎ニ屬シ然ル後再ヒ他ノ船艦ニ勤務セリ元來海軍事務局ニ於テ斯ノ如キ永久勤務ノ兵ヲ多クセンコトヲ欲スルガ故ニ其給料他ノ水夫ヨリハ更ニ高シ蓋シ一千八百十五年佛蘭西トノ歐戰終リテヨリ會テ強役ノ權力ヲ行ヘシコトナシト雖モ王家ニ於テ此權方尙ホ存ス故ニ自好兵不足スルコトアラハ再ヒ強役ノ法ニ違ヒ海岸ノ人ヲ強テ國ノ海軍ニ勤務セシムルナリ總テノ水夫多年忠節ヲ以テ勤務シ終レバ皆安置銀ヲ受ク士官ハ船中ニ用キラル、者アリ或ハ半給ヲ得テ實用ニ關セザル者アリ此等ハ事アルニ臨ミテ必要ナル者ナレハ海軍ニテ公ケニ之ヲ設ク上等士官ハ皆太平ノキト雖モ半給ヲ受ク而シ水師提督ヲ除クノ外亂世ニ方リテ何レモ繁忙ナル使役ニ當ル

給料ニ就テ武官ト文官トヲ比考スレバ武官ノ給料甚タ少シト雖モ是亦名譽ヲ得身命ヲ健康ニシ且必力ノ勞甚シカラザレバナリ船艦ノ司令官ハ其雜費甚タ多シト雖モ當今ノ規則ニ從ヘハ給料ノ外別ニ得ルモノナケレバ此職ヲ務ムルモノ少シ然レハ斯ク作業及ヒ時間ニ相應セル給料ヲ與ヘサルカ故ニ危急存亡ノ秋ヲ除クノ外其作業及ヒ時間ニ就キテ之ヲ咎ムルコトナレ但シ商船ニ勤務シ或ハ外國政府ニ勤仕スレバ大抵英國ノ海軍ヨリ更ニ高給ヲ得ルト雖モ水夫ノ給料ハ士官ヨリ更ニ相當ニ屬スルモノナリ而シテ戰争ノトキハ褒賞金アリテ之カ爲メ入ヲ兵役ニ誘引ス

造船局

專急ナル時カ或ハ別種ノ造法ヲ爲ストキニハ達迷斯河造船會社等ノ如キ私ノ造船師ニ依頼スルコトモアリト雖モ常ニ官府ノ造船局ニ於テ更ニ大數ノ軍艦ヲ製シ且屢々修繕等ヲ爲スナリ官府ノ造船局ハ大ナルモノニシテホルツウヅ、フレモーズ、ヘムプロシールチツス、カザム、ウーリツチ、ユルシ、マルダ、及ヒ喜望峯等ニ在リ此等ハ大抵中ニ大ナル船槽、小灣、斜坦及ヒ諸船具ノ製造所ヲ備フ然レトモ蒸氣機關ハ常ニ人民ノ製造

所ニテ之ヲ製ス就中マウツレー、ナペール、ベンス及ヒソホノ製造所ヨリ辨給スルヲ多シトス武器ハ皆陸軍ノ製造所ニテ之ヲ製ス蓋シ政府ノ製造所ト人民ノ製造所トニテ幾何ノ努力ヲ爲スヤヲ知ラント欲セバ魯西亞戰争ノ時限ヲ察スベシ一千八百五十四年ヨリ六年ノ際ニ政府ニテ第一等軍艦九艘、第二等軍艦九艘、單桅船及ヒ第三等軍艦十艘、浮砲臺十九艘、砲船百八十二艘、白砲船百四艘ヲ製造セリ

方今甲鉄艦ノ費用ハ夥多ナリ即チ「ブラックプリンス」ト云フ大艦ハ大砲四十一挺ヲ備ヘ秤量六千九百九十「トン」ヲ載セ蒸氣力一千二百五十馬力ナリシカ船體製造ノ入費二十五万四千七百二十九「ポンド」機關ノ費用七萬四千四百四十九「ポンド」桅檣及ヒ綱具ノ雜費一萬八千三百九十七「ポンド」組合ノ入用二萬二千三百四「ポンド」總計三十六万九千八百七十九「ポンド」ナリテプト「ポンド」、コス「ポルト」、及ヒ「フレモウヅ」ニ於テ備食場アリテ此ニ船用ノ復炕麵包、鹽肉、椰子及ヒ數種ノ食物ヲ多量ニ備ヘ以テ之ヲ補ニス

官軍水兵

海軍ノ輔佐トシテ官軍水兵ナルモノアリ是ソ氷陸兩用ノモノ

ニシテ海戦ノトキ最モ貴フベキ兵隊ナリ此等ハ百四十小隊アリ其中二十四小隊ハ砲兵ニシテ其衣服武器及ヒ操練ノ方法ニ至ルマテ陸軍ニ異ナルナシ而シテ海岸ニ居ルトキハ常備兵ノ諸職掌ニ適當ス各箇ノ軍艦ニハ皆船中ニ其一分隊アリテ平常番兵ノ職掌ヲ爲シ水夫ノ法ニ遵ハサルモノアレバ則チ之ヲ制スルノ任ナリ又戰爭ノ間ハ敵船ノ水夫ヲ射テ之ヲ打滅ス水兵ノ士官ハ陸軍ノ官名及ヒ等級ヲ持セリ而シテ其居ル所ノ等級ヨリ更ニ上等ノ官位俸金ヲ得可キ委任狀ヲ受ケルニハ陸軍總隊中ノ班次ヲ照準シ其新古ニ因テ先後アリト雖モ登級ハ唯々其體ノ班次ニ從ヒテスルノミ蓋シ上等ノ位階唯々二三アルニ過キサルカ故ニ其昇進甚々徐々タリ水兵海岸ニ居ルトキハ則チボルツモウツ、ブレモウツ、ウールウツ、チニ及ヒカザムニ分

成ス
留兵
海軍ニハ三種ノ留兵アリ一ハ海防衛兵ニハ海防自好兵ニハ王府海軍留兵是ナリ○海防衛兵ハ元ト一ハ海岸ヲ守衛シ一ハ巡船ニ乗リテ商人ノ竊ニ物品ヲ偷漏スルヲ制ス然レトモ彼ノ偷漏殆ド歇テ後之ヲ變シテ海岸ノ衛兵ト爲セリ大英國ノ海

岸分チテ十一州ト爲シ各々海軍艦長ノ麾下ト爲シテ一ノ本船ヲ備フ船長ノ次ニ數箇ノ監察士官アリテ各々其州内ノ一小邑ヲ管理ス而シテ又一ノ砲船或ハ巡船之ニ屬ス其兵卒ハ自由ヲ得テ其近傍ノ海岸ニ小舎ヲ營ミ之ニ住居セル善良ナル老年ノ水夫ニシテ此等ハ何時ニテモ必要ノコトアラハ其邑ノ砲船或ハ巡船ニ乗リテ勤勉シ且戰爭ノトキハ軍艦ニ乗リテ勤仕スベキ任ナリ此隊殆ド七千五百人ナリ其中三千人ハ船中ニアリ其餘四千五百人ハ海岸ニアリテ之ヲ守衛ス
海防自好兵ハ海軍ニアリテ民兵ノ如キモノナリ此隊ハ海岸ノ貿易ニ關スル人或ハ國內ニアル船ニ關スル人等ヲ以テ編制ス此等ノ人ハ年々留規銀ヲ受ケテ每歲二十八日間海防衛兵士官ノ麾下ニ教練ヲ爲ス又危急ノトキニ方リテ速ニ招募セラルトキハ二年ノ間軍艦ニ勤仕スベキ任アリ今此隊ノ人員殆ド五千五百人ナリト云フ
海軍留兵ハ上ニ彷彿タル軍勢ニシテ唯々其異ナル所ハ太平ノトキニ始終航海スル所ノ船ニ屬ス然レトモ戰爭アリテ招募セラルレバ五年ノ間勤仕スベキ任アリ其員數殆ント一萬六千人ナリ此兵卒ノ外ニ商船ノ主或ハ其屬ヲ以テ編制セル艦士及ヒ

二等艦士アリ此等ハ每歲二十八日間教練シテ異ノ海軍ノ艦士及ヒ二等艦士ト同一ノ給料ヲ受ク

雜費

左ニ掲ケル所ハ一千八百六十五年ヨリ六年ノ際大略一年ノ間英國海軍ノ兵數ト雜費トヲ示ス

兵數	人	員	兵數	員
海軍士官及ヒ水夫	三八、五〇〇		海軍食物衣服料	一、三二五、三九五
海軍僮僕	七、〇〇〇		留兵ノ費	二八四、三九五
水兵	一七、〇〇〇		海軍事務局ノ費	一七五、九五七
海防衛兵	七、七五〇		學科ノ費	七四、〇〇二
總計	七〇、二五〇		造船局ノ費並ニ船ノ修繕料	三、一六〇、四〇一
海防自好兵	五、〇〇〇		雜費	六九六、七一〇
海軍留兵	一六、二二〇		半級及ヒ安置銀	一、四一三、四三九
總計	九一、九七〇		軍勢ノ運送費	二四〇、五八〇
費用	磅數		總計	一〇、三一五、八八五
海軍海防衛兵及ヒ水兵ノ給料	二、九四五、〇〇〇		外國ノ海軍	

海陸軍制

撒丁薩索尼ハノール瑞士ノ聯邦及ヒ土耳其ヲ以テ第二列ノ國ト云ヒ日耳曼及ヒ以太利ノ小公國ヲ以テ第三列ノ國ト云フ下文ニ於テハ先ツ歐羅巴大陸ノ各邦ヲ記載シ後チ英倫蘇格蘭愛爾蘭ノ合衆王國ニ及ハントス

佛蘭西

佛蘭西ハ歐羅巴洲中ノ一大強國ニシテ且最モ緊要ナル邦土ナリ北緯四十二度二十五分ニ起リテ五十一度五分ニ達シ經線偏東八度十七分ニ起リテ偏西四度四十六分ニ達セリ地形北部ハ英吉利海峽トベル海峽比利時普魯士領ラウエルライン及ヒレニツシバワリヲニ境シ東部ハ瑞士以太利及ヒバートンニ接シ佛蘭西トバートン南部ハ地中海及ヒ西班牙ニ接シ佛蘭西トノ間ニライン河アリ西部ハ大西洋ニ面ス東西六百六十四里ニシテ南北六百二十里アリ其幅員ハ哥塞牙島及ヒ近傍ノ諸島ヲ合計スレバ二十萬四千七百零八方里アリ佛蘭西ハ地勢平坦ニシテ巨大ノ山嶽甚々少シ處々低少ノ丘陵散見駢列スルノ中間ノ地ハ谿谷高原亦多シ而シテ此丘陵ノ内魁タル者第一ハ東北ノ地ニ位セルボスチスニシテ地勢傾側且圓形ヲ爲シ廣大ナル牧場トナレリ其高サ四千六百九十三

尺ナリ其二ハザューラ丘ニシテ即チボスチスノ南方ニ位シ佛蘭西ト瑞士トノ國界ヲ爲セリ其高サ殆ント六千尺ナリ其三ハセベンチス及ヒ他ノ連亘シタル山脈ニテ此山脈ハ乃チザラン河ロオン河及ヒ谿谷ノ西境ヲ爲セル者ナリ其高サ僅ニ五千尺ニ過ギズト雖モ此山脈ハ該國大川ノ水源ニシテ佛蘭西ノ大河多クハコトニ濫觴スル者皆西北ニ流レテ大西洋ニ達セリ其四ハラベレン即チ中央佛蘭西ニ於ケル嶺嶽丘陵コレテ其頂嶽ハ形チ杯ノ如ク且近年噴火烟燄吐出スルガ爲メニ殊ニ著名ナリ而シテ其最高ノ頂嶽ヲバイデサンシト稱シ六千二百尺ニ達セリ其他谿谷ノ最大且著名ナル者東方ニ在テハザラン河及ヒロオン河ノ谿谷ナリ或ハ此ニ谿谷ヲ合シテ一南方及ヒ西南ニ在テハアドール河ガロン河ロット河ドルトン河ノ谿谷ナリ中央ニ在テハロイル河セイン河ノ谿谷ナリ北方ニ在テハソント河メクス河モセル河ライン河ノ谿谷ナリ是等谿谷ノ地質ハ大率チ膏腴ナル沃土ナレトモ多少ノ砂石ヲ混浴セル者アリ就中リモーシンノ如キ谿谷ニ至リテハ其地味ノ豐饒ナルコト實ニ比類少ナシ故ニ此等ノ谿谷ハ適宜ニ耕耘ノ勢ヲ加フレハ悉ク皆過剩ナル收穫ヲ得ベキ地ナリ又ブレマチアングユ及ヒメー

其ニ州ニ於テハトリス草繁茂セル廣地アリ又ランドス國西南海濱ニ於ケルカカ如ク大西洋ノ海濱ハ往々砂陵ノ多キ廣大ナル地方アリ

佛蘭西ノ大河ハ大概チ西流シテ大西洋ニ注入スレドモセルド河サンブル河メクス河モセル河ライン河等ノ如キハ北方ニ注流ス然レモ其上流ニ於テ僅ガニ此國ヲ通過スルノミ又ロオン河ハ特リ南方ニ注流スル大河ニシテ多クハ他國ノ域内ヲ縱横セリ凡ソ西方ニ注流スル大河ノ中最モ緊要ナル者ハセイン河ヲ第一トス此河ハロオン河ニ至ルマテ三百噸ヲ載スベキ大船ノ來往スルヲ得ヘク而シテ河頭船ノ如キハ此河ノ河口ヨリトロイスノ都府ニ至ルマテ三百四十里ノ距離ヲ往返シ得ベキ便宜アリ第二ヲロイル河トス此河ハ全ク佛蘭西ノ域内ヲ通過スル最大河ロオン河ニ至ルマテ殆ント四百五十里船舶來往スルノ便ヲ得レドモ水結涸水及ヒ砂堤等ノ爲メニハ屢々妨礙ヲ被ルコトアリ第三ヲガロン河トス此河ハ夫ノ河頭船ヲ以テ往來スルヲ殆ント二百八十里ナリ但シ許多ノ川流アリテコト會流セリ其他所稱ロオン河ハ一大ノ名河ナレドモ國內ヲ通貫スル水勢頗ル急劇ナリ而シテ川底水淺キ且砂堤多キヲ以

テ船ヲ通過ヲ困難ナルコト亦多シ故ニザラン河ヨリザランサルザラン河ノ名ニ至ルマテ二百七十五里ノ間地面平扁ノ瀾船ヲ製シテ自在ニ航行スルヲ得ルト云フ

碩學某氏ノ説ニ曰ク地質學ニ由テ論スレハ佛蘭西全國ハ恰モ一大器皿ノ如ク其周圍ト中心トノ地質ハ第一期層岩ヨリ成リ爾餘ノ地質ハ第二期層岩ヨリ成レリト今此説ニ隨フテ詳細ニ之ヲ論スレバ北方ノアルデサス東方ノボスチスチューラ及ヒアルピン丘陵南方ノ比利牛斯山西方ノブルグナメーン諸山脈及ヒ中央ノラベレン山脈等ハ皆第一期層岩ナリ而シテ此第一期層岩ノ上ニハ變遷層岩地上ニ人類ノナキ年代ヨリ人類ノア層岩及ヒ第二期層岩ナシテ直チニ石炭層石灰層加爾基層及ヒ丁屈層アリ或ハ又此石炭層ナクシテ直チニ第一期層岩ノ上ニ石灰層及ヒ丁屈層ヲ見ルコトアリ又中央大河ノ水底ハ大概チ夫ノ第三期層岩ヨリ成立セリ故ニ昔時ヲ想像スレバ佛蘭西ノ地過半ハ畢竟一ノ淺海ナリシガ漸次ニ泥砂累積シテ其地形ヲ爲セシ者ト見ユムリ抑モ此國ニ産スル礦物ノ中其主眼ナル者ハ石炭ニシテ四十餘處ヨリ之ヲ産出スト雖モ其總計僅ニ英產十二分ニ一ニ過ギズトハ鐵礦ヲテ士箇處若クハ十二箇處

佛蘭西地誌

10X11

ノ地方ヨリ大ニ之ヲ産ス三ハ山鹽ニシテロライオン州ヨリ産ス
 四ハ石膏及ビ煉石灰ニシテ其量極メテ多シ五ハ家屋ノ建築ニ
 供スヘキ諸種ノ石類ニシテ之ヲ産スルノ頗ル夥シ然レドモ諸
 礦物中鐵ヲ除クノ外ハ貿易上ニ於テ必スシモ緊要トスル所ニ
 非サルナリ

全國ノ氣候概テ一ナラズ西部ハ大西洋ニ面スルヲ以テ常ニ温
 和ナル海風觸レ來ルト雖モ中部ト東部ト高地ノ山氣ヲ帶ベリ
 是レ此國ノ氣候自ラ同一ナラサル所以ナリ是ヲ以テ地理學士
 曾テ佛蘭西全國ヲ分寄シテ四大區ト部分セリ其一ハ乃チ最南
 ノ地方ニシテ比利牛斯山北ニ於ケルバクテレスデロコン都
 リドロン州ニ於ケルグアイ都ニ至ルマデ一斜線形ニ由テ西北ノ
 分界ヲナス蓋シ此大區中ニハ盛ソニ葡萄、橄欖、桑、棧、橙實等ヲ
 産出ス其二ハ大ニ葡萄及ビ玉蜀黍ヲ播種スル地ニシテガロン
 河ノ河口ヨリアルサス州ノ北部ニ至ル一線ニ由テ其分界ヲ爲
 セリ其三ハ葡萄ノミヲ播種シ得ベキ地ニシテロイル河ノ河口
 ヨリアルサス州ノメナル都ニ達スル一線ヲ以テ其分界ヲナ
 ス其四ハ三部分ノ殘餘ニシテ此地ハ原野廣大林樹繁茂セリ且
 其氣候ハ稍英倫ノ氣候ニ髣髴タリ蓋シ此國西濱ノ氣候ハ他ノ

地方ヨリモ常ニ濕氣ヲ含メリ又東南ノ地ハ西北ノ地ニ比スレ
 バ雨氣ノ稀レナルヲ殆ント三分ノ一ナリ而シテ東北ニ於テハ
 五寒最モ凜烈ナリ中部ト南部トニ於テハ降雪甚タ稀レナレハ
 氷雹雷電及ビ大洪水ノ如キ不慮ノ天災發出スルヲ屢々之アリ
 ト云フ

佛蘭西ニ於テ大ニ耕種セル穀類及ヒ其他植物ハ大麥、裸麥、燕
 麥、蕎麥、稷、玉蜀黍、菜豆、豌豆、瓜、胡蘿蔔、葱、蒜、馬鈴薯、亞麻、煙
 草等ナリ而シテ泊夫藍、茜根、忽布ノ如キモ亦少シク培植ス菓
 類ハ葡萄、橄欖、椰子、無花果、櫻實、林檎、橙、梨、李、桃、杏、其他桑、棧
 及ヒカベル、灌木ノ子、ナリ樹林ハ大約全國全地ノ八分一ヲ占有
 ス即チ英畝一千七百萬ニ中レリ蓋シ專ラ柴薪ヲ採テ家用ニ供
 スルガ爲ニ斯ク洪大ナル園林ヲ設ケ人民緊要ノ地トナレリ
 此國山野ニ生スル哺乳動物中最モ著シキ者ハ比利牛斯山ニ産
 スル暗褐色ノ熊第一ナリ亞爾伯山ニ産スル狼、狐及ヒ大野貓
 ハ第二ナリ東南ノ丘陵ニ産スル羚羊及ビ山羊ハ第三ナリ其他
 狸、猪、水獺、鼯鼠、土撥鼠及ビイルミン、黃貓ノ如キハ其產地定處
 ナシ又鳥類コハヘカヒコ一種、鶯、雀、鴉、鶉、火鷄、鶉、フーボト、美
 フ有ス等許多ノ種類アリト雖モ百物悉ク此國固有ノ産ニ非ス
 ル鳥

而ノ是等ノ諸鳥ハ英人ノヲ認メ知ルノ最モ罕ナル所ナリ又昆
 蟲ノ類人間經濟ニ益アル最モ緊要ノ者ハ蜂、蠶、蠶、蠶、及ビ五倍
 子蠅ナリ凡ソ此國ニ於テ綿羊及ビ家禽ヲ除クノ外人ノ飼養セ
 ル者ハ皆英産ノ者ニ及ハザリシガ晚近ニ至テ頗ル飼養ノ法ヲ
 改良スルニ至リト云フ

全國ノ居民ヲ大別シテ五族ト爲セリ即チ其一ハ本邦固有ノ人
 種ニシテ國國ノ人口十ノ九ニ居ル蓋シ此八種ハ往古羅馬國ニ
 屬セシゴール人ノ後裔ニシテ羅馬滅亡ノ時ニ際シ之ヨリ耳曼
 ノ血統ヲ混淆セル者ナリ即チ哥塞牙島ニ於ケル以太利人ハ皆
 之ト同一種類ナリ其二ハ日耳曼種トブレミンダス、フランソ
 リノ八種ナリ而シテ此日耳曼種ハアルサス及ビロレイン共
 州ニ居住シブレミンダスハ北部ノ地ニ居住ス其三ハセルテッ
 州ニ居住シブレミンダスハ北部ノ地ニ居住ス其三ハセルテッ
 州ニ居住シブレミンダスハ北部ノ地ニ居住ス其三ハセルテッ
 シテ下比利牛斯州ニ居住ス其五ハゲニス種ニシテ各方ノ都
 府ニ居住セリ又佛蘭西ハ五箇ノ國語アリテ即チ佛蘭西語以太
 利語ヨリ變化シ來レリ日耳曼語セルテック語及ビバスク語
 等はレナリ而シテ佛日二國ハ地方ノ異ナルヲ以テ土音ノ大ヒ
 ニ殊別アルトハ素ヨリ怪シムニ足サル所ナリ全國人口大約同

一ニシテ前後甚シキ増減ナシ蓋シ一千八百五十一年ノ合計ハ
 三千五百七十八万一千六百二十八人ナリシガ一千八百五十六
 年ノ合計ハ僅ニ増加シテ三千六百零三万九千三百六十四人ナ
 リト云フ

此國教宗ハ專ラ羅馬教ヲ奉シテ他ノ教宗ヲ信スル者ハ一百
 萬人ニ過キズ蓋シ該國ノ政府ハ羅馬教プロテスタント教ヲ奉
 ザニス教ヲ奉シテ他ノ教宗ヲ信スル者ハ一百萬人ニ過キズ蓋シ
 此國教宗ハ專ラ羅馬教ヲ奉シテ他ノ教宗ヲ信スル者ハ一百
 萬人ニ過キズ蓋シ該國ノ政府ハ羅馬教プロテスタント教ヲ奉
 ザニス教ヲ奉シテ他ノ教宗ヲ信スル者ハ一百萬人ニ過キズ蓋シ
 此國教宗ハ專ラ羅馬教ヲ奉シテ他ノ教宗ヲ信スル者ハ一百
 萬人ニ過キズ蓋シ該國ノ政府ハ羅馬教プロテスタント教ヲ奉
 ザニス教ヲ奉シテ他ノ教宗ヲ信スル者ハ一百萬人ニ過キズ蓋シ

大邑ニハ本領ト分置トヲ設ク而シテ稍々人民ノ輻輳スル地ニ於テハ一ノ中學校ヲ開キ以テ大學ニ入ルノ門トス又別ニ每州一ノ師範學校ヲ置キ小學ノ教師ヲ教育セリ然レハ巴黎ニ於ケル師範學校ノ如キハ中學博士ヲ教育スル所ナリ

全國人民ノ勤業ニ就テ論スレハ此國ハ製作ヲ勤ムルノ邦ト稱スルヨリモ寧ロ之ヲ耕耘ニ從事スル邦ト稱スヘキナリ蓋シ此國遺產ノ法ハ一父ニシテ其産ヲ諸子ノ間ニ平分ス故ニ佛蘭西ノ田畝ハ漸次區分スルノ勢アリ是ヲ以テ近來田畝ヲ私有スル人民ノ全數ハ一千零八十九万五千名ニシテ毎歲五フラン以下ノ稅額ヲ納ムル者殆ント其半ニ至ルト云而シテ此人民ノ田畝ヲ有スルノ僅ニ五畝ニ過キサル者甚タ多シ是レ即チ民俗漸ク賤陋ニ流レ上等社會ノ整然タル耕作良法ニ缺乏スル所以ナリ抑モ該國ノ耕作ニ由テ專ラニ收穫スル所ノ者ハ蒸餅穀物小麥ヲ其ナレハ每畝産スル所ノ小麥ハ英國ノ産ニ比較スレバ其半ヲ減セリ固ヨリ他國ニ輸出スルノ餘贏アルコト能ハサルナリ又葡萄酒ハ穀物ニ次テ重要ナル國産ニシテ年々之ヲ醸造スルノ大約十億ガロンニシテ之ニ從事スル者殆ント三百萬人ノ多キコト及ベリ又南方部分ニハ大ニ蠶絲及ヒ橄欖油ヲ産

シ且甜菜根ヲ取テ毎年砂糖ヲ製スルノ一億五千斤餘ナリト云フ又此國ハ他國ヨリモ多ク家禽ヲ産スルヲ以テ之ヲ緊要ノ産業トナス又鐵産ノ業ニ於テハ已ニ論載セシ如ク縱令ヒ百万勤勞ヲ盡ストモ鐵及ビ石炭ヲ産スルノ英國ノ多キニ若カズ且製造品ノ如キモ亦英國ニ及ハサル所アリ製造ノ主品ハ絹帛羅紗、木綿、蹄靴、手套、鐵器等ナリ又佛蘭西人ハ技巧韻致ヲ要スル所ノ裝飾品類ヲ造ルニ長セリ又此國濱海ノ都府ロッキホルト、ブレスト、ナルバールグ等ニハ有名ナル造船場アリ而シテ此國ノ工匠ハ諸般ノ機械其他巨大ナル機關ヲ製スルニ於テ頗ル巧妙ニ達スル處アリ又貿易ハ一千八百十五年ノ僣武以降漸ク其面目ヲ革メ益々盛大ニ赴ケリ近年ノ計算ニ依レハ其輸入輸出ノ總額ハ每歲大概一億三千七百万フランニシテ及ベリ一千八百五十六年ニ於テ此國ニ入港セル商船二万五千六百七十三隻ニシテ其輸入品ノ總計ハ四百零六万八千七百八十一噸ナリ而シテ外國ニ出帆スル商船ハ一万四千三百三十三隻ニシテ其輸出品ノ總計ハ二百三十万七千四百九十噸ナリ蓋シ本邦海上ノ商船コト貿易ニ關係スル者ハ桅船一万四千二百四十八隻、汽船二百二十五隻ニシテ其物品ノ合計九十一万六千六百

四十九噸ニ及ベリ又國內ノ貿易ハ道路佛蘭西ノ道路ハ公道ニシテ一ハ政府ニ屬シニハ諸江河五千六百六十六里ノ間船溝渠二千二百五十里間舟艇及ヒ鐵道凡ソ四千二百里ニ由レリ

政體ハ一千七百年代ノ頃ロニ當リ始メテ大騷亂アリシ以降屢々變換アリシガ一千八百五十二年ニ至リテ遂ニ一帝國ト定レリ國民ノ望ム所ニ隨ヒ國君ヲ立テ佛蘭西帝ト稱シ其位ヲ世襲セシメタリ然レハ政權兩ツニ分レ行政ノ權ハ專ラ皇帝一人ニ歸シ立政ノ權ハ帝ト内閣大臣及ビ立政議官トニ歸セリ而シテ此立政議官ヲ定ムルニハ國民ノ投票ヲ以テ撰舉ヲ決シ得ル者ナリ其他國內ニ九省アリ曰宮内曰司法曰外務曰大藏曰內務曰陸軍曰海軍及外國所領曰文學及教宗曰農商工是レナリ一千八百五十七年ニ於テ全國ノ歲入ハ凡ソ十七億フランニシテ六千七百七十億フランニテリ又常備兵ハ凡ソ三十六萬餘ナレハ魯西亞ト開戦シタル時ニ於テハ六十萬ニ及フト云フ

此國首府ヲ巴黎ト云フ其人口ハ百十七万八千二百人アリ一千八百五十六年ノ計算ニ係ル

佛蘭西全國ヲ分テ八十六州トシ州ヲ分テ三百六十二縣トシ縣

ヲ分テ二千八百四十郡トシ郡ヲ分テ三万六千八百二十五邑トナセリ而シテ各州ノ長官ハ政府ヨリ命スル所ニシテ之ヲ知州ト云ヒ副州長ニシテ一名アリテ其職ヲ助ク各縣ニモ知縣一名アリ知州ノ次官ニシテ知州ト齊シク政府ノ撰舉スル所ナリ是亦一名ノ議官ヲ屬セリ又各郡ニハ一官員アリナキ、デ、パイキスト云フ百事項小ノ審判ヲ掌トル者ナリ又各邑ニハ一官員アリ之ヲメーラト稱シ若干ノ副員アリテ其治ヲ助ク

西班牙及葡萄牙

此二國ハ互ニ獨立ヲ保有シ風俗制度各異ナル所アリト雖モ其地位ト地勢トニ於テハ共ニ同一ニ屬セリ故ニ地文學ニ由テ之ヲ論セハ實ニ一邦トト看做ス可キ者ナリ英國人嘗テ此邦土ヲ稱ソ半島國ト云フ抑モ此二國ハ歐羅巴ノ西南隅ニ突出シ廣袤二百三十里ノ一大地峽ニ由テ歐洲ノ大陸ト連續ス位置ハ北緯三十六度ニ起リテ四十三度四十六分ニ達セリ地形北部ハ比斯加灣ニ臨ミ且比利牛斯山ニ由テ佛蘭西國ト相接シ東ハ地中海ニ濱シ南ハ地中海日巴拉太峽及ヒ大西洋ニ面シ西ハ一面大西洋ニ臨メリ此國近海ニハ攪藻シタル島嶼アリ名ケテバレーアリツク島ト云フ此島ノ地形風土ハ大約本土ニ異ナル所ナリ此

披薩島ヲ合算スレハ本邦ノ表面而二十一萬六千七百八十里ニシテ其十八万二千二百七十里ハ西班牙ニ屬シ爾餘三万四千五百十方里ハ葡萄牙ニ屬セリ

此半島ハ地勢峻峻ナル山國ニシテ中央ノ部分ハ一大高原ナリ其高サ海面ヲ抜ク一一千八百尺乃至二千六百尺ニシテ山嶽各地ニ屹立シ江河其間ニ奔流ス而シテ山嶽蜿蜒連亘シ海濱ノ低地ニ至リテハ地勢漸次ニ傾側セリ其他亦丘陵巖谷ト成ルヲ以テ山川秀發風景最モ愛ス可シ中央山地ノ荒漠タルニ比スレハ遙カニ雲壤ノ差等アリ此邦ニ於テ貴重ナル鑛産ハ花崗石大理石セイルペンタン 專ラ抱水硫酸苦土ヲ以テ成 石灰、石炭、山鹽、石膏、燧石、冰泡泥及ビ各種ノ寶石ナリ 又金、銅、鐵、鉛、銀、水銀、錫、銅、安質母尼、及ビコバルト等ナリ 此半島ニ於テ江河ノ地中海ニ注ク者ハ尼波羅河及ビシニール河ニシテ共ニ船舶ヲ通ス可ラス又其大西洋ニ注ク者ハ瓜達鐵微河瓜低安河太古河斗羅河及ビシニール河ニシテ皆船舶ヲ通ズ可シ就中瓜達鐵微河ノ如キハ最モ緊要ナル所ニシテ百噸ヲ載ス可キ大船ヲ以テ河口ヨリセイル都ニ至ルマテ航スルヲ得ベシ若シ底面平扁ノ船ヲ以テセハコルドウ都ニ至ルマテ通過スルヲ得ルト云フ

此國氣候ハ其地勢ニ由テ甚タ異同アリ蓋シ地中海ニ濱スル地ハ溫和ニシテ轉變ナク華氏寒暑計ノ三十二度以下ニ降ルヲ殆ント稀レナリ大約五十五度乃至六十度ノ間ニ定レリ故ニ此海濱ニ於テハ冬月氷雪ナク夏月モ旱魃アルニ非レバ田野ノ綠草枯ル、患ヒナシ然ルコ中央ノ高原ニ於テハ氣候ノ變化常ナラズシテ夏月ニ在テハ炎熱灼クカ如ク冬月ニ至レバ朔風地ヲ卷キ寒一層甚シク且冬期ハ殊ニ長クシテ積雪群山ヲ掩ヒ夏期ハ短シト雖モ蒸炎酷烈ニシテ綠草之ガ爲メニ屢々枯燥シテ盡クルヲアリ又西北海岸ノ地ニ在リテハ夏月ハ稍々冷涼ナレハ大西洋ヨリ濕氣ヲ送リ因テ屢々雨霖ヲ起スノ患アリ

全國各地ノ氣候斯ク相齊シカラサルカ故ニ植物ノ品類モ亦大ニ異ニシテ熱帶地方ノ芭蕉及ビ椰子樹ヨリ寒帶地方ノ松柏等ニ至ルマテ悉ク之ヲ產出スルニ至レリ其他尋常ノ穀物菓實、及ビ葡萄、橄欖、甘蔗、桑樹ニ至ルマテ培植頗ル盛ナリ動物ノ類ニ於テハ別ニ記載ヲ要スベキ者甚タ罕レナリ其山野ニ生長スル者ハ熊、狼、野豬、野貓、大野貓及ビ猿猴、其他鴉、鴉、鴉、火鶴及ビ亞弗利加產ノ諸鳥等ナリ而シテ蛇類ハ特ニ歐羅巴各國中ニ於テ其種類頗ル多シト云フ且又昆蟲ノ人間經濟ニ緊

要ナル者ハ蜂、蠶、斑蝥、及ビ五倍子蠅ニシテ家畜ノ必用ナル者ハ亞刺比亞種ノ馬、驢、馬、及ヒ綿羊ナリ

全國居民ヲ分別シテ通常四族トナス 西班牙、及ヒ葡萄牙、其一ハ西班牙族ニシテイベリア半島種トビシゴズ種トノ混淆セシモノナリ蓋シ此西班牙種ハ本邦居民ノ過半ヲ占メテ常ニビシゴズ語ト羅甸語トヲ用フ其二ハバスク族ニシテナバル州及ビバスク州ニ居住ス其三ハモレスコー族ニシテ專ラ南部ニ居住ス其四ハギタノ族ニシテ殆ント全國ニ散居スレハ本族固有ノ徵候(一種特異ニシテ他ト同一ナラザル)ヲ云フ)ヲ改ムルヲナシト云フ

西班牙及ビ葡萄牙ノ宗教ハ從來最モ鄙陋ナル羅馬教ナリレガ輓近ノ改革ニ由テ甚シク其面目ヲ革メテリ或ル説ニ據ルハ此國ノ僧侶ハ大率テ淺學懶惰ノ徒多クシテ教宗ノ規律ヲ廢絶スルカ爲メニ今日ニ在テハ其權力大ニ衰滅スト雖モ亦尙ホ政府ト人民トニ其威力ヲ及ボスヲ甚タ洪大ナリト云故ニ之カ爲メニ國民開化ノ進歩ヲ妨害スルニ至ルハ實ニ此國ノ慚愧ト謂フ可シ是ヲ以テ二國ノ教育ハ大概ニ退歩ノ狀態アリテ人民ノ知識ナク且事物ニ靈感スル者甚タ夥シ

人民ノ營業ハ二國殆ント同一ニシテ製造及ビ貿易ヲ勤ムルヨリモ專ラ農業ニ從事スル者、頗ル多シ蓋シ其收穫スル所ハ穀物、菓實、其他家畜及ビ土壤ヨリ產スル所ノ諸物品ナリ然レモ此二國ノ治體現今ノ如ク擾亂シテ且其收稅ノ法則尙ホ舊ニ依テ收メザル時ハ漸次農業ヲ爲シ得ザルニ至ルコ索ヨリ擬テ容レザル所ナリ鑛産ニハ鐵、鉛、水銀等アリテ近年頗ル鑛學ニ勤勞シ箱ノ其盛大ニ至ルト雖モ製作ハ專ラ異邦ノ工人ニ委託セリ蓋シ藝術及ビ製造物ハ二國共ニ巧智少ナク故ニ中品ノ絹帛下品ノ羅紗、其他紙、革、木綿、麻布、石盤、寶玉、石鹼、香鹼等ヲ產出スルヲ以テ甚タ緊要ナル物品トナセリ又貿易ハ一千三百年代ヨリ一千四百年代ニ至ルマテ盛衰ノ景況ハ姑ク闕キ今日ニ在テハ緊要ナル一事トナス可シ然ルニ他邦トノ貿易ハ他邦ノ商人及船舶ニ由テ之ヲ爲スニ至レリ凡ソ西班牙輸出品中ニ於テ其主眼ナル者ハ水銀、鉛、羊毛、葡萄酒、干葡萄、無花果、檸檬、橙、蜂蜜、香鹼、橄欖油、枳椇樹、及ビ小麥、其金額ノ合計ハ每歲五百萬ステルリシコ及ヒリ葡萄牙ノ輸出品中其主眼ナル者ハ檸檬、橙、葡萄酒、無花果、シニエーマック 革皮繪畫及藥物ニ用フヘキ灌木ノ名 枳椇樹、橄欖油、山羊皮、羊毛、獸脂、武蘭地酒等ニシテ其金額ノ合計ハ二百

歐羅巴地誌

萬ステルリング及フト云々然リト雖モ近年葡萄酒之缺乏セ
ルカ爲メニ二國ノ貿易稍々衰微ノ景況ヲ顯ハセリ蓋シ葡萄酒
ハ本邦輸出品中最モ緊要ナルヲ以テノ故ナリ

葡萄牙ノ政治ハ世々定律立君ニシテ王妃モ亦君位ニ即クヲシ
得ベシ而シテ此國ノ議事院ハヒール廳ヒール官ト委員廳ヲ合
併セリ國國ノ人口ハ三百五十萬歲入ノ總額ハ三百萬ステルリ
ングニシテ國債ハ二千萬ステルリングニ及ヒ陸軍ハ二萬五千
アリ首府ヲ里斯本ト云フ太古ノ河口ニ在リテ其人口ハ二十八
萬アリ

西班牙ノ政治モ亦世々定律立君ニシテ王家ノ血統ハ男女ニ拘
ハラズ君位ニ即クヲ得ベシ而シテ行政ノ權力ハ專ラ君主ト議
院トニ存セリ故ヲ以テ政體屢々擾亂シ政府ノ專制ト陸軍ノ暴
行トニ由テ常ニ其權力ヲ爭ヒ寧靜平和ヲ得ルコトナシ一千八百
五十六年ノ計算ニ據ルトキハ全國ノ人口ハ一千七百萬歲入ノ
總額ハ一千三百萬ステルリングニシテ國債ハ一億一千五百萬
ステルリングニ至レリ而シテ陸軍ハ十萬アリ首府ヲ馬德里ト
名ケ其人口ハ二十八萬アリ

瑞士

瑞士ハ位置北緯四十五度五十分ニ起リ西十七度四十五分ニ至
リテ止ム國內ニ亞爾伯山ノ秀峰高ク聳ヘテ山脈連亘スルカ故
ニ歐羅巴洲中最モ高燥ノ地ニシテ道路ノ峻險最モ甚シト大地
勢北ハ日耳曼ニ界シ南ハ伊太利ニ隣リ西ハ佛
蘭西ニ面ス全國ノ表面一萬五千二百六十方里ニシテ湖水ト氷
山頗ル多シ殆ント其地ノ過半ヲ占有ス
此國地形ハ上文ニ記載スルカ如ク山嶽縱橫各地ニ聳立シ山間
ニハ狹隘屈折セル山河豁谷アリ而シテ山嶺ノ稍高キ處ハ海面
ヲ拔クコト六千尺乃至一萬五千七百尺アリ其最モ峻峯ナル頂嶺
ハ九千六百尺ヨリモ尙ホ高キニ及ビ四時氷雪ヲ冠戴ス而シテ
其山側ニハ礮礮礮石泉水瀑布等アリテ往々松林ノ茂林ヲ有ス
又豁谷ハ土地豐饒ニシテ山地ノ礮礮礮ナル處ト全ク地質ヲ異ニ
セリ又コンスタンヌス都ヨリセテリ都ニ至ルマデ大湖水ノ存ス
ル地方亞爾伯山トサニラ山トハ名ケテ國內ノ低地ト稱スレ
ル本是一大高原ノ地ナルヲ以テ海面ヲ拔クコト一千六百尺乃至
二千尺ニ及ベリ山脈河流甚々多シ
中央ノ地質ハ第一期層巖ニシテ所謂ル變遷層ト第二期層巖ト
ヲ交錯セリ其他英國ノ石灰層及白堊層ト同等ノ層巖ハ此國ニ

於テ頗ル高峻ナル山地ニ存セリ且其層上ニハ更ニ古代ノ層巖
ヲ頂クヲ以テ觀レハ亞爾伯及ヒチニラノ二大山ハ古代ニ現
出セリコトヲ察識スルコト足ルベシ又國內低地ニ於テハ柔軟ナル
砂石及ビ綠色ヲ帶ビタル石灰交互重疊セル一層アリ是レ恐ク
ハ巴黎ノ地ニ存スル第三期層巖ト同等ノ層巖ナラン又鑛産ハ
屋蓋石大理石花崗石石膏其他他家屋ノ建築ニ供ス可キ石類
ニシテチチコト山ニハ鉄及ビ地瀝膏ヲ産スル鑛密一二處アリ
而シテ石炭モ亦此國ノ産物ナレバ其產地ニハ定處ナシ又ハセル
郡ニハ許多ノ鹽泉アリ加之ナラズベルンウツトドグラハス及
ヒセントゴール郡名ニ於テハ溫泉頗ル多ク其醫治ノ効驗アル
ヲ以テ顯名ナリ
歐洲ニ於テ大河ト名ケルライン河ロオン河イン河チシノ河及
ダウナス河ハ皆瑞士ノ氷山ニ於テ水源ヲ發セリ然レハ此國內
ヲ經過スル際ハ其水勢甚々急劇ナルヲ以テ船舶ノ來往最モ困
難ナリ唯エアル河ノミハ船舶ノ往返頗ル自在ナル河流ニシテ
專ラ全國ノ境內ヲ環流ス此地湖水ノ廣大ナルト風景ノ絕妙ナ
ルコトニ至リテハ大凡ソ全世界中絶テ比較スヘキ者アラズ其
湖水中尤モ顯著ナル者ハ亞爾伯山ノ北方ニ於テハコンスタンヌ

ス湖ボデーテリ湖ニカッタ湖ザリツナ湖リニセル
ン湖アンタル湖ワレンヌスタッド湖ザグ湖サン湖及ブリイン
ズ湖ニシテ其南部ニ在テハマヤチラール湖ラツガノ湖等ナリ
但シ此山南ノ湖水ハ專ラ以太利ノ境內ニ位セル者ナリ其他揭
載セシ湖水ノ中最大最要ナル者ハ首選ノ四湖ニシテ其水面ハ
過半瀕船ヲ以テ縱橫ニ通給スルコトヲ得ベシト云フ
此國氣候ハ頗ル寒冷ニシテ大凡ソ倫敦ニ於テ華氏ノ寒暑針五
十度五分ノ時ヲ以テ比較スルコトヒルン瑞士國ノ都名ニシテ倫敦
緯線ノ四度以ニ在テハ四十五度チニリツナ都ニ在テハ四十八
度セテリ都ニ在テハ四十九度五分セントゴザルト都ニ在テハ
三十度ナリト云フ蓋シ此等ノ都府ニ於テ斯ク寒冷差異アル所
以ハ特ニ其地方ノ高峻ナルニ關係セリ然レハ歐洲各地ノ植物
ハ大抵此國ニ産生セザルナシ温暖ナル豁谷ニハ葡萄樹橄欖桑
椹ヲ産シ寒冷ナル山地ニハ高山ノ雪際ニ至ルマテ水楊石藥苔
蘚ヲ産ス
此國居民ヲ部分シテ日耳曼族ト羅馬族トノ二類ニ別テリ蓋シ
日耳曼族ハ北部及ヒ中部ノ諸郡ニ居住シテエズト稱スル日耳
曼瑞士種ナリ羅馬族ハ西部及ヒ南部ノ諸郡ニ居住シテ之ヲ佛蘭

西瑞士種及ビ以大利種十種ト云フ一千八百五十年ノ計算ニ從
 へハ此國人口ハ二百三十九万二千七百四十八人アリ而シテ其内
 百六十八万零八百九十六人ハ日耳曼語ヲ用ヒ其十三万人ハ以
 大利語ヲ用ヒ爾餘四萬二千五百人 クリン郡ノ穀ハローマン
 谷ニ居住スル者
 ズト名クル一種ノ羅甸語ヲ用フ

此國人民中「プロテスタント」教ヲ奉ズル者ハ百分ノ五十九ト
 八分ノ二ニ居レリ羅馬教ヲ奉ズル者ハ百分ノ四十ト八分ノ五
 ニ居レリ而シテデューズ教ヲ奉ズル者ハ僅ニ八分ノ一ニ居ル
 ノミ蓋シリユーセルンサッグワレースナシノ 共ニ
 郡名 等ノ人民ハ
 專ラ羅馬教ヲ奉テヘルンアルゴバセル及ビゼチワ 共ニ
 郡名
 人民ハ大抵プロテスタント教ヲ奉ゼリ而シテ此國ノ景況ヲ察
 スルニプロテスタント教ヲ奉ズル者ハ皆文明ニ進歩シテ世ノ
 幸福ヲ享ル「羅馬教ヲ奉ズル者ヨリ遙ニ優レル」ヲ視ルニ足
 ルベシ

此國教育法ニ於テハ歐洲中ノ高等ニ位シプロテスタント教ヲ
 奉ズル諸郡ニ於テハ學校ニ入ル者人口五分ノ一ニ居レリ且大
 小ノ學校ニ貢稅ヲ費ス「歐洲各國ヨリモ更ニ多シトスサレハ
 羅馬教ヲ奉ズル諸郡ニ於テハ學校ノ教育ヲ受クル者前ノ諸郡

ニ若カザル「遠カナリ抑モ此國ニ於テ人民教育ノ一事ヲ初テ
 注意セシハ蓋シ一千八百三十年以後ニアリ即チペスモロヤ氏
 及ビヘルンベルグ氏ノ二人曾テ大ニ勉勵シ以テ文學ノ衰頹
 ヲ興隆セシト云フ爾後今日ニ至リテハ各處ニ師範學校ヲ設立
 シ且「ペーセルチーリッナヘルンゼチワ」及ビ「ラウサン」 共ニ
 郡名
 ハ皆ナ一ノ大學校アリ而シテ國ノ學校内ニハ文學藝術ヲ兼
 脩セシムル者許多アルヲ以テ殊ニ美名ヲ顯ハセリ

人民ノ勤勞ニ由テ生スル所ノ產物ハ其自然ノ地形ト國境ノ廣
 袤トヲ以テ想像スルヨリモ甚タ饒夥ニ實ニ驚嘆ス可キ者ア
 リ蓋シ此國ハ山嶽高原多キガ故ニ人民ハ自ラ耕作ヲ營ムヨリ
 モ牧場ニ從事スル者若干アリ然リト雖モ亦農業ヲ勤ムル者數
 多アリテ小麥、燕麥、裸麥、玉蜀黍、蠶豆、扁豆、馬鈴薯、蕪菁、麻苧等
 ヲ多ク收穫セリ且製乳ノ一事ニ於テハ殊更其長ズル所ニシテ
 家畜、乾酪等ヲ他國ニ輸出シ又各處ノ穀谷ニ於テハ葡萄ヲ播
 種シ或ハ郡中ニ因リテ廣大ナル樹園ヲ設ケ林檎、梨子、櫻實ヲ以
 テ味酒ヲ釀造スル處アリ抑モ此國ノ人民ハ藝術及ビ製作ニ於
 テハ大ニ巧機風致アリ故ニ下等ノ野民ト雖モ或ハ巧ニ時辰ヲ
 製シ或ハ彫刻等ヲ能クスル者アリ又「チーリッナ」 郡名 如キハ專

ラ綿布ヲ製造スルノ要地ナリ全國輸出品ノ中其主眼ナル者ハ
 絹帛、木綿、珠寶、時辰、草帽等ニシテ自國ノ需用ニ供スル者ハ其
 一半ニ過キズ爾餘他國トノ貿易品ハ人口ニ比スレハ甚ダ盛大
 ナリ故ニ歐洲各方ノ邦國ニ卓越シ且人民ノ貧富平均ニシテ一
 様ノ幸福ヲ享クル者多シト云國內私田ヲ有スル者ノ戶數ハ三
 十七万零二百コシテ其否ラザル者ハ僅ニ九万二千八百ノミ

瑞士ハ二十二郡同盟シタル共和政治ノ國ニシテ每郡各處ニ内
 務ヲ關スル一政廳アリ而シテ全國ノ權力ハ國議員ト郡議員ノ
 聚會決議スル所ニ任カセリ蓋シ國國民民ノ投票ヲ以テ人口ニ
 萬六千毎ニ一名ノ國議員ヲ選舉シ在職ヲ期スル「三箇年トス
 又別ニ每郡二名ノ郡議員ヲ選舉セリ其數四十四名アリ蓋シ此
 會議ニ於テハ他邦ニ關スル和戰ヲ決シ且各郡ノ紛擾ヲ理定ス
 ル」ヲ須要トシ專ラ一郡ノ決議ヲ以テ他邦ト開戰スル「ヲ得
 又此會議ハ一年一回ヲ以テ例トスレハ若シ國家重大ノ事件
 アルニ際セバ臨時事之ヲ開クヲ得ベシ抑此會議ニ於テハ七名ノ
 閣老ヲ撰ミ以テ諸省ノ事務ヲ分割セシム而シテ此閣老ノ長官
 ヲ大統領トス是亦每歲ノ會議ニ於テ選舉ニ應スル所ナリ又一
 ノ衙署ヲ設ケテ吏員十一名ヲ置キ以テ同盟各郡ノ民事ヲ判決

セシメ且專ラ刑法ノ事ヲ任セシム此國首府ヲベルント云ヒハ
 口二万六千アリ

此國各郡皆其内政ノ趣ヲ異ニシ其好ム所ニ從フテ之ヲ施行シ
 得ルト雖モ亦總政府ノ憲法ニ抵觸スル「ヲナシ蓋シ此各郡中或
 ハ人民戸外ニ會集シ議長コ、ニ臨席シテ直チニ民事ヲ評決ス
 ル者アレハ各郡過半ハ代議員ヲ撰擧シ之ニ立法及ビ行政ノ權
 カヲ委託セリ然レハ二三ノ郡ニ於テ時宜ニ由リテハ此代議員
 ノ審決ヲ拒ムノ權ヲ有セリト云フ
 陸軍ハ總計十萬八千アレハ尙ホ各郡ノ中ヨリ十五萬ノ民兵ヲ
 募集スルヲ得ル「アリ蓋シ此十萬八千ノ軍士ハ常ニ能ク操練
 ニ熟セリト雖モ之ヲ常備兵ト云フヨリモ却テ之ヲ民兵 謂テ所
 兵ト云フ者多シ一千八百五十七年ノ計算ニ從ヘハ此國歲入ノ
 總額ハ一千六百万フランクニシテ歲出ハ僅少ナリ故ニ毫モ
 公債ナクシテ却テ毎歲一千萬フランクノ餘贏アリト云フ

以大利

方今以大利國ト稱スル者ハ邦制ヲ以テ云フニ非ス邦土ヲ以テ
 云フ所ナレハ其國境ノ内ニハ獨立ノ諸邦頗ル多シ此國地形一
 部ハ半島ノ如ク一部ハ島嶼ノ如シ而シテ位置ハ北緯二十六度

歐羅巴地誌

三十五分ニ起リ四十六度四十分ニ達シ經線ハ偏東六度四十分ニ起リ十八度三十分ニ達セリ地勢北方ハ亞爾伯山ヲ以テ瑞士及ビ日耳曼ト天然國疆ヲ爲シ東方ハ威尼斯灣ニ濱シ南方ハ地中海ニ臨ミ西方ハ地中海及ヒ佛蘭西ニ接セリ全國ノ表面其屬島中ニ於テ最大且緊要ナル島一ハ拿破里ニ屬セル西西里島及ヒリパリの羣島ニハ撒丁ニ屬セル撒丁島三ハ佛蘭西ニ屬セル哥達牙島四ハトスカニ國ニ屬セルイルバ島五ハ大貌列國國ニ屬セルマルタ島ナリ

此國地勢高低不同アリト雖モ風景頗ル秀美ナリ蓋シ北部ハ夫ノ亞爾伯山ニ接スルヲ以テ其地山水ノ清奇猶ホ瑞士國ニ於ケルカ如シ然レハ纔ニ南セハ朝羅地州ノ大原ニ至ル可シ此大原ハ亞爾伯山麓ヨリ長サ二百五十餘里廣サ大約五十里ノ間ニ連亘セル所ノ平坦低地ニソ土壤肥沃且人民能ク耕作ニ力ヲ盡シ加之ナラズポー河及ビ支流ニ至ルマデ偏シ環繞濕潤セル福地ナリ此地亞爾伯山ヲ除クノ外他ニ高山秀嶽ト稱ス可キ者ハ特ニアペンナインス山セノアズニ於テ分岐セルマルタイン亞爾伯ノ一山脈ナリアルノニ此山脈ハ南方ニ向フテ以太利國中ニ綿亘スルヲ恰モ人ニ脊骨アルカ如クベノヤ都ノ近傍ニ至リニ岐レテ偏小ノ山脈ヲ爲シ其一ハ

以太利ノ地質ヲ論ズルニ一ハ層巖天然ニ亂雜セルトニハ石灰層ノ形質甚々曖昧ナルトニ由テ其眞性ヲ推究論定スルコト頗ル難シト然レハ花崗石層第一期結晶層及ビ石灰層ハ亞爾伯山及ビアペンナインス山ノ北部ト南部ト分岐セル處ニ産出ス而シテ此アペンナインス山中央ノ山脈ハ專ラシテミツク層巖石灰及ヒヲ以テ成レリト雖モ亦各處古層巖ヲ錯雜シ且其北部粉石ノ層ニ在テ第二期層巖ヲ交ヘ南部ニ在テ地中海濱ニ至ルマデ第三期層巖ヲ交互セリ而シテ第三期層巖ニ於テハ石灰、砂石ヲ貫キテ噴火口ヲ開ク者其數頗ル多カリシカ近來漸ク消滅ス或ハ尙ホ火烟ヲ吹き出ス者モアリ蓋シ此噴火山脈ハアルノ河ヨリ西西里ニ至ルマテ地中海濱ヲ粧飾シベシニヒュス山其高サ百リパリ諸島及イトナ山百七十尺如キハ現今尙ホ噴火盛ニシテ此方ニ在テハ地震及ヒ地動スルコト屢々ナリト云フ此國貴重ノ鑛屬ハイルバ島ニ産スル鑛モテナ州ノカルラ、都近傍ニ産スル明礬硝石トスカニニ産スル鹽石拿破里ニ近接セルプズンツロー都ニ産スル油石灰ニシテ礫砂ノ如キハ其產地ニ定處アルコトナシ以太利ノ氣候ハ中正温長ナリト稱スト雖モ其實ハ地方ト時令

歐羅巴地誌

地形長靴以太利國ノ地形ハ恰モ長足背ニ似タリ抑モ此アペンナインス山最高ノ絕巔ハ海面ヲ拔クコト九千五百二十尺ニ及ビ東西ノ兩側漸次ニ傾斜シ中間川河谷アリテ竟ニ海濱ニ達スルニ至レリ其他マレンマトスカニル瀝地ローマンカンバクナ及ビボンチンアルセニ間ニ於ケルノ如キ平地許多アリ

此國ニ於テ主眼ナル江河ハ一ハポー河及ヒ支流ノ屬セル諸川景等ノ川河ハ其水源ニシテバイドモント及ビ朝羅地ノ大原ヲ通過シ歐流ノ河口ニ由テ威尼斯灣ニ注流ス此河水ノ漲ル時ハ野ヲ妨害但シ此河ハ固ヨリ巨大コシテ且水流緩徐ナリト雖モ船舶ノ來往スルニハ必シモ大ナル益ナキ所トス其二ハアデチ河ニシテポー河ト齊シク威尼斯灣ニ注流ス其三ハタイベル河及ビ此河ニ屬セル諸川是等ノ川河ハ其水源ヲアペンナインス山ニ發セリ中海ニ注流ス但シ此河ハ河口ヨリ羅馬ニ至ルマテ船舶ノ來往スルコト甚々便ナリ其四ハトスカニ一ヲ流通スルアルノ河ニシテ此河ノ河口ヨリフロレンス都ニ至ルマテ船舶通航シ得ベシ但シ此河ハ一運河ヲ以テナベル河ノ支流チアナ河ト交通スルヲ得タリ

トニ由テ其然ルヲ得ル者ナリ蓋シ此國ノ熱度ハ温暖ニシテ大氣最モ透明者天常ニ雲翳ナシ然リト雖モ地方マレンマローマ地名上文ニ等ノ如キハ氣氣甚々人ヲ害セリ且南部海濱ノ地ニ至リテハ温熱ノ爲メニ往々疫癘ノ流行スルコトアリト云フ

熱度ノ異同アルニ從ツテ國內ヲ分ツテ四大區ト爲ス乃チ第一ハアペンナインス山北ノ地赤道ノ北緯線四ニシテ冬月霜ノ凝結ヲ見ル故ニ橙及ヒ檸檬ハ冬月勉メテ寒ヲ禦クニ非ザンハ繁植スルコト得ザルベシ第二ハ中央ノ地トスカニ一及ビ寺領第三ハ法王ノ所轄ニシテ葡萄、橄欖、檸檬、橙ノ植物ハ縱令ヒ外寒ニ屬スヲ云フ第四ハ拿破里領中央ノ地ニシテノ絶巔積雪ヲ見ルヲ得ルノミ第三ハ拿破里領中央ノ地ニシテ冬月ト雖モ谿谷ニ美菓ヲ産ス故ニ積雪ハ只稀コトアペンナインス山上ニ見ルヲ得ルノミ第四ハ拿破里領西部ノ南部コシテ其地ニハ甘蔗、タバコ、印度、無其他熱帶地方ニ産スル植物甚々多シ故ニ寒暑針ハ氷點以下ニ降ルコトナシ

北以太利ニ産スル植物ハ上文記載セシ佛蘭西ノ南部及ビ瑞士ノ谿谷ニ産スル植物ト大同小異ナリ而シテ米穀ヲ耕作シ桑柘

ヲ培植スルガ如キハ殆ント此地面有ノ産業トナレリ又南以太利ノ植物ハ西班牙南部ノ産物ニ髣髴スト雖モ夫ノアペンナイ山ノ絶頂ヨリ漸ク山麓ニ至ル地ニ於テハ西班牙ヨリモ異類ノ植物多ク產生ス且此山中ハ樹林ノ繁茂スル處甚々多シ以太利ノ居民ハ各方ノ民族混合集セリ蓋シ往古希臘人ゴール人日耳曼人亞利伯人等往々此國ニ轉徙シ來リ遂ニ本國固有ノ民族ト相交互錯居セシ者ナリ然レモ居民ノ部落分裂シテ自ラ各般ノ民族トナリ其邦制ヲ異ニシ其得失ヲ一ニセサルガ爲メニ彼此ノ民族互ヒニ言語ヲ通セサルニ至レリ抑モ世ニ傳ル所ノ以太利語ハ此國ノ政府ニ於テ記載ニ用ヒシ所ノ國語ニシテ凡ソ教育ヲ受クル者ハ皆此國語ヲ用ヒタリ但シ此國語ノ起源ハ昔時ノ羅甸語ニシテ無學ナル羅馬人ノ談話ニ用ヒシ所ト云フ

羅馬教ハ以太利各邦ニ於テ大率テ人民ノ奉ズル所ナリ他ノ教宗ハバイトモント州ニ於テアプロテスタント教貿易商賣ノ各都府ニ於テ希臘教羅馬レノホルンベニスノ二都府ニ於テチニ一ス教ノ如キアルノミ抑モ此國ニ於テハ僧侶甚々多クシテ寺領ノ如キハ殆ント人口七十ノ一ニ居レリ教育ハ歐洲中最モ下等

ノ一ニ屬セリ故ヲ以テ羅馬ノ如キ大都ノ人民ト雖モ讀書ヲ能クスルハ僅ニ其五分ノ一ニ過キズト云フ又國學生ノ員數比例ハ寺領ニ於テハ人口五十分ノ一ヲツカカ州ニ於テハ人口五十分ノ一トスカニ一ニ於テハ人口六十分ノ一ニ破里領ニ於テハ人口七十十分ノ一ト云獨リ此國ニ於テ少シク教育ノ規律ヲ存スル者ハ壤地利ニ屬スル朗羅地及ヒ威尼斯ノ二州アルノミ此國産物ハ頗ル數多アレモ地味氣候ノ良善ナルニ比スレハ敢テ驚駭ス可キコ非ス朗羅地ハ專ラ穀物ヲ産スル地方ニシテ肥沃膏腴耕耘ヲ營ムニ於テ真正ノ法ヲ得タル處ロナリトスカニ一ハ盛ニ菓實ヲ培養シ中部ノ地方ハ專ラ牧畜ヲ以テ營業トス而シテ拿破里及ヒ西里ニ於テハ植物生産甚々多シ然リト雖モ是レ全ク氣候地味ノ然ラシムル所ニシテ未ダ必スシモ人民ノ勤勞ニ由ルニ非ズ又以太利人ハ巧ニ蠶糸ヲ製シ且葡萄及ヒ橄欖ヲ培植スルニ長セリ蓋シ之ヲ本邦ノ三大事業トナス國内羅馬教ヲ奉ズル者ハ他邦ノ人民ト同シ又以太利人ハ常ニ魚類ヲ食リ食フ而シテ金鰻魚鱈魚鱈魚等ヲ以テ其最トナスマツクルロツナ氏ノ説ニ據レハ以太利國ハ製造品ヲ以テ嘗テ顯名ヲ得ザレモ朗羅地ノ如キハ絹帛絹糸ヲ製スルニ於テ尤モ緊要

ノ一州トナス又地方ニ由テハ羅紗麻布草蓆草帽洋紙羔紙紗草磁器手套藥精樂器及ヒ人工花彩ヲ製スル處口許多アリ之ヲ要スルコ此國ノ輸出品ハ專ラ天然ノ産物ニシテ製造品ニ至リテハ人民必要ナルト奢侈玩物ナルトニ拘ハラズ皆他邦ヨリ輸入スル所ナリト云ヘリ

邦製ニ就テ論ズレハ全國各州ニ於テ各獨立ノ政府アリ而シテ其政體ハ僅ニ一州ヲ除クノ外都テ君主擅制ナリ乃チ第一ハ撒丁王國ニシテ撒丁島バイドモントナイス公領サボイゼノアニ公ヲ合併セリ一千八百四十八年以後ハ定律立君ノ政體トナリ願ニ邦家ノ繁盛ヲ致セリ其ノ人口ハ殆ント五百方ニ及ベリ歲入一千八百五十七萬一億三千六百萬フランク五百五十方スニシテ國債ハ二千七百萬ステルリシナリ又陸兵ハ和平ノ日ニ於テ四万八千人アリ海軍ノ戰艦ハ四十隻ニシテ銃砲五百門アリ而シテ海兵ハ二千八百ナリト云フ其二ハ朗羅地及ヒ威尼斯ニシテ壤地利領ノ最モ富饒ナル一部分ナリ而シテ此二州ノ如キハ所謂ル兵武ノ擅制ヲ被ル者トス其三ハバルマ侯國其四ハモデナ及マッサ侯國其五ハトスカニ一ハ大侯國ナリ此地以太利ニ於テ最モ業ヲ勤ムル一部分ニシテ其人口ハ大約二百方

リ其六ハ所謂ル寺領ニシテ羅馬法王其君權ヲ掌握シ許多ノ僧侶ノカ輔翼トナレリ蓋シ此寺領ハ全世界中醜惡ノ政治ヲ受クル所ト云フ其人口ハ三百万アリ其七ハサンマリノト名クル共和政治ノ國ニシテ彼ノ寺領ノ恰モ中央ニ位セリ其八ハモナコ公國ニシテ撒丁領ノ南濱殆ント五十方里ノ地ヲ占有ス其九ハ西西里拿破里ノ二王國ニシテ西西里島及ヒ以太利南部ノ地ヲ併有セリ其政治ハ君主專制ニシテ六萬ノ陸兵之ヲ保護ス而シテ此陸兵過半ハ瑞士ノ傭兵ナリ人口ハ九百万アリ以上記載セシ以太利半島ノ人口ハ總計スレバ二千五百万ニ達スト云フ

土耳其

土耳其ハ一大帝國ニテ一名阿多東西ニ二分シ亞細亞歐羅巴ノ二洲ニ跨リ兼テ亞弗利加ノ埃及ニ及ブト雖モ是只有名無實ニテ此ノ如キ巨大ナル版圖ノ大半ハ各處ノ部落民族分裂シテ殆ント獨立ノ勢ヲ爲ヒリ殊ニ埃及ノ如キハ完ク一ノ獨立國タリ爾餘國內モルダビセルビア共ニ及ビブルレーキア州名ノ如キ多瑙河ニ濱スル地方ノミハ僅ニ土耳其ノ政府ニ屬セリ其他亞細亞土耳其ニ於ケル民族ハ過半土耳其帝アルヲ知ラス之ヲ見ルヲ猶英國王ヲ見ルカ如キニ至レリ今茲ニ記載スル所ノ者

歐羅巴地誌

供スル爲メニ木綿ヲ製シ孔子但及サロニカ都ニ於テハ僅ニ絹帛ヲ織ル者アルノミ其他シユムラ都名ニ在テハ銅器、鐵器ヲ製シ頗ル其機巧ヲ現ハシボスナセレド都名ニ在テハ鋼鐵ヲ鍛鍊シセメドリア都名カブラ都名ニ在テハ火器ヲ製ス貿易ハ國內道路ノ不便ヲ以テ賣物ハ大抵馬背ヲ藉テ之ヲ運搬セリ國產一千八百五十六年ノ計算ニ從ヘハシメルナ專ラ貿易ヲ主トニ於テ輸出輸入ノ合計六百萬ステルリングニ至リシト云フ

土耳其ノ政體ハ君主擅制ニシテ特リヲスマン昔時亞細亞ニ於テ創立セテ親族君位ニ即クヲ得ベシサレハ皇妃ノ如キハ君位ニ即クヲ得ズ蓋シ此國ノ帝王ハ豫言者モハムメド一名マホメト

ノ繼嗣ニシテ教宗ノ權ト政治ノ權トヲ併有シ實ニ赫々タル威カヲ以テ朝野ノ臣民ヲ駕御シ其生殺與奪ノ權ヲ恣マ、ニセリ然レハ特リコラント教ノ部ト參考ス可シノミハ之ヲ尊崇セザルヲ得ズ此教典ハ都テ民律、刑制及刑法ノ因テ起ル所ロノ本源ナレハナリ而シテ裁判廳ニハ別ニ在官ノ高僧アリテ事務ヲ管轄シ頗ル專權ヲ掌握セリ故ニ此在官ノ高僧ハ特ニ僧徒ノ首魁ナルノミナラズ專ラ國律ヲ主張スル擔任トナリ而シテ其判決スル所ハ悉ク書冊ニ輯録シ以テ他日ノ條例トスルニ至レリ

又行政ノ爲メニ州郡公領ヲ區分シテ之ヲアイレットト云ヒ更ニ又小分シテリバスト云フ而シテ是等ノ地方ニハビザイル官バカス官ベース官等アリテ其庶政ヲ分轄セリ輒近全國ノ邦制頗ル沿革ヲ加フト雖モ固ヨリ社會ノ道德一層ノ改良ヲ得ルニ非レハ單一ニ國政ヲ變換スルヲ却テ現今ノ衰態ヲ挽回スルニ足ル可キヤ否ヤハ疑問ヲ免レザル所ナリ此國歲入ハ殆ント七百萬ポンド、ステルリングニシテ公債ハ二千七百萬ポンド、ステルリングナリ陸軍ハ常備兵ト後備兵トヲ合算スレバ三十萬アリト云フ首府ヲ孔子但ト名ケ其人口ハ凡ソ十萬アリ

希臘

希臘國ハ歐洲ノ東南ニ位シヘルレニツク、ベニンシユラ半島ノ稱スル一部分ヲ保有セリ此國北方ハ土耳其ニ接シ希臘ハ百二十一年ニ至ルマテ東西南ノ三方ハ地中海之ヲ環繞ス全國土耳其ノ一部分ナリ表面ハ一萬八千方里ナレハ耕作ヲ爲シ得ル處ハ僅ニ五分ノ二ニ過キズ然レハ人間開化ノ進歩ニ於テハ最モ卓越貴重ナル事蹟往々古來ノ正史ニ歷々見ルヘキ者多シ

希臘ハ有名ナル山國ニシテ地上ニ凹凸多シ山嶽ハ五千五百尺ニ過ル者バルナス山ハ八千零六十八尺ニシテモレア(希臘ノ南部ニ位セル地方ニシテ昔時之ヲベロポントサスト

云ヘリ)ニ於ケルセントイ殆ント種レナリト雖モ群峯競秀壁立嶺巖ナルヲ以テ高サ一倍セル各方ノ山嶽ヨリモ尙ホ巍然トシテ聳立スルカ如シ全國高山丘陵各方ニ盤環シ全地ニ就テ五分ノ三ヲ占有ス爾餘各地ニ狹路小壑アリテ殆ント皿狀ノ豁谷トナレリ是レ即チ昔時希臘ノ四分五裂ニテ數般ノ小國區々割據ヲナス所以ナリ鑛產ハ各色ノ大理石、白斑紅石、石盤、石炭、石膏、硫黃、明礬、地瀝青、亞鉛、鉛、金、銀、銅、滿俺、及ヒコバルトナリ但シ總テ其量甚多カラズ

氣候ハ地方ノ高低其他海股、海濱、山嶽、豁谷等ノ位置ニ從フテ自ラ均一ナラズ此國群峯高ク聳立シテ雪際ニ及ブ者ナリト雖モ大ナル山嶽ニテハ每歲積雪數週日間尙ホ消却セザル者アリ冬期ハ僅ニ十二月一月ニ限レリ而シテ春秋二期ハ暴雨殊更多ク且疾風劇雷常ニ之ト伴ヘリ然レハ夏期ニ在テハ凡ソ六閱月間天氣晴朗コノ雲霧ヲ見ルヲ甚々稀レナリ夏月ノ熱度ハ華氏ノ寒暑針百度ニ過クルヲ屢々之アレハ常ニ海風吹キ來リテ苦熱ヲ撥除スト云フ此國動植物產ハ上文記載スル以太利南部及ビトルキヤ、シセスサリト同一般ナリ近來此國稠密ナル樹木ヲ伐除セシカ爲メ大ニ氣候ヲ變換シ且泉水河水ヲ減少ス

ルニ至レリト云フ

治國ノ任ニ當ル者ハ本邦ノ東部及ビ中部ニ居住スルヘルレニス即チ希臘族ニシテ昔時隆盛ヲ極メシ希人ノ後裔ナリトテ常ニ自ラ尊大持重セリ此族ノ國語ハロマイック語昔ノ希臘語ヨニシテ古代ノ希臘語ニ類似スルヲ尙ホ以太利語ノ羅甸語ニ類スルヨリモ更ニ近密ナリト云フ又アルバニア族ハリバチ

本土耳其ニ屬セル廣大ナル一州ナリ過半ヲ占メテ且モレアアリシカ今ハ希臘國ノ一部トナレリ

西部ヲ保ツ又別ニウラルラック族ト稱スル者アリ是レヲルレーキア移民ノ末流ナリ教宗ハヲルドッス、ヲリソダ

ルアポストリック教即チ希臘教ニシテ國君之ヲ總督シ且每歲撰舉セル七名ノ高僧亦之ヲ管理セリ羅馬教ヲ奉ズル者アリ此人民ハ專ラ希臘ノ島嶼ニ居住ス教育ハ他日望ヲ置クヘキ者アリ而シテ近來官ノ告諭ニ由テ小學及ビ中學ヲ設立シ其費額ハ寺院ノ歲入ヲ以テ補助スト云フ又雅典ノ首府ニハ大學校ヲ開キ許多ノ博士其教授ヲ掌リ且又此地書籍館及ビ專門學科ノ設ケアリ

國民ノ勤勞ハ上文ニ記載セシ土耳其南部ニ於ケルト大同小異アルノミ耕作ハ米、麥、國國ニ普チカラズ故ニ土壤ノ耕ス可キ者

モ過半ハ荒蕪ニ歸セリ然レハ穀谷ノ沃土ニ至リテハ人民大ニ
 カヲ盡シ六月下旬ノ頃ニ及ベハ穀物已ニ豐熟スルニ至レリ且
 葡萄及ビ小葡萄ヲ培養スルコト甚ク多シ菓類ノ如キハ播種ノ勤
 勞ヨリモ却テ天然産出スル者夥シ製造品ハ大率テ家用ニ供ス
 ルノミニシテ甚ク著シカラズ漁獵ハ極メテ盛大ナリ又貿易ハ
 頗ル繁盛ニシテ凡ソ地中海ノ商業ノミヲ云フ
 人ノ手ニ關係セリ一千八百五十六年ニ於テ貿易ニ從事セシ商
 船ノ數ハ五千隻ノ多キニ及ヒ其品物ハ二十九万五千噸ナリト
 云フ

希臘ハ本土其帝國ノ一部分ナリシカ希人之ニ背キ連年劇シ
 キ擾亂ニ及ビ遂ニ英佛魯ノ援兵ヲ以テ始テ獨立ノ一國トナレ
 リ是レ實ニ一千八百二十一年ナリ爾後此國ヲ名ケテ新ヘルラ
 ス王國ト稱シ巴威里亞ノ皇子ヲソナル者初メテ王位ニ登レリ
 政體ハ定律立君ニシテ立法ノ權ハ議官ト委員官トニ歸セリ閣
 國ヲ區分シテ十州四十九縣ト爲シ更ニ之ヲ細別シテ許多ノ村
 落ヲ爲セリ然レハ政務衰頽シテ振ハザルヲ以テ民間ノ竊盜常
 ニ甚ク多シトソ人口ハ百有餘萬歲入ハ七千萬ステルリソングニ
 及ビ國債ハ四百萬ステルリソングナリ又陸軍ハ一萬ニシテ海軍

ハ巨礮二十四ヲ載ス可キコレット艦二隻其他小軍艦銃船ヲ
 合セテ二十三隻アリ首府ヲ雅典ト云ヒ其人口ハ三萬一千アリ
 ト云フ

イヲニア諸島

希臘西南ノ海濱ニアルイヲニア諸島ハ一千八百十五年英國
 ノ保護ニ因テ始メテ獨立共和國ト爲リ且常ニ英兵ノ警備スル
 所トナレリ蓋シ此諸島ニ於テ最モ緊要ナル處ロハコーフィー島
 此島ハ亞得亞的海ニ關係スルカ爲ニセハローニア島セーント島
 邦制上ニ於テ常ニ必需ナル所トス
 サンヌ島マウラ島デアキ島一名イセリゴ島及ヒバクソンス島ニ
 シテ其表面ヲ合算セバ一千百零二方里アリ人口ハ二十二萬二
 千ニ及ベリ政權ハコルフ島ニ居住スル英國欽差ノ手ニ屬ス
 然レトモ立法ノ會議ハ人民ノ撰舉スル四十二名ノ議員ト欽差
 ノ命ズル五名ノ議員相共ニ決議スル所ニシテ其議長ハ乃チ英
 王ノ命スル所ナリ其他陸軍警官及ヒ衛生ノ法則ハ特ニ欽差ノ
 指令スル所ニ關係セリ此諸島中地質及ヒ人民ノ勤勞ハ大凡ソ
 希臘ノ本土ニ勇鬚類似スル者多シ

埃地利

埃地利帝國ハ固ヨリ許多ノ王國公領及ヒ公國ヲ盟約シ或ハ憲

食掠奪ニ由テ併合セシ所コシテ歐羅巴ノ中央大半ヲ占有スル
 一大帝國ナリ蓋シ一千二百年代ノ末マテ僅ニ埃地利公國ト稱
 セル中央ノ一小國ナリシカ爾後漸次ニ波希米王國薩拉維州西
 里西州ノ一部落士的里亞州イルリヤ州地羅利州アウスウツ
 スセートル 按ニアウスウツス及セートルハ加細中ニ存ス
 ル所ノ州名ナリ○以上都テ日耳曼部内ニ加ハレリ
 加里細 按ニ波蘭ノ分裂セル一地方ニシテパッコウヲナ
 カリシ日耳曼部内ニ入ラザル處ナリ
 部分 匈牙利王國此王國ハ哥羅西亞斯拉達郎西瓦公領 此公領ハ
 ナリ 窩尼及共備邊境ヲ含ム 一十八百十五年ニ於テ等
 間匈牙利 及ヒ威尼斯朝羅地ノ二王國一十八百十五年ニ於テ等
 ニ屬セリ 埃地利帝國ニ加ハレリ
 ラ合併セルナリ斯ノ如キ廣大ナル版圖ノ大國ナルニハ各方ノ
 民族相混居スト雖モ亦能ク聯結和合シテ更ニ一團ノ民トナレ
 リ此國位置ハ北緯四十二度ニ起リ五十一度ニ至リ經線ハ偏東
 八度三十分ニ起リ二十六度三十分ニ至ル國ノ表面ヲ合算セ
 ハ二十五萬五千方里ニシテ其七萬五千方里ハ日耳曼部内ニ在
 ル所ナリ

ク山脈及ビチニリアン山脈ト聯合セリ第二ハ匈牙利及ビ達郎
 西瓦尼 共ニ多瑙河ヲ環繞セル加爾伯山脈ニシテ其支派ハ各處
 ニ分レテチヤブルンカ山脈小加爾伯山脈等ト爲レリ第三ハリ
 センチビルケイルツビルケ及ビホルメルウツノ山脈ニ
 シテ波希米國ヲ周圍シ因テ薩克索尼及ヒ巴威里亞ノ境界トナレ
 リ本邦ノ西部日耳曼部内ノ各州ニハ許多ノ佳麗ナル穀谷アリ
 テイン河モルドー河マルチ河マアル河及ビトレー河ノ諸流
 悉クコ、ニ分派セリ又東部ニ位セル加里細及ヒ匈牙利ノ部内
 ニハ歐洲著名ノ一大原野アリ就中其最大ナル者ハ匈牙利中部
 ノ平原ニシテ多瑙河セイッス河ドレー河マロス河コ、ニ注
 流ス其地方ハ三萬五千方里ニ達セリト云フ

此國礦物ニ富メルヲ以テ政府盛大ニ鑛業ヲ起シ國內ノ人民ヲ
 獎勵シテ鑛職ニ從事セシム凡ソ鑛物ノ産スル處金銀ハ匈牙利
 達郎西瓦ニニ産シ水銀ハ加爾尼窩拉州ノイドリヤ 都ニ産シ
 鐵、鉛及ビ銅ハ產地ニ定處ナクシ其量最モ多シ其他錫鉛鋅亞
 鉛、コバルト安質母尼ビスマス滿俺等ノ産出セル地方アリ又
 山鹽ハウツリカ 加里細 都ニ於テ多ク産出シ大理石、石炭、明礬、硝
 石、及ビ硫黃ノ如キモ亦甚ク多ク産セリ

氣候ノ寒温異同ヲ測リ全國ヲ區畫シテ三部分トナス其一ハ南部ノ地方ニシテ北緯四十二度ニ起リ四十六度ニ達セリ此部内ニテハ冬月ノ極寒ト雖モ恰モ北方各州ノ三月ニ均シ此地葡萄橄欖、無花果、及ビミルトル長春樹名ヲ培植ス其二ハ中部ノ地方ニシテ北緯四十六度ニ起リ四十九度ニ達ス此部内橄欖ハ生長セザレドモ玉蜀黍及ビ葡萄ノ如キハ適當ノ沃土ニシテ大ニ繁生ス冬期ハ三閱月乃至四閱月ニ連リ夏期ハ温暖ナレモ亦變更常度ナシ而シテ大氣ハ匈牙利ノ渾澤ニ逸スル地方ヲ除クノ外人ノ健康ヲ妨ケス其三ハ北部ノ地方ニシテ北緯四十九度ニ起リ五十一度ニ達ス此部内ハ寒冽冬期完ク五閱月ニ及ベリ茲ノ地葡萄、玉蜀黍ハ已ニ其痕跡ヲ見ザレモ小麥ノ如キハ土壤ニ適スルヲ以テ尙ホ繁生スルヲ得テ此國氣候ハ斯ク異同アリト雖モ地味一般肥沃ナルニ因リテ穀物及ビ菓實ノ產生スルノ最モ饒多ナルニ至レリ又山林ハ極メテ廣大ニシテ英國ニ見ル所ノ木材ハ盡ク繁茂セザルハナシ

一千八百五十四年ノ計算ニ從ヘハ此國人口ハ三千九百四十萬アリ而シテ此人民ハ各々祖先ヲ異コシ邦語ヲ同フセザル各方ノ民族相聚合セル者ナリ而シテ此民族中最モ多キ者ハスレ

グス族ナリ其數一千四百八十萬アリテ波希米摩拉維加爾尼河達馬亞哥羅西亞斯拉窩尼兵備邊境匈牙利北部及ビ加里細等ニ割據セリ其他北部ニ居住スルセツクス種及ビポールス種東南ノ部ニ居住スルスロバツクス種クロイツ種セルプス種及ビバルガリアンス種ハ最モ本族權要ノ支別ナリ又日耳曼種ハ七百八十七萬アリテ即チ國内人口ノ五分ノ一ヲ占ム蓋シ此民族ハ各部ノ諸族ヨリモ國內ニ散居スルノ頗ル多シ爾餘地地利公國薩斯堡地羅利士的里亞加隣西及ビ匈牙利ノ西部ニ占居セリ又羅馬族此民族ハ曩時ノ羅馬語ヨリハ八百萬ヲ數フベシ此民族ハ朝羅地、威尼斯、地羅利ノ南部イストリア及ビ達馬亞ニ居住スル以太利種十萬ナリ地羅利ノ谿谷ニ居住スルラテノス種達郎西瓦尼匈牙利等ニ居住スルハラクス種ワラキア種ラ羅馬種等ヲ併稱スルナリ又マゲヤルス族固有ノ匈ハ其數四百八十六萬六千人ニシテ專ラ匈牙利達郎西瓦ニ占居ス右ノ外ニアルメニア族アルバニア種キプロシス族ハ八萬四千ニ一ス族ヲ數フ等アリ

教宗ニ就テ論ズレバ國内人民中二千五百五十萬百中ノ七羅馬教ヲ奉ク六百萬乃至七百萬ハ希臘教及ビアルメニア教ヲ

奉ク爾餘ノ三百萬プロテスタント教ヲ奉セリ抑モ此プロテスタント教ハ匈牙利及ビ達郎西瓦尼ノ二州ニ於テ已ニ人民ノ尊信スル所トナリ其根據ヲ確定スト雖モ此二州ヲ除クノ外ハ本邦ノ教宗即チ羅馬教ヲ自在ニ轉ズルヲ能ハズ且一千八百五十五年ニ當リ羅馬法王トノ盟約ニ由テ更ニ教宗ノ自由ヲ妨ケ遂ニ之カ爲メコ人民社會ノ上ニ於テ羅馬教徒ノ權力ヲ振フテ益盛ンニ屬セリ一千八百五十一年羅馬教ノ寺院ニ於テハ十三名ノアルヤビシヨツプ官六十一名ノピシヨツプ官及ビ俗僧四萬ノ兵ヲ有スルニ至レリ蓋シ羅馬教徒ハ國內大小ノ學校ニ於テ都テ教育ノ事務ヲ管轄セリ殊ニ小學校ノ如キハ完ク其監督スル所ニ屬セリ此等ノ學校ハ其數甚々多キカ故ニ人民ノ教育極メテ容易ニシテ且廉ナルヲ得タリ

壤地利ハ製造勤業ノ國ト稱スルヨリモ寧ロ耕作牧畜ニ從事スル國ト稱スベキヲ適當セリ故ニ小麥及ビ蒸餅ヲ製造スベキ穀物ニ富ミ其他菓實、葡萄酒、忽布、麻苧、烟草、洎夫藍、及ビ染料ヲ生植シ且又革、角、蠟、蜂蜜、蠶絲、及ビ諸動物品類ヲ産出セリ又上文ニ記スルカ如ク朝羅地ニ在テハ大ニ絹帛ヲ産シ南部諸州ニ在テハ近況木綿、麻布、ヲ織ルノ頗ル繁盛ニ至レリ又波希米

摩拉維ニ在テハ羅紗、車韋、玻璃、鐵器及ビ火器ヲ製造スルヲ固ヨリ著名ナル所ナリ鑛産ノ盛大ハ前文既ニ論スル如シ貿易ニ就テハトリイスト、フェニキヤ及ビラグサノ諸港近時大ニ要地ヲ占有スルニ至レリ且特ニ貿易上ノミナラス一般ノ交際ニ於ケルモ亦輒近ニ及ビ大ニ便宜ヲ増加セリ全國即今巨大ナル道路ヲ修繕シ以テ主眼ノ諸州ニ通達シ且能ク運河ヲ浚フシ以テ船舶ノ往還ニ供セリ鐵道ノ如キハ長線六對若クハ七對ニ及ベリ國內舟楫ヲ通スル諸大河ヲ數フレバマロス河タイス河ドレ一ブ河ポー河及ビ多瑙河ナリ就中多瑙河ノ如キハウルム都都ガラス都都トノ間ニ於テ漁船ヲ以テ旅客貨物ヲ送迎シ得ベク且此ニ由テ孔子但ニ達スル便利アリ

此國政體ハ君主專治ナリ然レドモ一千八百四十八年ニ至ルマデハ匈牙利及ビ達郎西瓦尼ニ於テ此國王ノ權威ヲ拘束シ君民同治ノ制ヲ設ケシカモ他ノ各州ニ於テ尙ホ此國王ノ專制ヲ免カルヲ得ズ而シテ唯僧侶貴族及ビ府民ヨリ編成セル國議員ノ公會アルノミ然ルニ一千八百四十八年ノ叛亂ト爾後ノ抗抵トニ由リテ上文ノ各州悉ク獨立ノ勢ヲ失シ遂ニ目今ノ全土ヲ統一スルニ至リシナリ一千八百四十九年ニ公布セシ自由ノ邦制

ハ一千八百五十一年ニ至リテ全ク之ヲ廢絶シ遂ニ君主專治ノ邦制ヲ恢復シ人民ヲ抑壓スルヲ最モ甚キニ至レリ此國內閣大臣ノ職務ハ特ニ帝王ノ專制ヲ輔佐スルニ過キズ而シテ事々皆帝王ニ委託シ國民ニ對シテ責ニ任スル者ニ非ズ其他各地方ノ政治ハ文武長官之ヲ管理シ民事ノ瑣末ニ至リテハ下官ノ吏員之ヲ主任ス故ニ各地方ニ於テ人民ノ撰舉セシ吏員アリト雖モ毫モ眞實ノ威權ナシ畢竟此文武長官ノ指令ニ從フ者ナレバナリ帝王ハ上文記載スル如ク其所領ノ一部分日耳曼國內ニ在ルカ故ニ其ノ盟主トナリテ常ニ貴重ナル權力ヲ保有セリ歲入ハ二千七百萬スタールリングニシテ每歲漸次ニ増加セリ陸軍ハ大約六十萬其中騎兵七萬大砲一千二百門アリ海軍凡ソ百零九隻ノ戰艦アリテ巨砲九百五十門ヲ載セリ首府ヲ維也納ト稱シ其人口ハ七十七萬三千ニ及ベリ

日耳曼

日耳曼トハ本英人ノ稱スル所ニシテ佛人ハ之ヲラルレマント稱シ日耳曼人ハ自ラ獨乙國ト稱ス此國ハ廣大ナル版圖ニシテ北方ハ波羅的海ニ枕シ南方ハ威尼斯灣ニ濱シテ以太利及ビ瑞士ニ界シ東方ハ普魯士領波蘭及ビ匈牙利ニ隣シ西方ハ佛蘭西

於テ廣大ナル平原ヲ爲セリ蓋シ此部内地味ハ尤モ上等ニ位シ州内ニ於テハ極メテ肥沃ナル穀谷多ク綠草繁茂シ佳樹鬱生シテ其光景恰モ畫圖ノ如キアリ河流ハ歐洲ニ於テ日耳曼ノ如ク數百ノ川河縱橫シ水派分歧シ運輸ニ便ナル者ハ決シテ之レアルナシ而シテ此河流中第一等ニ位スル者四ツアリ其他六十ノ水路ハ皆船舶ヲ通ズ可キ者トス

此國地層ハ亞爾伯山及ビポームルワルト山ニ生スル花崗石ヨリ近況沈澱セル海濱ノ泥砂ニ至ルマテ數種ノ差等アリ又金屬及ビ諸礦物ハ各處ニ產出夥シ金、銀、此ニ金屬ハイルズ山及ハルズ山ハ金、鐵、銅、錫、鉛、硃砂、コハルトトピスマス安質母尼亞鉛、鐵ノ礦アリ、山鹽、硫黃、明礬、硝石、大理石、燧石、石膏、石灰、石版石、屋蓋石、建築ニ供スベキ各種ノ石類、瑪瑙、白瑪瑙、寶石及ヒ其他貴重ノ石類等ナリ

日耳曼ノ氣候ハ山脈ノ高低ト國境ノ位置トニ由テ人ノ想像スルヨリモ却テ其變換ヲ見ルヲ稀ナリ此國植物ハ大約英國及ビ佛國ノ北部ニ見ル所ト粗々類似セリ葡萄ノ如キハ來因河迷尼河子ツカル河、塞河及ビ多惱河ノ澗間ニ於テ專ラ之ヲ培植ス又廣大ナル森林ハ本邦ノ特別ニテ大樹鬱生之ガ爲メニ柴薪木

歐羅巴地誌

和蘭及ビ日耳曼洋ニ接ス其表面ハ二十四萬方里ニシテ人口ハ四千三百萬有リ元來此國ハ三十八州ヲ合一セシ所ニシテ各州ノ制度ニ至リテハ互ニ獨立ノ權アリト雖モ各州ノ平安ヲ保護センガ爲メニ盟約ノ會議ヲ結ブ因テ日耳曼同盟ト稱スル一團ノ國トナレリ抑此同盟國中ニハ管公領公國相錯雜スルノミナラズ普魯西ノ大部地、利ノ西部和蘭ニ屬セル林堡州及ヒ森堡州ノ一部分、薩丁州及ヒラウソグ州等悉ク版圖ニ屬セリ然レモ下文ニ於テハ通常日耳曼ト唱フル地方ニ就テ記載スルノミ

此國地形ハヒクテルゼビルギ及ビロンゼビルギト稱スル山脈ニ由テ南北日耳曼ノ界ヲ分畫セリ蓋シ北日耳曼ハ地勢大概チ平坦ニシ其東北ノ部ニハヘース草ノ繁茂セル原野多ク且其地質ハ砂石ヲ以テ成レリ又西北ノ部分ハ泥濘卑濕ノ地多ク沿海ノ如キハ殊ニ低地多キガ故ニ堤防ヲ築キ以テ海水ノ侵入ヲ禦クニ至レリ地質ハ北日耳曼ノ内ニ於テ薩克索尼ヲ除クノ外大率チ瘠土礫確ナレト設シ人カヲ盡セバ敢テ良土トナラザルコハ非ズ又南日耳曼ニ在テハ亞爾伯山脈海面ヲ坂クテ九千五百尺乃至一千四百尺綿延連亘シテ地形自ラ平坦ナラザレモ亦瓦敦堡及ヒ巴威里亞ニ

材共ニ缺乏アルナシ家畜ハ荷斯丁種及ヒ非里薩蘭州種ノ馬牛薩克索尼産ノ綿羊巴威里亞及ヒ惟士羅里州産ノ家猪ナリ此國人民ハ專ラ日耳曼族ニシテ高獨乙語及ビ低獨乙語ト稱スル國語ヲ用ヒ且各種ノ土音アリト雖モ文書ノ如キハ所謂

耳曼語

ル高獨乙語ヲ用フルナリ爾餘ノ居民ハ來因河邊ノ佛蘭西族東部ノスラポニア族及ヒ主要ナル都府ノヂューズ族等ナリ宗教ハ羅馬教ヲ奉ズル者及ヒラザン、プロテスタント教カレヒニスタツク、プロテスタント教ノ二派ヲ奉ズル者國民ノ大半ヲ占ムルカ故ニ羅馬教ニ在テハ二千二百五十萬人ニシテ二派ノプロテスタント教ニ在テハ一千九百萬人ナリ其他ヂューズ教及ビモラビアノ教等ヲ奉スル者ハ僅ニ之アルノミ又本邦ノ教育ニ關シテ碩學某氏ノ云ヘルイアリ日歐洲各國ニ於テ文學ノ便益ヲ得ルヲ日耳曼國特ニ北日耳曼ニ若ク者ナカル可シト故ニ民間ノ學校ハ國內一般ニ開設セルヲ以テ若シ懶惰放恣及ヒ魯鈍愚昧ノ者ニ非ザルヨリハ書ヲ讀ミ字ヲ寫シ且筆算ノ法ニ熟セザル者ナシ又專門學校師範學校及ビ中學校ハ殆ント各大都府ニ之ヲ建設セルヲ以テ文學ヲ研究スルコハ極メテ輕便ナリ又大學校日耳曼國ニ二十ハ其數頗ル多ク且高等

ノ學ニ進マント欲スル者歲月ニ定期ナキヲ以テ尙ホ久シク其學ヲ研究スルコトヲ得ベシト云フ

國民ノ勤勞ニ關係シテ論ズレハ日耳曼人ハ節儉ヲ守リ且事業ニ勉勵スル風習アリ而シテ國民ノ耕種ニ從事スル者ハ其種ル所ノ諸物産ニ見ヘタリ專ラ國內ノ用ニ供スルノミ且夫レ農業ノ法ハ英國ニ於ケルカ如ク其裝置ヲ大ニセズ只管巧ミヲ盡シ之カ實益ヲ得ルヲ主要セリ又鑛業ニハ從來鑛學ノ理ニ基キ以テ其事ニ從ヘリ製造品中最モ貴重ナル者ハ細勒西、波希米及惟士發里ニ産スル麻布薩克索尼、レニッス、普魯西、摩拉維、共州ノ等ニ産スル羅紗薩克索尼、波希米及ビ埃地利ニ産スル木綿伯靈、イルベルヘルド、共都及ビ維也納ニ産スル絹帛レニッス、普魯西、細勒西、士的里亞及ビ下埃地利ニ産スル金屬ナルンベルグ都及ビ地羅利ニ産スル玩物波希米及ビ細勒西ニ産スル玻璃伯靈、マイセン、共都及ビ維也納ニ産スル磁器スワルズワルド都ニ産スル時辰早堡スレメン、共都等ニ産スル烟草等はレナリ又輸出品ハ穀物、木材、家畜、蠟、葡萄酒、麥酒、羅紗、麻布、木綿、玻璃、磁器等ニシテ其輸入出品ハ砂糖、咖啡、茶、米、綿等ナリ國內ノ貿易ハ江河舟楫ヲ通運河及ビ道路ニ由ル者ナリ蓋シ輒近コ

至リ國內大ニ鐵路ヲ敷クテ殆ント五千餘里ニ及ブト云フ此國政體ハ上文ニ記載スル如ク同盟ノ各州相共ニ其内政ヲ關轄シ都テ自由ニ事務ヲ裁決スルコトヲ得レハ亦曾テ維也納ノ盟約ニ由テ已ニ一團ノ國民ト爲ルカ故ニ聯國ノ會議ヲ開キ以テ彼我共立ノ公益ヲ謀ル者アリ抑々此會議ニ臨ム所ノ委員ハ十七名アリ其内十一名ハ埃地利帝國、普魯西帝國、巴威里亞、薩克索尼、阿諾威、瓦敦堡、巴丁大侯國、黑西德斯達、盧森堡、黑西加塞、公領及ビ荷斯丁公國ヨリ出ス所ニシテ自餘ノ各ハ僅ニ六名ノ委員ヲ出スノミ然レハ國內ノ事務若シ重大ニ屬スルハ委員七十名ヲ撰舉シ以テ大會議ヲ開クコトアリ會議ヲ設クル地位ハメイン河濱ノ佛蘭克佛都トニアリ而シテ其議長ト爲ル權ハ埃地利帝國ニ歸セリ陸軍ハ同盟各州ヨリ徵募スル者ニシテ臺兵ハ人口百名ニ就テ一名ヲ發徵シ後備兵ハ人口五十名ニ就テ一名ヲ徵發ス合計ノ兵數六十萬ニ及ベリ大砲ハ總計一千二百門アリ

和蘭即尼達蘭王國

和蘭ハ歐洲ニ於テ第二列ニ屬スル一王國ニシテ日耳曼海ノ東南濱ニ位セリ地勢大率チ平坦ニシテ低地多シ故ニ地理學士ハ

一般ニ之ヲ尼達蘭ノ低陸ト云フ表面ハ一萬二千五百方里ナレハ林堡州及ビ盧森堡州ノ部分ヲ合算スレバ一萬三千五百方里ニ至ルヘシ此國王ハ日耳曼ノ會議ニ於テ大チニクノ位ヲ占有スルモノナリ

全國ノ地形ハヤルデルフンド、アトレツチ、及ラベリッセル共州名ニ於ケル些少ノ高地ヲ除ク外一概平低コシテ丘陵、大磐、大樹、深林、少ナク、且南部ヲ除ケバ江河ノ奔流スル者ナシ而シテ地質ハ泥澤、濕地、及牧場ニシテ其間ニハ運河甚々多シ此運河ハ能ク濬澤ノ水ヲ注流シ土地ヲ耕種ニ適セシメ且其過半ハ大船ヲ通スベキ便ヲナス抑々此國ノ表面ヲ詳記スルニハ之ヲ平坦ノ低地ト云フノミヲ以テスレバ未タ其實ヲ盡セリトセス何トナレバ許多ノ地方ニ於テハ海面ヨリモ低キ一二十尺乃至四十尺ニ及ナリ其一部ハ西蘭、非里薩蘭、及給德蘭、共州ニ於ケルカ如ク堤堰ヲ設ケテ海水ヲ防キ他ノ一部ハヘルデル都、トブーン、都名、トノ間ニ於ケルカ如ク海濱ニ突出セル砂阜ニ由テ齊ンク海水ヲ防クニ至ルアリ而シテ此堤堰及ビ砂阜ヲ保護セシメカ爲メ其邊邊ニ枕柵ヲ建築シ且ベント及ビシーパイン海中ニ所ノ極ヲ植種セリ是レ至ク政府ヨリ注意スル所ニシテ莫大ノ

歐羅巴地誌

入費アル土木ノ一大事業ナリ斯ノ如ク豫防嚴密ナリト雖モ時アリテ海水衝激シ之カ爲メ屢水害ヲ被ルノ地許多アリト云フ此國ハ低地ニシテ運河甚々多キ故ニ空氣ハ大率チ濕氣ヲ含ミ陰霖常ニ溼澤セリ而シテ冬期ニ在テハ英國ノ對岸ヨリモ更ニ寒冷ニシテ河口ノ運水ハ三閱月間堅氷凝結ス夏期ニ在テハ夜間冷涼ナリト雖モ晝間ノ酷暑ハ英國南方ノ地ヨリモ亦一層甚シト云フ天然ノ植物ハ最モ稀少ナル所ニシテ樹林ト名ク可キ者一切之レナク僅ニ榊、榆、山毛櫸、水楊、白楊、同松、砂阜ニ柏、同等ノ各地ニ繁茂スル有ルノミ又耕種セル穀果ノ中ニ於テ緊要ナル者ハ燕麥、裸麥、蕎麥、大麥、小麥、莢豆、大麥以下秋收ヲ獲、馬鈴薯、麻苧、烟草、馬鈴薯以下大、苜蓿、百合花、啞哩亞花等ハアルレム(都名)ノ近地ハ是ナリ家屋ニ畜養セル所ノ動物ニ於テハ其著シキ者絶テ之ナシト雖モ野生ノ動物コ至リテハ僅ニ鹿、鹿、鼠、此ニ動物ハ耕種セル蛙蛇等其他鳥類此鳥ハ每歲生育ス而シテ水中ニ生活スル許多ノ介蟲ヲ除去アリ又水鳥ハスルカ爲メ人ノ裨益ニ於テ甚々緊要ナリトス家畜野生ヲ撰バメ各州皆多シ魚類ノ如キモ亦近海ニ於テ甚々

此國ノ民族四分ノ三ハ和蘭種此民族ハ一種ノニシテ其他ハ北非里薩蘭ニ居住スルフリソン種盧森堡及比利時ニ居住スルフレイミングス種重要ナル各府ニ居住スルデュークス種殆ント五等ナリ教宗ニ於テハ人民過半ナルビニステンブアロテヌメント教僧侶ノ教法能ヲ奉テ爾餘ハルゼランス教メンノニテス教レモンストランズ教羅馬教分ノ一ニ居ル及ビデュークス教ヲ奉ゼリ然レハ此國ハ從來教派ノ專權ヲ持スル者ナクシテ教宗ハ其何派タルヲ論セズ各々崇奉スル處ヨ自由ナルガ故ニ僧侶モ亦其何派タルヲ論ナクシテ地ニ居住スルヲ得ベシ又大學校ノ規則モ同ク自由寛大コシテ各宗ノ生徒適意ニ入學シ各自其崇信スル博士ニ就テ理學ヲ研究スルヲ得ベシ又公同教育ノ規則アリテ甚タ良善ナリ之ヲ要スルニ學校ノ設置教宗ノ撰定教授ノ課程等ハ歐洲ニ於テ最モ全備セル第一トス國文學ノ事務ハ内務卿ノ監督スル所ニシテ督學長官之ヲ輔翼ス然レトモ學務ヲ沿革シ或ハ新法ヲ起シ或ハ在來ノ規則ヲ行ハシムル等ニ及ンテ各地ノ督學及ビ學務課官吏ニ委託スル處アリ總テ人ノ節ヲラント欲スル者ハ固ヨリ才學ヲ主要トス且ツ憑書即チ免アルニ非ザレハ其業ヲ開クヲ許サズ況ンヤ學校教師ニ許狀

撰定セラル、コアルコ於テヤ若シ又學者富人ノ爲メニ私立學校ヲ設立スルコアリモ亦同ク學務課ノ許可ヲ得ルニ非ザレバ慢リコ之ヲ設クルコヲ得ズ其他中等人民ノ爲メニ設クル所ノ學校アリ之ヲダックスチント名ケ專テ商民ノ子弟ヲ入學セシメ其學費ヲ要スルコ甚タ僅少ナリ又アルメント名クル貧人學校アリ是レ全ク學費ヲ要スルコナシ國民ノ勤勞及ビ貿易ハ從來顯名ヲ得ル所ニシテ即チ卑濕ノ瘠土ヲ以テ沃饒ナル田畝ト爲スコト是レ其一例ナリ又嘗テ東西兩半球ニ於テ曠大ナル殖民地ヲ保有セシコト是レ其二例ナリ然リト雖モ目今人民ノ狀態ヲ察スルニ進退ノ變更ナク稍其方向ヲ定メタル者ノ如シ耕作ニ由テ得ル所ノ諸產物ハ已ニ之ヲ上文ニ記載セリ此國人民ノ田畝ヲ耕シ牛乳ヲ取り隄湖ヲ築キ潜水ヲ延ク等ノ事ニ於テ電勉倦マズ力ヲ盡セルコ實ニ賞嘆餘リアリ貿易ハ一千六百年代乃至一千七百年代ニ比スレバ大ニ衰頽ヲ顯ハセシカモ從來他邦ニ卓越スルヲ以テ尙ホ國家ニ益ヲ得ルコ自ラ緊要ナル所アリ製造品ノ主ナル者ハレーデン及アトレツチ共ニ都名ニ産スル所ノ羅紗アトレツチ及ヒ安特堤共ニ都名ニ産スル所ノ絹帛ハアルレムニ産スル所ノ木綿ゴウダ都名ニ産

スル所ノ煙管其他各地方ニ産スル所ノ洋紙、草葦、砂糖、色素、及繩子等ナリ又スキイダ都名ニ於テハ大コザン酒ヲ醸造シ又ゴツタルダ都名及安特堤二港ニ於テハ造船場ヲ開設セリ此國政體ハ一千八百十五年始メテ國內和平ニ歸セシ後世々君民同治ニシテ立法ノ權ハ君主ト議院トニ歸セリ蓋シ此議院ハ原二廳ノ撰舉ニ由テ成レル者ナリ故ニ其一廳ニ於テハ州會ノ時ニ撰舉セシ所ノ議員三十九名アリ在職ハ九箇年ト期セリ又他ノ一廳ニ於テハ四萬五千人毎ニ一名ヲ撰舉セシ所ノ委員アリ人口ハ三百四十萬歲入ハ六百萬ステルリングニシテ國債ハ一億萬ステルリングアリ陸軍ハ五萬八千コシテ海軍ハ巨舶氣船八十四隻アリ大砲二千門ヲ載セ得ルト云フ首府ヲ安特堤ト名ケ其人口二十六萬ナリ

ヲ脱シテ和蘭王國ノ一部分ト成レリ此國人民ハ教宗及ビ國語固ヨリ和蘭人ト相同シカラズ而シテ人民ハ製造ヲ以テ事務ノ業トスレモ和蘭人ノ如キハ專ラ貿易ニ從事セリ是ヲ以テ彼我ノ利益ヲ同一ニスルコ能ハズ故ヲ以テ一千八百三十年ニ當リ比利時人遂ニ和蘭國ト分裂シ獨立ヲ以テ世ニ廣告シ翌年ニ及ンテ國王ヲ撰定スルニ至レリ蓋シ此分裂ノ時ニ際シ歐洲ノ五大國相連署シテ和蘭ト比利時ノ經界ヲ確定セシト云フ此國位置ハ北緯四十九度二十七分ニ起リ五十一度三十分ニ達シ經線偏東二度三十七分ニ起リ六度ニ達シテ止ム故ニ北方ハ和蘭ト膠ヲ交ヘ東方ハレニッス普魯西ニ接シ南方ハ佛蘭西ニ隣シ西方ハ日耳曼洋ニ濱セリ面積一億一千三百五十一方里アリ地方西北ハ平坦ナル沃土ナリ故ニ曠隄ヲ築キ運河ヲ通スル如キハ猶ホ和蘭ト同一一般ナリ然レモ比利時ハ地勢絶ヘテ海面ヨリ低キ處ロナシ東南ノ各州ハ西北ノ各州ト大ニ差異アリテ人民稍々勢ナク且ツ地質耕耘開拓ス可キ處多カラズ此地方ニハ不齊ナル岡巒丘陵アリテ沼澤或ハ洪水ナル林藪ヲ有セリ然レモ此レ等ノ丘陵ト西部ノ砂地トヲ除ク外ハ國內大率チ平原ニテ川流メニス河サンプル河テンアル河スナルド河ラ樹木、沃

歐羅巴地誌

土、及び綠野 此綠野ノ周圍ニ有シ都府村落其間ニ星散基布
 生樹ノ藩籬アリ
 セリ蓋シ平原ノ地層ハ和蘭ニ於ケルト同一様ナレト東南ノ丘
 陵ニハ石灰、紅色砂石、及ヒ不燃性石炭ヲ産スル所アリ而シテ
 是等ハ第一期結晶岩ヲ掩フト雖モ亦水晶、花崗石及ビ白斑紅
 石ニ由テ其上ヲ掩蓋セリ其他主要ナル礦物ハリツナ、ナムル、ハ
 イナウルト及レキシソ保共ニ産スル所ノ石炭、鐵、鉛、銅、亞
 鉛、滿俺銻、明礬、石盤、大理石、砥石、陶坭等ナリ又此山中ニ見
 ル所ノ鑛泉中最モ著名ナル者ハスパア都ノ溫泉ナリ
 此國氣候ハ英倫ノ東南部ニ於ケルト相類似スレト英倫ヨリハ
 濕氣ヲ含ムト多キユヘ天氣屢々變換シ易ク且フランデルス名
 ノ如キ地方ニ於テハ時令ニ由テ川流若クハ濕地ヨリ自然ト有
 毒ノ水氣ヲ蒸發シ之カ爲メ大ニ人ノ健康ヲ害スルニ至ルコト
 リ植物ハ天然ノ生長及ヒ農夫ノ耕種ニ拘ハラズ英倫ノ植物及
 佛國北部ノ植物ト髣髴セリ又家畜ハフランドルスニ産スル所
 ノ長馬ヲ除ク外和蘭及日耳曼ノ家畜ニ及ハザル所アリサレトモ
 軌近ニ至リテ頗ル改良セリト云フ
 此國居民ノ種族三分ノ一ハ北部ノ各地ニ居住スルフレミング
 ス種ナリ此民族ハ本日耳曼族ヨリ分岐セシ者ニシテ和蘭語ニ

類似セル國語ヲ用フ又東南ノ各州ニハワル、ンス種アリテ佛
 蘭西北部ニ居住スルセルズ種ト相同シ而シテワル、ン語及バ
 イカルド語ト名クル佛蘭西語ノ土音ヲ用フ但シ眞ノ佛蘭西語
 ハ本邦傳習ノ教育ヲ受ケシ者ノミ用フル所トス教宗ニ就テ論
 ズレバ人口二十ノ中十九ハ羅馬教ヲ奉セリ然レトモ亦他ニ
 ロテスマント教ヲ奉ズル者アリ此宗教ヲ奉スルコト時ニ自由
 ルノミナラズ尙ホ政府ヨリ此宗教ノ僧侶ヲ保護スルニ至レリ
 蓋シ此國ノ政體ニ於テ自由教育ノ一條アリ故ヲ以テ僧侶ハ專
 ラ教育ノ全權ヲ掌握セリ政府大ニ之ヲ患ヒ爭論久ク己マザリ
 レガ遂ニ一千八百五十年ニ至リ始メテ教育ノ事項ニ可否ヲ論
 ズルノ權ヲ得タリ爾後僧侶ハ政府ト抗抵シテ大學校ヲ興シ且
 他ノ計策ニ由テ政府ト權ヲ爭フト雖モ特ニ大中學校ノ如キハ
 專ラ政府ノ設立スル所トナリテ大ニ面目ヲ改メリ
 人民ノ勤勞ハ即今三種ニ分派シテ耕作、礦山及ビ製作ノ事ニ
 屬セリ而シテ國內久シク治平ニシテ且政治ノ寬裕ナルカ爲メ
 果シテ昔時ノ良政ヲ恢復スル勢アリ蓋シ耕作ノ法ハ頗ル精巧
 ニシテ能クコ、ニ注意スルコト歐洲各國ノ熟知スル所ナリ殊
 ニ糞肥ヲ集蓄スルノ良法ニ至リテハ決シテ他邦ノ及ブ所ニ非

大尤モ此國ニ於ケル砂石ノ地質多キガユヘ之ニ糞肥ヲ下スニ
 非レハ殆ント不毛ニ屬スベシ國地面ノ一半ハ目今己ニ耕作
 開拓セリ又鑛窟ハ本國富饒ノ一大淵源ニシテ石炭窟ノ如キハ
 コ、ニ從事スル礦夫三萬人乃至四萬人ニ及ベリ其價額ハ百
 八十萬ステルリングニシテ鐵鑛ニ就テ得ル所ノ價額ハ二百萬
 ステルリングニ至ルト云フ又最要ナル製造品ハベルビイルス
 リツヂ及ヒカーブル 都名ニ産スル羅紗トルチー 都名ニ産スル毛氈
 セント、ニコラス 都名ニ産スル、テルモンド 都名ニ産スル麻
 布麻ノ耕種ニ從事スル者ノ如キハ之ヲ加入セザルナリ
 アントウエル、メチリン 都名ニ及ヒセント、ニコラスニ産スル木
 綿ニ製造ニ從事スル者殆ン プラツセルス 都名及ヒメチリンニ
 綿ト十二萬二千ハアリト云フ 都名
 産スル華麗ナル網紗アントウエル、プトル、チー、及ヒカーブル
 産スル紐ガルレロイ 都名ニ産スル鑄金リツヂニ産スル蒸氣機關
 火器、各處ノ地方ニ産スル鐵器、利器、セプト、フォン、タイ、ンス、
 都名ニ産スル磁器、チー、ムル、都名ニ産スル、リツヂ、カル、レロイ、
 産スル玻璃等ナリ國內貿易ノ便宜ハ上文ニ揭示セル河川、運
 河、道路及ヒ鐵路ニ由ル者ナリ
 比利時ノ政體ハ一千八百三十一年ニ確定セシ如ク世々君民同

治ニシテ其君主ハサキセコブルグ 州名ノ王子レボルト及ビ
 其親族ニ歸セリ蓋シ立法ノ權ハ君主國議員及ビ代議員應ニ
 於テ議定スル所ニ係レリ此二應ノ議員ハ大率チ二十フロリン
 スノ稅額ヲ収ムル所ノ府民ニ由テ選舉セラル、者トス但シ代
 議員ノ數ハ人口四萬五千ニ就テ一名ヲ舉グ而シテ國議員ノ數
 ハ只此代議員ノ一半ニ居ルノミ又此國議員ノ一半ハ在職四箇
 年トシ他ノ一半ハ在職僅ニ二箇年トス又代議員ノ一半ハ在職
 八箇年トシ他ノ一半ハ在職四箇年トス蓋シ是等ノ議席ハ每歲
 十一月ニ開議スルヲ以テ定例トスレト國王ノ好ム所ニ由テ或
 ハ之ヲ頻催シ或ハ之ヲ廢絶スルヲ得ルコトアリ行政ノ權ハ特リ
 國君ニ在リテ責任ノ大臣之ヲ輔翼ス蓋シ政務ノ便ヲ謀リ國內
 ヲ分畫シテ九州ト爲シ更ニ各州ヲ分畫シテ縣ト爲シ郡ト爲シ
 邑ト爲シ猶ホ佛國ニ於ケルカカ如シ抑モレボルト王ノ政治
 ハ最モ成功多ク大ニ庶民ノ心ヲ得タリト云フ人口ハ四百五十
 萬八千歲入ハ五百萬ステルリング國債ハ二千六百萬ステルリ
 ングニ及ベリ陸軍ハ爭戰ノ日ニ在テハ十萬ヲ數フベク和平ノ
 日ニ在テハ三萬六千ヲ數フベシ此國首府ヲ比律悉ト云ヒ其人
 口ハ二十六萬アリ

健國

健國ハ狹小ナル邦土ナンドモ古國ニシテ日耳曼洋ト波羅的海ノ間ニ於ケル半島島嶼ヲ合併シタル國ナリ全國位置ハ北緯五十三度二十八分ニ起リ五十七度四十二分ニ達シ經線偏東八度十分ニ起リ十二度十分ニ達セリ疆内部分ニハ健國本部スウェーデン及ラウインブルグ侯國ヲ含有シ而シテ全國ノ表面ハ氷州法羅島グリーンランド及び西印度ニ於ケル三小島ノ屬地ヲ除ク外二萬二千方里アリ

此半島及び島嶼ハ地勢平坦ニシテ低窪ニ屬ス故ニ稍々鬱シク海面ヲ抜クノミナレバ自ラ丘陵堤壩ヲ要スルニ至レリ蓋シ健國ニ於テ最高ノ地ト稱スル處ハ殆ンド一千二百尺ニ過キスト云フ抑モ**蒂斯勒瑞**及**ビエ**ノ南西部ノ地ハ大率テ膏腴肥沃ナレハ亦泥澤ノ妨害アリ中央ノ州郡ニハ各處砂ノ地アリ又入德蘭ノ西北ニ在テハ數般ノ大砂漠ヲ爲シテセントヘセントヘニス及ビ杜松ノ繁生スルヲ以テ曠スク耕作ノ用ニ供シ難シ然レハ各島ノ地質ハ石灰、砂石及び粘土ヨリ成ルガ故ニ其豊饒ナルヲ假令**蒂斯**ノ牧野ニ若カザルトモ到底中等ノ沃土ト稱

ス可シ

此國氣候ハ天然ニ地面ノ低キト國ノ中央ニ沿海ノ近接セルトニ由テ尋常緯度ノ偏北セルカ爲メニ人ノ想像スルヨリモ頗ル温和ナリ然レトモ常ニ温氣ヲ含ミ動モスルハ氣候ノ變換スルコト此國特異ノ徵候トス固有ノ植物ハ甚ク僅少ニシテ國內一モ山林ヲ見ズ僅ニ樺、槐、赤楊、及ヒ山毛櫸ノ生長スルアルヲ見ルノミ然レハ麻、苧、裸麥、小麥、燕麥、馬鈴薯及葡萄ノ類ハ尙ホ收穫シ得ベク又各般ノ侯國ニ於テハ忽布及ヒ烟草ヲ收穫シ得ヘシ其他各嶋ニ在テハ林檎、梨子、櫻實、及ヒ榛子ノ廣大ナル樹園ヲ有セリ又人ノ飼養セル所ノ動物中其主要ナル者ハ**蒂斯**ノ種ノ巨大ナル馬、牛、華艶ナル家猪及ヒ許多ノ家禽等ナリ

健國ノ居民ハアルトナ及ヒ哥卑合給ニ於ケルチニス種ヲ除クノ外其祖先ハテウトニツク族ヨリ下レル者ナレハ後世區分シテ四種ト爲レリ乃チ其一ハ入德蘭**蒂斯**及ヒ各般ノ島嶼ニ居住スルダンス種族ニシテ其數頗ル多シ蓋シ此民族ノ國語ハ曩時ノルス語ノ轉化セシ者ナリ其二ハ**蒂斯**及ヒ**勞英堡**ニ居住スル日耳曼種族ナリ其三ハ**蒂斯**島ニ居住スルフリジアンス種族ナリ其四ハ大抵**蒂斯**島ノ波羅的海濱ニ居住スルアン

グルス種族ナリ且夫**英倫**ノ名稱ハ此種ノ一派ヨリ分レ來ルナリ此國教宗ハ大約ルセラニスムニシテ邦内ノ人民之ヲ尊奉スト雖モ他ノ教宗モ亦之ヲ奉テ得ル者アリアツクルロッヂ氏ノ説ニ據レバ此國教育ハ國一般ニシテ下等社會ノ人民ニ至ルマデ讀書ヲ爲シ得ザル者ハ殆ント稀ナリト云ヘリ蓋シ哥卑合給及ヒキヨイル都ニ設立セル大學校ノ外按ニ都及ヒアルトナニ於テ各處ニ中學校ヲ開キノ他著名ナル都府ニハ悉ク文法學校及專門學校等アリ又ランカストルノ法ニ由テ設立シタル教宗學校ハ大率テ各地方ニ繁盛シ其數殆ンド四千有餘ニ及ブト云フ抑モ此國規則ニ於テ兒童ノ學校ニ入ルヲ猶普魯西ノ法ニ於ケルカ如ク國民ノ自由ヲ得ルニ非ズ何トナレハ近年ノ國法ニ由リテ七歳ヨリ十四歳ニ至ル兒童ニ於テハ悉ク公立學校ニ入ラサルヲ得ザレハ公費ヲ以テ之ヲ教育スル法ナリ

此國人民ノ職業ハ製造品ヨリ却テ耕作及ヒ牧畜ニ從事スルヲ勤メリ故ニ公國ノ人民ハ曠隄ヲ築キ澗水ヲ放テ牧野ヲ開クニ於テ頗ル精巧力ヲ盡スヲ以テ家畜漸次ニ繁殖シ特ニ邦内ノ需用ニ供スルノミナラズ若干ノ他邦ニ輸出スルニ至レリ又漁

獵ハ最モ重要ナル勤勞ニシテ就中其主眼ナル者ハ入德蘭ノ青魚及北海ノ鱈魚ナリ此國政府ハ大ニ自國ノ製造品ヲ盛大ニセント欲スレハ若シ他國ノ輸入品ニ非常ナル保護稅ヲ置クニ非ザレバ假令自國ノ市街ニ於ケルモ亦敢テ他邦ノ商人ト抗角スルヲ得ザルナリ

健國ノ政體ハ世々立君政治ナリ然レハ一千八百三十四年ニ於テ每州始メテ委員會ヲ設ケリ又一千八百四十九年ニ及ビ決議スル憲章ニ由テ國ヲ管轄スル爲メ議事院ヲ開キタリ其議員ハ國民中ヨリ公平選舉スル所ナリ抑々此議事院ハホルグシホルグシク及ビランドスシランドスシノ名クル二廳ニヨリテ成立セリ然レハ此議事ニ由テ未ダ國安ヲ保護スルニ足ラズ是ヲ以テ一千八百四十八年以來**蒂斯**及ヒ**蒂斯**ニ於テ紛擾爭亂連續シテ更ニ止ムコトナシ蓋シ此二公國ノ人民ハ本日耳曼種族ナルヲ以テ常ニ健國ノ管轄ヲ脱却セシヲ希望スレバナリ此國人口ハ他國ノ殖民地ヲ除ク外合計二百五十五萬ニ及ヒ歲入ハ二百四十萬スタルリスタルリノ國債ハ一千三百萬スタルリスタルリアリ又陸軍ハ三萬人海軍ハ大戦艦五隻及小戦艦派船共ニ若干アリ而シテ巨炮ハ八百九十九門アリ首府ヲ哥卑合給ト名ク其人口

ハ十四萬三千六百アリ

氷州及法羅諸島

氷州ハ北氷洋ニ位シ緯線六十三度ニ起リ六十六度三十三分ニ達シ經線偏西十三度ニ起リ二十四度三十一分ニ達セリ島中ノ最大ナル部分ハ長徑殆ント二百八十里ニシテ幅員ノ廣徑殆ント二百里ニ及ベリ表面ハ三萬八千三百二十方里ニシテ人口ハ六萬四千アリ蓋シ此人民ハスカンデナビア種即チノルス種ノ後裔ナリ此氷州ハ近來噴口セシ火山甚々多シ今日ニ至リ新ニ火口ヲ開ク者數處アリ而シテ地勢山脈凸凹シ荒蕪寥落甚シトス蓋シ此島ハ九分ノ一ハ僅ニ人ノ居住ニ適スト雖モ爾餘ノ地方ハ大率チチヨクノルスト名クル氷山ニシテ狹隘ナル巖谷或ハ許多ノ火山ヨリ噴出シタル燒石及ビ燒灰等ニテ一般ニ地面ヲ掩塞セリ島内數多ノ火山中最モ著名ナルハヘグラナリ此山土壤ヲ荒蕪スルニ至リテハ却テ甚レカラズト云フ其他地下ノ火脈ヲ徴知ス可キ者ハ各處ノ沸騰泉ナリ此沸騰泉ヨリ熱泉及ビ蒸氣ヲ噴出シ其高サ殆ント中天ニ達セントス又各地方ニ於テハ含硫蒸氣烽烟或ハ沸騰セル泥土ヲ噴出スト云フ抑モ此島ハ島シク此極圈ニ抵觸スルナレハ氣候ハ極メテ寒冷ニシテ積雪

スニ其他嶋嶼中更モ木材ヲ生ゼザレハ柴薪ニ代ヘ用ユ可キ者ハ泥炭及ヒ石炭ナリ且人民ノ富ヲ得ルハ専ラ牧畜、魚漁及ビ捕禽ニアリト云フ

瑞典

瑞典ハスカンデナビア半島ノ東部ニシテ緊要ナル邦土ナリ位置ハ北緯五十五度二十分ニ起リ六十九度ニ至リテ止ミ經線偏東十一度十分ニ起リ二十四度十二分ニ至リテ止メリ全國ノ長徑最大ナル處ハ殆ント九百六十里幅員廣徑大約百八十八里ニシテ其表面ハ嶋嶼ヲ合算シテ一萬七千零二百二十方里アリ各州ノ地勢ハ形狀百般ニシテチヨレン山脈及ビドフリン山脈ヨリ波羅的海濱ニ至ルマテ漸次ニ傾斜セリ是等ノ山脈ハ廣袤大約二十里若クハ二十五里ニ達セル凸凹不齊ノ一高原ニシテ一般ニ海面ヲ抜ク一二千尺乃至二千八百尺ナリ山嶺ノ發出五千尺以上ニ而シテ此地ハ松、杉、樺等ノ大樹深林及ビ狹隘ナル巖谷無數有リ此巖谷ノ低窪ナル處ハ蓋シ茲ニ記載スル高原ハ波羅的海ニ向テ自ラ高低廣狹四般ノ部分アリ乃チ其一ハ廣袤甚々大ナラザレハ海面ヲ抜ク一七百尺乃至八百尺ナリ其二ハ廣袤四千里以上ニ達シテ高サハ大約二百八十尺ニ及ベリ其

歐羅巴地誌

極地ニ於ケルカ如ク故コ樹木ハ返寒コ妨害セラレテ十尺ニ達スル者甚々稀レナリ又穀物類登ル者ハ絶ヘテ抄クシテ馬鈴薯僅ニ生長スルヲ得ルノミ其他廚房ニ供ス可キ數種ノ植物ハ例外ナラズ生スト雖モ亦其天然ノ發生ヲ得ル者甚々稀レナリ是以テ主要ノ收穫トナス可キハ家畜ノ飼養ニ供スベキ乾草ニシテ人民必用ノ營業ハ漁獵ノミナリ又他國ニ輸出スベキ一定ノ製造品ナシト雖モ僅ニ婦人ノ編織セル襪子、手套及ビ毛、皮、油、乾魚、鱒毛、鴈毛等ヲ輸出スルヲ得ルナリ

法羅諸島モ亦北氷洋中ニ位シ緯線六十一度三十分ニ起リ六十二度二十分ニ達シ經線偏西六度ニ起リ八度ニ達セリ此島ハセツトランド諸島ノ西北殆ント百八十五里氷州ノ東南殆ント三百二十里ニアリ島ノ地形ハ屹屹タル礁石巖嶽ヨリ成レテ二十島ヲ總稱スル所コシテ其十六嶋ハ人民居住スル者ナシ大小嶋嶼ノ表面ヲ合算セバ四百九十五方里ニ及ベリ其人口ハ八千六百ニシテスカンデナビア種ノ流裔ナリ嶋内許多連亘シタル丘陵アリ其最高キ者ハ二千二百四十尺ニ及ビ其間ハ淺薄土壤ヲ帶ビタル巖谷ナリ而シテ茲ニ馬鈴薯、蕪菁、大麥等ヲ産セリ又乾草ハ恰モ氷州ニ於ケルカ如ク秋收ノ緊要ナル者トナ

三ハ高サ九十尺乃至百十尺アリ其四ハ平低ニシテ波羅的海ノ水面ヨリモ甚々高カラズ而シテ此高原ハ各地ノ河源ヲ發セリ河水漸ク下流ニ趣クニ隨ヒ多數ノ急灘瀑布ト爲レリ故ニ川流多シト雖モアンザルマンズ等ノ如キモ稍々其末流ニ於テ船舶ヲ通スベキノミ是レ即チ諸爾蘭及ヒ瑞典本部ニ於ケル外面ノ地勢ナリ然レモ瑞典本部以南ノ地方ハ大率チ平坦ニシテ僅ニウイナル湖、ウツナル湖等ヲ環繞セル丘岳山陵アルノミ此湖水ノ南方ニ於ケル葛蘭ノ地過半ハ德國ノ海岸ト均シク低窪ナル砂地ニシテ近古滄海變シテ陸地ト爲リシ者ナリ一國內著名ノ鐵産ハ歐洲ニ於テ最 銅、鉛、以上三金屬ノ産ハコバルト、金、銀、亞鉛、安質、母尼、以上五金屬ノ産、大理石、白磁、紅石、灰石及ビ陶泥ナリ

那 蘭 此地方ノ一部ハノ地ハ冬期五閱月或ハ六閱月ニ及ベリ其冬月ニ方リテハ氷雪山河ヲ掩塞シ且ボニア灣ノ如キモ亦堅氷ヲ結ブニ至レリ而シテ夏期ニ及ベハ暑熱忽焉トシテ來ルト雖モ其期甚々短シサレハ其蒸炎ハ頗ル酷シトス其他仲夏ニ際シトルチア、都、名ノ北部ニ在テハ太陽ノ地平下ニ沒スル一絶テ之レナキ所アリ故ニ茲ノ地ハ燕麥、裸麥ノ類六週日若クハ八

週日ヲ經テ能ク豐熟ス可シ又中部ニ在テハ冬期動シク減シテ
大約四個月ニ畢ルト雖モ迄寒烈ニシテ常ニ波羅的海ニ堅氷
ヲ結ブヲ見ル然レハ南部ノ平地ニ於テハ日耳曼北部ノ氣候ト
甚ク差懸セリ

瑞典ニ於ケル植物ノ産ハ高峻ノ地形ト天然ノ瘠土トニ由テ人
ノ想像スルカ如ク眞ニ多カラス蓋シ此國ノ樹林ハ凡ソ九萬八
千方里ニ連亘シ而シテ其北部ニハ松、杉、樅、樺、赤楊、等繁生シ
其中部ニハ樺、榆、槐、等暢茂シ其南部ニハ桑、栗、山毛櫸、等鬱茂
シ且葛、藜、ニハ梨、林檎、等繁茂シ北國内ニハギース、ペルリー、
木ノニ類セル者生スルヲ見ルナリ又耕種セル植物ニハ裸
麥、燕麥、小麥、蕎麥、馬鈴薯、豌豆、麻苧、苜蓿、忽布、松藍等アリテ
專ラ南部ニ産スレハ北部ニ近クニ隨テ其十中八九ハ絶テ生長
スルコトナシ而シテ只僅ニ燕麥、大麥、マズリン、大麥ト燕麥トノ混及
ヒ馬鈴薯ヲ見ルノミ但シ燕麥ハ北緯六十三度ニ至ルモ尙ホ生
長スルヲ得且大麥ノ粗種ノ如キハ北緯六十九度ニ至ルモ此緯
度ニ於テ繁生ニ至ルマテ尙ホ生長スルヲ得ルナリ「獸類ノ主
ナル者ハ熊、狼、狐、大野貓、狸、水獺、鼠、レミング
鼠、及ビ海狸ノ諸種類等ナリ又鳥類ハ各處ニ於テ鳩、カモ

ル、ケール、鴨、多ク且ゴルデンイーグル、鷹類
如キモ亦屬々之ヲ見ルベク殊ニ鵝、鴨、雁ノ類ハ甚ク饒多クシ
テ或ハ此國ニ永棲シ或ハ此ニ來往スニ波羅的海ニハ海豹及水
豚ヲ産シ且鱈魚、鮭魚、比目魚、ビルチナルド、鰻魚、青魚、スト
レムミンク、未詳、鱈魚、牡蠣等ヲ多ク産ス又河水及湖水ニハ鱒魚、
鱒魚、トロー、ノ類、鱒魚、パイキ、イソツク、スト名、及ビ頭鱈ヲ産スル
ナリ

此國ノ居民ハ少許ノヒンズ種及ラアランドルスヲ除ク外完ク
ゴース種ノ後裔ニシテ其土音ハ昔時ニ於ケルノルズ語ノ一派
ヲ用フ但シ此土音ハ健國語、挪威等ノ錯雜セシ者ナリ國ノ八
民大概子奉ズル所ノ教宗ハルゼラン教ニシテ之ニ關係スル者
ハ高僧一名副僧十一名及ビ衆僧殆ンド三千名ナリ但シ此國ニ
於テ他教ヲ奉ズルモ亦自由ナル所ナレハルゼラン教ノ如キ
最モ人民ニ適セリ又教育ハ法方頗ル良善ナルヲ猶ホ教宗ニ於
ケルカ如ク之ヲ保護スルニ至レリ蓋シ各處ノ寺領ニハ一小學
校ヲ置キ各州ノ都府ニハ一ノ中學校ヲ置キ且アアサラ及ルン
ド共ニ都ニハ二ノ大學校ヲ置ケリ
瑞典ノ人民ハ職業ニ勉勵シ且智慧敏捷ニシテ駿足駑々開化ニ

進步スルモノアリ近曩此國ノ政府ハ大ニ勸農ニガテ盡シ地主
モ亦政府ト意ヲ同クシテ農夫ヲ獎勵セシガ爲メ國内ノ農業

大ニ改良シ一千八百二十六年ニ於テハ穀物ノ輸入ヲ要セシ者
今ハ却テ之ヲ他國ニ輸出スルニ至レリ又漁獵ハ專ラ青魚、スト
レムミンク、鮭、ホワイト、ヒツス、一種ノ及ビ海鰻ニ在リ其業甚ク
盛ニシテ潤澤多シ又鐵産ハ特ニ鉄及銅ニシテ本業ニ關係ス
ル者極メテ多ク一千八百五十年ニハ産數二百二十二ニ及ビ鐵
鉄ノ量四百零一萬一千三百零四セントナム、ウニートニ至レリ
又製造物ハ羅紗、麻布及ヒ木綿ノ、鹿品ニシテ農夫タル者冬期
ニ際シ此等ノ業ヲ營ミ以テ國內人民ノ需用ニ供セリ且大都會
ニハ衣服、砂糖、酒精、草蓆、洋紙、石鹼及ヒ硝子ヲ製スル處アリ
而シテ輸出品ノ最モ主ナル者ハ鉄及ビ木材ナリ
此國政治ハ世々定律立君ニシテ只其王子ノミ位ニ即クヲ得ベ
シ而シテ此君主ハルゼラン教ヲ奉ズ此委員會ハ貴顯、僧侶、府
民及ビ農民ノ集合セル四廳ヲ併稱スル者ナリ又行政ノ權ハ君
主及國議員ノ掌握スル所トナヌ
瑞典ノ人口ハ三百六十四萬一千六百ニシテ國債ハ百二十萬ニ
及ベリ陸軍十四萬四千ニシテ海軍ニハ巨大ナル戰艦十隻及ビ

狹小ナル戰艦、派船合セテ若干ヲ有セリ且其巨炮二百五十六
門ヲ數フ首府ヲ斯德哥摩ト名ク其人口十萬アリ

挪威

挪威國ハスカンデナヴィア半島ノ西部ニアリ位置ハ北緯五十八
度ニ起リ七十一度十分ニ至リテ止ミ經線偏東五度ニ起リ三十
一度ニ至リテ止ム地形西北ハ北氷洋ニ濱シ東部ハ魯西亞拉巴
蘭及ヒ瑞典ニ接シ南部ハスカゲラッソ海ノ一部ニ面セリ
而シテ其長徑最大ナル處ハ一千百餘里ニ及ビ幅員ハ大約五十
里ニシテ面積十二萬二千方里アリ
全國大概子瘠土ニシ其海岸ハ峻嶒直立暗礁駢列ノ西部ハ無數
ノ島嶼凸凹群峙シ且長灣ノ陸地ニ進入スル者アリ内部ハ大率
チシヨレン及ビドイブレセルズノ山嶽ニシ此山脈北方ハ海濱
ニ端ヲ起シ南方ハ遼遠トシ蜿蜒連亘シ以テ高原ヲ爲スニ至レ
リ此高原中ニハ稍々耕作スベキ隘小ナル豁谷アリ又險阻ナル
岫洞ヨリ山泉流注シ以テ急灘瀑布ヲ顯ハス者アリ國內耕作ヲ
爲シ得ベキ下低ノ地方ハキリスチアニア海及ビスカゲラッソ
海ニ濱スル處ノミニシ其他トロンダセム灣ノ東南ニ於ケルモ
亦然リトス此國地質ハ第一期地層ニシテ猶ホ瑞典ノ近境ニ於ケ

歐羅巴地誌

ルカ如シ鑛物ハ鐵、銅、コバルト、亞鉛、大理石及石盤等ヲ産セリ
 此國過半ハ北極圈内ニ在ルヲ以テ其氣候固ヨリ一様ナラズ瑞
 典ト同一ノ緯線ニアル地ハ瑞典ノ氣候ヨリモ稍々温和ナリサ
 レ其天氣ハ却テ變更シ易シ是レ恐クハ那威ノ海灣ニ流注ス
 ル河水ノ温暖ナルニ因ルナランキリスチニア都名ノ冬期ハ九
 月中旬ヨリ五月中旬ニ及ブト雖モ夏期ハ甚々短クシテ炎熱ナ
 リ又拉巴蘭都ノ冬期ハ八月ヨリ五月ニ及ビ冬月ハ數週日間太陽
 ヲ見ルコトナク故コ天然ノ光明ハ僅ニ北極星ノ光耀アルノミ
 而シテ夏期ニ及ベバ其期短シト雖モ暑熱甚シク且ツ太陽地平
 線下ニ没スルコトナシ

那威ノ居民ハ拉巴蘭種ヲ除クノ外皆チニトニツク種ニシテ昔時
 ノスカンチナヒア、ノルスマン種ヨリ下リ且其國語ノ轉訛セル
 一種ノ土音ヲ用フ此國從來ノ教宗ハルゼラニス教ナレトモ現今
 ニ在テハ他ノ教宗モ亦崇奉スルヲ得ル者アリ然レトモ一千八百
 五十一年ニ在テハチニス教ヲ禁制セシメテ又教育ノ法方ハ
 頗ル高等ニ屬セリ初學教授ノ法ハ寺領内ニ設立スル所ノ學校
 ニ屬シ或ハ人民ノ散居セルカ爲メニ巡迴教師及ビ兒童ノ父母
 ニ顧ル也其他高尚ナル學校ニ就ク之ヲ記載スレバ概要ノ各府

普魯西

ニハ八箇ノ中學校ヲ置キ且首府ニ於テハ一ノ大學校ヲ置ケリ
 國民ノ勤勞ハ専ラ山林ノ伐木ニ在リ故ニ善良ナル木材、樹皮
 及ビ樹脂ヲ出スヲ夥シ其他漁獵ハ鱈魚ル、ヒス未、青魚、海鱈、
 鮮魚、鱈魚等ナリ又航海船舶ハ都テ三千隻アリ過半ハ他邦ト
 ノ貿易ニ關係スル者ナリ此國耕作ノ業未タ精巧ナルニ至ラズ
 且製造品ノ如キハ大概子國內ノ需用ニ供スルニ過キズ
 那威國ハ一千八百十四年ニ至ルマテ唯國王ノ保有スル所ナリ
 シガ爾後キール都名ノ會盟ニ由テ瑞典ニ屬從セリ然レトモ此國目
 今ニ於テ委員會ヲ開クヲ見レバ是レ完ク共和政治ノ國ニシテ
 其瑞典ニ屬スルヤ恰モ昔時彼ノ阿諾威カ貌利頓ニ於ケルト相
 異ナル所ナシ蓋シ行政ノ權ハキリスチニアニ於ケル副王及
 內閣大臣ニ歸セリ全國ヲ區分シテ五所ノ僧領ト爲シ僧領ヲ又
 分寄シテ十七ノアマツ州ト爲セリ人口ハ百四十九萬ニ及ビ
 歲入ハ七十萬ステルリソングニシテ國債ハ二百萬ステルリソグ
 ナリ又陸軍ハ二萬三千ニシテ海軍ニハフリゲイト艦コルベツ
 ト艦スグーチル船合セテ十八隻及巨炮百三十門アリ首府ヲキ
 リスチニアニアト云ヒ其人口ハ三萬九千ナリ

歐羅巴地誌

普魯西ハ歐洲中ノ一大強國ニシテ西北日耳曼ノ大部分且波蘭
 ト稱スル地方ノ一部分中央日耳曼ニ於ケル各般ノ部落ニ
 カッテルト名クル瑞士境内ノ一州等ヲ併有セリ蓋シ此國本巴
 朗丁堡侯國ナリシカ歲月未タ一世ニ充タザルニ斯ノ如キ領地
 ヲ保有シ遂ニ歐洲ノ一大王國トナレリ而シテ版圖甚々廣大ナル
 ヲ以テ各國ト界ヲ接スルカ故ニ多少ノ國力ヲ挫折スルコト有
 雖モ亦能ク國威ヲ保護スルコトヲ得タリ全國表面ハニユーカッテ
 ルヲ除ク外十萬七千八百四十二方里アリ

此國地形、地質、氣候、植物及ビ動物等ハ西北日耳曼ニ於ケルト
 同一般ナリ而シテ其表面ハ薩克索尼及ビ細勒西ニ於ケル丘陵
 山岳ヲ除却セバ大率平坦ニシテ砂石頗ル多シ往々ヘース草
 ヲ繁生セリ又東北ニハ殊更大澤多シ州ノ過半ハ縱樹其他雜木
 ノ大ナル森林アリ而シテ薩克索尼及レニッスノ二州ハ大低地味
 肥沃ナリ川流ノ中最モ主眼ナル者ハニイメン河ヒスチニア
 河ヲイアル河イルヘ河ニ此河ハヘビルト名クル支流ニ由テ
 河ニテ其他奇麗ナル淡水湖 此湖水ハ舟楫ヲ通スベキ水路ニ由
 テ波羅的海ニ交通セルニ至レリ
 及ビ著名ナルアキシラ、カッパル温泉 其熱度ハ華氏ノ百四アリ
 十三度ナリト云フ
 普魯西ノ人民ハ大概チ日耳曼及ビスラボニツクノ二族ニシテ

其日耳曼族ハ國國ノ人口八分ノ七ニ居レリ又教宗ニ就テ論ズ
 レバ人口八分ノ五ハプロテスタント教ニシテ二教ヲ云フ
 ニシテ餘ノ八分ノ三ハ羅馬教ナリ此プロテスタント羅馬教ノ二
 宗教ハ邦内ニ於テ共ニ同一ノ權ヲ有スレトモ羅馬教ノ相岐レテ
 日耳曼羅馬教ヲ爲スモノハ、較近ニ至リ絶テ之レナキ所トス又
 教育ノ方法ハ甚々全備シ百事他邦ニ超絶セリ而シテ若シ人民自
 ラ其子ヲ教育スルモ亦十全ノ成績アルヲ保證スルニ非レバ必
 ズ之ヲ要シテ學校ニ入ラシメザルヲ得ズ蓋シ之ヲ一定ノ國法
 トナス而シテ此國法ヲ行ハレシメンカ爲メニ悉ク教育ニ必要ナ
 ル諸品或ハ衣類ヲ以テ之ニ給與セリ凡各寺領毎ニ一小學校ヲ
 置キ又各都府ニハ人口ノ多少ニ隨ヒ一ニ府學校ヲ置キ且高
 尚ノ學ニ至リテハ中學校ヲ設ケ之ニ適スルノ教則ヲ具ヘ以テ
 學生ヲ大學ニ入ルノ門トナセリ蓋シ大學校ハ總數七所ニシ
 テベルリン、プレスラウ、ハルレ、ボン、コングスベルグ、マンズ
 テル及グリーフスワル都名ニ在リ又師範學校ヲ設ケテ生徒
 ヲ教育シ其他專門學校、博物館、機械館、及書籍館等アリテ之ヲ
 視ント欲スル者アレバ悉ク其望ヲ達セシム然レトモ此等ノ各館
 ニ於ケル一部ハ人民ノ私費ニ係リ一部ハ府州ノ費用ニ係リ一

部ハ全國ノ費用ニ係レリ而シテ政府ノ之ヲ管理スルヲ嚴密ニシテ能ク至レルヲ見ルベシ

國民ノ勤勞ハ前文日耳曼同盟國ノ條ニ於テ詳悉記載セリ元來普魯西ハ專ラ耕作ヲ營業トスル邦土ナレハ製造品ノ如キモ亦近年ニ至リテ大ニ精巧進歩セリ故ニ來因河ニ濱スル州ニ在テハイルベルヘルドクレヘルド共ニ都名等ヲ始トシテ細勃西ノ如キモ亦自ラ有名ナル所トナレリ而シテ其製造品中木綿ハ方今最モ多ク其他エキストラ、カベルレ都名ニ於ケル羅紗ノ製造ハ英倫ト粗頑頑スルニ至レリト云フ貿易ハ江河道路及ヒ鐵道ニ由テ其便ヲ通スルニ至レリ

普魯西ノ政治ハ一千八百四十七年ニ至ルマテ君主專制ナリシカ爾後始メテ立憲政治ヲ用フルニ至レリ然レハ國王ハ屢此政體ヲ妨害シ或ハ全ク之ヲ廢棄セシマアリ人口ハ一千八百五十五年ノ計算ニ從ヘハ一千七百二十萬三千ニシテ歲入ハ一千七百萬スタルリングアリ國債ハ三千三百萬ニ及ベリ陸軍ハ和平ノ時ニハ十五萬五千ナレハ爭戰ノ際ニハ五十二萬五千ニ及ベリ海軍ハフリゲート艦四隻炮船等ヲ有シ巨炮二百十門アリ首府ヲ伯靈ト稱シ其人口ハ四十二萬六千アリ

魯西亞

魯西亞國ハ西ノ方普魯西及ヒ波羅的海ノ境界ヨリ東ノ方大洋ニ至ルマテ東北半球ノ北部ヲ全有ス且其境內ニハ西半球中ベリング海峽ヲ過キテ北亞米利加ノ一部ヲ包有シ其他近海ニ羅列スル許多ノ島嶼ヲ併領セリ版圖ノ洪大ナルコト殆ント全地球ノ七分一ヲ占有スト雖モ其大半ハ人民ノ居住ニ適セザルヲ以テ全ク無人ノ郷ト爲レリ爾餘ノ各地モ多ク荒蕪ニ屬シ特ニ野蠻人ノ居住スル所トナレリ而シテ獨リ開化ノ國民ト稱スベキ地ハ全國ノ中央歐洲ニ於ケル一部分ノミ故ニ今本編ニ記載スル所ハ即チ歐羅巴魯西亞ノ部分ニシテ其北方ハ北冰洋ニ濱シ東方ハ烏拉山及裏海ニ接シ南方ハカウカシアン山脈及ヒ黑海ニ面シ西方ハ土耳其埃地利普魯西及ヒ波羅的海ノ界セリ全國版圖ノ表面ハ二百十萬九千方里アリト云フ

此國ハ元來一大平原ナレハ國內ヲ東西斜行シテ一ノ高原アリ故ニ此高原ハ自ラ河流ノ泉源ト爲リ北方ハ北冰洋南方ハ裏海及ヒ黑海ニ流注シテ以テ天然ノ分界ヲ爲セリ是ヲ以テ東方ノ烏拉山及クリミアニ於ケル丘陵ヲ除ク外ハ都テ山岳海面ヲ拔クヲ一千百尺ニ過ク者ナラ然レハ中部ノ平原ニ於ケルハ

按ニ近傍ノ如キハ固ヨリ此例ニ非ス魯人某氏ノ說ニ據レバ此國北部ハ白海及氷海ニ近クニ隨ヒ地形漸ク傾斜ニシテ鬱林繁生シ泥澤湖水ノ多キヲ以テ僅ニ耕作ヲ營ムコトヲ得ベキノミ南部ハ裏海トアツク海トノ間ニ於ケル砂漠ニ至ルマテ窩瓦河畔ノ部落ハ魯西亞國中ニ於テ最美ノ土壤ト云フヘク一般ニ地味豐饒ナリ故ニ耕作牧畜ニ供スベキ地ハ樹林泥沼ヨリモ尙多シ又ボロチ州ヲボフ州ベンザ州シンピル州ヨリ砂漠マタノ地方ハ最モ豐饒ニシテ各般ノ菓實類及ヒ爾餘ノ產物ヲ生スルコト世ニ顯名ナル所ナリ且ツ此部内ノ地質ハ頗ル硝石ヲ含メル黑色ノ土壤ヨリ成レリ是レ其非常ニ諸物沃饒ナル所以ナリ然レハアツク海ト裏海トノ間ヨリ裏海ノ水濱ニ沿ヒ窩瓦河ト烏拉山トノ間ヲ過ギ北ノ方サマラ州ニ接スル地方ハ大ニ約平坦ニシテ乾燥シ草木コト繁茂セズ各處ニ鹽湖アリト雖モ僅ニ砂漠ニ優レルノミ

ノ高地ニ在テハ鐵、波蘭、チニ、イカテリノスラ按ニ州名或ハ都名ナルベシ波蘭、マウリ、ダベルム按ニ州名等ニ在テハ山鹽、鹽泉且產地ニ定處ナキ石炭、蠟石、石膏、琥珀等アリ此國氣候ハ同一ノ緯線ニ位セル歐洲ノ各邦ニ比較スレバ一層寒冷ナリ而シテ東部ニ偏倚スルニ隨ヒ熱度愈々低シ是他ナシ地面ノ耕作ニ缺乏シ温暖ナル海水ト隔絶シ且北冰洋ニ起ル東北ノ旋風ニ由レバナリ抑々北部ノ冬期ハ寒冷酷烈八閱月乃至九閱月ノ間ハ都テ河海ニ堅氷ヲ結ビ且地上ハ積雪常ニ數尺ノ深キニ及ブ然ルニ夏期ハ炎熱甚タ短キカ故ニ恰モ春秋ノ二期ヲ缺クカ如シ中部ニ在テハ近寒凜烈ナレハ其期稍々短ク且春秋ニ鬚鬚セル期節アリテ夏期ノ如キモ北部ニ比スレハ頗ル温熱ナリ南部ハ冬期稍々減少シテ五閱月ニ過ギズ河水海岸ハ僅ニ氷結アルノミ故ニ夏期ノ熱度ハ甚々劇シクテ殆ント堪ヘ難キヲ覺フ其他波羅的海ニ濱スル地ハ氣候温潤變化極リナシ窩瓦河ノ上流ニ濱スル高地ノ如キモ亦同一ナリ此部落以東及ビ南北ニ偏スル所ノ地方ハ空氣清潔ニシテ乾燥ナルガ爲メニ冬月ニ際シ寒氣ノ變換アルヲ敢テ疑フベカラザル所ナリ動植ノ產物ハ緯線四十五度ト七十度トノ間ニ位スル一大地方

歐羅巴地誌

ヲ以テ人ノ想像スルヨリハ頗ル僅少ナリ然レモ國內深鬱洪大ナル林總アリテ殆ソト全國地面ノ五分ノ一ヲ占メリ故ニ之ヲ植物ノ最モ著シキ者トス抑モ此林總ハ北部ト中部トニ於テ大ニ鬱茂シ殊更緯線五十五度ト六十五度トノ間ニ繁生セリ故ニ諺ニ曰ク魯國ノ栗鼠ハ絶テ土地ヲ踏マシテシント、ペートルナルグトモスコートノ間ヲ來往スルヲ得ベシト其他耕種セル植物中目撃スベキ所ノ者ハ各地ニ産スル裸麥、北緯六十七度ニ産スル大麥、六十二度ニ産スル燕麥、南部ノ河流ニ沿フテ肥沃ノ土壤ニ産スル小麥、ドン河ニ沿フテ産スル稷、西部及ビ中部ニ産スル麻苧、ウクレーン、魯領波蘭ノ東南ニ於テ沿フテ産スル烟草、北部卑濕ノ地ニ産スル紅莓苺子、東南ノ地方ニ産スル菓實、シリミア、カウゲシアノ二州ニ産スル葡萄、又產地定處ナキ馬鈴薯、蕪菁、大黃、芥子、罌粟等ナリ動物ノ著名ナル者ハ北極圈内ニ棲息スル熊及ビ樹林ニ棲居スル暗褐色熊ウクレーン河畔ニ棲居スル快鹿、麋、野牛、及野馬、又棲居ニ定處ナキ狼、綠狐、大野貓、海狸、黑貂イルミン、黃貓レムミン、鼠ノ一種等ナリ又河中ニハ鱒、鮭、鱒、鯉、バイキ魚、名魚等アリ原野ニハ蜂蜜及蜜蠟アリ之皆內國ノ用ニ供セ或ハ他方ニ輸出シテ貴重ノ物産トナル者

ナリ
全國ノ人口ハ凡ソ六千万アリ然レモ百餘ノ民族蠅集成立スルカ故ニ土音、教宗、風俗各自ニ同カラス或ハ野蠻ノ醜態ヲ顯ス者アリ或ハ開化ノ良風ニ移ル者アリ大約此民族ヲ區別セバ第一ハスラボニック族ニ魯國固有種波蘭種バルガリア種及ヒセルビア種ヲ含ミ第二ハヒノス族ニシテヒノスランド種ヲ含ミ第三ハレツキス族ニシテ波羅的海ニ濱セル各州ノ種族ヲ含ミ第四ハ韃靼族ニシテカウケサス種アストラカン種ガザン種シリミア種等ヲ含ミ第五ハテウズ族、即チ日コソテリガ種レベル種シント、ペートルブルグ種ヲ含ミ第五ハコーズ種ニシテヒノランドニ於ケル瑞士種ヲ含ミ其種各種ノ民族アリテ唯國種ゲョース、希臘種佛蘭西種及ビ英吉利種ヲ含メリ蓋シ本邦ノ人民ハ四等ノ階級アリ即チ貴族、僧侶、府民及ビ農民ナリ而シテ此農民ニ又二様ノ區別アリ一ハ定限アル特權ヲ有シテ不羈自由ノ者ヲ云フ二ハ所謂ル土着ノ奴隸ニシテ他ノ所有物ト齊シク之ヲ他ニ讓與スベキ者ヲ云フ
教宗ハ其種類門派ニ拘ラズ之ヲ奉スルコト各自自由アレモ希臘教

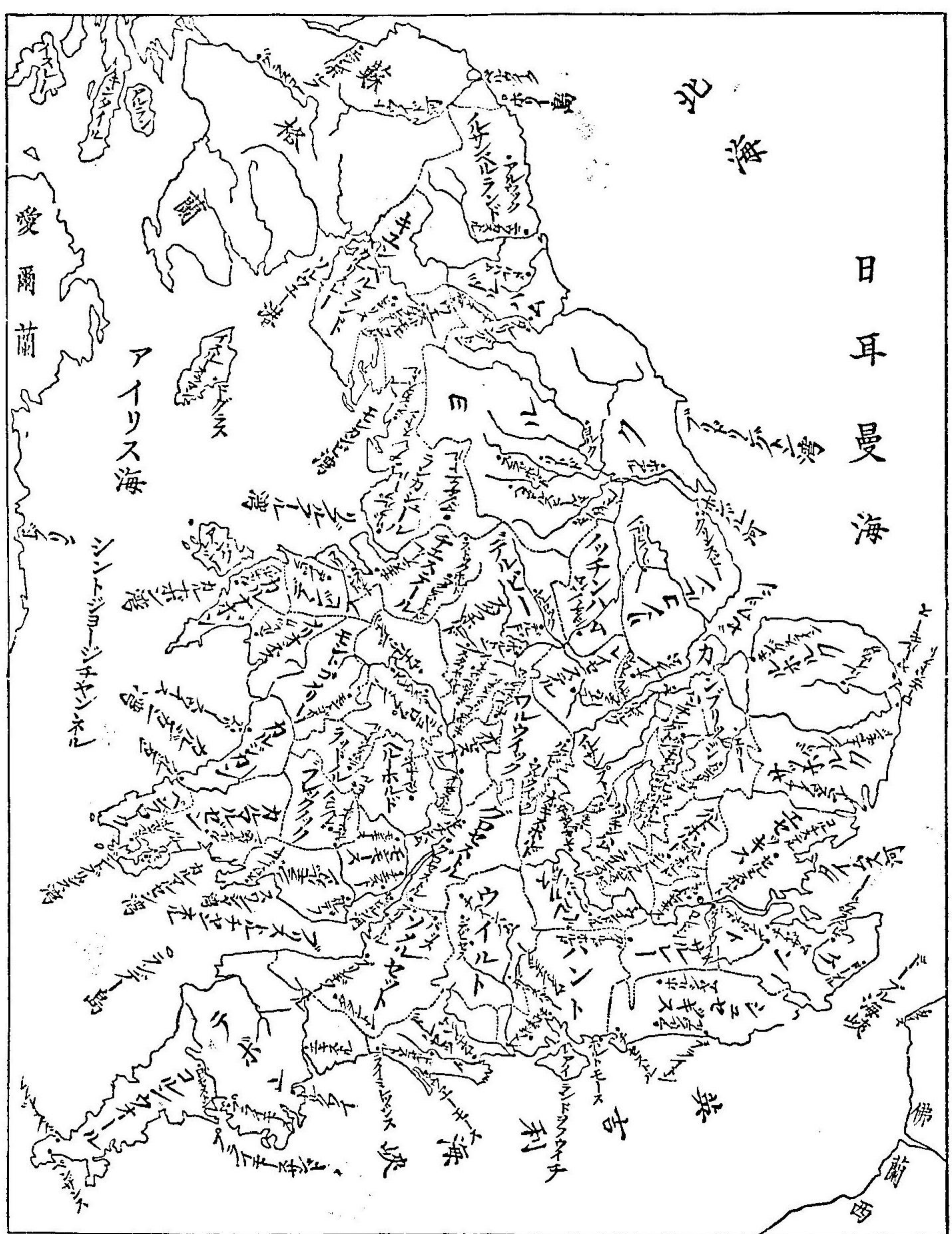
ノ如キハ殊ニ盛大ニシテ固有ノ魯人種セルビア種コサツクス種ハ專ラ之ヲ奉セリ又羅馬教ヲ奉ズル者ハ波蘭種リズアニア種ニシテルセラノス教ヲ奉ズル者ハ瑞典種唯國種ヒノス種及ビ日耳曼種類過半ナリ又カルビコスム教ヲ奉ズル者ハ波蘭種及ビ日耳曼種ノ一部分ニシテイヅラミスム教ヲ奉ズル者ハ韃靼種ナリ而シテゲョース教ヲ奉ズル者ハモセイック教ニ類レリ國內ノ教育ハ下等農民以下ニ於テハ甚ダ衰頹スレモ府民以上ニ至リテハ世人ノ想像ヨリモ亦一層文學ノ普通流行スルコトヲ見ルベシ
國民ノ勤勞ハ目今未ダ精妙ノ域ニ至ラズ且版圖洪大ニシテ材料ノ富メルニ比スレバ却テ土業甚ダ微少ナルヲ見ル耕作ノ如キハ其法固ヨリ鹿ナリト雖モ土壤ノ肥沃ナルト國內ニ於テ穀物ヲ消却スルコト僅少ナルトニ由テ毎歲ノ輸出頗ル饒多ナルニ至レリ製造品ハ近年重キ保護稅ヲ置キマルカ爲メニ頗ル盛大ニ趣キ羅紗、絹帛、木綿、麻布、鐵器等ノ製造處ヲ設ケ多ク營ミ作ルニ至レリ而シテ其製造ノ場所ハモスコ、ノブゴロド、ブラザミル、サラトフ、都名、共ニチョーラ及シント、ペートルベルグナラツトルストン氏ノ說ニ據レバ魯西人ハ巧ニ草革ヲ製シ且

帆布、強布、繩子、毛氈、筵席、加里、石鹼、蠟燭、鹹魚、鱈及ヒ魚膠モ亦各邦ノ精品ニ讓ラザル所ナリト云然レモ他ノ物産ノ如キハ品類精巧ナラズシテ久シク所有シ難ク且廉價ニ之ヲ製スルコト能ハザルヲ以テ西歐羅巴ノ貌列頓ノ諸品類ト抗抵スルコト得ズ故ニ魯人ノ生計ヲ立ルハ僅ニ夫ノ保護稅ノ一途アルニ係ルリ
政體ハ世々君主專治ニシテ帝王ハ其好ム所ニ隨フテ政權ヲ恣マ、ニスルニ至レリ蓋シ帝王ハ國政ノ總轄ニシテ寺院ノ教長トナリ重要ナル國事ハ躬ラ之ヲ是非裁決スルコトヲ得レバナリ然レモ此帝王ノ權ヲ各省ノ大臣、帝王自ラ命セシ者ナリニ委スルガ故ニ立法、審判、民政、教宗及ビ會計ノ事務ハ各省ノ裁決スル所ニ關係セリ全國ノ人口ハ六千零十二萬三千ニシテ歲入ハ四千三萬ステルリングアリ國債ハ一億二千三百萬ステルリングナリ又陸軍ハ七十萬ニシテ海軍ハ最近ノ戰爭已前ニ大艦六十隻アリゲート艦三十隻、快兵船七十隻及漁船四十隻ヲ有シ且其巨炮合セテ九千門水夫四萬二千及ヒ海兵二萬ヲ數フルコトアリ一千八百五十六年ノ計算ヲ以セバ大艦二十隻及爾餘ノ諸船合セテ四十六隻アリ首府ヲシント、ペートルブルグト名ケ其人口

八五十三萬二千アリ

西坂誠一校

歐羅巴地誌畢



英倫及威爾斯地誌

英倫及威爾斯地誌

大塚綏次郎譯

英倫及其一部ナル公國
 威爾斯ハ大不列顛ノ最
 南部ニ位シ土地最膏腴
 ニシテ幅員最廣大ナリ
 其位置タルヤ貿易保全
 及國家獨立ノ體ニ於ケ
 ル皆是便利ナラザルハ
 ナシ加フルニ中間ノ緯
 度ニ位シ周圍海ニ濱セ
 ルヲ以テ暑寒共ニ甚酷
 烈ナラズ又甚乾燥ナラ
 ズ夫稍高キ或ハ稍低キ
 緯線ニ位スル大陸諸國
 ハ動スレハ寒暑ノ患ニ
 罹ルヲ免レザルニ獨英
 倫ハ天幸ヲ全フスルヲ

得英倫ハ北ハソウウー海峡チニビヨット群山ヲ以テ蘇格蘭ニ
 界シ東ハ日耳曼海ニ濱シ南ハ英吉利海峡ニ至リ西ハ聖ジョチ
 海峡愛倫海ニ達ス國ノ形狀ハ甚ダ方正ナラズノ北緯五十度ヨ
 リ五十五度四十五分、西經五度四十一分東經一度四十六分ノ
 間ニアリ、第二ノ子午線ニ沿フテ之ヲ算スレハ、セントアルバ
 ンスヘットヨリベルウヰキニ至ル、南北三百六十マイル、東西ハ
 ランツスヘットヨリケンントノノーツフ、オールランドニ至ル三
 百三十マイル、テムブロークノセント、デビッツ、ヘットヨリランツ
 フォルクノロウストフトニ至ル三百マイル、ヨルクシャーノラ
 ンカスター湾ヨリブリッドリントン湾ニ至ル百十マイル、ソル
 ウー海峡ヨリタイン河口ニ至ル六十四マイル、其幅員凡ソ
 五万八千三百二十方マイルニシテ、即チ三千七百万エーカー
 餘ナリ、但シ其四百七十三万四千エーカーハ威爾斯ニ屬ス

地勢

英倫本部ニ於テハ山地ハ唯北邊ニアルノミ、チニビヨット群山
 ノ高ハ二千六百五十八フットニシテ、ノルンブルランドト
 蘇格蘭ノ邊郡ロックスホルフトノ間ニ境界ヲ爲スチニビヨ
 ヲトノ西部ヨリ南ニ向ヒ甚高カラザル群山連亘シテ、殆ントテ

ルハイシャーノトレント河ニ達ス、其間往々沼池山谷アリテ
 處々ニ峯巒秀拔スフロックスフヒルハ二千〇九十一フット、ホイ
 ルンサイドハ二千三百八十四フット、デルハイシャーノ山嶺
 ハ一千八百フットアリ、此高地ヲペンナイン、チェイント名ツ
 シ、其長大凡一百八十マイル、幅四十五マイルヨリ五十マイル
 ニ至ル、土地ハ炭素質ノ石灰石ヨリ成立シテ、其斜面ハ石灰ヲ
 産スルコト夥シ、ノルンブルランドノ沼地ハノルンブル
 ランドノ三分一ヲ占メ、高サ平均一千フットヨリ五百フット
 ニ至リ、ヨルクシャー西部ノ沼地及ヒランカシャーデルバイ
 シヤノ沼地等相合シテ、英倫ノ脊骨トナル、コンブルランド
 及ヒウエストモールランドノ過半ハコンブリヤン山脈ニシテ
 スタッフヒルイクスハ三千一百十六フット、ヘルグーレンハ
 三千〇五十五フットアリ、嶺谷間ニ一橋アリ以テペンナイン、
 チェイント連接ス、此山脈トソルウー海峡ノ間ニ、コンブリ
 ヤンノ平原アリ、南ハモールカンブ湾ニ至リテ平坦トナリ、チ
 ヲシヤノ經テランカシャーノ西部ニ廣行ス、是レセヴェル
 ン河ノ谷ニ沿フテプリストル海峡ニ連リ、以テ大西平原ヲ成
 スモノナリ、ペンナイン、チェイントノ東ニヨルクノ平原アリ、

チニビヨット群山カスターニ達ス、其長凡ソ八十マイル、大東
 平原ハホンバー河岸ヨリテムス河ノ下流ニ達ス其一部分ハ
 ウェン河ヲ環繞シテ地勢稍低ク沼池ノ質分アルヲ以テ、
 ノス義ノ名ツク、其長六十マイル幅三十マイルアリ、近時ハ
 多ク注漑渠ヲ設ケ之ヲ乾涸スルヲ以テ大ニ良地トナレリ
 大東平原ノ東方ノルフォルクツツフォルクエスセツキス諸郡
 ノ横亘セル地勢ハ概チ高峻ニシテ、西方ニハ白聖山脈アリ、大
 東平原トセヴェルン河即チ大西平原ノ潤谷トノ中間ニシテ、南
 ハテムス河ヲ界限トシ英倫中部ノ地横亘セルノ地形ハ波浪
 ノ如クニシテ、其高平均二千フットヨリ四百フットニ至ル、
 テームス河ノ南及サリスベリアアポン河ノ東ニ當リテ殊特ナ
 ル白聖山アリ、之ヲダウンスト名ツケ、大別シテ二派トス、北マ
 ウンスハドーフルヨリケンント及ヒソルレーヲ經テハンブア
 ーノ北部ニ達シ、南マウンスハ南海ノ濱ヨリ距離同一ナラズ、
 北走シテドルセツトニ至ル、南北マウンスノ間ニウエーノド
 ト名ツクル肥饒ナル粘土質ノ地アリ、原ト叢林ニ係ル、蓋シ撒
 遜語ニウエーノド即チウエーノドハ叢林ノ義アルヲ以テ此名
 ヲ得タリ、

サリスベリーノ平原ハ、偏ニウエーノドシヤノ南方ニ横亘ス、
 高平均五百フットニシテ大凡長二十マイル幅十五マイルア
 リ、全ク瘠土ニシテ樹木ヲ見ズ、泥土ハ淺薄ニシテ内部ハ渾テ
 白聖ナリ、然レトモ牧羊ノ飼料ニ最良ナル綠草繁茂セリ、
 ストル英吉利ニ海峡ノ間ニアル半島ハ英倫南部ニ於テ山ノ最
 モ多キ所ナリデボンシヤノノダルトムール沼ノハ花崗石ノ高
 原ニシテ、其廣十方エーカーアリ、外面ハ概チ沼澤泥炭ナリ、此
 最高山頂ハ二千フットニ及ベリ、
 威爾斯ノ山脈ハ大西平原トプリストル海峡トノ爲メニ、全島
 ノ諸高地ト分嚮セラレテ自カラ特立セリ、蓋シ威爾斯全部
 ハ高原中ノ最モ高キモノニシテ、一個ノ廣潤ナル山地ト謂フ
 ベシ峻嶺巨峯往々霄間ニ聳エ其極峻ノモノハ多ク西北ニア
 リテ、スノードンノ若キハ其高三千五百七十一フットニ及ベ
 リ、谿間ハ概チ肥饒ニシテ景色亦タ太々秀美ナリ、
 地質
 英倫ハ地質ノ構成各種アリテ、西部ノ山地ハ花崗石ヲ主トシ
 テ第一ノ重層ヲ爲シ、漸次ニ降リテ東西部ノ白聖及ヒ第三ノ
 重層ニ至ルマデ種々構成ノ基礎トナレリ、此地脈ハ南北ニ綿

巨マ、間々斷處無キニアラスト雖モ、長帯ノ相繼フカ若ク、コーロンウオール及ヒ威爾斯ノ盤石ヨリケント及ヒミッドルセツキスノ白堊、及ヒ第三層ノ粘土ニ至ルマデ互ニ連續セリ、其詳ナルハ地質地圖ヲ見テ了スベシ、此地脈ニハ地質學者ガ次級ノ雜物ト名ツクル所ノ奇異ナル動物ノ遺骸アルコト夥シ、コーロンウオール及ヒデボンニハ、花崗石、蛇石、白班紅石ノ高丘突起シ其斜面ハ各種ノ盤石ヨリ成立ス、此地ノ花崗石ハ蘇格蘭產ノモノヨリ稍堅牢ナラサレトモ、倫敦ノ街衢ハ多ク之ヲ用キテ鋪石トセリ、威爾斯ノ諸山ハ各種ノ盤石ヲ以テ主トシ、間々鎔化石、綠石等噴火山ノ岩石ヲ錯雜ス、但シ南端ハガラモルガントペムプロークシヤノ間ニ横亘セル豐饒ナル石炭地ニシテ、長一百マイル幅五マイル乃至十マイルアリ、此レ大不列顛ニ於テ最モ廣大ト稱ス、北部諸山モ亦皆盤石ナリ、ウエズ、トモールランドノシヤア近傍ニ唯一個ノ花崗石山アルノミ、此諸山及、エキスマウスヨリ起リバズグロースヌーレーヌス一ノツチンナムダッドカスターヲ經テ、ストックトン、オンテースニ至ルマデハ、第二下層ニシテ豐饒ナル石炭層ヲ含メリ、英國ノ世界第一等ノ製造國トナリシハ、此地ニ多ク石炭ヲ産ス

レハナリ、ドルハムノルンブルランドノ東部ハ、其北方ベルウッキニ至ルマデハ、特ニ貴重ナル石炭地ニシテ許多ノ鑛アリ、倫敦及ヒ英倫東部ノ各府地處トシテ石炭ヲ此地ニ仰カサルハナシ、又マツクレスフヒールドヨリ北シテオールドハムヲ歷リバポールノ近傍プレスコットニ蔓延シテ、皆貴重ナル石炭地ナリ、マンチエスターノ製作ニ用キル所ノ石炭ヲ此ニ採ル、又スタツフォールドシヤノウオルバーハンプトン近地ニ石炭地アリ、英倫中部ニ於テ最貴重ナル者ニシテ、ホルミンハムノ金屬製造所ニ用キル所ハ則此地ノ石炭ナリ
エキスマウスヨリ起リバズニ至リ、更ニグロースヌーレーヌスダイタッドカスターニ傍フテ、ストックトン、オンテースニ窮マール一帯地ノ東ニ至ルマデ、第二層ノ石灰ニテ、處々ニ紅水漉石、紅糞土、陶土質ノ石灰石、同質ノ粘土卵質ノ石灰石、粘土ト雜合セル綠沙白堊等ヲ見ル、紅糞土ニハ巖鹽ノ大分ヲ含ムチニシヤイ及ヒウイストルシヤニテハ此土ヲ掘リテ家園ノ用ニ供セリ、陶土質ノ石灰地ハドレスシヤノライムヨリヨルクシヤイノホキツトバイニ跨リ、巨大ナル蜥蜴屬ノ遺骸ヲ出スヲ以テ殊ニ名アリ卵質石灰石ノ層ハガラーストルシヤノ南部

オックスフォードシヤノルサンプトンシヤールトランドシヤイ多分ノ地及ヒリンコルンシヤイノ東邊ニ亘ル、白堊ハ南海ノ濱ドルチエスターノ近邊ニ起リ、ウケルツベルクノルフォルクヲ經テフランホルフニ連接セル地脈ノ東南ニ至ルマデ、處トシテ在ラザルハナシ、然レトモケント及ヒソセッキスハウエールドト名ツクル一種ノ地層ニシテ少シモ白堊ヲ見ズ、又チームス河ノ倫敦近傍ノ河底及ヒ第三層ノ粘土ヲ含メル二三所ニハ白堊ナシ、之ヲ總フルニ英倫ニ産スル礦物ハ、花崗石、屋背ヲ背クニ用キル盤石、石灰石、大理石、燃土質及堅質ノ石灰、屋材ニ用キル燧石、巖鹽、明礬、陶土質ノ粘土、晒布坭、シリシオス、サンド、酸味アル銅、錫、鉛、銀、亞鉛、滿瓦涅夏母、礬石、黑鉛、等ナリ、金屬ハ多ク、コーロンウオールデボン威爾斯コンブルランドノ諸山ニ産シ、石炭地ハドルハムノルンブルランドランカスターズ、フオールド及南威爾斯ニ在ルモノヲ主トス、巖鹽及鹹水泉ハチエシヤイ及ウイスターニ有ルノミニテ、黑鉛ハ只コンブルランドノボルコーデールニ之アリテ他所ニ見ル事殆ント稀ナリ

海灣海峽等、凡テ英倫ヲ環繞スル大海ノ隈曲開闢スルモノ、其二ヲ除クノ外ハ皆際涯アリテ甚大濶大ナラズ、其東海岸ニアル者ハハンバーノ河口ヲ第一トシ、許多ノ河水之ニ會流セリ、ウリシノ河口ハ廣濶ニシテ淺ク砂礫泥洲甚多シ、ハルウツナ港ブラッキウオーター灣チームスノ河口等アリ、チームス河口モ亦洲濱相繼フテ砂礫多シ、南海岸ニアル者ハソレントスビットヘッドソーサンプトンノ衆河水湊合シテ參差不正ノ廣濶ナル灣ヲナスモノヲ以テ第一トス、ソーサンプトン河ハ内地ニ浜ルコト十一ニマイルニシテ河源ニ航スベシ、プリマウス海峽ハ大西洋ノ怒浪ヲ禦ク爲メノ堤防アルヲ以テ甚高名ナリ、フルマウス港モーント灣等ノ灣ハ本地ヲ距ルコト少許ニシテ、聖ミケールモーントト云ヘル奇異ナル岩礁アリ因テ名ツク、西海岸ニアル者ハバルンステール灣ヲ第一トシ、プリートル海峽ハ深クシテ其口ノ廣ハ二十五マイル、セヴェルン河口ト接合スル處ハ大凡八マイルアリスワンシー及シールマルセンノ灣ミルフォード、ヘブンハ、英倫ニ於テ最濶大ニシテ最安全ナル停船處ナリ、聖フライドス灣ハ其口濶大ニシテ甚淺シ、ドーブル海峽ハ幅二十五マイルアリテ、最深ノ處ハ大凡

英倫及威爾斯地誌

三十尋ノ深キニ及ベリ、メナイ海峡ハアングレシー島ヲ截チテ、威爾斯ト相分離セシム、其長サ凡ソ十四マイル幅ニマイル乃至二百マイルアリ、一千八百二十六年ニ當リ、テルフォールド氏此海峡ニ壯麗ナル懸橋ヲ架セリ、其後又管狀ノ鐵道橋ヲ架シタリ、

著特ノ海角ハ東ニフラホルフヘッドスブルンヘッドノーツフォールランドツーツフオールランドアリ、南ニドンチチスビーチーヘッド聖アルバンスヘッドボルトランド、ポイントスタールト、ポイントホートヘッドリサルトポイントアリ、西ニランツスエンドハルトランド、ポイント聖コブンスヘッド聖デビッツヘッドホリーヘッドオルムスヘッド聖ビスヘッドアリ、アイズル、オフ、マン名 嶋ノニマイルポイントアリ、以上數多ノ海角ニハ、大抵皆燈明臺ヲ設置シテ、沿海貿易ノ安全保護ニ便ス、地理上ニテ英倫ト連合セル嶋嶼ハ、一二ヲ除クハ皆小ニシテ記スルニ足ラズ、東岸ニ對スル者ヲホリーアイズル一名リントチスフェルト謂フ、城郭寺院ノ殘レルモノアリ、フェルト、アイルランツハ小岩嶋ノ集合シテ成レル危險ナル群島ナリ、エスセッキスノ海岸コフオールチスアリケンツノ海岸ニテームス

英倫主眼ノ江河ハ、先ツ其日耳曼海ニ注ク者ヨリ之ヲ歴算スレハ、其次序左ノ如シ、ダインウエールテイスノ三河ハ、其距離ニ在リテ蒸氣挽船ニテ、航スベク、内部ノ石炭地ト運漕ノ水路ナリ、ホンバー河ハアウス長百五十等ノ會流河アリテ、地方九千五百五十方マイルノ濕氣ヲ乾潤シ、且ツ遠ク貨船ヲ通スベシ、ウヰザムウエルラントグレート、マウスチンノ四河ハ、ウヰシ河ニ注キテ遠ク内地ニ航通スベシ、テームス河ハ長二百十五マイルアリテ、數多ノ引水渠ト連接スチ、アールウエルウヰンドルシケンチット等ノ數河ハ俗之ヲ英河ノ父ト稱ス、則何種ノ船モ倫敦ノ船槽マテ達スルヲ得ベシ、メッドウエー河ハ其口濶大ニシテ能ク巨船ヲシヤザムニ通スヘシ、サリスベリー、アホン長七十フロームエッキスタマーハ、皆英吉利海峡ニ注ク、大西海ニ注ク者ハセヴエロン河其長二百四十マイルニシテ、ウイテームグラシク、アホン等ノ會流河アリテ内地運漕ノ水路ナリ、デー河ハチエスターニ航スベク、メルシー河ハ西部製作場ノ通路ヲ爲ス、而シテ又リッフルイデン等ノ諸河アリ

氣候 英倫ノ氣候ハ、マッキョロック氏ノ説ニ依レハ、暑寒共ニ甚シ

英倫及威爾斯地誌

河口ノサチット及シエツペー等アリ、南岸ニ對スルモノヲアイズルオフ、ワイト一名英倫國ト謂フ、頗ル大島ニシテ景色秀美風土爽快ナリ、エツデーストオン島ニハ有名ナル燈明臺アリ、シ、リライアイルランツハラランツスヘッドノ西南西三十マイルコアリ、數多ノ岩島ヨリ成立スル群島ニテ、人民ノ住スル者ハ僅ニ六島ナリ、西岸ニ對スル者ハ、ルンヂーノ小島アングレシーノ大島、之ヲ距ル少シク西シテホリー、アイランドアリ其都會ヲホリーヘッドト曰フ、又アイズル、オフ、マンアリ、此島ハ立法裁判ノ事ハ獨立シテ本國ノ管轄ニ屬セス、英倫ニハ湖水多カラズ亦濶大ナラス、其中最大ナル者モ纔ニ方四マイルニ過キス、然レモ其景色絶勝ナルヲ以テ世界ニ有名ナリ、コンブルランドウエストモールランド及ランカシャー北部ノ湖水等是ナリ、其最大ナル者ハウヰンドメンノルウルスウオーターナルノールデルウヰントウオーターハスセソツウヰトボッターメールクランモックウヰターナリ、是等ノ湖水ハ皆コンブリヤン山ノ深谷ニアリテ、其景境ハ牙白山ノ荒涼ト壯大トヲ合セタルモノ、如ク、斜面ハ草木鬱葱トシテ水ノ清徹ナルコト鏡ノ如シ、

カラス、濕氣多ク常ニ有限内ニ變換スルヲ以テ特ニ固有トス、是レ國ノ位置タル、一方ハ廣大ナル大陸ニ對シ、一方ハ渺茫ナル大西海ニ濱スルニ因レリ、大西海ノ温度ハ周年殆ソト同等ニシテ、接近ノ空氣ヲ平等ニスルノ倣功アリ、大陸ノ温度ハ常ニ定リナク、夏月ハ大洋ヨリ高ク冬月ハ低シ、是故ニ周年各季ノ時風ハ、陸海ヲ論スルナク何方ヨリ來ルモ、皆空氣ヲ稀薄ニスルノ力アリ、大陸ヨリ吹來ル風ハ稍乾燥ニシテ、大洋ヨリスル風ハ蒸發氣ヲ帶ルヲ以テ、常ニ雨ヲ挾ミ來タリ、其三分ノ二ハ西部ノ地ニ降注ス、冬ノ温度ハ大概四十度ニシテ、最低ノ時モ十度以下ニ下ラス、夏ノ温度ハ平常晝間ハ凡ソ六十度ニシテ八十度ニ上ホルヲ甚稀ナリ、英倫中部ノ温度ハ周年平均五十度ニシテ、全國雨ノ分量ハ三十六インチナリ、但コンブルラソドノ山中處ニヨリテハ一百インチニ及フト云ヒ、又倫敦近傍ハ僅ニ二十三インチニ及ヘリ、時風ノ方向ハ多ク南西ト西トニシテ北東ハ之ニ次ク、

英倫ハ同緯ニ位スル大陸諸國ニ比スレハ、稍寒濕ナルガ故ニ其氣候ハ植物ノ成熟ニ於ケルヨリハ、寧ロ善ク其生長ニ適應ス、蓋シ其寒濕ナルハ、人民ノ性情健康ニ於ケルモ亦恐ラシハ

但シ威爾斯ノ人民ハ、今猶大抵ブリトンスノ苗裔ナリ、一千八百二十六年ノフランクウヱツ、マガワサンニ名依レハ、カクシ種ノ英人ハ頸及手足短カキカ故ニ、其身長ハ矮シ、身體及機關ハ大ニシテ、皮膚眼目頭髮ノ色淺ク、面顔廣クシテ、頭ノ上部及背部ハ圓ニシテ小ナリ、其歩行スルヤ恰モ其身ノ中心ヲ軸トシテ轉動スルモノ、如シ、蓋シ身體濶大ニシテ、手足ハ分外ニ弱小ナルカ故ニ、身體ノ筋力強ク、先ツ一肩ヲ揮テ前ニ出タシ、又一肩ヲ揮テ之ニ從ヒ、廻轉運動ノ態ヲ爲シテ其行歩進前ヲ助ケレバナリ、

英人ノ才智ハ充分高度ニ達スベキモノト謂フ可ラズ、然レトモ天性躁急ナラサルヲ以テ、自カラ智力ヲ補益シ、又心情ヲ質直ナラシメ、而シテ能ク實際ノ動作ニ耐フ、是レ英人性質ノ概畧ニシテ、其根柢ノ最モ著明ナルモノハ、注意ノ沈着ナルナリ、非常ニ質樸ナルナリ、忍耐力ノ強キナリ、此三者亦皆平等ニシテ過不及アルコトナレ、

英人保生ノ常習ハ、他ノ大陸人カ外間空氣ニ優遊スルヲ好ムモノニ比スレハ、大ニ雪壤ノ異アリ、英人ハ家内ニ在リテ娛樂ヲ爲シ、外ニ出遊スルヲ甚稀ナリ、會保養排悶ノ爲メニ外遊ス

ルハ、大抵妻子ヲ携ヘサルハナシ、特ニ婚姻ノ契約ヲ重シクテ汚瀆スベカラザルモノトナシ、若シ之ヲ輕忽シテ少シクモ榮譽ヲ汚スカ如キアレハ、英人一般ノ憤懣スル所トナレリ、然レトモ親屬ノ交際上能ク其懇切ノ愛情ヲ以テ疎遠者ニ施及スルハ、吾之ヲ確言スルヲ得ス、一身一家ノ用具ハタトヒ粧飾物タリトモ、都テ實體アルモノヲ以テ目的トセリ、

英國貴族ノ習俗ト、英人一般ノ外形及意外ノ事ヲ敬畏スル頑固ノ氣象ト相混合シテ、其外觀ヲ事實ノ上ニ表露セント欲スル、一種上下普通ノ氣質ヲ造成シタリ、此氣質アルハ、思フニ英人モ自ラ其智ヲ以テ了解シ能ハザルベシ、又其一般ニ古制ニ拘泥シテ、法律政制ヲ編纂セントスル堅強ノ氣質アルモ、亦英人ハ自ラ知ラザルナリ、

英倫ノ人口ハフランクセツト朝ノ時代ハ僅ニ百萬ニ過キタリト云フ、一千六百九十六年ノ計算ニ依レハ、五百五十万アリ、第十八世期ノ過半ハ人口ノ増殖速ナラズシテ、一千七百六十年ニハ六百五十万アリシ、一千八百〇一年ニ當リテ初メテ人口調査ノ法ヲ設ケ、爾來毎十年ニ一回調査スルヲ定メリ其表左ノ如シ、

年	人口	年	人口
一八〇一	九、一五六、一七一	一八二一	一〇、四五四、五二九
一八二一	一二、一七二、六六四		

此表ヲ以テ之ヲ觀レハ五十年ノ間ニ人口殆ント二倍シ、本年一千八百五十七年ニ至リテハ豫算一千九百万ノ餘ニ登レリ、毎十年増加ノ比例各異ナリ、第一ノ十年ハ毎百十三、第二ノ十年ハ毎百十五、第三ノ十年ハ毎百十四、第四ノ十年ハ毎百十三、第五ノ十年ハ毎百十二ナリ、此ノ如ク増加ノ比例減却セシハ、專ラ移住人ノ増加シタルニ由レリ、一千八百二十一年乃至三十一年ノ間、大不列顛ヨリ外國ニ移住スル者二十七万四千三百人、一千八百三十一年乃至四十一年ノ間七十一万八千人、一千八百四十一年乃至五十一年ノ間、百六十九万三千人、即チ一年ニ凡ソ一万七千人ノ割合ナリ、一千八百五十五年ヲ終トシテ前九年ノ間ハ、平均一年ニ二十九万一千二百八十九人ニ當ル、一千八百五十二年ニ於テハ三十六万八千七百六十四人ニ登レリ、之ヲ最多ノ數トス、其二十二万四千九百九十七人ハ、皆愛倫人ナリ、一千八百五十六年ニハ減シテ十七万六千五百五十四人トナレリ、其六万四千五百二十七人ハ英人、一万二千〇三十三人

ハ蘇人、七十一万〇七百二十四人ハ愛人ニシテ、餘ハ無籍人ナルベシ、

一千八百五十四年ニ、官簿ニ登記セル生産ノ數ハ、六十三万四千四百〇五ニシテ、死亡ノ數ハ四十三万七千九百十六、生産ヨリ減スルヲ十九万六千四百八十九ナリ、

人口ノ増加スルヲ、市府ハ大ニ村里ニ過リ、今尙村里ヨリ市府ニ移住スル者陸續トシテ斷エズ、英倫及威爾斯ノ六十一市府ノ人口ハ、一千八百〇一年ニハ總數ノ四分一ニ過キザリシカ、一千八百五十一年ニハ三分一ヨリ多キニ至レリ、此増額ヲ村里ニ較スレハ、毎百十餘ニ當ル、同年ノ算計ニ依レハ、市街郡邑都府等大小ノ都會五百八十アリテ、其人口ハ八百九十九万〇八百九ニシテ、平均一市府一万五千五百ニ當リ、而シテ小邑鄉村及處々散在セル人家ノ住民ハ、八百九十三万六千八百八トス、故ニ此年ハ都鄙殆ンド同數ナリ、人口ノ密ナルヲ一方マイル百六十一人ニテ、即チ一人大概四エーカーヲ占領スルノ割合ナリ、

産業
産業ノ一點ニ於テ、英倫ハ世界第一等ノ國ナリ、農業ハ未全ク

舊習ヲ免レヌマテ、其方法蘇格蘭ニ及ハスト雖モ、近來大ニ進歩ス、方今借地法ノ設アリ、不日ニ他ノ産業ノ如ク旺盛ナランハ期シテ待ツベシ、英倫及威爾斯ノ全地量ヲ三千七百萬エーカートシ、其一千五十萬エーカーハ耕植スベキ地、一千七百萬エーカーハ牧地及沼地ナリ、餘ハ悉ク荒野ニ屬スト雖モ、蓋シ其半ハ開墾ス可キモノトス、

一千八百五十一年ニハ借田地ノ數二十二萬三千二百七十アリ、平均一個百〇二エーカーニ足ラス、農夫農奴牧夫ノ數百四十六萬〇八百九十六人、園丁ノ數八萬一千ナリ、私田ヲ有シ或ハ之ヲ僱作シ、及穀物菓物牧草動物等ヲ畜フ者ノ總數二百萬ニ過キ、又老幼廢疾等家長ニ附屬スル者ヲ算スレハ、概シテ稼穡ニ勤勞スル者ハ、人口五分ノ一ニ過クト謂ベシ、前回ノ調査ニ依レハ、其數逐次ニ減却スルヲ見ル、大不列顛全國ニ於テ、農高雜ノ三大職業ヲ營ム者ノ每百數ハ、一千八百十一年ハ各別ニ三五、四四、二一、ナリシカ、一千八百四十一年ニハ二二、四六、三二、トナレリ、一千八百五十一年ノ調査ハ、固ヨリ或ハ疎漏ナキヲ免レサルカ故ニ、前面調査ノ成算ト精密ナル比例ヲ爲シ難シト雖モ、概シテ商工ノ年々ニ農ヲ凌駕スルハ判然ナリ、然レ

トモ此ヲ以テ英倫ノ農業ハ衰退スト爲スベカラズ、耕作ノ地ハ前日ヨリモ反テ多ク、耕作ノ產物ハ益豐ナラントス、加フルニ農術大ニ進歩シテ、耕者自己ノ食物ハ論スルニ及ハス、其益増殖スル所ノ人民ニ、食物ヲ供給スルヲ得ルニ至レリ、抑農業上一定確實ナル統計表ナキガ故ニ、今姑クマツキエロツク氏ノ算計ニ依ルニ、一千八百五十三年ニ當リ、著特ノ収獲地ハ一千四百四十萬エーカーニテ、產物ノ價直六千七百四十四萬磅ヲ得タリ、但シ小麥ノ作地ハ三百萬エーカーニテ、平均一エーカーノ所産ハ三クワーター一噸ノ四分ノ三ナリ、諸產物ノ重量ヲ總計スレハ、二千七百五十萬クワーターニシテ、其中種子ヲ除去スレハ、二千三百五十萬クワータートナル、牧草地ハ六千萬エーカーコトテ、產物ノ價直一億三千七百萬磅ヲ得タリ、而シテ農夫ノ蓄積及耕植ニ費用スル財本ハ凡ソ二億磅ナラザルベカラズ、

モスシユール、レヨンズドラベルン氏英倫ノ農業ヲ佛國ノ農業ニ比較シテ、其超越スル所ノ諸點ヲ指示セルコト下文ノ如シ佛ハ直チニ取リテ人ノ食物トナルベキ穀物ヲ專ラ耕植シ、土地ヲ益肥饒ナラシムルノ方便ニ着眼セズ、英ハ然ラス、天

然ノ氣候ニ因リ、又手段ヲ以テ、自カラ漸々地ニ進ミ、初メ菜蔬ヲ種ニ、次回ニ穀物ニ及ボシ、中間ニ動物ヲ飼育シ、肥料ヲ用キテ地味ヲ補養ス、是故ニ大不列顛ノ幅員ハ、佛ノ半ニ過キスト雖モ、其所産ハ之ニ過ク、例ヘハ一エーカーノ地ニ産スル小麥ヲ取リテ、之ヲ佛ノ一エーカーニ産スル小麥ニ比較スレハ、量ハ二倍シ價ハ三倍ス、總テ動植物ノ所産ヲ取リテ之ヲ概算スルニ殆ント佛ニ二倍セリ

開礦ノ盛ナル、英倫ノ世界萬國ニ冠タルヤ久シ、特ニ石炭錫銅鉛、巖鹽ヲ採ルノ事業ハ、最洪大ニシテ、其方法最效驗アリ、而シテ其所産ハ富國ノ本源トナル而已ナラス、亦諸ノ百工技藝ノ進歩ヲ助ケタリ、官報ニ依レハ一千八百五十四年ニ、大不列顛ニ於テ採ル所ノ石炭六千四百六十六萬一千四百〇一噸ニシテ其現場ノ價ハ一千五百磅ナリ、但シ此内英倫ニ於テ採ル所ノモノ四千七百四十二萬一千六百五十一噸アリ、石炭礦ノ數二千三百九十七所ニシテ、其役夫ハ二十二萬人ナリ、同年大塊鐵ノ所産ハ三百萬噸以上ニシテ、概シテ世界中ニ産スル鐵ノ半量ナリ、之ヲ平均一噸六磅ノ割合ニスレハ、總計一千八百萬磅トナル、其内蘇格蘭ニ産シタル者ハ僅ニ七十九萬六千噸ナリ、銅

ハ二萬三千〇六十三噸ニテ、其價ハ二百三十三萬一千八百〇四磅トス、錫ハ八千七百四十七噸、鉛ハ六萬四千噸ヲ產出シタリ、

英國ニ在リテ技藝製造ノ事ハ、皆一トシテ多少試驗ヲ經ザルナシ、下文ニ記載スル所ハ其最モ主眼ナルモノナリ、

一千八百五十年ノ調査ニ依レハ、大不列顛ニ於テ、棉布製造貼花着色等ニ使用スル人数ハ、男女合セテ五十萬ニ及ベリ、一千八百五十六年ニ輸入生棉ノ重量ハ一億磅餘ニシテ、其之ヲ製造輸出シタル貨物ノ價ハ殆ント四千萬磅ナリ、其他内國ニテ費用スル所四千萬磅トスレハ、大不列顛ニ於テ毎年棉布製造所産ハ、全數八千萬磅ノ價額ニ及ベリ、但シ其十分ノ九ハ英倫ニ屬ス、

大不列顛ノ麻布製造ハ、年々概價一千萬磅乃至一千二百萬磅ニテ、英倫ハ其三分一ニ居ルト云フ、

一千八百五十一年ニ、毛布毛線ノ製造ニ從事スル者、其數二十萬以上ニシテ、輸入シタル毛ノ重量ハ大凡一億磅、内國ニ産スル者ヲ合セテ之ヲ製造シ、其價二千萬磅ノ額ニ登リ、年々輸出スル製造物ノ價ハ、一千八百五十六年ニハ一千二百萬磅餘

ナリ、而シテ概價總計ハ二千五百萬磅ニ登ル、此製造物ハ某ノ粗糲ナル少許ヲ除ケハ、餘ハ悉ク英倫ニ屬ス、絹製造所モ亦多ク英倫ニアリ、スピトルフェールツコンウニレトリーマンチエスタターハ則其所ナリ、近年ハ殊ニ繁盛シ、一千八百五十七年ニハ絹磨四百六十アリテ、之ニ從事スル者ハ五萬六千三百三十七人ナリ、一千八百五十六年ニ輸出シタル製造物ノ概價ハ、二百九十九萬六千九百三十八磅ナリト云フ、鑄器製造ハ、英國産業ノ最要ナル者ノ一ニシテ、其品種ハ軍艦ノ錨ヨリ、以テ精美ナル婦人裁縫ノ具ニ至ルマデ、一々枚舉スベカラス、蒸氣機械、尋常機械、自鳴鐘及袖珍時表、利器及器具、寶王金銀ノ製作ハ、皆此部ニ屬ス、總テ英倫ニ於テ製造セル物品ノ價ハ、或ハ云フニ三千萬磅ニシテ、其三分ノ一ハ之ヲ輸出セリト、一千八百五十一年ニハ、此製造ニ從事スル者四十六萬五千人ナリ、英倫ノ陶器製造所ハ多クハ、スタッフォールドシヤニアリ、其使用スル人員ハ四萬人ニシテ、製造物ノ値ハ年々二百萬磅乃至三百萬磅ナリ、而シテ其輸出ハ一百萬磅ニ過ク、釀酒蒸溜所ハ英倫ニ甚多シ、造船モ亦甚ク盛ナリ、一千八百五十六年ニ造營セル船數九百〇一隻、其噸數ハ十九萬二千八百

五十一噸ナリ、英倫ノ貿易ハ製造ト並ヒ行ハレテ共ニ旺盛ナリ、何ノ海カ英船ノ航過セザルハナク、何ノ地カ英商ノ新市場及新貨物ヲ探尋ノ到ラザルハナシ英倫ノ商船隊ハ、海峽諸島及アイスル、オフ、マンノ船隊ヲ合セテ、帆船二萬隻蒸氣一萬二千隻、其噸數合計三百五十萬噸ナリ、内國運送ノ爲メニスル者ハ、碎石ヲ鋪キタル關門道ノ出入口ニ關門ア、二萬六千マイルアリテ縱横ニ通シ、又許多ノ開鑿河アリテ其長二千二百マイルニ亘ル鐵道ハ其既ニ成ル者凡ソ七千マイル、現今方ニ造築スル者亦甚ク多シ、而シテ大不列顛ノ鐵道資本金ハ其額三億磅ニ過ク、

政制

英國ノ憲法法律宗門教育等ノ事ハ、本書コンスタチューション、エンド、リソールセス、オフ、ゼ、ブリッチチ、エム、パイル(英國制度國憲)篇中ニ細記セリ、看者就テ見ルベシ、今復此ニ贅セス、行政上ニテハ、英倫ヲ分チテ五十二郡トシ、其四十郡ハ英倫本部ニ屬シ十二郡ハ威爾斯ニ屬ス、大抵諸郡皆小分シテホンドレッドト爲シ、或ハワイルドト爲ス、ヨルクハライデンング及ウエーペンターキニ、ケントハレイスニ、ソッセキニ、ハレーア

ニ小分ス、レリアア又小分シテボンドレッドト爲セリ、裁判上ニテハ、七シルキット^{裁判區}トシ、市政上ニテハ二十五都府百七十二縣トシ、宗門上ニテハ一萬一千〇七十七^區トシ、左表ハ字母ノ順序ニ從テ、郡名ヲ列記シ、其地量及一千八百五十一年ノ調査ニ係ル人口并首邑ヲ附記ス、首邑ハ一郡ノ内ニ於テ必シモ、最大ナルニアラス、亦人口最多キニアラス、看者之ヲ諒セヨ、

郡名	地量	人口	首邑
ベッドフォールド	二九五、五八二	一二四、四七八	ベッドフォールド
ベルクス	四五一、〇四〇	一七〇、〇六五	リーデンダ
ボックス	四六六、九三二	一六三、七二三	ボッキン
ケンブリッヂ	五二三、八六一	一八五、四〇五	ケンブリッヂ
チエスター	七〇七、〇七八	四五五、七二五	チエスター
コーロンウォール	八七三、六〇〇	三五五、五五八	ロンズトン
コンブルランド	一、〇〇一、二七三	一九五、四九二	カリスル
デルバイ	六五八、八〇三	二九六、〇八四	デルバイ
デボン	一、六五七、一八〇	五六七、〇九八	エキスター
ドルセット	六三二、〇二五	一八四、二〇七	ドルチェスター
ドルハム	六二三、四七六	六二二、四七六	ドルハム
エッセキス	一、〇六〇、五四九	三六九、三一八	ゴルチエス
グロースター	八〇五、一〇二	四五八、八〇五	グロースター
ヒューフォルド	五三四、八二三	一一五、四八九	ヒューフォルド
ハルトフォールド	三九一、一四一	一六七、二九八	ハルトフォールド
ホンチンドン	一一三〇、八六五	六四、一八三	ホンチンドン
ケント	一、〇四一、四七九	六一五、七六六	メイドストン
ランカスター	一一、二一九、二二二	二、〇三二、二二二	ランカスター
リースター	五一四、一六四	二二〇、三〇八	リースター
リンコルン	一、七七六、七三八	四〇七、二二二	リンコルン
ミッドルセッキス	一八〇、一六八一	八八六、五七六	倫敦
モンマウス	三六八、三九九	一五七、四一八	モンマウス
ノルフォルク	一、三五四、三〇一	四四二、七一四	ノルウヰツ
ノルサンプトン	六三〇、三五八	二二二、三八〇	ノルサンプトン
ノルソンバルラ	一、二四九、二九九	三〇三、五六八	ノルソンバルラ
ノッチンハム	五二六、〇七六	二七〇、四二七	ノッチンハム

英倫及威爾斯地誌

オックスフォード	四七二、八八七	一七〇、四三九	オックスフォード	以上英總計	三三、五九〇、四二九、九二一、八八八
ルイトラント	九五、八〇五	二二、九八三	オックスフォード	アングレシー	一九三、四五三
サロップ	八二六、〇五五	二二九、三四一	オックスフォード	フレコン	四六〇、一五八
ソンマーセット	一〇、四七二、二二〇	四四三、九一六	オックスフォード	シールマルセン	六〇六、三三一
ソール	一〇、七〇、二一六	四〇五、三七〇	オックスフォード	シールナルボン	三七〇、二七三
スタッフホルド	七二八、四六八	六〇八、七一六	オックスフォード	カルデガン	四四三、三八七
ソップホルク	九四七、六八一	三三七、二一五	オックスフォード	タンバー	三八六、〇五二
ソルレー	四七八、七九二	六八三、〇八二	オックスフォード	ブリント	一八四、九〇五
ソッセッキス	九三四、八五一	三三六、八四四	オックスフォード	グラモルガン	五四七、四九四
ウオールウヰツキ	五六三、九四六	四七五、〇一三	オックスフォード	マリヲチス	三八五、二九一
ウエストモール	四八五、四三二	五八、二八七	オックスフォード	モントゴナリー	四八三、三二三
ウ井ルツ	八六五、〇九二	二五四、二二一	オックスフォード	ペムブローク	四〇一、六九一
ウースター	四七二、一六五	二七六、九二六	オックスフォード	ラットノール	二七二、二二八
ウールク	七六八、四一九	二二〇、九八三	オックスフォード	以上威總計	四、七三四、四八六、一〇〇、五七二
同	二、七二〇	三六、三〇三	オックスフォード	英威總計	三七、三二四、九一五、一七、九二七、六〇九
同	一、三五〇、二二一	二一五、二二四	オックスフォード	湖水ノ勝	〇、コンブルランドノ南西部及ウエストモールラン
同	一、七〇八、〇三六	一、三二五、四九五	オックスフォード		

北西部ニ、スキツドールツァルンサッドルバツクト名ツクル高山及甚高名ナラザル羣嶺アリテ、脈絡相連ナル、此山中ニ許多ノ湖水アリ、古ヨリ有名ト稱ス、其最大ナル者ハウルスウスターナルデルウエントウスターバセソツウツトナリ、ボツターメールクランモツクウスターロースウスターイエンデルデルウスタウスターデボツク、レーキハ、稍小ナレトモ、其風色ノ美ハ敢テ前者ニ譲ラス、又山間ノ豁湖ハ只水聲ノ奔流スルノミト雖モ、境致幽靜ニシテ愛スヘキニ足ルモノアリ、コンブルランドノ景色太々美ニシテ、人ヲシテ樂ミテ歸ルヲ忘レシムルモノハ、草木鬱鬱トシテ其山崖ヲ擁シ、山麓ニ清澈鏡ノ如キ湖水アリテ、白牙山ノ荒涼ト壯大トヲ合有スレハナリ、ウルスウスターハ、ウエストモールランドニ跨リ、長大凡ツ九マイルニシテ幅ハ一マイルニ及ハス、其風色ノ秀美ナルハ諸湖ニ冠タリ、デルウエントウスター此湖水ハケス近ナルヲ以テ一名ケス、ハ長三マイル幅一マイル半其勝概ハウツキレキト稱ス、

ラッドクリツフ氏、此湖水ヲ品評シテ、華美ト荒廢トヲ合セ以テ爽快ナル景色ヲ呈出スト爲セリ、此言ニ云ク、岩石多シト雖モ巨大ナラス、恍惚中ニ現出セルカ如キ、種々奇怪ノ狀ヲ成セル、群山中ニ湖水アリ、譬ハ楕圓形ノ戲場ノ如ク、環圍セラレ一目以テ其全局ヲ見ルヘシ、崖壁ハ水面ニ突出スルモノ少ナクシテ遙々相連ナレリ、而シテ喬木ト共ニ高ク上リ、青草ト共ニ低ク斜ナリ、水心ニハ樹木ノ繁茂シタル數多ノ小島嶼アリト、

コンブルランドノ湖水ハ、勝景ナルヲ以テ、人多ク此ニ住スル者アリテ、其莊園適々又一層ノ光景ヲ添フ、當時サウシーウオルツウオルツ氏等及ヒ文人學士數輩現ニ居ヲトセリ、亦雅客ノ諸方ヨリ來遊スルモノ陸續トシテ斷エス、通常レーキスト名ツクル地方ハ、蓋シランカシャーンノ北小部及其散地ヲ包括スルノ總稱ニシテ、ウエントウスター及コンブルランドノ湖水ト相伯皆此地ニアリ、其勝概及大小亦コンブルランドノ湖水ト相伯仲ス、

デルバイシヤーンノ山景、〇デルバイシヤーンノ北部ニ位スル、廣大ナル連山ノ端尾ハ、凹凸ナル丘陵及險隘ナル澗谷多クシテ、其間往々最奇ト稱スヘキ風色アリ、カス、ルトンノ村邑ニ近キ地ハ、殊ニ峯巒秀特ニシテ、大ニ人ノ心目ヲ娛ルヲ以テ、ビ

英倫及威爾斯地誌

キスチナリ 山嶺ト名ツク、山嶺ニ通スルノ路ヲウキヤイ
ツ門ト名ツケ、狹隘ニシテ寂寥極マリ、崖壁ハ高一千フー
峻峭攀ツヘカラス、地質ハ石灰石ニシテ洞窟甚多シ、頂上ニウ
キルリヤム第一世ノ庶子ウキルリヤム、ベウキルリ子孫ノ住
居セシ城址アリ、絶頂ヲ下ルコト六百フー
稍平坦ナルゴツツ式ノ圓頂格ヲナシタル洞門、其廣百二十
フー、高四十六フー、中空ノ廣大凡九十フー
一群ノ絢繡師賤陋ナル業ヲ此中ニ營ム、第一窟ノ極邊ニ、又圓
頂格ノ一小口ヲ設テ、ベルハウスト名ツクル敞明ナル一隙處ニ
達セリ、此ニ一小徑アリテ、フオルス、ウオスター

フオルス、ウオスターハ廣四十二フー、湖水ナリ、堅牢ナ
ル岩石圓頂格ヲ覆ヒ、處ヨリテハ圓頂格ノ水面ヲ隔ルコト二
十インチニ過キサルモノアリ、是ニ於テ遊客ハ導者ヲ伴ヒ、短
小ナル獨木船ニ平臥シ倒懸セル巖下ヲ貫穿シテ、方ニ始メテ
一隙處ニ出ツルヲ得ル、其隙處ハ長二百二十フー、幅二百フ
一ト高百二十一フートナリ、而シテ第一窟ノ他ノ極邊ニハ細流
集リテ、セコンド、ウオスター

第二ト名ツクル者ヲ成ス、セコ
ンド、ウオスターノ側ニ巖柱アリ、圓頂格ヨリ點滴スル所ノ水
ヲ受ケ、常ニ潤フテ乾クコトナシ、名ツケテローガ、レインス、
ハウスト稱ス、蓋シ小徑隙處相連續シ、第一隙處ヨリ二千三百
フートノ遠キニ至リテ、第一窟ハ則終ル、遊客險ヲ冒シ火ヲ把
リテ此幽暗界ニ入り、既ニ洞窟ニ歸來スレハ、頓ニ日光ノ清
明界ニ再生シタルノ想ヲ爲サ、ルハナシ、豈亦奇ナラズヤ、
ボツクストン、及マツトロツク近地ノ景色モ亦甚ク有名ナリ、
アイスル、オフ、ワイトハ、ハンブッシュヤノ海岸ニ近カキ島ニ
テ、幅員二千九百九十方マイルアリ、氣候ノ温和ト景色ノ美麗
ナルトヲ以テ有名ナリ、白聖群山ノ沙丘ヨリ、英吉利海峽ヲ望
メハ、無數ノ船舶白帆ヲ颺テ駛リ、下ハ則チ斷崖絶壁ニシテ眺
矚甚佳ナリ、南岸ハ怪異ノ物多キヲ以テ其名甚高シ、其最モ著
明ナルハ、昔時此ニ白聖ノ絶壁アリテ海上ニ突出セシガ、一日
怒浪ノ爲メニ打撃セラレ、崩壞シテ前面ニ墮落シ、海岸ヲ隔ル
コト半マイルノ處ニ新ニ絶壁ヲ起シタリ、絶壁ト海岸トノ中間
ニ白聖ノ碎片散亂シ、處々ニ累堆スルノ狀畫ノ如シ、其隙地ハ
小舎及別荘ヲ建ツベキ所アリ、或ハ天然若シハ人造ノ灌木
琪樹ヲ種植セハ、以テ清爽ナル一小村トナルヘキ所モ亦之ア
リ、

威爾斯及コーロンウオールの景○威爾斯ノ山地ナルコトハ余既
ニ之ヲ記セリ、其最高キ山嶺ハ三千フートニ過シ、北部ハ好風
景殊ニ多キヲ以テ王國諸部ノ客來遊スルモノ常ニ絶ニス、谿
谷ハコンブリヤン山ノ如キ清澈ナル湖水ナクシテ、雄壯ト温
雅トヲ兼テタルノ風致アラスト雖モ、猛烈ナル湖水咆哮奔流
シテ、其荒涼ノ景色亦頗ル愛スルニ堪ヘタリ、北威爾斯ノ谿谷
ハ、南部ノ谿谷ヨリ更ニ深クシテ狹隘ナリ、其間往々平原アリ
テ耕種スベク亦村家ヲ建ツベシ、

スノードンニ連接セル群山ハ、北威爾斯ヲ南北ニ横截シテ、ペ
ンミインモール山ノ絶壁下ニ横タハリ、ビニーマリス灣ニ達
ス、此絶壁ハ矗立削成實ニ駭愕スヘク、其下ニ傍フテ險隘ナル
一小徑アリ、仰テ絶壁上ヲ視レハ、岩石ノ碎塊碌々墜ント欲ス、
旅客ノ過クル者或ハ掩殺セラレシヲ恐レテ、皆悚然心悸セサ
ルモノナシ、山中ニハ二三ノ小湖アリテ多ク美味ノ魚ヲ生ス、
寒風凜烈タルモ、數多ノ谿谷アリテ善ク之ヲ調和ス、其最大ナ
ルモノヲデンハイシヤノクルイッドト云フ、長二十マイル幅
凡ソ五マイル乃至四マイルアリ、其地頗ル豊饒ノ景況アリ、稍
小ナル谿谷中ノ最美ナル者ヲ、ランゴレント稱ス、河アリテ

ト名ツク、流レテ田畝牧場ヲ遶リ、以テ種々ノ風光ヲ現ハス、是
ニ次ク者ハフニスチニヨックト稱ス、數派ノ小流相合シテ小河
トナリ、涓々流レテ樹林ノ中ニ入ル、其清爽愛スヘシ、亦遊客ノ
輻湊スル所ナリ、

古蹟古物等、
英倫ニ於テ、上世ノ最古物ハ土墳ナリ、是レブリトンスノ死骸
ヲ埋メシ處ニシテ、蓋シ上古蠻民ノ慣習ナラン、其古蹟今尙存
スル者アリト雖モ多クハ之ヲ崩壞セリ、其築造ノ方法竊有物
及其他ノ詳悉ハ古物學篇ニ記ス

土墳ト並稱スヘキ者ハクロムレックナリ、クロムレックハ直立
シタル雙石ノ上ニ、石板ヲ戴シメタル者ニシテ、氷平ノモノア
リ又傾斜ノモノアリ、人或ハ云フ是レ人嚢ヲ供スル祭壇ナリ
ト、然レトモ其許多ノ鑿孔アルヲ見レハ、則死者ノ碑石タルコ
ト明了ナリ、德留教ノ圓壇ハ其造築稍錯雜セリ、通常ハ巨大ナル
石ヲ以テ、壇ノ周圍ニ疊堆ス、或又大石ヲ數行ニ排列シテ周圍
ト接合スル者アリ、皆極メテ粗ニシテ、廣大ナルコト實ニ驚駭ス
ルニ堪ヘタリ、世人ノ之ヲ德留教ノ禮拜所ト信ス、最著明ナル德
留教ノ圓壇ハ、ウキルトシヤノマルポローヲ距ルコト六マイ

ルナルアベリーニ在リ、周郭ハ直徑一千四百フットナリ、其石
ノ高ハ概シテ十六フット 彼是相隔ル二十七フットナリ、其内
ニ小圓壇數多アリ、中心ニ位スルモノヲコロムレックト名ツ
ク、即チ人儀ヲ供スルノ祭壇ニシテ、雙石ヲ直立シテ、冠ヲラス
ニ圍石ヲ以テセリ、直線ノ街道ニヲ設ケテ、壇ニ通スルノ路ト
ナス、長各一マイル、鋪シニ大石ヲ以テス、大圓壇ノ外ハ土壇ヲ
以テ環ラス、其内部ノ斜面ナルハ、蓋シ傍觀人群集ノ爲メニ設
ケタル者ナルベシ、抑其怪奇ナル古物ノ如キハ、數百年間此近
鄰住民ノ奪掠セシト注意セザルトニ因テ、自カラ破滅ニ屬シ
タリ、

ストオンヘンヂニ在ル德留教ノ圓壇モ亦有名ニ屬ス、此地モ
許多ノ土墳及其他アリトシテ、遺物アリ、此ストオンヘンヂ
祭壇ハ、二層ナル中心合一ノ圓形ニシテ、百四十基ノ大石ヲ以
テ之ヲ作レリ、其外圓形ノ直徑百〇八フットアリ、直立石柱ノ
頂上ニ又同シ數大石ヲ駢置ス、今現存スル所ノ石ヲ見ルニ、高
十八フット乃至二十フットニシテ、廣七フットアリ、内圓形ノ
内ニ卵形場ニアリ、此蓋シ地窟ノ墟址ナルベシ、高三十フット
ノ石ヲ以テ之ヲ作ル、此高大ナル祭壇ハ、今ハ既ニ破壞シ完カ
タリ、

ラスト雖モ觀者猶恐怖ノ念ヲ生セサルヲ得ス、
羅馬人ノ古物ハ殆ンド埋滅シテ今存スル者少ナシ、羅馬人ノ
築造セシ街道ハ、後英人ノ改作シテ、古畫ノ鋪石ハ僅ニ存ス
ル所アルヲ見ルノミ、ニールカス、ル及カリスルノ間ニ土壁
石壁各一アリ、土壁ハ羅馬帝アドリアン一百二十年ニ之ヲ築
キ、石壁ハ帝セプティミウス二百十年ニ之ヲ築キ、以テ北狄ノ侵寇
ヲ防キタリ、石壁ノ長六十八マイル半ニシテ土壁ト共ニ平行
ス、當時在ルトコロノ市邑ノ名、其チニスター若シクハセスタ
一共ニ軍ノ語尾アルモノハ、在昔羅馬兵隊ノ屯所ナリシヲ知
ルヘシ、セント、アルバンスノ近傍ニ壘壁ノ遺跡アリ、此レ在昔
ウエルラミユムノ邑ヲ圍護セシモノナリシカ、此邑早既ニ耕
作ノ地トナリタリ、倫敦及其他ノ地ニ於テ、地道ヲ作ル時、往々
館舍寺堂浴室等ノ古物ヲ掘リ出セリ、以テ羅馬人カ此國ニ在
リテ開化ノ大ニ進歩セシヲ證スルニ足ル、

耶蘇教傳來ノ日、直チニ建築セル小禮拜堂ハ或ハ存スル者ア
リ、今猶之ヲ用キテ寺區ノ禮拜堂トス、僧院ニ屬セル稍大ナル
禮拜堂及本寺卑沙ノハ、後年ノ建築ニシテ、多ク第十二世期及第
十三世期ノ間ニアリ、而シテ信人ノ相競テ僧院及禮拜堂ヲ創
ルニシテ、亦甚壯麗ナリ、

立シ、及之ニ寄附スルニ熱心セシハ是時ヲ以テ最盛ナリトス、
今日ニ當リ、吾輩カ英國巨寺院ノ莊嚴雄麗ナルニ誇ルヲ得ル
ハ、當時ノ餘慶ト云ハサル可ラス、ウエストミンスター、アッペー
ヨルク、ミンストリー、及ウカンチエスターリソングローネ
ター、カンターベリーリッチフィールドサリスベリーノ本寺ハ、
ゴシック式ニテ特ニ莊大ナル建築ナリ、後世ノ寺院ヲ造營ス
ルモノ之ヲ以テ模範トセリ、其他中古時代ノ高大ナル廢寺院
アリ、モンマウス地方ナンテルンウエルズノ近傍グラストン
ベリー及ベリーセントエドモントンツニアル者ハ壯麗ニシテ高

英倫ニハ、縉紳ノ邸宅多シ、其制作數種アリ、建築及内部ノ粧飾
皆其壯麗ヲ極メタルモノトシテ、且ツ其邸宅ヲ圍繞スル、
叢林花木ノ秀美ナルハ固ヨリ言フ俟タズ、

都府市邑海港

英倫人口ノ半數ハ大都邑ニ集合スルコト、余既ニ之ヲ記セリ、
今其都邑ヲ分級シテ四トナス、曰製造邑曰貿易邑曰大學邑曰
本寺邑、其他避暑邑或ハ又自己便利ノ爲メニ住民ノ聚合セル
邑アリ、

英倫ノ都邑ハ甚多クシテ數フベカラス、而シテ外質素ナルカ
如シト雖モ内ハ則豊富ナリ、煉石家屋ノ如キ、石炭烟ノ盛ナル
ハ、英倫都府一種ノ妙景ナリ、又寺院及公館 公立私立ヲ問ハス、
ル者ヲ、甚多ク、間々全ク石ヲ鋪キタル街衢アリ、

首府

ノルマンノ貴族、及ウカリリヤム第一世竊立以後二二百年ノ
間、諸王ノ築造セル城堡存スルモノ多シト雖モ、其廢壞セサル
者ハ少ナリ、倫敦城ハウカリリヤム第一世ノ創立ニシテ、其壯
麗ナルコト諸城ノ模範トナレリ、コンウエー及シールナルボ
ンノ城ハ當時獨立セル威爾斯ヲ威服センガ爲メニ築キタルモ

倫敦ハ英倫ノ首府大英帝國ノ京都ニシテテムス河ヲ挾ミ、
ミッドルセックスワルレーケントノ三郡ニ跨ル、初メ羅馬人カ
千八百年前ニ此都府ヲ開キシ時ハ、一小邑ナルコト過ギザリシ
カ、爾來事務多端ナル人民集合シ來リテ、駭々乎トシテ繁盛ニ

進ミ、殊ニ一千六百六十六年ノ大火ニ罹リテ、無數ノ人家及公館ヲ灰滅セシノ後ハ、人口ノ増加ハ言フ俟タズ、百事ノ改良頻ニ進ミタリ、在昔ハ牆壁ヲ築キテ都府ヲ固メシカ、郭内ノ狭小ナルヲ以テ之ヲ崩壞セシヨリ、舊壁外ノ人家街衢ハ益増加シテ、其數大ニ壁内ニ過キ、舊都府ノ新都府ニ於ケル、猶ホ果實ノ核仁ノ如クナルニ至レリ、夫レ此ノ如ク郊外ニ奄及セルカ故ニ近郊ノ村落、西ニ在リテハウエストミンスター、南ニ在リテハサウツウオーシ及ランベストト連合シテ一トナレリ

倫敦ノ廣袤ハ死名表ニ依レハ七千八百エーカー即チ一百二十ニ方マイルナリ、之ヲ正圓トナセハ、半徑線六マイルノ圓形ヲ爲スヘシ、此内ニ住スル人口ハ一千八百五十一年ノ算計ニ依ルニ、二百三十六萬二千二百三十六ニシテ、戶數ハ三十萬六千ナリ、而シテ其人家稠密ナル部分ハ二十一方マイルニシテ、其餘大概稀疎トシテ散布ス、若シ試ニ三十萬六千戸ヲシテ皆密簇セシメハ、其占ムル所ノ地ハ、凡三十方マイルナルベシ、首府ノ分等左ノ如シ、

(一) 倫敦府本部及府下管轄地、○之ヲ分チテ壁内倫敦府、廣袤三百七十七エーカー、人口五萬四千七百〇二、壁外倫敦府廣袤二

百三十一エーカー、人口七万三千六百七十七トス、内外合セテ廣袤六百エーカー、人口十二萬七千八百六十九ナリ、此中必部ハ一個特別ノ市區ニシテ廣ク特權ヲ有ス、歲入ハ家産營業稅並蒸氣船車ニテ輸入セル石炭等ノ稅ニシテ、其額費ヲレス、全部ヲ分チテ二十六ワイルドトシ、ワイルド毎ニ區長一人ヲ擧舉シテ終身之ニ任シ、毎年其中ノ一人ヲ擧テ市尹ノ職ニ任ス、又全ワイルド中ヨリ代議士四名ヲ出シテ、之ヲ議院ニ遣ル、

(二) ウェストミンスター府本部及府下管轄地、○本部ハ、テンアルバルヨリタームス河ニ傍ラテ西方ニ亘ル、人口二十四万一千六百一十一人、

(三) ボロ、オフ、メリールポーンハウエストミンスターノ北ニアリ人口三十七万〇九百五十七人、

(四) ボロ、オフ、フアンズベリーハ倫敦府ノ北ニアリ、人口三十二万三千七百七十二人、

(五) ボロ、オフ、タウルハムレットハ、倫敦府ノ東ニアリ、即倫敦城ノ在所ニシテ貧民甚多ク、人口五十三万九千一百一十一人

(六) ボロ、オフ、ランベスハ、ソルレー郡ニアリ、人口二十五万二千三百四十五人、

(七) ボロ、オフ、サウウオーシハ、ソルレー郡ニアリ、人口十七万二千八百六十三人、

(八) ボロ、オフ、グロインウヰッチハ、ケント郡ニアリ、人口十萬五千七百八十四人、

以上七邑各代議士二名ヲ議院ニ出ダス、故ニ倫敦全部ヨリ出ス所ノ代議士ハ十八名ナリ、○倫敦全部ヲ統理スル中央ノ權ナク、本府ヲ除クノ外ハ、聖教會議ニ於テ市政ヲ施行ス、故ニ改進黨ルヲ最難シトス、

一千六百三十一年ニ當タリ、倫敦ノ人口ハ十三万〇二百六十八人ナリキ、當時ノ每十年報告ニ依レハ、人口ノ増加左ノ如シ、

年	人口	年	人口
一八〇一	八六四、八四五	一八一	一、〇〇九、五四六
一八二二	一、二二五、六九四	一八三二	一、四七四、〇六九
一八四一	一、八七〇、七二七	一八五一	二、三六二、二二六

當今ハ其全數已ニ三百方ニ上ホルト云フ、倫敦ハ世界上最健康無害ナル都府ノ一ニシテ、死亡ノ數、平均毎千二十五ナルコト英倫各都邑ヲ合算スレハ、毎千二十六餘ニシテ英倫全部ハ二

十三ノ割合ナリグラスゴーハ殆ソド三十ニシテ、大陸諸府ハ三十ヨリ四十ニ至ルマデ異同アリ

一千八百五十一年倫敦ニ於テ諸職業ヲ營ム男女ノ數左ノ如シ

職業	男	女
雜種ノ勞力人	四 万人	
靴師	二万七千人	
裁縫師	二 万人	
家僕及旅館ノ傭人	二万六千人	
商社ノ書記及在外國商人	一万五千人	
馭者車夫等	一万七千人	
匠人	二万一千人	
燒磚管屋師及塗壁匠	一万六千人	
彩色師及玻璃ヲ嵌スル工人	一万四千人	
製鉄所ノ職人	一万三千人	
麵包師	一 万人	
屠人	七 千人	
収稅吏	七 千人	
雜貨商 茶砂糖加味香料等ヲ賣ル人	六 千人	

官吏 三万五千人
 學職人 三万四千人
 女
 家婢 十二万人
 針工女 七万四千人
 日傭女院衣女等 四万六千人

倫敦本部ハテムス河ノ左邊ニアリ、地勢北ニ向テ稍高ク、街衢ハ其二三ヲ除ケハ、皆殆ント平坦ニシテ、南岸ニ傍フモノハ全ク水平トナル、而シテ方隅ハ人家ノ擴張ヲ阻礙スル丘阜等アルモノ甚稀ナリ、○テムス河ハ首府富實ノ本源ニシテ、旅客之ヲ見テ刮目セサル者ナシ、水源ハ倫敦ヲ去ルテ百三十六マイルノ遠ニアリ、水勢甚々穩ニシテ而モ壯麗ナリ、倫敦ヲ流ル、ト六十マイルニシテ東海ニ注グ、其流ノ經ル所ハ樹林鬱葱トシテ好景畫クカ如ク、兩岸一帶皆低地ニシテ、肥沃ナル村落ナリ、此ヲ過キテウエストミンスミア、アッペーノ上方首府ノ最外ニ至リ、彎曲シテ、人家庫藏製作場埠頭等ノ稠密ナル兩岸ニ傍フテ流ル、ト八九マイル、此間其幅一マイルノ三分一乃至四分一ナリ、潮勢ハ首府ノ上方十五六マイルノ處ニ及ブ

ト雖モ、鹹水ハグレイブセンド即チ首府ノ下方三十マイルヨリ上ルヲナシ、英倫東部ノ地方ハ概テ石ニ乏シ、故ニ倫敦ハ實ニ磚造ノ都府ナリ、旅客之ヲ見ハ、倫敦ハ赤磚造ノ汚黒ナル四層樓ノ家屋ヨリ成立シ、尋常幅ノ街衢ヲ四通八達シテ、際限ナキ都府ナリト言ハン、住居ハ概皆小ニシテ每層二小室アリ、濶戸ヲ以テ之ヲ界ス、階梯ハ木欄ヲ設ケテ下ヨリ頂上ニ達セリ、舍前ニ鐵牆ヲ設ケテ餘地ヲ圍ミタルハ、都府中間劇ノ地ニアラサレバ之ヲ見ルヲ甚少ナリ、營商ノ地ハ、人輕便ヲ尙ヒ、其家ヲ建ツルニ皆鋪石ニ密接セリ、街道ノ兩側ハ行人ノ爲メニ、平滑ナル區石ヲ鋪キ、其中部ハ堅牢ナル四角石或ハ他ノ適宜ナル物ヲ鋪キ、以テ車馬ノ摩耗破碎ニ堪ヘシムルヲ要ス、府ノ中部及其他要衝ノ街市ニテハ、通例地下ノ牀ヲ以テ、店舗若シクハ居貨倉トス、然レトモ零賣ヲ主トスルモノハ鋪ノ前面ニ戸及窓ヲ設ケ、貨物ヲ其中ニ陳列シテ行人ノ眼目ニ觸レ易カラシム、是レ倫敦大奇ノ一ニシテ凡ソ情慾ノ嗜好スル所想像ノ感及スル所、一物トシテ此ニ得ラザルハナシ、

倫敦ノ街道ハテムス河ノ東西流ニ沿フテ、其方向ヲ定メタルモノニシテ、要衝ノ通衢ハ殆ント河岸ニ平行シ、小支街皆是

ヨリ分ル、二條ノ大道アリテ、東ヨリ西ニ全都ヲ縱斷ス、二道相離ルヲ遠カラス、然レトモ西ニ向テ漸ク相背ケリ、倫敦ニハ水道ノ縱横共ニ大ナルモノナク、又小街市ハ甚雜選セルニ、道幅極メテ狹隘ナリ、此二者實ニ欠典ニ屬ス、而シテ街衢四角園官署等名號アル者ノ數一万以上ニシテ、街衢總計ノ里數ハ一千七百五十マイルト云フ、ミストルメヒュー氏ノ算計ニ依レバ、全橋ニ石ヲ鋪クノ費用一千四百萬磅ニシテ、之ヲ修補スル費用ハ百八十万磅トス、倫敦全部ノ借金ハ一千二百五十萬磅ナリ、故ニ十年間之ヲ借ルトキハ、一億二千五百萬磅ヲ償ハザル可カラス、

入港ノ船數ハ殆ンド三万隻ニシテ、噸數ハ五百五十萬噸ナリ、輸出ノ概價二千六百萬磅、關稅一千二百二十八萬七千五百九十磅ナリ、

一千八百五十一年ニ當リテ、禮拜所ノ數一千〇九十七、其坐位六十九萬一千七百二十三個アリ、而シテ禮拜所ノ全數中、其四百五十八ハ國教門百六十一ハコングレゲーシヨナリスト百六十四ハ美蘇治的、百三十八ハアプテスト、三十五ハ羅馬加特力、二十三ハ不勒斯比得、二十八ハ莫爾門ニ屬ス、

製造邑
 マンチエスタールハ、英倫ニ於テ第一主眼ノ製造邑ニシテ棉布ヲ製造スル所ナリ、ランカシャーノ南東部ニアリテ、イールウエル河ニ濱シ倫敦ヲ距ルテ百八十二マイル、人口ハノールウエル河ヲ隔テ、マンチエスタールト相對スルソルフォールド邑ヲ合セテ、四十萬一千三百三十其八萬五千百十八ハソルフォールドニ屬ス、是レ一千八百五十一年ノ計算ニ係ル、地勢概テ平坦ニシテ街道四達セリ、堂塔製造所貨物庫ハ、歷々濃烟中ニ出沒シテ遙ニ見ルベシ、此邑ノ舊時ノ部分ハカイルデエイト、チヨルチ一社ノ僧徒承續セル寺コシテ、ヘンリー、ラットリテ群衆シ、即チ第七世時代ノ建築ニ係ル、極テ壯大ナリ、ラットリテ群衆シ、即

統計セル船數ハ左ノ如シ、

五十噸以下帆船	五十噸以上帆船	五十噸以下蒸氣船	五十噸以上蒸氣船
六五〇	一、八二二	一一一	三六九
一三、三三六	六六三、八八二	三、六三七	一五二、八三八

チヤン、スグートスト、リートト名ツクル舊市街ニ擴張セリ、今時最繁劇ナル街市ハマルケツト、ストリートニシテ、其最華麗ナル街衢ハモスレー、ストリートナリ、町會所病院牢獄兌銀舖等ノ如キ、通常大都會ニアルベキ者ハ皆之レアリ、其他文學及理學上ノ會館等數フベカラス、而シテ其中建築壯大ナルモノ頗ル多ク、特ニ町會所病院ハ其最著明ナルモノナリ、郭外ノ植物園及雅致アル公園ノ若キニ至リテハ、實ニ歡樂ヲ助ケヘク、又學問ヲ資スベキ保養場ト謂フベシ、

マンチエスターニ於テ最主眼ノモノハ、棉布製造所ニシテ、其宏大驚クニ堪ヘタルモノアリ、此製造所ハ、何人ヲ問ハス皆縱觀スルヲ得、且製造所管理ノ法ヲ學ビ得ベシ、邑内ノ製造所其數二百、ランカシャー全部ニ在リテハ、大凡一千トス、職工三十万人蒸氣織機一百万紡錘二千万アリ、而シテ一千製造所中、十分ノ九ハマンチエスター三十マイル以内ニアリ、製造物ノ價值ハ平均一日二十五万磅ニ當レリ、イールウェル河及會流河ノ濱ニアル、許多ノ晒布場及染戸ハ、則製造所ト連衡スルモノナリ、近來絹帛製造モ頗ル旺盛トナリ、數十ノ大磨ヲ設ケ、工人モ亦從テ多シ、各種器械ノ製造モ亦マンチエスター産業ノ一

大部ヲ爲ス、シャープ及公班牙ノ地圖製造所及フーヤマイルンナスミスホットウォルツ諸氏ノ會社ニテハ、兵器悉ク備具セリ、是ヲ以テ英倫ハ能ク其威勢ヲ物世界ニ震ヒ、光榮ヲ文明各國ノ上ニ發揚シタリ、按スルニ兵器ハ干戈ノ謂コアラズ、則製造機械ナリ、物世界ハ靈魂界ト相反物ニ就テ論ス、其他小貨物ノ製造所數フベカラス、

曩時ハ人皆以爲ラシク、居貨倉ハ質素ニシテ甚タ足レリト、故ニマンチエスターノ舊倉ハ皆兵營ノ如クナリシニ、近來新築ノモノハ、質樸ト適用トヲ兼テテ、大ニ觀ルヘキモノアリ、而シテ製作場及貿易場ノ如キハ、最其陋汚ナル可ラサルヲ示ス、此新倉ハ全ク一街ヲ占領シテ、内部ノ部曲及事務ノ管理眞ニ驚嘆スルニ堪ヘタリ、蓋シマンチエスターノ人民ハ、性質活潑ニシテ能勉強ニ堪フ、故ニ政治或ハ社會上ノ紛議起ルアルトキハ、常ニ之カ率先トナラザルハナシ、羅麥法ヲ廢シ自由貿易ヲ公許セシメタル時ニ當リテ、マンチエスターハ騒亂ノ中心タリキ、而シテ今猶其邑内ニ政治學者ノ多キヲ以テ榮名ヲ擲ニス、又公教育論ニ於テ常ニ之カ主本タリ、此邑ノ重學館體備場書籍館ハ力食人ノ爲メニ設ケタル者ナリ、

マンチエスターハ、英倫全部ヲ蛛網ノ如クニ縱橫連亘セル、鉄

道水道ノ中心タリ、然レトモ工人ハ尙之ヲ以テ足レリトセズ、更ニメルシー及イールウェルノ水路ヲ改良シテ、大洋ヲ航スル巨船ノ、直ニ其邑内ニ入ルヲ得ベカラシメ、以テリハポーランドノ牙係及居貨倉ト分離獨立センコトノ大望ヲ懷キ、近來又船鐵道ヲ架スルノ議ヲ起シタリ、リーツハ毛布製造ノ首邑ニシテ、ヨルクシャーノウエスト、ライチングニアリ、ユール河ヨリ平坡狀ニ上レル斜面ニ位シ、倫敦ヲ距ルハ百八十マイルナリ、現今ハ鐵道アリ以テ倫敦及其他要衝ノ市府ニ通シ、又河及渠アリテ、東ハホンバー河西ハメルシー河ト連接ス、此邑モ亦近時ニ至ルマテハ、他製造邑ト同シク、實益ヲ資ヒ假飾ヲ無用ナリトスルヲ以テ、今尙壯麗ノ家屋アルモノハ、兩三街ニ過キス、人口ハ一千八百三十一年ニハ、十二万三千三百九十三人、一千八百四十一年ニハ十五万一千〇六十三人、一千八百五十一年ニハ十七万二千二百七十八人ナリ、前回ノ調査ニ依レハ、禮拜所三十七アリテ、其三十七ハ國教門ニ屬ス、是等大概新造ノ壯麗ナル建築ニシテ、專ラ副教職トクトルホツク氏ノ盡力ニ賴レリ、

町會所ハ壯麗ナル新築コレテ、一千八百五十三年ニ開館シタ

リ其他ノ公館中最著明ナル者ハ二ノ毛布商館ナリ、一ハ雜色毛布一ハ白毛布トス、雜色毛布商館ハ一千七百五十八年ニ當リ、商人金ヲ醜シテ之ヲ設立シタリ、此建築ハ方形ニシテ、内ニハ廣キ空地アリ、許多ノ高窓ヲ設ケテ日光ヲ内ニ引ク、長百二十八ヤールド幅六十六ヤールド、之ヲ分テ六部曲トシ、每部曲小架一千八百ヲ二行ニ排列ス、此架ハ諸製造人ノ所有ニシテ各架ニ各注ノ姓名ヲ記ス、此商館ノ目的ハ、雜色毛布製造ノ藝術及秘訣ヲ學ビ、其正則ヲ履ミテ徒弟ノ職ヲ遂ケタル者ニ、專用セシムル爲メナリ、火曜日及土曜日ヲ以テ市ノ定日トシ之ヲ賣ルノ時限ハ一時半トス、即チ夏ハ午前第六時、冬ハ午前第七時ニ當リ、鐘ヲ打シテ開場ヲ報スレハ、貨主速ニ貨物ヲ陳列シテ、各其小架ノ前ニ立ツ、既ニシテ鐘聲止ミ、買者場ニ入り來リテ、各其好ム所ノモノヲ買フヲ約ス、其進退極メテ齊肅ナリ、時アリテハ貨主互ニ貨物ヲ交易スルコトアリ、時限已ニ終レハ又鐘ヲ打ス、其鐘聲罷テ賣物猶留マルアレハ罰金ニ當ス、商館事務ヲ管理スル委員ハ十五名アリ、館門ニ近着セル八面八角形ノ家裏ニ在リテ、常ニ會議ス、白毛布商館ノ事狀モ亦同シ

リーツコハ有名ナル市場敷所アリ、其一ハ三萬五千磅ノ價ヲ有ス、文學及理學會社數多ノ書籍館アリ、其重學館ハ大英國中最盛ト稱スルモノ、一ニ居レリ、

主眼ノ製造物ハ毛布ナリ、皆邑内ノ大製造所及近村ニ於テ之ヲ製造ス、毛布商館ニテハ、其近村製ノ織ニ織リ成シタルノモノヲ買収シテ染戸及裁縫所ニ送り、之ヲ精成シテ段匹ト爲ス、亞麻紡績モ亦一大産業ニシテ、磨機ノ大二エークルノ地ヲ占ムルト云フ、蒸氣車機械及其他ノ機械製造モ、近年盛大トナリタリ、

ホッドルスフヒールド(人口三萬)、ウエーキフヒールド(人口二萬二千)ザットルウオルツ(人口一萬八千)ハリフハクス(人口三萬四千)ブラットフォルド(人口十萬四千)ハヨルンシヤニーアリ、ローナデール(人口二萬九千)ハランカシヤニーコアリ、此六邑ハ皆毛布製造場ナリ、其他小邑數多アリト雖モ、人口稀少ニシテ製造モ亦言フニ足ラズ、アツクシスミンスターキッドルミンスター(人口一萬八千)アヒトン及ウキルトンハ花籃製造ヲ以テ顯ハレ、ウキルトンシヤニーノブラッドフォルド(人口四千二百四十)ハ、極美ノ毛布ヲ製造スルヲ以テ高名ナリ、

紙牌ノ茶盆、象棋盤、寶玉箱、各種ノ黃銅及青銅器、刀劍及火器、各種ノ記功牌及貨幣、寫影器及氣學器械、**火爐ノ前ニ火具、瓦斯點器、釘、鋼筆等ナリ、其他珍奇實用外飾ト稱スベキ種々ノ金屬器、又硝子板切子玻璃ノ製造亦盛大ニシテ、傘紐腹帶等ニ用キルベキ毛布ノ製造モ亦此邑ニ始マリ、以テ金屬製造ノ進歩ヲ補助ス、**

瑣細ナル扣鈕ノ形狀若クハ扣金ノ粧飾モ、織ニ時樣ヲ生スレハ、ホルミンハムハ忽チ大ニ僥倖ヲ得ルニ至ル、此レ以テ其事業ノ廣大ナルヲ知ルベシ、每週鍊ヲ作ル地金ハ殆ソド一千オンスニシテ、釘ヲ製スルコト每週二百五十噸ノ比例ナリ、クローン、コッチールス、ウオークスノ爲メニ釘ヲ作ル、每週二千萬個、是ヨリ先キ議院ノ爲メニ、兵ニ給スル刀身一萬五千個ヲ製シ、一千八百〇五年ヨリ十八年ニ至ルマテ、公私ノ需ニ應レテ、小銃ヲ製作セシ、五百萬具、具トハ其附屬ナリ、近來每週作リ出タス所ノ銃鎗及ミニュー施條砲ハ各三千ナリ、鋼筆ノ製作ハ一千八百二十一年前ハ僅々ナリシカ、今ハ緊要ナル産業トナリ、毎年ノ所製十億ヨリ妙カラス、實ニホルミンハムハ、鋼筆ヲ世界ニ供給スト云フモ虛言ユアラザルヘシ、初鋼筆

英倫及威爾斯地誌

ホルミンハムハ、英倫中金屬製造ノ首邑ニシテ、ウオルウキツキシヤニーニアリ倫敦ヲ距ル、百九マイル、邑ノ下部ハ其家屋概チ舊築ニシテ、工作所貨物庫等夥シク、住民ハ多ク製造人ナリ、上部ハ許多ノ新築ニシテ方正ナル街衢アリ、家屋亦新麗觀ルヘシ、公館中町會所ハ最曠目スベク、是レ哥林士級建築學上ノ造法ニシテ、羅馬ノツビートル、スターートル、**神ノ堂ヲ模造セシモノナリ、新語學校モ亦頗ル壯麗、中部鉄道スターーシヨ**

ン鉄道橋及隧道ハ當世稀有ノ大工作ナリ、

ホルミンハムノ人口ハ、當世期ノ初年ハ僅ニ七萬三千ナリシガ、一千八百三十一年コハ十四萬六千九百八十六ナリ、本年一千八百三十七年ハ三十萬ニ登レリ、ホルミンハムハ歐羅巴ノ玩物店ノ目アリテ、尋常玩物ノ外、其輕玩物ト稱スルハ、扣金、飾針、念珠等種々ノ零碎物ナリ、又拔塞子靴鉤、靴ヲ穿ツコト靴師及工匠ノ具等之ヲ重玩物ト云フ、然レトモホルミンハムノ製造是等ノ小玩物ニ止ラザルモノハ、水晶宮ノ最緊要ナル部分ハ、フオツクスヘンドルン及公班牙ノ製造物ヲ陳列スルヲ以テ知ルベシ製造物ノ著特ナルモノハ、銀鍍物、**電氣力ヲ用テ鑄造ヨリ**、**書寫シタルモノ**、英倫中**ホルミンハムヲ以テ**、**寶玉混和金屬ノ器、漆及油藥ヲ施シタル器、**テ精巧第一トス、

一個ノ價一シルリングニ當リシカ、爾來製作術ノ進歩セント、製作ノ迅速ナリシトニ由リテ、同一價ヲ以テ百四十四ヲ齧クニ至レリ

セツフヒールドハ、ヨルクシヤニーノウェスト、ライオンングニア、英倫第二等ノ金屬製造邑ニシテ、ホルミンハムノ次ニ位ス、一千八百四十一年ニ當リ、其人口十萬〇九千五百九十七人ナリシカ、一千八百五十一年ニハ十三萬五千三百八十人ナレリ、其地位ハシーフ及ドンノ合流ニ近接セル高地ナルカ故ニ、清涼ニシテ大ニ人身ノ健康ニ適ス、然レトモ其全地皆製造場ナルヲ以テ、石炭ノ烟氣漠々雲ノ如ク、清潔ナル所ハ唯僅々ノ新街ト、郭外ノ別莊トアルノミ、**奏樂館、郵便局、醫院、利器匠會館、**利器匠社中ガ毎年一次宴會スルノ所、**ノルフオルク市場**、長二百五十フット、**皆此地ノ著特ナル公館ナリ、**

中古時代マテ、セツフヒールドハ、僅ニ庖丁小刀及箭鏃ヲ製作スルヲ以テ名アリシカ、年ヲ經ルニ從テ遂ニ今日ノ盛大ヲ致セリ、今最多ク製造スル物ハ、庖丁、小刀、剪刀、農具、外科道具、數字器械、金銀器、金銀ニ擬似セル器物、工匠ノ具、活版鑄字、毛布等其他種々ノ製造亦盛ンナリ、此地ノ製造人コハ、非常ナル富

戸ナシ、亦非常ニ洪大ナル職業ヲ營ム者ナシ、大和ヲ占ムル者ハ僅々數フベキノミ、製造場中觀者ノ爲メニ最奇ナルハ、利器ノ研磨所ナリ、且女王陛下ノ利器師ナルローガス及西班牙ノ展覽場ハ特ニ壯麗ニシテ、凡ソ此地ノ製造物悉ク備具セザルハナシ、

コンウェントリーハ、ウオルクキヤノ古都府ニシテ倫敦ヲ距ル九十一マイル、絹紐及袖珍時表ノ製造場ナリコソヴエントリー及近村ノ絹帛製造ハ工人二万袖珍時表ノ製造工ハ一千八百用キル、一千八百三十一年ニ人口二万七千〇七十八人一千八百四十一年ニ人口三万〇百七十九人、一千八百五十一年ニ至リテハ三万六千二百〇三八トナレリ、此人員若干數ノ外ハ、皆商賣及製造ニ従事スルモノナリ、

コンウェントリーハ古ノ名邑ニシテ、頗ル壯麗ナル近築ノ公館、又ゴシック式ニ依テ建築シタル古寺ノ、壯麗極テ驚クヘキモノ、及セントメリスホールト稱スル太奇怪ナル古館アリ、蓋シ此館ハ宴會ノ爲メニ設ケタル者ナリ、其天井ハ異狀ニ刻鏤シタル樞木ヲ以テシ、又一千四百五十年製ノ、長三十フット幅十フット、ソノ面ニ八十ノ象形ヲ織成シタル花氈ヲ以テ壁

ヲ飾レリ、往昔此邑ハミステリースト名ツクル宗教上ノ遊戯及王者ノ行幸ヲ祝スルカ爲メニ、觀場ヲ開ラキ、及樂車行列ヲ爲スヲ以テ大ニ有名ナリキ查爾斯第二世ノ治世以來ハ、毎年一次非常ナル大樂車行列ヲ行フヲ定メタリ、今其因由ヲ下ニ記ス、虛實未ダ知ルヘカラスト雖モ、聊亦故事ヲ追懷スルニ足ルヘシ、米爾西亞侯レヨフリツシハ、コンウェントリーノ道路橋梁稅并公役ノ領主ナリ、民ヲ督責スルヲ苛刻ニシテ民大ニ窘窮セリ、夫人ゴチハハ性慈仁ニシテ、侯ノ暴惡ヲ見ルニ忍ヒス、民ノ爲メニ涕泣シテ百方侯ヲ諫ム、侯其言ノ懇切ナルニ堪フル能ハス、遂ニ夫人ニ約シテ曰、汝若シ白晝ニ方リ、裸體ニシテ市中ヲ騎行セハ、吾レ汝ノ言ニ從ハント夫人之ヲ諾シ、則衣裳ヲ脱シテ体ヲ露シ髮ヲ散シ、馬ニ騎リテ市中ヲ横行セリ、初メ夫人行ヲ發スルニ臨ンテ、嚴ニ市人ニ命ジテ曰ク、戸ヲ閉テヨ敢テ窓ヲ開テ見ル勿レ、犯ス者ハ死刑ニ處セント一人アリ竊ニ之ヲ覘フテ遂ニ死刑ニ處セラレタリト云フ、此行列ニハ一女子肉色ノ服ヲ着ケテ馬ニ騎リ、邑中ノ諸有司皆之ニ隨行セリ、彼ノ覘見タル人ハビービングームト名ツクル者ニシテ、今尙邑家ノ屋頂ニ其木像ヲ立テリ、

貿易邑

リバポールハ、倫敦ヲ除キ第一等ノ貿易邑ニシテ、ランカシャイニアリ、メルシー河口ノ東ニ濱シ、マンチエヌターヲ距ル三十六マイル、倫敦ヲ隔ル二百四マイルナリ、廣袤ハメルシー河ニ沿フテ、凡ソ三マイル、内地ニ向テ廣張スル一マイル餘地勢河ニ向テ稍低ク郭外ニハ富人ノ別荘住宅甚多シ、リバポールノ如ク繁殖ノ速ナルハ實ニ驚クヘシ、女王イリサベス治世ニハ、眞ノ一小邑ニシテ、一千七百〇年ハ住民僅ニ五千ナリシカ、一千八百〇一年ニ七万七千六百五十三トナリ、一千八百三十一年ニハ十六万五千七百七十五トナリ、一千八百四十一年ニハ二十八万二千六百五十六トナリ、一千八百五十一年ニハ三十七万六千人ノ多キニ至レリ、是ニ因テ之ヲ推セハ、今年ハ必四十万餘ニ登ルベシ、

リバポールハ、英倫ト愛倫及亞米利加トノ貿易ノ中心ニシテ、此地ノ商人ハ、廣ク地中海東印度及其他ノ諸港ニ通商ス、主眼ノ輸入品ハ棉花ナリ、ランカシャイノ製造場 一千八百三十年輸入ノ總數ハ七十九萬三千六百九十五包、其内リバポールニ輸入セルモノ、七十萬三千二百包、一千八百五十六年ノ輸入ハ

二百萬包ニ過ク、是年リバポールノ稅關ニ收入セル稅額ハ三百八十二萬四千磅ニ登リタリ、下ニ掲クル表ハ、前四十年ノ間入港シタル船數并噸數ヲ示ス、之ヲ看テ以テリバポール貿易ノ速ニ旺盛ナルヲ知ルベシ、

年	船數	噸數
一八一二	四、五九九	四四六、七八八
一八二五	一〇、八三七	一、二二三、八二〇
一八三五	一三、九四一	一、七六八、四二六
一八四五	二〇、五二一	三、〇一六、五三一
一八五六	二〇、八八六	四、三二〇、六一八

一千八百五十六年中入港セシ船ハ、左ノ如シ、

噸數	船數	噸數
五十噸以下	二四五	三〇
五十噸以上同	一、七九五	一五〇
五十噸以下蒸氣船	八、六三六	一、一八七
五十噸以上同	八二〇、三三二	五七、一〇四

特ニ米國トハ、通商外船客ノ往來甚夥シ、リバポールノ貿易ハ實ニ盛大ニシテ英倫ノ國光ヲ發揚シタル

ハ、専ラ此ニ淵源セシハ、固ヨリ言ヲ俟タス、其注意シテ觀ルヘキモノ、中、最著特ナルハ船槽ナリ、其大河岸ニ傍ラテ連亘スルヲ五マイル、水而ヲ占ムルヲ二百エーカールコシテ、埠頭ノ長十五マイルアリ、一千八百四十年ノ船槽稅ハ、十七萬八千九百九十六磅、一千八百五十六年ニハ三十二萬六千八百〇一磅ニ上ホレリ、河ノ對岸ボルケンヘッドノ船槽ハ則リハポールノ船槽ト一致連合スルモノニシテ、現今方ニ築造セリ、落成ノ後ハ必二百六エーカールニ當タレル用ヲ爲スベシ、ボルケンヘッドノ貿易ハ、一千八百四十四年ニ起リシ爾來其繁盛共ニ比類スル者ナシ、一千八百五十一年ニハ、人口二萬四千二百九十八トナリタリ、

リハポールノ街衢ハ大抵奇麗ナリ、町會所及兌銀行ハ相隣接シテ、其建築兩カラ壯大ヲ極ム、其中間ノ庭園ニハ、青銅ノ器物ヲ集ム、是レロルドチルソンノ戰死ヲ追懷スベキモノナリ、税關ハ本港ニ相應セル高大ナル建築ナレドモ、堅實ナル造法ニテ雅趣ニ乏シ、其他ノ公館麥商會所、講義堂、體術場、ローヤル、パンクウエリントン、ルームス、病院ハ皆壯大ニシテ、セントジョーナスホール 此内ニ定期裁判所及奏樂師アリ、ト名ツクルモノハ、英倫第

一ノ華麗ナル家屋ト云フ、寺院四十餘皆國教門ニ屬ス、亦甚壯麗ナルモノ多シ、其他異教人 英國ノ國教ニ同意セサルモノ、即カ如キ異教、ニ屬スル禮拜堂少シトセス、又許多ノ羅馬加特力人ニアラス、ニ屬スル禮拜堂猶太教會所、其他施濟館許多アリテ、其管理ノ方法大ニ備ハレリ、グリユー、ゴートホスビタ 施濟館 大凡二百ノ男童及女兒ヲ扶持教育シ、盲人學校モ亦盛ナリ、戲場ハ四所アリ、ローヤル、リハポールインズチ、エシヨンハ公講堂ニシテ、内ニ理學器械及動植物ノ展覽場アリ、植物園ハ一千八百〇一年ニ之ヲ設ク、其費用凡ソ一萬磅、重學館ノ設ハ其費ス所一萬一千磅、甚壯大ニシ、内ニ少年學校并稚兒學校アリ、其學資ノ多キト其教課トヲ以テ之ヲ論スレハ、此重學館ハリハポールノ力食人ノ大學院ト稱スルモ可ナリ、カイレ、ヂエイトインズチ、エシヨンモ亦同種ノ學館ナリ、又邑中ノ名所ハ、セント、セームスノ埋葬地ナリ、此レ古石坑ノ舊跡ニアリ、特ニ注目スベキモノ多ク、ミストル、ホスキスソノ像モ亦アリ、

河及プリストル海峡ノ會ヲ隔ルコト凡ソ十マイル、抑英倫ニハ、其實ハ邑ニシテ、暗ニ郡ノ特權ヲ有スルモノアリ、プリストルノ若キハ此類ニシテ、亦プリストル大寺區ノ本部ナリ、プリストルハ古邑ニシテ、久シク有名ナル海港ナリ、リハポールノ未ダ盛大ナラザル前ニハ、英倫西部ニ在テ著特ノ海港ナリキ、今ハ遠シリハポールニ及ハスト雖モ、商賣尙盛ニシテ製造亦將ニ盛大ナラントス一千八百五十六年ニ、入港セル船數ハ五千八百一十一隻噸數五十四萬七千四百八十九、而シテ此港ニ屬スル船數ハ、帆船四百七隻其噸數七萬四千三百五十四、蒸氣船三十五隻其噸數三千五百六十三ナリ、主眼ノ輸入ハ砂糖、穀物、葡萄酒、糖水酒、材木等其輸出ハ本地製造物ニテ製造スル棉布、毛布、麻布ナリ、本地製造物ハ石鹼、玻璃、各種ノ金屬器、藥料、染料、曹達ヲ以テ主トス、在昔此港ノ英倫第一等タリシ時ニシヨシ、カボット船ヲ此港ニ解キテ、大西洋ヲ橫截シ、北亞米利加ヲ發見シ、尋テ一千八百三十八年ニ、該大陸ト蒸氣船ノ通路ヲ開キクレイト、ウエストルン 船ノ通一航海ヲ遂ケタリ、是實ニプリストルノ榮譽ト謂フヘシ、人口ハ一千八百三十一年ニ十一萬七千〇十六人、一千八百四十一年ニ二十二萬三千

百八十八人、一千八百五十一年ニハ十三萬七千三百二十八人ナリ、

プリストル中ニ、許多ノ廣濶ナル街路及四角園アリ、而シテクリフトンキングスダウソセントミケールス等ノ如キハ、皆其郭外ノ爽快ナル村落ニシテ、邑下ノ富人ハ多ク此ニ住セリ、邑内ニ緊要ナル建築ノ公館許多アリ、本寺ハゴシック式築造ノ古寺ニシテ、セント、メリー、レッドシリツフハ英倫中最美ナル寺ノ一ニ列ス、アボン及フロームノ舊河底ノ遺跡ニ築ケル浮馬頭ハ、長大ナル土堤ヲ以テ之ヲ圍メリ、高大驚クヘシ、其建築七十萬磅餘ヲ費シタリト云フ、其他大法院獄舍商會所書庫及講堂ヲ設ケタル大館等アリ、其構造皆大ニ觀ルヘシ、クリフトンハ温泉アリテ有名ナリ、奇麗ナル浴場及噴筒室ノ設アリ、ニエーカススル、オン、ダインハ繁盛ナル古邑ナリ、海ヲ隔ル凡ソ十マイル、ダイン河ノ北岸ニアリ、其位地ヲ占ムル頗ル便ナラスシテ、ノルソンプランド郡ニ屬ス、而シテ人口稠密ナルドルハム郡ノゲーツヘッド邑ト、ダイン河ノ二橋ヲ以テ連接ス、其一橋ハ高平ニシテ複道ヲ設ク、下層ハ大潮ノ時水面ヲ離ル、コト八十六フット、船艦以テ其下ヲ通スベシ、之ヲ人車ノ

通路トス、上ハ則鉄道ニシテ、橋ノ胸壁ハ高百三十二フィートアリ、其築造ノ費二十五萬磅ト云フ、抑モ此邑ヲニューカス、ルオン、タイン河ノ新城ノ義ト稱スルハ、維廉第一世ノ長子羅伯、タイン河ノ水面ニ倒懸セル絶壁上ニ城砦ヲ築キ、之ヲニューカス、ルト名ツケタルニ盪蕩セリ、邑ノ外周二、往昔蘇格蘭人ノ侵寇ヲ禦シカ爲メニ築キタル壘壁アリテ、數百年ノ久ヲ存セシガ、近時之ヲ崩壞シテ、邑ハ自カラ河ニ沿フテ起レル高地ニ擴張セリ、古城及セントニコラスト云ヘルゴシック式ノ古寺今猶存ス、其塔尖高ク雲間ニ聳エテ遠ク之ヲ見ルヘ、

ニューカス、ルノ繁盛スルモノハ、ノルンブルランド及ドルハムニ石炭坑多ク、タイン河ハ其運搬ノ要路タルヲ以テナリ、其石炭ニ富メルカ故ニ遂ニ製造所ノ設ケアルニ至レリ、主眼ノ製造物ハ鑄鉄、鍛鉄、機械鉛、硝子、化學上製造物、陶器、石鹼、膠ナリ、

此邑ノ舊部ハ、タイン河ニ接近シテ最モ劇地ナリ、大小ノ造船場、埠頭、鑄鉄所、器械製造所、其他港口必須ノ作工場等皆此ニ撰集セラルナリ、舊街市ハ炭烟ノ爲メニ煤黒シテ汚穢ナレトモ、新部ノ街市ハ甚々鮮麗ナリ、一千八百三十四年以後ハ、造營

學者リチャルド、グレインガー氏ノ意匠ト勉強トニ頼リテ、邑ノ過半ハ之ヲ廢壞シテ、新ニ石造ノ家屋ヲ建築シ、更ニ面目ヲ一新シタリ、戲場、兌銀行市場等許多ノ公館アリ、

ニューカス、ルノ近鄰ニ、タインマウス北シールド南シールド(此ノ二邑ハタイン河口ニアリ)ソンドルランドドルハムケイツヘッド等ノ、富饒ニシテ人口稠密ナル村邑アリ、皆津渡鎮道其他ノ便宜ヲ以テ、ニューカス、ルト相連接ス、故ニニューカス、ルハ此地方ノ首府タルニ似タリ、南北シールド及ソンドルランドハ、石炭及貨物ヲ船載スル廣大ノ處アリ、特ニニューカス、ルハ貿易製造ノ外、更ニ理學及文學會社ヲ以テ其名ヲ顯ハス、此類ノ邑中、文人學士ノ多キヲ、ニューカス、ルノ如キハアラザルナリ、一千八百三十一年ニ當リ、ケイツヘッドノ人口一萬五千七百七十七人ヲ合セテ、ニューカス、ル及外郭ノ人口ハ六萬八千七百九十八アリ、一千八百四十一年ケイツヘッドハ一萬九千八百四十三人ニニューカス、ルハ六萬九千四百三十八、通計八萬九千二百七十三人ナリ、一千八百五十一年ニハ、二萬五千五百六十八人ト、八萬七千七百八十四人トヲ合セテ、計十一萬三千三百五十二人ナリ、一千八百五十六年本港

ノ船數ハ、帆船五百六十隻其噸數十二萬七千九百十三、蒸氣船百四隻其噸數八千九百八十五ナリ、

ヒヨル(正言スレハ、キングストン、オツボンヒヨル)ハヨルクシヤノノイースト、ライチングニ屬シ、ヒヨルホンバーニ河ノ合流ニ濱ス、イースト、ライチングノ首邑ナリ、トレントハウステルウエントホンバー等ノ支流、及之ニ連接スル河渠アリテ、英倫ノ中部ニ航スベシ、故ニヒヨルハ内地運輸ノ要地ナリ、且ヨルク及ランカシャーノ製造物ハ、皆本港ニ由リテ歐洲大陸ニ輸出ス、沿海ハ固ヨリ倫敦、ニューカス、ル、リースアベルヂーン

其他接近ノ諸港ニ通航スルノミナラス、亦歐ノロツタルダムハンボルグ及北歐諸港ニ通商セリ、本港ハ久シク鯨漁ノ首座ナリシカ、今ハ復コベーターヘッドニ及ハス、ヒヨルハエドワルド第一世ノ時代ヨリ、有名ナル海港ニシテ、第十七世期ニハ大ナル武庫アリタリ、故ニ内訌ノ時ニ方リテ、兩黨共ニ本港ヲ占領スルヲ主眼ノ目的トセリ、當時奉行ハツルマヨフ、ホサムト云ヘル人ナリシカ、拒議シテ此港ヲ查爾斯第一世ニ交付セス、正ラシテ郭門コ入ルヲ得サラシメシ等ノ事アリ、英國史ニ詳ナリ、本港ノ船數帆船四百三十三隻其噸數五萬、蒸氣船六十

二隻其噸數一萬四千〇九十六ナリ、一千八百五十六年コ入港セル船數ハ、四千四百十隻其噸數八十一萬千〇六十七、壯麗ナル船槽數所アリ、貨物ヲ船載シ及貯積スベキ適宜ノ地ヲ以テ之ニ附ス、一千八百四十一年ノ人口六萬五千六百七十八人ニシテ、一千八百五十一年ニ至リテハ八萬四千六百九十八人トナリタリ、

チエスタールハ、貿易甚々隆盛ナルコアラザレトモ、其郡ノ首邑寺區ノ本部ハ、自由人民ノ多ク住セルヲ以テ、殊ニ諸貿易邑ト名ヲ齊クス、又古物ノ多キ歴史社會ノ盛ナル地形ノ非凡ナル嘗以テ名アリ、

チエスタールハ、デー河ノ隈曲内ニアリテ、デー河ト愛倫海峽ニ注ク小河トノ會ヲ隔ルル一二三マイルナリ、二條ノ大道アリテ互方直角ニ横截セリ、外壁ニ今尙堅實ナル壘壁アリ、往時外寇ヲ防クタメノモノナリシカ、今ハ只清涼ナル遊歩場タルニ過キス、壁上ノ眺望最佳シ街衢ハ盤開セル岩趾ナリ、毎戸最下ノ牀、其背部ハ地平ノ下ニアリテ、前面ハ馬車道ト高低ヲ同クス、行歩道ハ尋常方ノ如ク、馬車道ノ兩傍ニ設ケスシテ、家ノ第一階(蘇格蘭ニテハ第二階ト稱ス)歩廊ノ下ニアリ、此歩廊ヲロ

ウスト稱ス、適宜ノ距離ニ階梯アリテ登ルヲ得ベシ、チエスタ
 ーノ本寺ハ建築最古ク、精巧觀ルヘキ所也トセシ、城ハ近代
 ノ建築ニ係リテ、往時ウエルン河ノ要害ナル堅城ノ故趾ニア
 リ、郡裁判所アリ獄舎等アリ又商人等カ市場ニ用ヰル館舎ハ、
 兌銀行ヲ除テ其數三アリ、デー河ニ架セル橋ハ實ニ驚クベキ
 モノニシテ、其穹窿ノ開張二百フートアリ、築造ノ費ハ四万磅
 ト云フ、

往昔チエスタターハ、緊要ナル羅馬兵ノ屯所ニシテ、縱横ノ大道
 ハ則羅馬人ノ築造ニ係ル、古來往々羅馬人ノ古物ヲ掘リ出
 マシ、コアリ、壘壁モ亦其築所ニシテ、竈及其他羅馬人ノ泥
 工今猶存スルモノアリ、撒遜及諾耳曼朝ノ時代ニハ、要害ノ地
 ト稱シテ、第十三四世期ノ間ハ、海上貿易ヲ以テ甚々繁盛ナリ
 シカ、後運河ノ不便ナルヲ以テ大ニ衰微シタリ、一千三百二十
 八年以降、毎年此地ニ在リテコンウエントリノ戯曲ニ類似
 セル、ミステリイスト名ツクル、一種奇異ナル神聖ノ演劇ヲ興
 行セルニ由テ名ヲ顯ハセリ、今ヨリ之ヲ考フレハ、甚々野鄙ナ
 ル戯曲ノ如クナレトモ、當時ノ僧侶ハ以テ教訓トナルベキモ
 ノト信用シ、羅馬法王ハ一千日ノ免許、チエスタターノ卑劣ハ四

十日ノ免許ヲ觀者ニ與ヘタリ、

上ニ云ヘルカ如ク、チエスタターノ貿易ハ久シク衰微セシカ、新
 ニ水道ヲ開鑿シテ河ニ通セシヨリ、六百噸ノ船ハ附近ノ埠頭
 ニ着クヲ得テ、大ニ昔日ノ繁盛ヲ挽回シタリ、通商ハ専ラ愛倫
 ニ交ハリ、間亦西班牙葡萄牙地中海巴羅的海ニ航スルアルモ、
 僅々ニ過キス、本港ノ船ハ總テ大凡七千噸ノモノニシテ、其輸
 出品ハ乾酪(チエスタター郡ノ主産)鉛、石炭、カラマイン(鑛石銅
 器、鑄鐵等ナリ)造船場ハ頗ル盛大ナレドモ、其他ノ製造所ハ大
 概記スルニ足ラス、一千八百三十一年ノ人口ハ二万一千三百
 六十三人、一千八百四十一年ハ二万二千九百六十一人、一千八
 百五十一年ニハ二万七千七百五十六人ナリ、

ソールサンプトンハ、ハンブッシュターノ首邑ニシテ、古邑ト稱スレ
 トモ、今時ハ頗ル面目ヲ新改シタリ、其位地ハソールサンプトン
 灣ニ連ナル所ノ谿間ニアリテ、爽快便利兩ツナカラ宜シキヲ
 得、近代ニ至リ、清潔ナル新街、其數ヲ加ヘ、富裕閑暇ノ人民増殖
 シテ、復昔日ノソールサンプトンニ非ス、近郷風色ノ多キ遊人常
 ニ逍遙セリ、就中ニニューフォールストハ殆ント邑ト相接シテ、其
 海濱ハ夏月ニ清涼ナル浴場ト稱ス、凡ソ海島ノ邑、風土ノ良好

ナル、斯地ノ如キモノハ蓋シ少ナシ、數里ヲ隔テ、ワイト嶋ア
 リ、蒸氣航海船ノ往來常ニ絶エス、南西鐵道ハソールサンプトン
 灣ニ達ス、故ソールサンプトンハ倫敦貿易ノ休憩場トナリテ、
 利ヲ得ルコト勤カラス、且大英國最著ノ郵船港ニシテ、東洋西
 印度及ヒ諸國ニ航スル、蒸氣郵便船陸續出入ス、船舶ノ修造極
 テ盛大ニシテ、亦愛倫海峽諸島佛朗士西班牙葡萄牙トノ交易
 頗ル繁盛ス、本港ニ屬スル船數ハ、大凡二百六十隻噸數二万二
 千ナリ、一千八百五十六年コ入港ノ船數ハ、二千六百七十隻其
 噸數四十四万三千四百七十八ナリ、一千八百三十一年ノ人口
 ハ一万九千三百二十四人、一千八百四十一年ハ二万七千四百
 九十八人、一千八百五十一年ニハ三万五千三百五人ナリ、
 以上記スル所ノ海港ノ外グラモールカンシャノーノカルザッ
 フアリ、此レ特ニメタルイルチッドウキル及近傍ノ石炭ト鐵ト
 フ輸出スル港口ナリ、日アラズシテ將コ隆盛ナル貿易場トナ
 ラントス、一千八百五十六年、本港ニ屬スル船ノ總數九千隻餘
 噸數百萬噸ヨリ多シ、同部ノスワンシーモ亦此類ノ貿易場ナ
 リ、

大學邑

英倫及威爾斯地誌

オックスフォードハ同名郡ノ首邑ニシテ大學邑ノ首長ナリ、ア
 イシス及チエーヤウエルノ合流ニ濱スル低地ニ位シ、倫敦ヲ
 隔ルコト五十八マイル、人口二万七千八百五十八ナリ、
 オックスフォードハ顯著ナル同名ノ大學院在ル所ニシテ、亦
 大教長ノ居ル所、則チ大寺區ノ本部ナリ、書院二十講堂五本寺
 一、壯麗ナル許多ノ寺院、ラッドクリフ書籍館、ユニウエルシテ
 一、シエトル(戲場)及公館ノ壯麗ナルモノ許多アリ、互ニ相接近
 シテ一群ヲ爲セリ其間ニ通スル街衢ハ、概チ正直ニ清潔ナ
 リ、ハイストリトハ書院多シ在リテ、世界上最美ト稱スル街衢
 ノ一ニ居ル、大學院ノ創立者ハ、通例亞爾弗勒勒的王ナリト稱ス
 レトモ、實ハ確據ナシ、然レトモ第十二世期以來ハ實ニ學問ノ
 座トシテ有名ナリシハ疑ヲ容レズ、各書院及講堂ハ、各其自己
 ノ生徒教師歲入學則等ヲ保持スト雖モ、之ヲ總括スル中央ノ
 權ハ、大學院ニ屬ス、大學院ノ官員ハ大學執政、大執事大學副執
 政以上各一名及大學監事二名ナリ各書記及講堂ニハ亦許多ノ
 官員アリテ順序演習授業ヲ監視ス其他種々ノ學術及理學ノ教
 師、說講者三十餘人アリ、一千八百四十四年コ、大學生徒五千百
 二十八アリ、其三分ノ一ハ大學會友タルベキ力量アルモノニ

テ、皆院費ヲ以テ之ヲ扶持シタリ、一千八百五十四年ニハ六千二百五十九名トナル、是ヨリ前各生徒ノ書院若シクハ講堂ニ入學スルモノハ、必其入學シタル書院、若シクハ講堂ノ境内ニ居住スヘキ定則ナリシカ、是年之ヲ廢シ、官員撰擧ノ法方等モ亦多ク改革シタリ、

ケンブリッヂナハ、同名郡ノ首邑ニシテ、カム河ニ濱ス、倫敦ヲ隔ルヲ五十マイル、人口二萬七千八百十五人、其七千人ハ大學院ノ所屬タリ、街衢ハ皆壯麗ニシテ、只僅ニオツクソフオールドニ及ハサルノミ、大學院ノ創立ハ一千二百二十九年前ノ事ニ係ハリ、其年月日詳ニ考フヘカラス、書院及講堂等ハ概テオツクソフオールドニ同シ、其數都テ十七、顯理第七世ノ時代ニ設立シタル、キングスカーレノテヤツアルハ、二大學邑中最モ美麗ナル建築ナリ、

海軍場

ポルトスマウスハ、大英國海軍船隊ノ至要ナル屯所ニシテ、ハンプシャーノポルトシー島ノ西邊ニアリ、島西ニポルトスマウス、ハルポルト名ツケル灣アリ、其海水ノ深ク且ツ安全ニシテ風景ノ多キヲ英倫海岸中ノ第一等ナリ、此ノ如キ便利アル

カ故ニ、古來ヨリ一埠頭トナリテ、遂ニ英吉利海峽ト連接セル海門ノ上ニ、ポルトスマウスノ邑ヲ成スニ至レリ、此海門トワイト島ノ間ニ、スピットヘッドト稱スル有名ナル停泊處アリ、一千隻ノ船ヲ泊スルコト極テ安全ナリ、ポルトスマウスノ本來ノ邑、并ニ郭外ノポルトシー及サウツシーノ新邑ハ、古邑ノ北ト南ト、ゴスボルト邑皆相合シテ一群ヲ爲ス、前回ノ調査ニ依レハ、其人口七万九千五百人アリサウツシーニ對スル海濱ハ、最モ喜ク海水浴ニ適スト稱ス故ニ郭外及近村ハ自カラ有名ナル浴場トナリタリ、

船槽武庫造船場、及國艦ヲ裝シ或ハ之ヲ護スル各般ノ設備皆備ハリテ、初テポルトスマウスヲ見ル者一驚ヲ吃セサルハナシ、船具廠ハ百二十エーカーノ地ヲ占メ鍛冶場ハ建築高大ニシテ能ク重量五百噸ノ錨ヲ製造ス、錨庫ニハ數口ノ錨ヲ堆積シテ非常ノ用ニ備ヘ船ノ綱具ヲ製作スル綯索場ハ三層ニシテ幅五十四フット長一千〇九十四フットアリ海陸砲三兵ノ糧食輜重ヲ貯蓄セル武庫ノ數行ニ排列スル所ハ、コンワルブナリ、而シテ小武庫ハ小銃二万五千具ヲ納ルヘシ、以上記スル所ノ武庫及船具廠ニ錯雜スル所ノ舖舍ハ軍務委員ノ官邸、軍務局、兵糧

局、ポルト、アドミラル 恐テクハ港内ニ碇泊セル、ノ官邸、海兵及軍艦ノ總指揮官ナルベシ、ノ陸兵ノ屯營ナリ、砲臺ニ傍テ遊歩場アリ最モ快活ト稱ス、奇物ハ則水師提督チルソン氏ガドラフハルガル戦争ノ時ニ乘リシ旗艦、ウキトリイヲ以テ第一トス、其次ハハイストリートノ百十番地ノ家屋ナリ、此レ一千六百二十八年ノ此、ボツキンハム侯カ此ニ寓シテ、裨將フェルトンノ爲メニ刺殺セラレシ所ナリ、ポルトスマウスノ寺ハ、ゴシツシ式ノ建築ニシテ塔ハ頗ル時様ノ工作ナリ、是レ舟人ノ目標トナルヲ以テ大ニ須要トス、其他各種ノ施濟館文學及理學社會館等アリ、

プリマウスハ、緊要ナル海軍場且繁盛ナル貿易場ニシテ、デボンシャーノプリマウス海峽ノ濶大ナル船舶處ノ上、プリマウスマ一兩河口ノ間ニ介スル海角ノ東邊ニアリ、デボンポルーハ直ニプリマウスニ接近ス近時別名ヲ冒カスト雖モ、其實ハプリマウスト合一ナリ、此二邑ノ人口一千八百五十一年ニハ十萬二千ナリ、初メプリマウスハ小少ノ漁場ナリシカ、逐次繁盛シテ今日ニ至リタルヲ以テ、其街衢多クハ不齊ニシテ奇麗ナラス、亦便利ナラス、然レトモ新街ハ鮮麗ニシテ、速ニ擴張セントスルノ景勢ヲ見ル、

英倫及威爾斯地誌

緊要ノモノトス、蓋シ港口ハ本ト頗ル危険ニシテ、此標燈ヲ得ルニ非サレハ、思害ヲ免レ難キヲ以テナリ

居住及保養邑

バスハ英倫中最良ノ邑ニシテ、攝生或ハ排悶ノ爲メニ、上等人民ノ喜ンテ居ラトスル所ナリ、倫敦ヲ隔ル七百八マイルニシテ、ソウマリーセツトシャリーニアリ、アボン河ノ濱ニ位ス、此邑ハ極テ古シト雖モ、温泉ノ爲メニ繁盛シタルハ、蓋シ近代ニアリ、温泉ハ百病ヲ治スルノ効アリ、其湧出セル温度華氏寒暖計百九度乃至百十七度ニシテ、其分量ハ數所ノ湧泉ヲ合セテ、一日平均十八万四千三百二十ガロンナリ、而シテ其質分ハ石灰ノ硫酸鹽多分ニシテ、曹達ノ硫酸鹽、曹達ノ硫酸、炭酸石灰ノ炭酸鹽、及シリカ酸ノ酸化鉄ノ少分ヲ含ム、故ニ痰リヨーマチスム酒風症皮膚ノ病及瘰癧ニ最モ效能アリ、温泉ノ近傍ニ壯麗ナル唧筒室及浴室アリ、新邑ノ部分ハ、街市新月形圖及四角園ノ其屋材ハ、磨キタル氷漉石ヲ用ヰテ、構造頗ル雅趣アルモノトシテ、カラス、好時節ニ及ンテ、邑人ノ費ス所殆ント不費ナリト云フ、其人口ハ一千八百三十一年ニ五万〇八百人、一千八百四十一年ニ五万二千三百四十六人、一千八百五十一年ニ五万四千

二百四十八ナリ、

セルタンナムモ亦一ノ遊賞地ニシテ、體質薄弱ヲ以テ口實トナスモノ、皆來タリ輻湊セサルナシ、故ニ能クバスト相統フ、倫敦ノ西八十八マイルバスノ北東三十九マイル半ニアリテ、グロスターシャーニ屬ス、其他北東ニコーツウールド群山アリテ出沒ノカ蔽障トナリ、南西ハ開闢ニシテ遠望スベシ、故ニ印度及其他ノ暖國人ハ極メテ此邑ヲ愛セリ、風土健康氣候溫和ニシテ亦バスノ如ク温泉アリ、最モ善ク肝臟病ヲ治ス、數所ノ泉源概皆多ク鐵氣ヲ含メリ、然レトモ其質分ノ強弱ハ時々變ス、邑中ニ列樹街逍遙場等アリ、其造法甚ク風致アリ、恐ラシクハ英倫中ノ小邑、其綺麗ナル此地ニ如ク者アラザルベシ、而シテ居人生計ノ多費ナルハ亦猶バスノ如シト云フ、一千八百三十一年ニ、セルテンナム寺區ノ總人口ハ、二萬二千九百四十二人ニシテ凡ソ其半額ハ邑ニ屬ス、一千八百四十一年ニハ三万一千二百〇七人、一千八百五十一年ニハ三萬五千〇五十一人ナリ、グライイトンハ、ソツセツキスノ海岸ニアリ、此地ハ海水浴ニ適スル海濱アルト、威爾斯公ヨイヂノ離宮アルトノ故ヲ以テ

六十年來大ニ繁盛シタリ、一千八百三十一年ニ人口四万〇六百三十四人、一千八百四十一年ハ四萬八千五百六十七人、一千八百五十一年ニハ六万五千五百六十九人アリ、

グライイトンハ清潔ニシテ空氣ノ流通太ク好ク實ニ好事者ノ居テ以テ快樂ナル地ナリステーインノ草庭ハ空濶清爽ニシテ周圍ハ皆家屋ナリ、練兵場及數多ノ草場ハ海ヲ洞見シテ頗ル遊歩ニ適ス其他浴場戲場會館等アリ〇チエツアエハ蒸氣郵船アリテ渡航自由ナリ〇チエインピーヤハ高大ナル埠頭ニシテ、長一千百三十四フット幅十フット、四個柱ヲ以テ之ヲ支フ、一千八百二十八年ノ築造ニ係ル、其費ス所三萬磅、以上記スル所ノ外、ヘルンペーマルゲートラムスゲート等アリ、皆ケンントノ海岸地ニシテ、倫敦人ノ避暑場ト稱ス、毎日倫敦ヨリ通スル蒸氣便船アリ、

本寺邑

此類ノ邑ハ、上文他款ノ下ニ既ニ之ヲ記セリ、今特ニ其最モ緊要ナル三邑ヲ下ニ掲ク、

カンターベリーハ、ケンントノ首邑ニシテ、古名都ナリ、第六世期ニハ遺不列顛傳教大使僧セント、オーゴスタンノ法政府トナ

リ、第十世期及第十一世期ニハ、純然タルゴシック式ヲ用ヰテ、甚ク高大ナル本寺ヲ創立及修廣スル等ノ事アリテ、邑内大ニ繁昌シタリ、一千一百六十二年ニ當リ、高名ナルバツケット氏大教長トナリ、在職八年ニシテ、一千一百七十年ニ故殺セラレタリシカ、時人其靈ヲ崇敬スルコト甚クシテ、上國諸部ヨリ來詣スル者其幾千人ヲ知ラサルニ至レリ、故ヲ以テ本寺ハ益々顯榮シ、堂塔今ニ至ルマテ儼存シテ、只僅ニ一二ノ變更スル所アルノミ、本寺ノ形狀ハ十字形ニシテ、中部ニ巧妙無比ノ高塔アリ、其高二百三十六フットトコ及フ、内部ノ長東西五百十四フット、穹窿格ノ高八十フット、本堂及側室ノ幅七十一フット、十字形堂ノ幅南北百二十四フット、其内部ノ碑ハ皆榮名人ナリ、誠ニ建築ノ高大ヲ極メ形狀ノ壯麗ヲ窮ムルモノト謂フヘシ、而シテ歴代ノ事モ亦以テ追懷スルニ堪ヘタリ、

カンターベリーハ、他ノ本寺邑ト同シク、禮讓ノ風ヲ重シク、淳樸ナル古邑ニシテ、德行ノ君子頗ル多シ、然レトモ邑内ハ清潔ニシテ、郭外ハ土地肥饒景色爽快ナリ、

カンターベリーハ倫敦ト佛蘭西通船ノ外港ニシテ、倫敦外ノアルモノトナリ、間ニアリテ、旅客多ク輻湊ス、故ニ大ナル客館及

脚夫房數多アリ、倫敦ヲ隔ル五十六マイル、ドーブルヲ距ルコト十六マイルナリ、本寺ノ外、邑中ノ著明ナルモノ猶一所アリ、即チデソヨント稱スル逍遙場ナリ、デソヨントハドソヨソノ義ノ訛語ニシテ、往昔蓋シ此ニ牙城アリタルナラン、場中ハ樹蔭ニ一條大路ヲ通スルノミニシテ、餘ハ全ク草場ナリ、住民皆内ニ入ルヲ得ヘシ、抑モ此逍遙場ハアルドルマン、ゼームスシモンツ氏ノ所有ナリシガ、一千七百九十年ニ當リ住民ノ逍遙場トシテ永世寄附セラレタリ、人皆其雅量ニ服セサルハナカリキ、人口ハ一千八百三十一年ニ一万四千四百六十三人、一千八百四十年ハ一万五千四百二十二、一千八百五十一年ニハ一万八千三百九十八人ナリ、

ヨルクハ、ヨルクシャーノ首邑、ヨルク大寺區ノ本部ニシテ、王國中第二等ニ位スル高貴ナル都府ナリ、ゴオスアウスニ河ノ合流ニ濱スル沃野ヲ占メ、人口ハ一千八百三十一年ニ二万五千三百五十九人、一千八百四十一年ニ三万〇百五十二人、一千八百五十一年ニハ四万〇三百五十九人ナリ、ヨルクノ邑ヲ成セシハ、何時ニアリヤ詳カナラスト雖モ、羅馬人ノ開創セシ都府ニシテ、羅馬都人カ属地トシテ之ヲ占有セシハ明ナリ、而

シテ、アドリヤンセブリニス及諸帝之ニ都シ、セブリニスハ二百年ニ當リ、此都府ニ於テ死シタリ、諸耳曼人侵入ノ時ハ、此地廣大繁華ノ都府ニシテ、爾後數百年ハ依然タリシガ、今日ニ至リテハ、只僅ニ郡ノ首邑本寺ノ邑タルニ過キサルノミ、乃チ一郡一寺區ノ官員僧徒之ニ住シ、必要及不要ノ事物ヲ以テ、僅ニ接近ノ野村ニ散布スル中部トナリタリ、

ヨルクニ郭門四アリ、由テ以テ出入ス、亦別ニ由テ入ルヘキ鐵道アリ、而シテ橋六、本寺(ヨルク、ミンスタート名ツク)一寺院二十二、及許多ノ異教人ノ禮拜所大法院郡廳其他ノ公館アリ、其中最モ非凡ナルモノハ本寺ナリ、ゴシツク式ノ壯麗ナル建築ニシテ、長五百二十四フット半、十字形堂ノ幅二百二十二フット、本堂ノ高九十九フット、塔ノ高二百三十三フット、此建築ハ一千二百二十七年ニ起リ、一千三百七十七年ニ至リテ工ヲ竣ヘタリ、寺中ノ東窓ハ、玻璃板二百枚ヲ以テ作り、上帝神聖人及聖經上ノ故事ヲ像リテ之ヲ彩色セリ、其本堂ト奏歌房トヲ間隔スル戸扉ハ、木造ニシテ彫刻精美ヲ盡セリ、共ニ碧觀賞スルニ堪ヘタリ、法教師會館モ亦觀ルヘキノ建築ナリ、八面八方形ニシテ、直徑六十三フット高六十八フットアリ、ヨルクヨンス

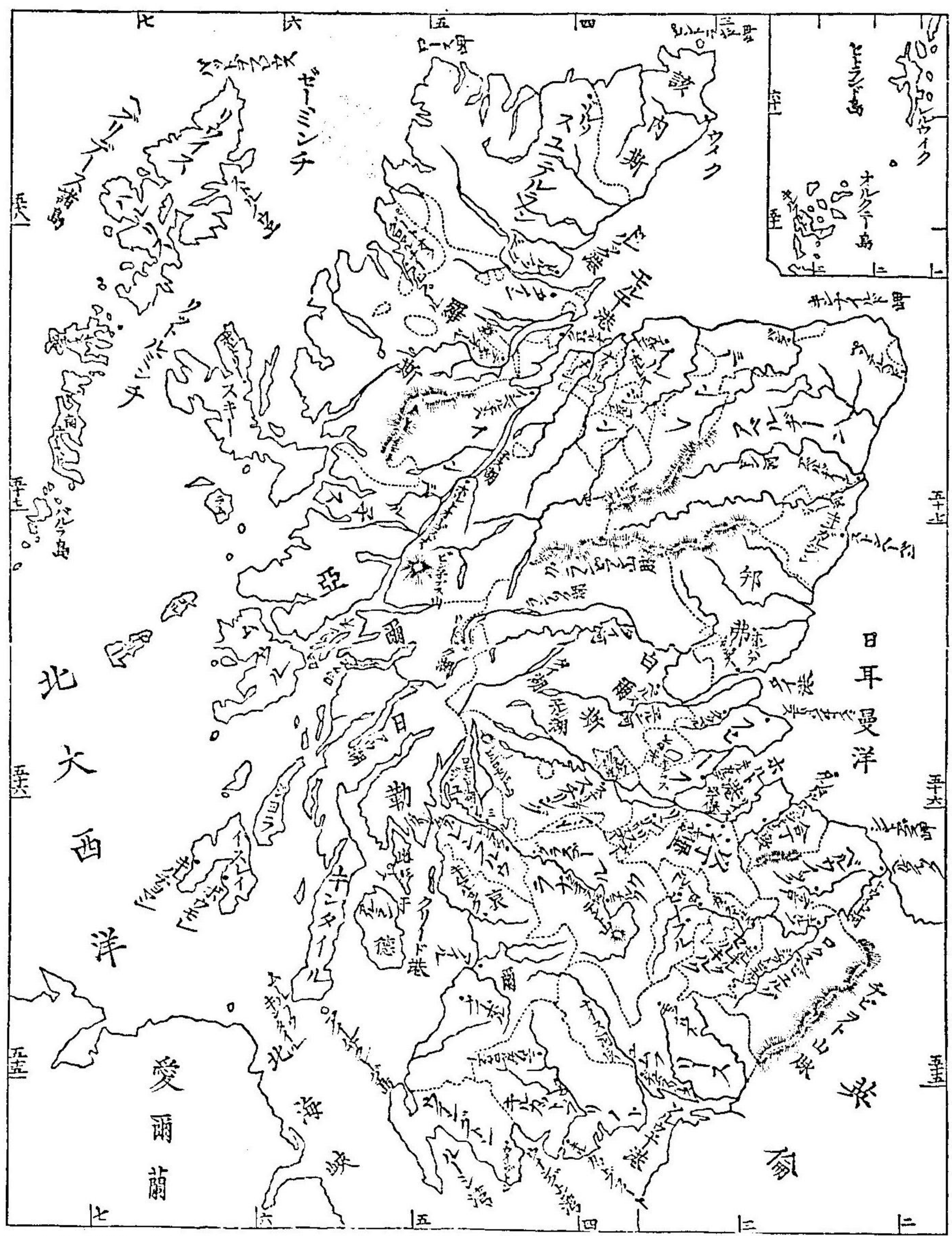
タ、三十年内ニ火災ニ遭フコト二回ニ及ベリ第一回ニハ奏歌房ノ木細工ヲ損害シ、第二回ニハ一小塔ノ内部及本堂ノ屋脊ヲ損害シタリ、然レトモ今皆全ク補理シテ壯麗故ノ如シ、

○アウス、河ハ百二十噸ノ船ヲ航スヘシ、故ニヨルクハ一時緊要ナル貿易場トナリタリ、小製造所ハ今猶處々ニ之ヲ見ル、ウナンチニスターハハンブシャーノ大古邑ニシテ、倫敦ヲ隔ル一六十二マイル、沃饒ナル草原ニアリ、一小河アリ、原中ヲ貫流シテソトサンプトン海ニ注シ、之ヲイツサント名ツク、其邑ヲ成セシハ紀元前ニアリ、丁抹撒遜諸耳曼朝ノ時ハ、著特ノ都府トナリ、亞爾弗勒的及加拿の功名ヲ耀ヤカシタル古戰場ニシテ、此ニ王及許多ノ王子公侯高僧等ノ墳墓アリ、而シテヌアルト朝ノ滅亡ニ及フマテハ、諸王之ニ都シ、其宮殿ハ今兵營トナリテ現存スエドワルド第三世ノ治世一千三百六十六年ニ高名ナルウイックハムノ維廉大教長トナリシ以後ハ大寺區ノ本部トナリタリ、維廉大ニ本寺ヲ修廣改造シ、又少年教育ノ爲メニ書院ヲ設立セシ以後、種々ノ變故ニ遭遇シタリト雖モ、近來復修補シテ大英國ノ寺院中最モ壯麗ナルモノ、一トナレリ

教育シテ大寺院ニ入ルノ預備ヲ爲サシムル所ナリ、イツキンノ下凡ソ一マイル許ニ、ボスピタル、オフ、セントクロスト稱スル施濟館アリ、亦古建築ノ珍重スヘキモノナリ、是レ一千一百三十六年ニスタッフエン王ノ兄弟ウナンチニスターノ卑沙ナルヘンリッドプロアノ創立ニ係ハリ、中古代ノ建築ニシテ此類ノ英倫ニ存スル者ノ中最完全ナルモノナリ、而シテ館内今現ニ窮老十三名ヲ教育ス、然ルニ往年歲入適用ノ方ヲ錯リシヲ仁者深ク以テ憾トセリ、ウナンチニスターノ街衢ハ皆舊ニ仍リ、其改良セシモノハ甚稀ナリ、近時倫敦及ソトサンプトン鐵道ノステーショントナリシヲ以テ、少シク前日ニ異ナルアルヲ覺ユ、人口ハ一千八百三十一年ニ九千二百十二人、一千八百四十一年ハ九千三百七十八人、一千八百五十一年ニハ一萬三千七百〇九人トナリタリ、

久保吉人 校

英倫及威爾斯地誌 畢



蘇格蘭地誌

蘇格蘭地誌
須川賢久譯

蘇格蘭

蘇格蘭ハ大貌利鯨合衆部
ノ一ニシテ其北部ヲ領シ域
内狭小ニシテ沃野甚少シ北
緯五十四度三十八分ヨリ
起テ五十八度四十分ニ至
リ經度線成偏西一度四十
六分ヨリ起テ六度十四分
ニ至リ又希比利斯群島ヲ
算入スレハ八度卅五分ニ
至ル故ニ西北ハ大西洋ニ
濱シ東ハ日耳曼洋或ハ北
フニ面シ南ハ英倫スロー
ウエー海及ヒ愛爾蘭海ノ
一部ニ界ス沿岸地形凸凹
鋸齒ノ如ク或ハ狹長ノ半

島海中ニ突出シ或ハ海灣深ク内地ニ澳人シ或ハ巖岨ノ海角處々ニ突出セリ○此國最長ノ處南方マイル、オフ、ガルローウエーヨリ北方ジョントヲ算シ約略二百八十里幅同一ナラスノ最廣ノ處東方亞比爾州ノピョカンチスヨリ西方羅斯州ノ極端ニ至ルノ間大約百四十六里最狹ノ處ホルト灣ヨリシリッド灣ニ達スルノ間大畧三十里餘アリ○其表面ハ島嶼ヲ合シテ面積三萬一千三百二十四方里坪數二千萬畝一畝ハ我四段アリ

地勢

此國ハ山脈丘陵多キ地方ト稱スレハ其中部及南部ハ差々平坦ニ屬ス故ニ通常之ヲ大別シ高地及低地ノ兩部トス亞比敦府ヨリ哥斯哥府ニ一線ヲ畫シ之ヲ兩部ノ境界トス高地ハ概テ山岳重疊巒峯起伏シ河流ハ布ヲ敷タルカ如シ又急流澗間ヲ奔下シ處々ニ深林湖水沼澤アリテ山水ノ眺望頗ル多シ低地ハ高地ニ比スレハ高峻ナラサレハ尙數多ノ山脈連亘セリ○又此國ヲ細別スレハ北部中部南部ノ三地方ニ區分シ得可シ此地方ノ境界ハ自然ニ二箇ノ凹處ヲ爲セリ其一ハ西岸マイルノ海峽ヨリ斜ニ東北ニ馳セモルエー灣ニ至ル之ヲグレンモール即チ大豁谷ト名ク蓋シ此凹處ハカレドニヤン溝渠ノ線路ナリ其二ハホル

ト灣ヨリシリッド灣ニ至ルノ凹處ナリ且大豁谷ノ北及西部ノ地方ハ大概海面ヲ抜クヲ五十丈乃至百五十丈ノ高原ニシテ高峰少カラス就中著名ノ者ハベンモール 高三百三十三丈、ベンウキス 二百七十七丈、ベンアトー 四百一十丈等ナリ○此地方ハ一般寒瘠荒蕪ニ屬シ平坦ノ地ハ東岸シロマルチー灣ノ周邊ノミヨシ其廣凡全土ノ廿分ノ一ニ居ル又該内斯州ノ部内ハ高低不齊ナル平原ナリ中部ハ大豁谷トホルト灣ヨリシリッド灣ニ至ル境線トノ中間ニ在ル地方コングランピアノ山脈連亘セリ此山脈ハ東岸亞比爾州ヨリ河ノ正南ヨリ起リ蜿蜒西走ノ西岸グレンモールノ南端ニ至ル其間處々高峯アリ就中最高ノ者ハ西端ノベンチー 高サ四百四十四丈六尺、及シ河源ノ近傍ニ登ユルベン、ミョイク、シロ、イ、イ、九丈六尺ナリ此山脈ハ中央ヨリ兩派ニ岐レ一ハ北方白爾斯亞爾日勒當巴爾敦ノ三州ヲ貫キテ南方ニ赴ケリベンチー 三百十九丈、等ハ皆此支脈ノ高峯ナリ○クランピアノ大山脈ハ東方蘇格蘭中最大ノ平地タリストラトモールノ長キ豁谷ニ界シ北方スナリグノ海灣ヨリ東岸ストオン、ハーヘンニ

至キ其長サ八十里幅同一ナラスノ廣キハ十六里狹キハ一里ナリ又ストラトモール豁谷ノ東ニ丘陵ノ二脈アリ一ハシドラウヒトルコノタイ灣ノ北ニ蔓延シ一ハオキル、ヒールコノ(最高ノ處二百三十五丈九尺)ホルト灣トタイ灣トノ中間ニ連亘セリ

蘇格蘭ノ第三區即南部モ亦山脈蜿蜒スレトモ其形狀北部ノ高地ト異ナリ多クハ圓形ノ丘陵ニシテ、草木鬱茂シ其色青々トシ此地方最高ノ處ヨリ水脈兩派ニ分レ一ハクリード及トウイードノ兩河ニ注ギ一ハスローウエー灣ニ入ルグリード河源ノ近傍ニ登ユルローツルス山ハ其高二百五十二丈餘アリオツプル、トウイード州ノプロアドロー山ハ直立二百七十四丈餘ヲ達ス此山脈ハ東方英倫ト蘇格蘭トノ境界ヲ爲ス所ナリチエヴィオド山ト連接セリ其他此三區中ニ蔓延スルモノハシント、アベス、ヘットニ窮マル所ノ東方ノランメル、ミョイル山ナリ蘇格蘭ニハ大平原ハ稱ス可キ者ナシト雖モ山脈ノ中間ニ低田或ハ大谷或ハ低キ牧場或ハ山谷ト稱シテ人ノ能ク認知セル廣大ノ豁谷數多アリ此豁谷中專ラ穀類ヲ産スルニ因リ恰モ國ノ穀倉ノ如シ且此豁谷中主眼ノモノハ既ニ記載シタルストラトモールノ大豁谷、クノ河北岸ゴーリ、低田、イレノ河岸ノ大

豁谷、スチルリグ及ヒハルキルノ低田イデン河邊ヒーフ豁谷、シリデスマル、タイチ河ノ豁谷、メルス、ラフ、ベルウッキ等ナリ此諸耕地ハ其廣僅ニ全土ノ五分ノ一許ニシテ地勢ハ偏シ海岸ニ向テ傾下セリ且此地方中稍々峻峻ノ丘陵ハ大概牛馬羊ノ牧場ナリ又往時此地方ハ林木鬱茂シ其過半ヲ覆掩シタリシカ漸々樹木減少ノ見今ハ唯縉紳家邸宅ノ近傍ニ繁茂スルノミ

地質

蘇格蘭ノ岩層ハ第一層岩ヨリ起リ僅ニ不詳ノ地層ヲ除去スレハ直ニ新赤色砂石ノ上ニ在ル石炭層ニ達ス之ヲ此國成層岩ノ終トス○高地ノ構成ハ第一層岩ノ適例ニシテ花崗石綠石其他古キ火成岩ノ混溶セルニ因リ屈曲破碎シタル不規則ノ層岩ナリ又トウ、イード河邊ノ平地及スローウエー灣沿岸ニ現出スル第二層岩ヲ除クノ外蘇格蘭南部ノ山嶽ハ皆第一層岩ナリ又第二層岩即古キ赤色ノ砂石炭素質灰石石炭層綠石柱形石等ハ帶狀ヲ爲シ此國ノ中部ニ連亘セリ此岩石ノ一帯ハ北方ストオン、ハーヘンヨリシリッド河口ニ至ルノ一線ヲ界トシ南ハジョンバールヨリ哀爾州ノシルバンニ至ルノ一線ヲ界トス故ニ此中部ヨリ石炭灰石鉄石ヲ産シ卅年來國ノ貿易上ニ益ヲ爲スヲ甚多シ

蘇格蘭ニ産スル主眼ノ礦物ハ最良ノ花崗石即亞比爾頓及給爾
 加德比里至ヨリ産スルモノ是ナリ大理石ハアッシュントニ産シ
 板石ハバルラヒュルス等ニ産シ灰石ハ殆ント各州ニ産ス最良
 質ノ建築用石類ハハイフ及中部ロゼアンニ産スル者トス石炭
 ハハイフ中部ロゼアン、リンライトゴウ、スナルリング、ラナル
 ク、アイル等ノ曠野ヨリ産シ鎮石モ亦此諸曠野中ヨリ産スレ
 此ラナルク及ハイフニ産スル者最多シ鉛ハローザル山脈ヨリ
 産シ此鉛中ニ含メル銀分ヲ陶冶シテ銀ヲ得ルト云フスロンダ
 至重土ニ似タ
 イン
 白色ノ土
 ハニールヨールニ産シ安質母ニハニールシ
 一ルニ産シ明礬ハカンブアシー近傍ノ石炭層ヨリ産出スルコト
 極メテ多シ其他瓦及鋪磚ヲ製スル粘土及石榴石、水晶、瑪瑙ノ
 如キ數種ノ寶石ヲ産出ス

河海

既ニ示ス如ク此國ハ海灣、海峽、極テ數多ニシテ沿岸銀窟
 ノ狀ヲ爲セリ○東岸ニテ特著ノモノハドルナク、海灣内極テク
 ロマルチー灣、灣内甚深クシテ殆ント陸地ニモルレー灣深ク内
 入シカランドニヤン溝渠、タイ灣、シオン、シ、大船ニ航シテ往
 ニ因テ大西洋ニ通ス、來スベク小船ニテハ、ニ、往
 シ、ハ、ト、灣、此、灣、内、地、ニ、入、ス、ル、コ、ト、五、十、里、ニ、シ、テ、其、間、處、々
 シ、ハ、ル、ト、灣、及、數、港、ア、リ、大、船、ニ、テ、ア、ル、ロ、ア、ニ、至、リ、小、船、ニ

船舶ノ患多シ又千八百五十一年ノ人口調査ニ據ルコ二百四十
 二島ノ中百四十一島ハ住人ナシト云フ○東岸ハホルト灣中島
 嶼ヲ除クノ外島嶼ト稱ス可キモノナシ其主眼ノモノハインチ
 コルム、インチキット、メニ、ノ三島ナリインチキット及メニ
 一ノ二島ハ燈臺ノ設アルニ因リテ頗ル著名ニ屬ス又此灣口ニ
 パスト名ツクシル巖巖アリ此巖ハ柱形石ノ大塊ニシテ海面ヲ拔
 ク丁直立四丈景色極テ奇ナリ巖上纜ニ羊ヲ牧スヘキ小地アリ
 テ鈍鵝ハ屢々茲ニ往來セリ又ビニードン岬ノ東方十二里許ニ
 ビニ、巖ト名ツクシル危險ノ岩礁アリ其長サ四百二十五間幅百五
 十間許滿潮ニ至レハ全岩水中ニ没ス千八百十年イジ、ストオ
 ン燈臺、英吉利海峽ノ式ニ倣テ茲ニ燈臺ヲ設ク蓋シ其高サ滿潮
 時ニ方リテ海面ヲ越シテ九丈ナリ

西岸ノ島嶼ヲ大別シテ三群トス即シリード灣群島内部希比利
 的群島、スカイ島及ムール島ノ如ク、外部希比利的群島、ミンク
 的群島、本土ニ接スルモノヲ云フ、外部希比利的群島、ミンク
 本土ニ遠キ、是ナリ○シリード灣群島ハ、ト、島、長、サ、十、八、里、幅、
 モ、ノ、ヲ、云、フ、高、峻、凸、凹、ナ、レ、ト、モ、南、部、ハ、ア、ル、ラ、島、周、形、楕、圓、ニ、シ、テ、長、サ、十、八、里、
 高、峻、凸、凹、ナ、レ、ト、モ、南、部、ハ、ア、ル、ラ、島、周、形、楕、圓、ニ、シ、テ、長、サ、十、八、里、
 平、坦、ニ、シ、テ、氣、候、温、和、ナ、リ、幅、十、二、里、許、高、サ、三、百、丈、許、ニ、
 シ、テ、濛、木、ノ、生、茂、セ、ル、丘、陵、ヨ、リ、成、ル、大、小、キ、ン、ブ、レ、ー、二、島、ア、イ、ル、サ、カ、レ、ー、
 此、島、ハ、英、州、ノ、海、洋、ヲ、距、ル、十、五、里、周、圍、二、里、許、海、面、
 ナ、拔、ク、一、百、丈、ニ、シ、テ、山、羊、及、セ、ー、プ、ル、ノ、産、ス、

蘇格蘭地誌

テスナルリ
 ングニ遠ス
 トン、澳、リ、ー、シ、澳、ク、リ、ー、ド、灣、此、灣、ハ、景、色、秀、美、コ、シ、テ、大、船、ニ、航、
 ノ、格、勒、斯、高、橋、蓋、シ、此、灣、ノ、北、方、ハ、土、俗、ノ、補、及、海、峽、ト、稱、ス、ル、小、灣、
 ニ、達、ス、ベ、シ、
 處々ニ澳入シ其數甚多シテ其形狀及大小ヲ詳ニセント欲ス
 レハ地圖ヲ精密ニ覽閱スルヲ要ス
 海角即國俗ノ岬ト稱スルモノ並ニ岬ト稱スルモノ數多アリ其
 中特著ノモノハ北方ニテロート岬、マウンテット岬、マウンカン
 スピー岬○東方ニテタルビット岬トロッア岬、キンナイルド岬
 ビニカン岬、アイトン岬、ハイフ岬、セント、ア、岬○南方ニテッ
 ーヅル岬、ビニロロ岬、ガルローウ、ニ、岬○西方ニテコロスオ
 ー、岬、キン、ト、イル、岬、オ、イ、岬、ライ、ン、ス、岬、アル、ド、ナ、ミ、ニ、ル、カ、ン、岬
 ス、ト、イル、岬、又、スカイ島ノアイルド岬、ル、イ、ス、島、ノ、バル、ラ、岬、及
 ブ、ツ、ト、岬、特、ニ、希、比、利、的、群、島、南、北、端、ノ、兩、岬、舌、蘭、群、島、南、端、ノ、ソ、
 ン、ブ、ロ、ー、岬、ナ、リ、又、此、等、ノ、海、角、ハ、多、ク、燈、臺、ノ、設、ア、リ、テ、航、海、者、ノ
 最、注、意、ス、ヘ、キ、地、ナ、リ、
 蘇格蘭ニ接スル島嶼及巖礁ハ此國ニ天然ノ景色ヲ添ヘテ頗ル
 廣闊ナレトモ其國ヲ利スルコト廣潤ニ準スレハ甚少シ此諸島
 嶼ハ不毛ノ邱陵多ク其海岸ハ巖巖絶壁峭立シテ海風ノ爲メニ

リ○内部希比利的群島中主眼ノモノハスカイ、リ、ム、ダ、イ、リ
 ー、ア、イ、オ、ナ、ス、ダ、ッ、ハ、ア、以、ヒ、亞、爾、日、
 州、ニ、屬、ス、ナ、リ、○外部希比利的群島
 ウ、キ、ス、ト、バル、ラ、等、コ、シ、テ、全、島、合、セ、テ、長、サ、百、四、十、里、許、皆、地、勢
 凹凸荒蕪ニシテ多クハ蘚苔ヲ生スルノミ、又洋中ニ突出シタル
 險峻ノ岩礁アリ之ヲスキルリー、ポールト名ツク滿潮ニ至レ
 ハ全岩水中ニ没シテ觀ル可ラスト雖モ現今ハ此岩上ニ燈臺ヲ
 築キテ大西洋ノ狂瀾怒濤中ニ屹峙セリ
 北岸ノ群島ヲ分チテ二トス一ヲオルクニ群島ト云ヒ一ヲ舌蘭
 群島ト云フオルクニ群島ハマントランド灣ヲ隔テ、本土ト相
 對ス此群島ハストロマ島、スキルリス島其他許多巖礁ノ小島
 ナリ○舌蘭群島ハ直徑四十八里ノ海峽ヲ隔テ、オルクニ群島
 ト相對ス其中間ニ在ルモノヲハイル島ト云フ此群島ハ總計大
 凡六十七島其中四十島ハ居人ナク其他ノモノハ土地頗ル膏腴
 ナリ全島合セテ廣サ二十八萬一千六百畝、前、
 計一百個許過半住人ナシ全島合セテ廣サ五十六萬二千畝許地
 勢凸凹荒蕪ニシテ氣候ハ健康ニ害アリ
 國內ニ湖水多ク或ハ山頂ニ在リ或ハ谿谷ニ在リテ其水色皆清

登鏡面ノ如ク風景頗ル美ナリ○南部ハ大小湖共ニ甚ダ少クシ
 タロレ湖キン湖クリー湖ズーン湖セント、マレー湖ヲ主眼ト
 ス○中部ハ南部ニ比スレハ湖水更ニ少クシテキンローズノレ
 ヴィン湖ヲ最大トス北部即高地ハ湖水多クシテ皆廣大ナリロ
 モント湖ノ如キハ當巴爾敦州トス德爾零州トノ境界ヲ爲ス此
 水ヴィン河ニ入り流レテクリー湖ニ注ク國中第一ノ大湖ニ
 シテ長サ二十四里幅同一ナラス廣キハ七里半狹キハ一里深サ
 一丈乃至八丈アリ亞爾日勒州ノ湖ハアウ、キ、リ、ド、チ等ナリ湖面
 皆大ナレトモ風景美ナラス音威爾內斯州ノ湖ハチス、ラ、グ、ガ
 ン、イ、リ、ン、ト、アルカイグ、キ、イ、オ、イ、グ、シ、ル、等ナリ羅斯州ノ
 湖ハマリ、ハン、ニ、ック等ナリ蘇塞爾蘭州ノ湖ハシン、ナ、ウ、イ
 ル、ボ、イ、フ等ナリ白爾斯州ノ湖ハ景色絶佳ナルカ爲メニ著名
 ニシテ或ハ丘陵湖水ニ枕シ或ハ瀑布湖中ニ奔下シ或ハ深林鬱
 茂シテ綠葉湖面ニ掩映シ其眺望他ニ比類ナシト云フ其主眼ナ
 ルモノハカウ、ト、リ、ン、湖、ヴィ、ン、湖、イ、レ、ン、湖、タ、ン、ノ、ック、湖
 ナ、ン、メ、ル、湖、ガ、ル、レ、湖等ナリ
 蘇格蘭ハ山嶽多クシテ地勢平坦ナラセラルニ因リ河流ハ英倫ニ
 比スレハ大ニ其趣ヲ異ニセリ此國ノ河流ハ英倫ノ如ク廣潤平

坦ノ豁谷ヲ通過ス可キ緩流ニ非ス皆源ヲ高山ニ發シ深淵ヲ奔
 下セル急流ニシテ處處々ニ瀑布ヲ爲ス故ニ數河ヲ除クノ外舟楫
 相通スルモノナシ○東部ニテ主眼ノ河流ハヒンド、ホルン、ス
 バイノ兩河ナリ共ニ源ヲグランビアン山脈ノ北部ニ發シ極テ
 急流ニシテ突然汎濫ノ患多シド、ン、及、チ、ノ、兩河モ亦源ヲグ
 ラ、ン、ビ、ア、ン、山脈ニ發スレトモ共ニ舟楫相通セリタイ河ハ國中ノ
 最大河ニシテ數多ノ支流アリ舟楫ノ便ニテペルト府ニ達スハ
 シホルト河ハチ、イ、ト、チ、ホ、ン等ノ支流アリテ舟楫相通シ七十
 噸一トンハ我ニ百七十 船舶ニテスナルリングニ至ル可シトウ
 二貫三百八十四錢
 イ、ド、河ハ數多ノ支流アレトモ舟楫通セス○西部ニテ有名ナ
 ル河流ハ數多ノ支流ヲ有スルクリ、ド、ノ、一河ナリ
 氣候
 總テ蘇格蘭ノ氣候ハ英倫ニ比スレハ差々温和ナラス是レ國ノ
 諸部多クハ海ニ近接シ且海灣少カラシテ或ハ深ク内地ニ澳
 入スルモノアルコト因リ緯度ニ比スレハ差々寒冷ニ屬スルヲ以
 テナリ○歐中海邊諸部周歲ノ溫度ヲ計リ之ヲ平均スルニア
 ー、レ、ン、ヘ、イ、ト、氏ノ寒暖計ニテ大凡四十六度半ナリ首府以丁堡
 ハ海面ヲ拔クコト三十丈乃至四十丈ノ地ニシテ周歲平均ノ溫

度四十七度八分ナリ之ヲ此國ノ南部内地一般ノ溫度トス但シ
 冬月最寒ノ平均ハ三十八度三分酷暑ノ平均ハ五十九度四分ナ
 リ○蘇格蘭ハ雨ノ降注スルコト頗ル多シト雖モ地方ニ從テ大
 ニ差違アリ東岸ハ二十二寸乃至二十八寸西岸及希比利斯群島
 ハ三十寸乃至四十四寸ナリ故ニ以テ堡ニテ降雨ノ平均ハ二十
 三寸半哥羅斯哥ハ大凡二十九寸六分五厘ナリ○八月九月十月
 ノ間ハ霖雨常ニ降注シ濕氣極テ深キ候トス又四五月ヨリ六月
 ノ半ニ至ルマデハ寒冷骨ニ砭スル東風多ク特ニ東方ノ沿岸ハ
 烈風屢吹起リ此兩季ヲ周歲中ノ最モ惡シキ時トス又此國ノ
 氣候ハ英倫ニ比スレハ寒冷ニシテ多ク陰濕ヲ帶フ然レトモ寒
 暑共ニ英倫及佛蘭西ノ如ク烈シカラズ以テ堡ニテフ、ハ、ー、レ、ン
 ー、ド、氏ノ寒暖計二十五度以下ニ降ルコト稀ニシテ六十五度以
 上ニ昇ルコト甚少シ故ニ周歲溫度ノ平均ハ四十五度ヨリ四十
 七度ニ至ル夏間ハ氣候不順ニシテ往々健康ニ適セサレトモ冬間
 ハ之ニ反シ緯度ニ比スレハ嚴寒稀ニシテ爽快ノ日頗ル多シ○
 蘇格蘭ノ氣候ハ英倫ニ比スレハ健康ニ害アラサルコトハ記錄
 課長中ノ報告中ニ載スル死名表ニ因テ明ナリ○左ノ表ハ千八
 百五十六年一月ヨリ十二月ニ至ル迄蘇格蘭全國死者ノ數平均

ノ溫度降雨ノ量陰濕ノ度ヲ示スモノナリ

月名	死者員數	溫 度			降 雨	
		平均	每月	每日	日數	降雨
一月	五四九九	三四、一二七、一	七、三	一三、二	三八、八	
二月	五一八九	三九、六二九、〇	八、八	一三、三	三〇、八	
三月	五三三五	三九、四三三、一	一三、二	四、〇	二六、七	
四月	五一九三	四四、三三一、八	一三、三	一三、二	四四、七	
五月	五〇〇八	四六、七四四、八	一四、二	一三、二	六二、七	
六月	四四四三	五三、三三三、七	一四、四	一八、三	七一、七	
七月	四四一八	五六、四三六、四	一六、七	一五、二	五五、七	
八月	四一九九	五七、一四〇、七	一四、一	一四、三	四六、八	
九月	四二四七	五〇、九二九、六	一三、二	一七、四	六四、八	
十月	四三四二	四八、八二七、〇	一〇、九	一一、一	四三、九	
十一月	四五七九	三九、七七三、四	一〇、〇	一三、二	一一、二	
十二月	六〇〇四	三七、九四〇、八	九、三	一六、四	〇九、八	
千八百五十六年	五八四五六	四五、七三二、九	一一、一	一六、〇	三三、〇	
蘇格蘭ノ動物及植物ヲ概論スルニ其種類ハ英倫ト同一ナレド					八二	